

次期総合計画策定に向けたアンケート調査について

■ アンケート調査の目的

総合計画の策定にあたり、日常生活の満足度や行政ニーズなど、今後の一関市のまちづくりに対する市民の意向を広く把握し、計画策定及び今後の市政運営に反映させる。

また、人口ビジョンの策定にあたり、市民の結婚・出産・子育てや移住に関する意識、希望等を把握し、人口の将来展望に反映させる。

■ アンケート項目設定の基本的な考え方

- ・ 市民意向を比較検討するため、前回のアンケート項目を基本として、社会経済情勢の変化や課題等を加味しながら設定する。
- ・ 他計画策定時の実態調査において、総合計画のアンケートを基にしているものについて調査（R6.4）し、反映する。

1 アンケート対象者等の推移

H17年度		H23年度		H26年度（総合戦略H27）		R1年度	
アンケート対象	回収率	アンケート対象	回収率	アンケート対象	回収率	アンケート対象	回収率
市民アンケート (18歳以上、4,500人)	40.5%	市民アンケート (18歳以上、4,500人)	36.9%	市民アンケート (18歳以上、4,500人)	37.9%	市民アンケート (18歳以上、4,500人)	36.3%
中高生アンケート (中3・高2、300人)	96.0%	中高生アンケート (中3・高2、900人)	99.6%	中高生アンケート (中3・高2、900人)	99.7%	中高生アンケート (中3・高2、900人)	100.0%
企業アンケート (岩手県南・宮城県北企業、50社)	50.0%	企業アンケート (岩手県南・宮城県北企業、100社)	56.0%	企業アンケート (岩手県南・宮城県北企業、100社)	54.0%	企業アンケート (岩手県南・宮城県北企業、150社)	58.2%
通勤者アンケート (市外から市内の企業へ通勤している方、100人)	75.0%			結婚・出生・子育てに関するアンケート (18～49歳、1,900人)	29.7%	結婚・出生・子育てに関するアンケート (20～39歳、1,500人)	28.1%
出身者アンケート (首都圏等在住市内出身者、100人)	49.0%			転入者アンケート (18～49歳転入者、790人)	26.6%	転入者アンケート (18～49歳転入者、500人)	23.2%
				転出者アンケート (18～49歳転出者、264人)	28.4%	転出者アンケート (18～49歳転出者、500人)	20.1%

2 アンケート項目の推移 別紙参考資料1～6のとおり

3 前回（R1年度）のアンケート調査結果 別紙参考資料7、8のとおり

アンケート項目の推移（市民アンケート）

【参考資料№1】
令和5年度第3回総合計画審議会
令和6年3月15日(金)

H17	H23	H26	R1
<p>皆さんの回答を統計的に整理するため、あなた自身のことについてお聞きします。</p> <p>性別 年齢 職業 一関に住み始めたのは お住まいの地域</p>	<p>皆さんの回答を統計的に整理するため、あなた自身のことについてお聞きします。</p> <p>性別 年齢 職業 お住まいの地域</p>	<p>皆さんの回答を統計的に整理するため、あなた自身のことについてお聞きします。</p> <p>性別 年齢 職業 お住まいの地域</p>	<p>問1 あなたの性別を教えてください。</p> <p>問2 あなたの年齢をお書きください。</p> <p>問3 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）</p> <p>問5 現在お住まいになられている地域を教えてください。（1つ選択）</p> <p>問6 あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。（1つ選択）</p>
<p>【問1-1】あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問1-2】それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問2】一関市内で、あなたが大切にしたいもの、残しておきたいもの、誇れるもの、自慢できるものは何ですか。可能な限り記入してください。</p>	<p>【問1-1】あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問1-2】それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問2】一関市内で、あなたが大切にしたいもの、残しておきたいもの、誇れるもの、自慢できるものは何ですか。</p>	<p>【問1-1】あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問1-2】それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問2】一関市で、あなたが大切にしたいもの、残しておきたいもの、誇れるもの、自慢できるものは何ですか。</p> <p>【問3】あなたがもつ一関市のイメージは何ですか。</p>	<p>問7 あなたは一関市の生活環境について、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。</p> <p>問8 問7で記載した1から29までの項目のうち、もっと充実してほしいものはどれですか。項目の番号をお選びください。（あてはまるもの5つまで選択）</p>
<p>【問3】あなたは、一関市の生活環境について、どのように感じていますか。次の1)～22)の項目それぞれについて、右の1（満足）～4（不満）の中から当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。</p> <p>また、今後もっと充実してほしい、もっとよくなつてほしいと思う項目を、1)～22)の中から5項目まで選び、その項目の右欄に○をつけてください。</p>	<p>【問3】あなたは、一関市の生活環境について、どのように感じていますか。次の1)～23)の項目それぞれについて、右の1（満足）～4（不満）の中から当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。</p> <p>また、今後もっと充実してほしい、もっと良くなつてほしいと思う項目を、1)～23)の中から5項目まで選び、その項目の右欄に○をつけてください。</p>	<p>【問4】あなたは、一関市の生活環境について、どのように感じていますか。次の1)～25)の項目それぞれについて、右の1（満足）～4（不満）の中から当てはまるものを1つずつ選び、番号に○をつけてください。</p> <p>また、今後もっと充実してほしい、もっと良くなつてほしいと思う項目を、1)～25)の中から5項目まで選び、その項目の右欄に○をつけてください。</p>	<p>問7 あなたは一関市の生活環境について、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。</p> <p>問8 問7で記載した1から29までの項目のうち、もっと充実してほしいものはどれですか。項目の番号をお選びください。（あてはまるもの5つまで選択）</p>
<p>【問4】少子化が進んでいます。その要因として何が考えられますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。</p>	<p>【問4】少子化が進んでいます。その要因として何が考えられますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。</p>	<p>【問5】少子化が進んでいます。その要因として何が考えられますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけてください。</p>	<p>問7 問7で記載した1から29までの項目のうち、もっと充実してほしいものはどれですか。項目の番号をお選びください。（あてはまるもの5つまで選択）</p>

H17	H23	H26	R1
<p>[問5] 青少年の非行や犯罪、いじめ、働かない若者などが大きな社会問題となっています。子供たちを心豊かな人に育てるため、どのようなことに力を入れるべきでしょうか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>			
<p>[問6] 高齢になって寝たきりになった場合、あなたは、できることなら誰に介護されるのを望みますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>		<p>[問6] 自治体や企業は少子化対策として何に力を入れるべきだと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	
			<p>問9 市からの情報は主に何で入手していますか。(あてはまるもの3つまで選択)</p>
			<p>問11 市からの情報は主にどのようなものが必要とされていますか。(あてはまるもの3つまで選択)</p>
			<p>問13 幅広い年齢層に対して生涯学習・スポーツへの参加を推進するためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)</p>
			<p>問15 高齢化社会が進行する中であなたが不安に思っていること、困っていることは何ですか。(あてはまるものすべて選択)</p>
<p>[問9] 地球温暖化が深刻な環境問題となっています。温暖化を防止するために行政や住民、事業所では、どんな取り組みを進めることが必要だと思いますか。とくに、重要だと思われるものを次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問5] 地球温暖化が深刻な環境問題となっています。温暖化を防止するために行政や住民、事業所では、どんな取り組みを進めることが必要だと思いますか。とくに、重要だと思われるものを次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問7] 地球温暖化が深刻な環境問題となっています。温暖化を防止するために行政や住民、事業所では、どんな取り組みを進めることが必要だと思いますか。特に、重要だと思われるものを次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問17 地球温暖化が深刻な環境問題となっています。温暖化を防止するために行政や市民、事業所ではどのような取り組みを進めることが必要だと思いますか。特に重要だと思われるものをお選びください。(あてはまるもの3つまで選択)</p>
<p>[問14] 現在、働いている方にうかがいます。あなたの職場は働きやすい環境にあると思いますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問6] あなたは、働いている環境に不満や悩みがありますか。次の中から当てはまるものを選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問8] あなたは、働いている環境に不満や悩みがありますか。次の中から当てはまるものを選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問19 あなたは働いている環境に不満や悩みがありますか。(あてはまるものすべて選択)</p>
<p>[問15] あなたは、働いている環境に不満や悩みがありますか。次の中からあてはまるものを選び、番号に○をつけて下さい。</p>			

H17	H23	H26	R1
<p>[問19] 商店街の活性化が課題となっています。市内の各地域の既存商店街が活性化するためには、どのようなことが必要でしょうか。とくに効果が期待されるとお考えのものを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問7] 市内の各地域の既存商店街が活性化するためには、どのようなことが必要でしょうか。特に効果が期待されるとお考えのものを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問8] 災害に強いまちづくりに向け、最も重要だと思われる取り組みを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問9] 市内の各地域の既存商店街が活性化するためには、どのようなことが必要でしょうか。特に効果が期待されるとお考えのものを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問10] 災害に強いまちづくりに向け、最も重要だと思われる取り組みを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問21 市内の各地域の既存商店街が活性化するためには、どのようなことが必要でしょうか。次の中から特に効果が期待されるものをお選びください。（あてはまるもの3つまで選択）</p> <p>問23 災害に強いまちづくりに向け、どのような取り組みを進めることが必要だと考えますか。特に重要だと思うものをお選びください。（あてはまるもの3つまで選択）</p>
<p>[問7-1] あなたは、地域での活動やボランティア活動について、どのような活動をなさっていますか。また、これから活動してみたいのとはどんな活動ですか。次の1)～16)のような活動のうち、現在、行っている活動をA欄、これから行いたい活動をB欄に、それぞれ○をつけて下さい。</p>	<p>[問9-1] あなたは、地域での活動やボランティア活動について、どのような活動をしていますか。また、これから活動してみたいのとはどんな活動ですか。次の1)～17)のような活動のうち、現在、行っている活動をA欄、これから行いたい活動をB欄に、それぞれ○をつけて下さい。</p>	<p>[問11-1] あなたは、地域での活動やボランティア活動について、どのような活動を行っていますか。また、これから活動してみたいのとはどんな活動のうち、現在、行っている活動をA欄、これから行いたい活動をB欄に、それぞれ○をつけて下さい。</p>	<p>問25 あなたは地域での活動やボランティア活動を行っていますか。（1つ選択）</p> <p>問26 問25で「1.行っている」または「2.行っていないがこれから行いたい」を選んだ方にかがいます。その地域での活動やボランティア活動はどのような活動ですか。また、これから活動してみたいのはどの活動ですか。それぞれお選びください。（あてはまるものすべて選択）</p>
<p>[問7-2] 何も活動をしていないのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問9-2] 何も活動をしていないのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問11-2] 何も活動をしていないのは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問28 問25で「3.行っていないし今後も行わない」を選んだ方にかがいます。何も活動をしていないのは、どのような理由からですか。（あてはまるもの3つまで選択）</p>
<p>[問8] 近隣関係の希薄化により、自治会運営だけでなく、子育てや防犯、高齢者福祉などさまざまな問題が生じています。あなたは普段、近所付き合いをどの程度されていますか。次の中からあてはまるものをすべて選び、番号に○をつけて下さい。</p>			
<p>[問10] 次にあげる1)～9)の場面において、あなたの身の回りでは男女平等になっていると思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけて下さい。また、そのように感じることがあれば記入してください。</p>	<p>[問10] あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問11] 次にあげる1)～9)の場面において、あなたの身の回りでは男女平等になっていると思いますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけて下さい。また、そのように感じることがあれば記入してください。</p>	<p>[問12] あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問13] 次にあげる1)～9)の場面において、あなたの身の回りでは男女平等になっていると思いますか。当てはまる番号に1つだけ○をつけて下さい。また、そのように感じることがあれば記入してください。</p>	<p>問30 あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。（1つ選択）</p> <p>問31 次にあげる各場面において、あなたの身の回りでは男女平等になっていると思いますか。（1つ選択）</p>

H17	H23	H26	R1
<p>[問11] 日本の社会において「男は仕事、女は家庭」という固定的な考え方がありますが、この考えについてあなたはどのように感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問12] あなたは結婚されていますか。共働きですか。</p>	<p>[問12] あなたは現在、結婚されていますか。共働きですか。</p>	<p>[問14] あなたは現在、結婚されていますか。共働きですか。</p>	<p>問32 あなたは現在、結婚されていますか。されている方は、共働きですか。（1つ選択）</p>
<p>[問13] 家庭での役割分担について、お聞きします。</p>	<p>[問13] 家庭での役割分担について、お聞きします。</p>	<p>[問15] 家庭での役割分担について、お聞きします。</p>	<p>問33 家庭での役割分担の理想についてうかがいます。次の項目の家事などの分担はどのような形が望ましいと思いますか。（1つ選択）</p> <p>問34 【★結婚されている方のみお答えください】家庭での役割分担の現状についてうかがいます。あなたの家庭では次の項目の家事などを主に誰が行っていますか。（1つ選択）</p>
<p>[問16] あなたは、「男女共同参画社会」を築いていくために、どんなことが重要だと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問14] あなたは、「男女共同参画社会」を築いていくために、どんなことが重要だと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問16] あなたは、「男女共同参画社会」を築いていくために、どんなことが重要だと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問35 あなたは、「男女共同参画社会」を築いていくために、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）</p>
			<p>問37 DV（ドメスティック・バイオレンス：配偶者やパートナーに対する身体的・心理的・経済的・性的暴力、社会的隔離）を防止するためにどのような支援があるか、知っているものをお選びください。（あてはまるものすべて選択）</p>
			<p>問38 児童虐待を防止するために、どのような取り組みを進めることが必要だと思いますか。特に重要だと思われるものをお選びください。（あてはまるもの3つまで選択）</p>
			<p>問40 LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー）、性的マイノリティ（同性が好きなお人や、自分の性に違和感を覚える人、性同一性障害の人など）に関することについてうかがいます。近年、多様な性への無理解が社会的課題となっており、多様な性への理解と配慮が求められています。LGBTという用語について、あてはまるものをお選びください。（1つ選択）</p>

H17	H23	H26	R1
<p>[問24] あなたは、一関市が仙台・盛岡間の中核都市としての機能を果たしていくために、どういう分野に力を入れていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問17] 一関市の農業振興のためには何が重要だとお考えですか。とくに効果が期待されるとお考えのものを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問18] 一関市の工業振興のためには何が重要だとお考えですか。とくに効果が期待されるとお考えのものを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問20-1] 一関市の観光振興のためには何が重要だとお考えですか。とくに効果が期待されるとお考えのものを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問21] あなたは、市政全般について、市民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問22] まちづくりに関する次の意見のうち、あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問15] 一関市が中東北（岩手県南から仙台北部までの地域）の拠点として発展していくために、どういう分野に力を入れていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問16] あなたは、市政全般について、市民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問17] まちづくりに関する次の意見のうち、あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問17] 国内の研究者グループが一関市を含む北上山地をI L C（国際リニアコアライダー）計画の国内候補地に決定しました。</p> <p>一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問18] 一関市が中東北（岩手県南から宮城県北までの地域）の拠点として発展していくために、どういう分野に力を入れていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問19] あなたは、市政全般について、市民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問20] まちづくりに関する次の意見のうち、あなたの考えに最も近いものを1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問41 問40で「1. 聞いたことがあり、意味も知っている」と答えた方にお聞きします。今後、多様な性への理解を進めるために何が必要だと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）</p> <p>問43 一関市を含む北上高地がI L C（国際リニアコアライダー）計画の国内候補地となっています。一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）</p> <p>問45 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、一関市の役割としてどういう分野に力を入れていくべきとお考えですか。（あてはまるもの3つまで選択）</p> <p>問47 あなたは市政全般について、市民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。（1つ選択）</p> <p>問48 まちづくりに関する次の意見のうち、あなたの考えに近いのはどれですか。（1つ選択）</p>

H17	H23	H26	R1
<p>【問23】市政への市民参加をより活発にするために、あなたは、市が特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問18】市政への市民参加をより活発にするために、あなたは、市が特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問21】市政への市民参加をより活発にするために、あなたは、市が特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問49 市政への市民参加をより活発にするために、あなたは市が特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。（1つ選択）</p>
<p>【問25】あなたがお住まいの地区の土地は、今後、どのように開発・利用するのが望ましいと考えますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>			
<p>【問26】旧7市町村の一体感を早期に醸成するためには、市民がどのような意識を持ち、どのような活動に取り組んでいくことが重要だと考えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>			
<p>最後に、将来、一関市をこんな地域にしたいというあなたの「夢」、一関市のまちづくりについてあなた自身を取り組んでみたいと考えている「思い」、一関市がめざすべき方向を示す「キーワード」などをお書き下さい。</p>	<p>最後に、将来、一関市をこんな地域にしたいというあなたの「夢」、一関市のまちづくりについてあなた自身を取り組んでみたいと考えている「思い」、一関市が目指すべき方向を示す「キーワード」などをお書き下さい。</p>	<p>最後に、将来、一関市をこんな地域にしたいというあなたの「夢」、一関市のまちづくりについてあなた自身を取り組んでみたいと考えている「思い」、一関市が目指すべき方向を示す「キーワード」などをお書き下さい。</p>	<p>問51 あなたは将来、一関市がどのようなまちになればよいと思いますか。ご意見やご提案がございましたら自由にお書きください。</p>

アンケート項目の推移（中学生アンケート）

【参考資料№2】
令和5年度第3回総合計画審議会
令和6年3月15日(金)

H17	H23	H26	R1
<p>[問1] あなたご自身のことについてお聞きします。 性別</p> <p>住所</p> <p>卒業後の進路は、どのように考えていますか。</p> <p>あなたはどのような職業にしていきたいですか。</p> <p>[問2-1] 将来、就職をする場合、どの地域を希望しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問2-2] 市内に就職を希望するのはなぜですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問2-2] 市外に就職を希望するのはなぜですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問1] あなたご自身のことについてお聞きします。 性別</p> <p>住所</p> <p>卒業後の進路は、どのように考えていますか。</p> <p>あなたはどのような職業にしていきたいですか。 (1つだけ○)</p> <p>[問2-1] 一関市と藤沢町（この地域）は9月に合併しますが、将来、どの地域への就職を希望しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問2-2] この地域に就職を希望するのはなぜですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問2-2] この地域以外に就職を希望するのはなぜですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問1] あなたご自身のことについてお聞きします。 性別</p> <p>住所</p> <p>卒業後の進路は、どのように考えていますか。</p> <p>あなたはどのような職業にしていきたいですか。 (1つだけ○)</p> <p>[問2-1] 将来、どの地域への就職を希望しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問2-2] 一関市に就職を希望するのはなぜですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問2-2] 一関市以外に就職を希望するのはなぜですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）</p> <p>問2 現在お住まいの地域を教えてください。（1つ選択）</p> <p>問4 学校名をお書きください。</p> <p>問6 就職はどの時期にしたいと考えていますか。（1つ選択）</p> <p>問8 あなたは将来、どのような職業にしていきたいですか。（1つ選択）</p> <p>問11 あなたは将来、どの地域への就職を希望しますか。（1つ選択）</p> <p>問13 あなたが就職後に住みたい場所はどこですか。（1つ選択）</p> <p>問14 問13で「1.一関市に住みたい」と答えた方がいます。住みたいと思った理由は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）</p> <p>問16 問13で「2.一関市以外に住みたい」と答えた方がいます。一関市以外に住みたいと思った理由は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）</p> <p>問18 問13で「2.一関市以外に住みたい」と答えた方がいます。将来的に一関市に戻ってくる考えはありますか。（1つ選択）</p> <p>問19 問18で「1.戻りたい」を選んだ場合は、その理由をお書きください。</p>

H17	H23	H26	R1
<p>【問3-1】あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問3-2】それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問4】「まち」の元気には、若者の力が欠かせません。若者の定住する地域づくりが求められています。一関市が若者にとって魅力的な地域となるには、どのような点が特に必要だと思いますか。次の中から3つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問5】青少年の非行や犯罪、いじめ、働かない若者などが大きな社会問題となっています。これらの問題を防ぐためには、どのようなことに力を入れるべきでしょうか。今後、もっと大切にしていきたい、もっと充実させたいと思うものを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問6】一般的に、親が年老いた場合に、子どものうち誰かが親と一緒に暮らして親の面倒をみた方がよいと思いますか。それとも、そうは思いませんか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問3-1】あなたは、この地域の住みやすさについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問3-2】それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問4】「まち」の元気には、若者の力が欠かせません。若者の定住する地域づくりが求められています。この地域が若者にとって魅力的な地域となるには、どのような点が特に必要だと思いますか。次の中から3つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問3-1】あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問3-2】それはどのような理由からですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問4】「まち」の元気には、若者の力が欠かせません。若者の定住する地域づくりが求められています。この地域が若者にとって魅力的な地域となるには、どのような点が特に必要だと思いますか。次の中から3つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問20 あなたは一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。</p>
<p>【問7-1】あなたは、地域での活動やボランティア活動について、どのようなイメージやお考えをお持ちですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問7-2】あなたは将来、地域での活動やボランティア活動について、どのように取り組んでいきたいですか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問5-1】あなたは、地域活動やボランティア活動について、どのようなイメージやお考えをお持ちですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問5-2】あなたは将来、地域活動やボランティア活動について、どのように取り組んでいきたいですか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問5-1】あなたは、地域活動やボランティア活動について、どのようなイメージやお考えをお持ちですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問5-2】あなたは将来、地域活動やボランティア活動について、どのように取り組んでいきたいですか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	

H17	H23	H26	R1
<p>【問8】日本の社会の慣習として「男は仕事、女は家庭」という固定的な考え方がありますが、この考えについてあなたはどうか感じていますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問9】「自分のまちを愛する」という気持ちについて伺います。 あなたは、「自分のまちを愛する」という気持ちは強い方だと思えますか、それとも弱い方だと思えますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問6】あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問7】「自分のまちを愛する」という気持ちについて伺います。 あなたは「自分のまちを愛する」という気持ちは強い方だと思えますか、それとも弱い方だと思えますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問8】国内の研究者グループが一関市を含む北上山地をI L C（国際リニアコアライダー）計画の国内候補地に決定しました。 一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問21 一関市を含む北上高地がI L C（国際リニアコアライダー）計画の国内候補地となっています。一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）</p> <p>問23 あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。（1つ選択）</p>
<p>【問9】「自分のまちを愛する」という気持ちについて伺います。 あなたは、「自分のまちを愛する」という気持ちは強い方だと思えますか、それとも弱い方だと思えますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問6】あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>【問7】「自分のまちを愛する」という気持ちについて伺います。 あなたは「自分のまちを愛する」という気持ちは強い方だと思えますか、それとも弱い方だと思えますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>【問8】国内の研究者グループが一関市を含む北上山地をI L C（国際リニアコアライダー）計画の国内候補地に決定しました。 一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問24 将来、どのようなまちになれば、一関市に住みたいと思う人が多くなると思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）</p> <p>問25 あなたは将来、一関市がどのようなまちになればよいと思いますか。ご意見やご提案があれば自由にお書きください。</p>

アンケート項目の推移（企業アンケート）

【参考資料№3】
令和5年度第3回総合計画審議会
令和6年3月15日(金)

H17	H23	H26	R1
<p>[問1] 貴社の所在地（当地の現地事務所、工場等）は、次のうちどちらですか。（1つ選択）</p> <p>[問4] 一関市が仙台・盛岡間の中核都市としての機能を果たしていくために、どういう分野に力を入れていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問1] 貴社の所在地（当地の現地事務所、工場など）は、次のうちどちらですか。（1つ選択）</p> <p>[問3] 一関市が中東北（岩手県南から仙台北部までの地域）の拠点として発展していくために、どういう分野に力を入れていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問4] 市民の雇用の場を創出し、市民所得の向上と地域を活性化するためには、工業振興が重要ですが、そのために特に効果が期待されるとお考えのものを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問1] 貴社の所在地（当地の現地事務所、工場など）は、次のうちどちらですか。（1つ選択）複数の市町に該当する場合は、主たる所在地をお選びください。</p> <p>[問3] 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、一関市の役割としてどういう分野に力を入れていくべきとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問1 貴社の所在地（当地の現地事務所、工場など）は、次のうちどちらですか。（1つ選択）複数の市町に該当する場合は、主たる所在地をお選びください。</p> <p>問2 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、一関市の役割としてどういう分野に力を入れていくべきとお考えですか。（あてはまるもの3つまで選択）</p>
<p>[問2] 他の市町村と比べて、一関市のどのような点が良いとお考えですか。また、どのような点が悪いとお考えですか。</p> <p>次の中からあてはまるものをそれぞれ3つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問3] 一関市内で、あなたが大切にしたいもの、残しておきたいもの、誇れるもの、自慢できるものは何ですか。可能な限り記入してください。</p>	<p>[問2] 他の市町村と比べて、一関市のどのような点が良いとお考えですか。また、どのような点が悪いとお考えですか。次の中からあてはまるものをそれぞれ3つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問4] 商工業の振興のため今後必要とお考えのものを、次の中から2つまで選び、番号に○を付けて下さい。</p> <p>[問2] 企業の活動を行うにあたって、他の市町村と比べて、一関市のどのような点が良いとお考えですか。また、どのような点が悪いとお考えですか。また、どのようない点が悪く感じますか。次の中からあてはまるものをそれぞれ3つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問4 商工業の振興のため必要とお考えのものは、次のうちどれですか。（あてはまるもの3つまで選択）</p> <p>問6 企業活動を行うにあたり、他の市町村と比べて一関市の状況はいかがですか。</p>
<p>[問5] 商店街の活性化が課題となっています。市内の各地域の既存商店街が活性化するためには、どのようなことが必要でしょうか。とくに効果が期待されるとお考えのものを、次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p> <p>[問6] 平成19年（2007年）には、戦後生まれのベビーブーム世代が満60歳の定年年齢を迎え、定年退職者が大きく増加するとみられます。このような状況に対して、企業、行政を含む社会全体としてどんな取り組みを進める必要があると思いますか。とくに、重要だと思うものを次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>			

H17	H23	H26	R1
<p>[問7] 一関市の将来像を考える場合、最も考慮しなければならぬ社会の動きは何だとお考えですか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問5] 一関市では「男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することのできる」男女共同参画社会の実現を目指した取り組みを推進しています。</p>	<p>[問5] 一関市では「男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することのできる」男女共同参画社会の実現を目指した取り組みを推進しています。</p>	<p>問7 一関市では「男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することのできる」男女共同参画社会の実現を目指した取り組みを推進しています。男女共同参画社会の実現のため、以下の項目について貴社の取り組み状況を、以下の項目について貴社の取り組み状況をお選びください。</p>
<p>[問8] 一関市では「男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することのできる」男女共同参画社会の実現を目指した取り組みを推進しようとして計画しています。「男女共同参画社会」を築いていくためには、どんなことが重要だと思えますか。次の中から2つまで選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問5] 一関市では「男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することのできる」男女共同参画社会の実現を目指した取り組みを推進しています。現在、実施している取り組みをA欄、今後、実施したい取り組みをB欄にそれぞれ○をつけて下さい。</p>	<p>[問5] 一関市では「男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することのできる」男女共同参画社会の実現を目指した取り組みを推進しています。現在、実施している取り組みをA欄、今後、実施したい取り組みをB欄にそれぞれ○をつけて下さい。</p>	<p>問8 一関市を含む北上高地がI L C（国際ニアコライダー）計画の国内候補地となっています。I L C関連産業への参入について、どのようにお考えですか。（1つ選択）</p>
	<p>[問6] 国内の研究者グループが、一関市を含む北上山地をI L C（国際ニアコライダー）計画の国内候補地に決定しました。</p>	<p>[問6] 国内の研究者グループが、一関市を含む北上山地をI L C（国際ニアコライダー）計画の国内候補地に決定しました。</p>	<p>問9 問8で「1.参入したい」または「2.参入する方向で検討」を選択した方にうかがいます。参入する場合、主にどのような分野で参入したいと考えていますか。（1つ選択）</p>
	<p>[問7] 一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>[問7] 一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたはI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。次の中から1つだけ選び、番号に○をつけて下さい。</p>	<p>問11 問8で「3.参入しない方向で検討」または「4.参入しない」を選択した方にうかがいます。参入しない理由は何ですか。（1つ選択）</p>
<p>最後に、これからの一関市のまちづくりについて、ご意見やご提案がございましたら、自由にご記入下さい。</p>	<p>最後に、これからの一関市のまちづくりについて、ご意見やご提案がございましたら、自由にご記入下さい。</p>	<p>最後に、これからの一関市のまちづくりについて、ご意見やご提案がございましたら、自由にご記入下さい。</p>	<p>問13 一関市ではI L Cの実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。貴社はI L Cの実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）</p>
	<p>最後に、これからの一関市のまちづくりについて、ご意見やご提案がございましたら、自由にご記入下さい。</p>	<p>最後に、これからの一関市のまちづくりについて、ご意見やご提案がございましたら、自由にご記入下さい。</p>	<p>問15 これからの一関市のまちづくりについて、ご意見やご提案がございましたらお書きください。</p>

アンケート項目の推移（結婚・出生・子育てに関するアンケート）

【参考資料№4】
令和5年度第3回総合計画審議会
令和6年3月15日(金)

H27	R1
問1 あなたの性別をお答え下さい。（1つに○）	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）
問2 あなたの年齢は、おいくつですか。（直接ご記入下さい）	問2 あなたの年齢をおいくつですか。（1つ選択）
問3 あなたのお住まいの地域はどこですか。（1つに○）	問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。（1つ選択）
問6 あなたは、現在、結婚されていますか。（1つに○）	問4 あなたは、現在結婚されていますか。（1つ選択）
問7 あなたの家族構成について伺います。（1つに○）	問5 現在、同居されている方がいらっしゃいますか。（1つ選択）
問8 あなたの年収について伺います。（結婚している方は配偶者の年収も含む）（1つに○）	問6 問5で「1.いる」を選んだ方にかがいます。現在どなたと同居されていますか。あなたからみた続柄をお答えください。（あてはまるものすべて選択）
問4 あなたの就労の状況について伺います。（1つに○（兼業の方は主たる方に○））	問7 あなたの居住形態はどれですか。（1つ選択）
問5 あなたの勤務先、通学先はどちらですか。（1つに○（複数ある方は主たる方に○））	問9 あなたの年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。（1つ選択）
問9 あなたは一関市にお住まいになってどれくらいになりますか。（1つに○）	問10 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）
問10 あなたのお住まいの形式を以下よりお選び下さい。（1つに○）	問12 問10で「1.正社員・正職員」～「4.自営業主、家族従事者」を選んだ方にかがいます。あなたの実労働時間は1日どれくらいですか。（1つ選択）
問11 あなたは、現在お住まいの地域の住み心地をどのように感じていますか。	問13 問10で「1.正社員・正職員」～「4.自営業主、家族従事者」を選んだ方にかがいます。あなたの通勤時間は片道どれくらいですか。（1つ選択）
問12 あなたは、現在のお住まいの地域にこれからも住み続けたいと思いますか。（1つに○をし、その理由をご記入ください。）	
問13 転出（転居）する可能性があるとした場合、どこに住みたいですか。（1つに○をし、地域名をご記入ください。）	
問14 結婚された（する）時期は、希望どおりの年齢でしたか。（1つに○）	問14 【★【全員】お答えください】 あなたは、夫婦間での家事や育児の負担は、どのようであればよいと思いますか。 ※配偶者がいない方は、いると仮定してお答えください。（1つ選択）
問15 結婚されたのは何歳のときですか。（1つに○）	問15 【★【全員】お答えください】 結婚生活をスタートさせるにあたり、必要な夫婦の合計年収はどのくらいだと思いますか。（1つ選択）
問16 結婚を決めた直接的なきっかけはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）	問16 結婚されたのは何歳のときですか。その年齢をお書きください。
	問17 結婚時期を決めた要因として大きかったものはどれですか。（あてはまるものすべて選択）
	問19 問17で2つ以上選択された方にかがいます。選んだ選択肢の中で、最も大きな要因だったものはどれですか。選択肢の番号をお答えください。（1つ選択）

H27	R1
問17 今のパートナーとはどこで知り合いましたか。(1つに○)	問20 現在の配偶者とはどのようなきっかけで知り合いましたか。(1つ選択) 問22 あなたの配偶者の就労状況を教えてください。(1つ選択) 問24 あなたの配偶者の年収についてはいかがですか。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)
問21 現在、未婚である理由はどのようなことですか。	問25 現在、あなたが結婚(再婚)していない理由を教えてください。(あてはまるものすべて選択)
問22 結婚をまだ考えていない、したくない理由はどのようなことですか。	問27 あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。(1つ選択)
問18 あなたは、結婚したいですか。(1つに○)	問28 問27で「1.結婚したい」または「2.できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。何歳くらいで結婚したいですか。その年齢をお書きください。
問19 何歳くらいで結婚したいですか?その年齢をお書きください。	問29 問27で「1.結婚したい」または「2.できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。今後結婚するとしたら、どのような条件が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)
問20 今後結婚するとしたら、どのような条件が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)	問31 問27で「1.結婚したい」または「2.できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。結婚相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことに取り組みたいと思いますか。(あてはまるものすべて選択)
問23 結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、どのような支援が効果的だと思いますか?(あてはまるものすべてに○)	問33 【★【全員】お答えください】あなたにお子さんはいらっしゃいますか。(1つ選択) 問34 おさんは何人いらっしゃいますか。(同居・別居は問いません) (1つ選択) 問35 あなたにとって理想のお子さんの数は何人ですか。(1つ選択) 問36 初めてお子さんをお持ちになった年齢と、理想としていた年齢をお書きください。 問37 あなたが子育てをするにあたり、頼れる親族の方は身近にいますか。(1つ選択)
問24 おさんは何人いますか(同居・別居は問いません)。(1つに○)	問38 2人目以降のお子さんについていかがですか。おさんが1人の方は2人目以降の出産について支障になると想定されること、2人以上おさんがいる方は出産前に支障だと感じていたことはどのようなことですか。(あてはまるものすべて選択)
問25 あなたにとって理想のお子さんは何人ですか。(1つに○)	問40 第1子出産前の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者の状況についてお答えください。(1つ選択)
問26 初めてお子さんをお持ちになった年齢と、理想としていた年齢をお書きください。	問42 第1子出産後の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者の状況についてお答えください。
問27 2人目以降のお子さんについてお伺いします。(お子さんの人数に関わらず全ての方への質問です) 2人以上おさんがいる方は、出産前に支障だと感じていたこと、おさんが1人の方は、2人目以降の出産について支障になると想定されることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○) 第3子をお持ちになった年齢をお聞かせください。	問44 問42で「1.正社員・正職員」から「4.自営業主、家族従事者」を選んだ方にうかがいます。出産後どのくらいの期間で就労されましたか。○年○か月のようにお書きください。 問45 あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。(1つ選択)
問28 3人以上のお子さんをお持ちの方にお伺いします。 第3子をお持ちになった年齢をお聞かせください。	問46 問45で「1人」から「5人以上」を選んだ方にうかがいます。理想的には何歳くらいで子ども(第1子)を持ちたいと思いますか。実際にどうであるかは別として、あなたにとって理想の年齢をお書きください。
問34 出産後の就業について、ご自身の経験や希望に近いものをお選び下さい。	問46 問45で「1人」から「5人以上」を選んだ方にうかがいます。理想的には何歳くらいで子ども(第1子)を持ちたいと思いますか。実際にどうであるかは別として、あなたにとって理想の年齢をお書きください。
問29 あなたにとって理想のお子さんは何人ですか。(1つに○)	問46 問45で「1人」から「5人以上」を選んだ方にうかがいます。理想的には何歳くらいで子ども(第1子)を持ちたいと思いますか。実際にどうであるかは別として、あなたにとって理想の年齢をお書きください。
問30 子どもを持つとしたら、第一子が生まれるときの理想の年齢は何歳くらいですか。	問46 問45で「1人」から「5人以上」を選んだ方にうかがいます。理想的には何歳くらいで子ども(第1子)を持ちたいと思いますか。実際にどうであるかは別として、あなたにとって理想の年齢をお書きください。

H27

R1

- 問3 1 子どもを産み育てることに、支障になりそうだと感じることとはどのようなことですか。
- 問3 2 出産しやすい環境づくりについて、どのような支援があればよいと思いますか。
(1つに○)
- 問3 3 子育てしやすい環境づくりについて、どのような支援があればよいと思いますか。
(あてはまるもの全てに○)

問47 出産や子育てについて、支障になりそうだと感じることとはどのようなことですか。(あてはまるものすべて選択)

問49 不妊治療についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)

問51 問49で「1.不妊治療をしている、または治療したことがある」または「2.不妊治療を考えている」を選んだ方にうかがいます。不妊治療について、困っていること、心配していることは何ですか。(あてはまるものすべて選択)

問53 一関市が、結婚・出産・子育てしやすいまちになるためには、現在の状況からどのように変わってほしいと思いますか。お考えやご提案がありましたら、記入してください。

最後に、今後のまちづくりや市の施策について、ご意見・ご要望、ご提案などがありましたらご自由にお書きください。

アンケート項目の推移（転入者アンケート）

【参考資料№5】
令和5年度第3回総合計画審議会
令和6年3月15日(金)

H27	R1
(1) 転入された方のうち代表者（世帯主）の性別	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）
(2) 転入された方のうち代表者（世帯主）の年齢（1つに○印）	問2 あなたの年齢をお書きください。
(3) 転入された方のうち代表者（世帯主）の就労状況（1つに○印）	問3 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）
(4) 転入された家族の構成（1つに○印）	問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。（1つ選択）
(5) 転入された人数（世帯人数）をご記入ください。	問7 一関市でお住まいになられている地域を教えてください。（1つ選択）
(7) 現在のお住まいの「地域」と「居住形態」についてお答えください。（1つずつに○印）	問8 現在の居住形態について教えてください。（1つ選択）
(8) 転入前の「ご住所」と「居住形態」についてお答えください。	問10 勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。（勤務されている方のみお書きください）
(6) 過去に一関市に住んだことがあるか、お答えください。	問11 転入前のお住まいの都道府県名と市区町村名をお書きください。
(9) 一関市に転入されたきっかけは何ですか。（あてはまるもの3つまで）	問12 転入前に一関市（合併した現在の一関市）に住んでいたことがありますか。（1つ選択）
(11) 現在の場所以外にお住まいを探しましたか。（1つに○印）	問13 一関市に転入された主な理由は何ですか。（1つ選択）
(10) 現在のお住まいを決めた際に重視した点を何ですか。（あてはまるもの3つまで）	問15 問13で「1.自分の仕事の都合」または「2.配偶者の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何ですか。（1つ選択）
(13) 転入前、(12)でお聞きした一関市の生活環境に関する情報は、主にどのような手段で得ていましたか。（1つに○印）	問17 転居先として一関市以外の市町村を検討していましたか。（1つ選択）
(12) 転入前、一関市の生活環境（市内の交通の便や買い物施設、医療施設、文化施設や公園など）について、十分な情報を得られていましたか。（1つに○印）	問18 問17で「2.他の市町村も検討した」を選んだ方にうかがいます。他にどちらの市町村を検討していましたか。
(14) 一関市にお住まいになって、満足されていますか。（あてはまる番号すべてに○印）	問19 問17で「2.他の市町村も検討した」を選んだ方におうかがいします。他の市町村と検討した結果、一関市に決めた理由として大きかったものは何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）
(15) 一関市にお住まいになって、不満な点についてお聞かせください。（あてはまる番号すべてに○印）	問21 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）
(16) 今後も一関市に住み続けたいと思われませんか。（1つに○印）	問23 転入前に、一関市での生活環境に関する情報はどのような手段で得ていましたか。（あてはまるもの3つまで選択）
(17) 一関市への転入を増やすために、市が実施した方が良い効果的な支援はどれだと思いますか。（あてはまるもの3つまで）	問25 転入前に、一関市の生活環境に関する情報は十分得られていましたか。（1つ選択）
	問26 以前にお住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。

H27

(18) これから、ずっと住み続けたいと思うための条件やその他のお考えはありますか。

R1

問27 一関市が若者から住んでみたいと思われれるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

問29 若者が多く暮らすようになるには、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。

アンケート項目の推移（転出者アンケート）

【参考資料№6】
令和5年度第3回総合計画審議会
令和6年3月15日(金)

H27	R1
(1) 転出された方のうち代表者（世帯主）の性別	問1 あなたの性別を教えてください。（1つ選択）
(2) 転出された方のうち代表者（世帯主）の年齢	問2 あなたの年齢をお書きください。
(3) 転出された方のうち代表者（世帯主）の就労状況（1つに○印）	問3 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）
(4) 転出された家族の構成	問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。（1つ選択）
(5) 一関市におおむね何年、お住まいになりましたか。	問7 一関市にはおおむね何年、お住まいになりましたか。（1つ選択）
(6) 一関市で住まっていた「地域」と「居住形態」についてお答えください。	問8 一関市でお住まいになられていた地域を教えてください。（1つ選択）
(7) 転出先の都道府県/市町村をお書きください。	問9 一関市でお住まいになられていたときの居住形態について教えてください。（1つ選択）
(8) 一関市から転出されたきっかけは何ですか。（あてはまるもの3つまで）	問11 転出先の都道府県名と市区町村名をお書きください。
(9) 現在のお住まいを決めた際に重視した点は何ですか。（あてはまるもの3つまで）	問12 勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。（勤務されている方のみお書きください）
(10) 一関市に住んでいた時に、住みやすかった点は何ですか。（あてはまるもの3つまで）	問13 一関市から転出された主な理由は何ですか。（1つ選択）
(11) 一関市に住んでいた時に、住みにくかった点は何ですか。（あてはまるもの3つまで）	問15 問13で「1.自分の仕事の都合」または「2.配偶者の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何か。（1つ選択）
(12) 一関市にお住まいになって、満足されましたか。	問17 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）
(13) 一関市への転入を促すために、市が実施した方が良い効果的な支援はどれだと思いますか。（あてはまるもの3つまで）	問19 現在お住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。
(14) 機会があれば、一関市にもう一度、住みたいと思われませんか。	問20 機会があれば、もう一度一関市に住みたいと思いますか。（1つ選択）
(15) 一関市への転入を促すために、市が実施した方が良い効果的な支援はどれだと思いますか。（あてはまるもの3つまで）	問21 問20で「1.住みたい」を選んだ方は住みたいと思う理由を、「2.住みたくない」を選んだ方は住みたくないと思う理由をお書きください。
(16) 一関市にお住まいになって、満足されましたか。	問22 あなたは、どのような状況になれば、または、どのようなことが満たされれば、一関市に住むことを検討すると思いますか。その内容をお書きください。
(17) 一関市への転入を促すために、市が実施した方が良い効果的な支援はどれだと思いますか。（あてはまるもの3つまで）	問23 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。（あてはまるもの3つまで選択）
(18) 一関市にお住まいになって、満足されましたか。	問25 若者が多く暮らすようになるには、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。

【参考資料No.7】
令和5年度第3回総合計画審議会
令和6年3月15日(金)

一関市総合計画後期基本計画策定に係る アンケート調査結果報告書

令和2年2月
一関市

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 回収結果	2
2. 設問別調査結果	3
(1) 市民アンケート	3
(2) 中学生・高校生アンケート	52
(3) 企業アンケート	70
3. 回答者属性別調査結果	80
(1) 市民アンケート	80
(2) 中学生・高校生アンケート	123

1. 調査概要

(1) 調査目的

①市民アンケート

一関市民の考えを調査し、総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）を策定する際の参考とする。

②中学生・高校生アンケート

一関市内の中学生、高校生の考えを調査し、総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）を策定する際の参考とする。

③企業アンケート

一関市と産業経済面で関わりの深い岩手県南・宮城県北地域の事業所の企業経営者、あるいは現地責任者の場からの意見について調査し、総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）を策定する際の参考とする。

(2) 調査の概要

①市民アンケート

実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで

対象者 一関市民4,486人（18歳以上の市民から無作為に抽出）

調査方法 調査票によるアンケート調査（郵送法） ※マークシート式

②中学生・高校生アンケート

実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで

対象者 一関市内の中学校3年生と高校2年生

調査方法 調査票によるアンケート調査（学校で配布・回収） ※マークシート式

③企業アンケート

実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで

対象者 岩手県南・宮城県北地域の企業

調査方法 調査票によるアンケート調査（郵送法） ※マークシート式

(3) 回収結果

①市民アンケート

配布数：4,486人

回答数：1,628人（回収率36.3%）

②中学生・高校生アンケート

配布数：913人

回答数：913人（回収率100.0%）

③企業アンケート

配布数：146社

回答数：85社（回収率58.2%）

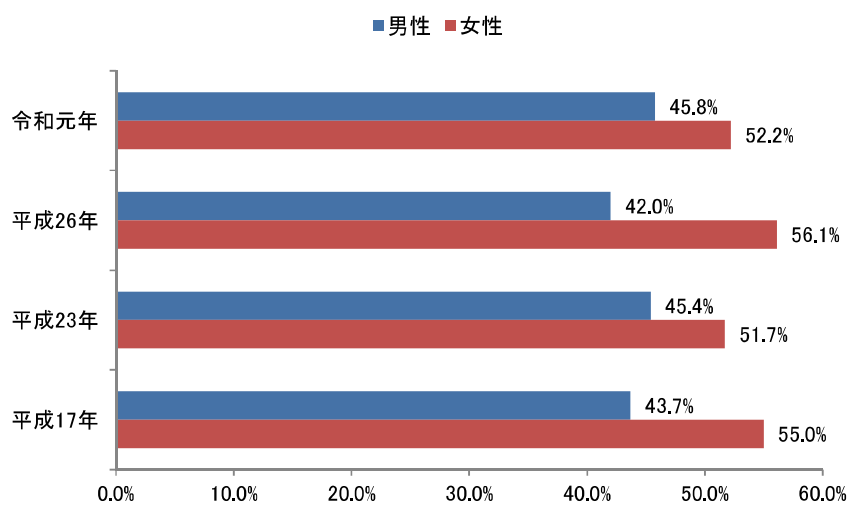
2. 設問別調査結果

(1) 市民アンケート

◆回答者の属性等に関する設問

問1 あなたの性別を教えてください。(1つ選択)

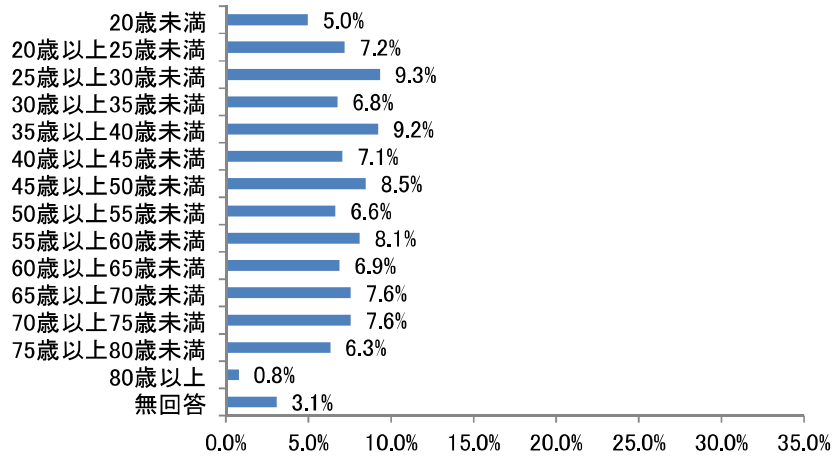
性別構成は、「女性」が52.2%、「男性」が45.8%となっています。



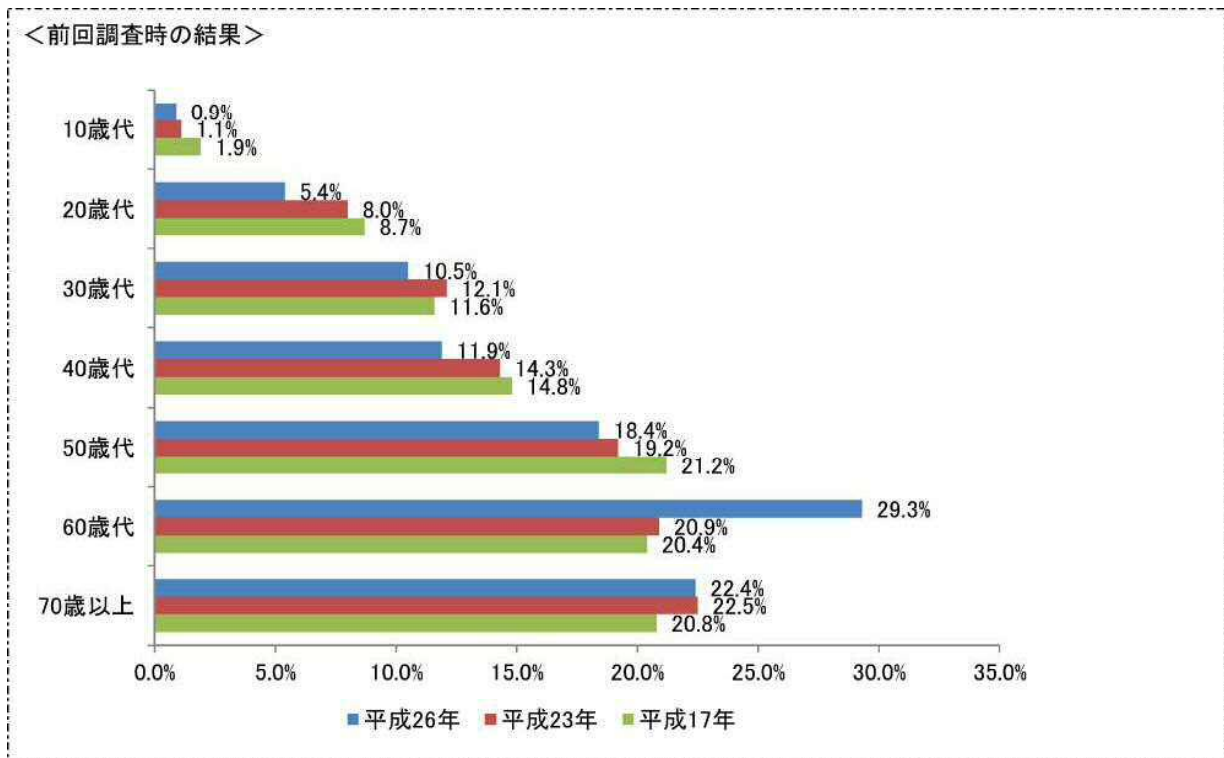
有効回答数=1,628

問2 あなたの年齢をお書きください。

年齢構成は、「25歳以上30歳未満」が9.3%と最も多く、「35歳以上40歳未満」が9.2%、「45歳以上50歳未満」が8.5%と続いています。

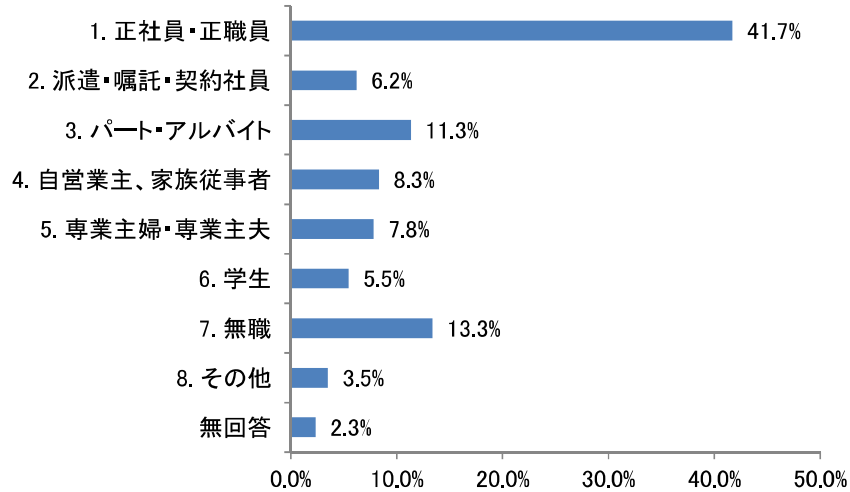


有効回答数=1,627



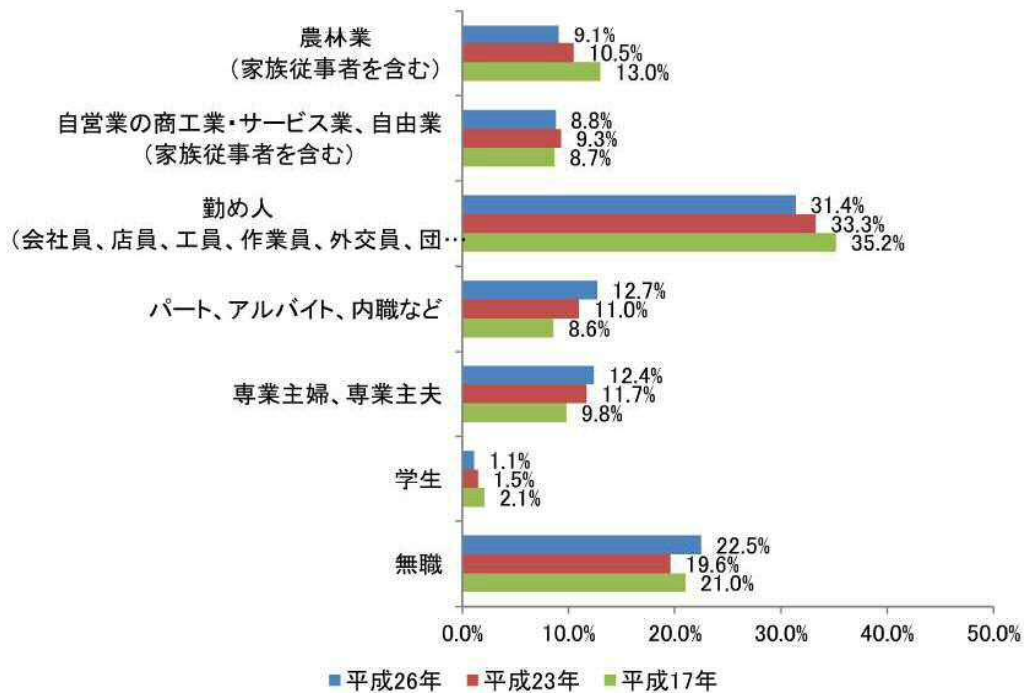
問3 あなたの就労状況を教えてください。(1つ選択)

職業は、「正社員・正職員」が41.7%と最も多く、「無職」が13.3%、「パート・アルバイト」が11.3%と続いています。



有効回答数=1,626

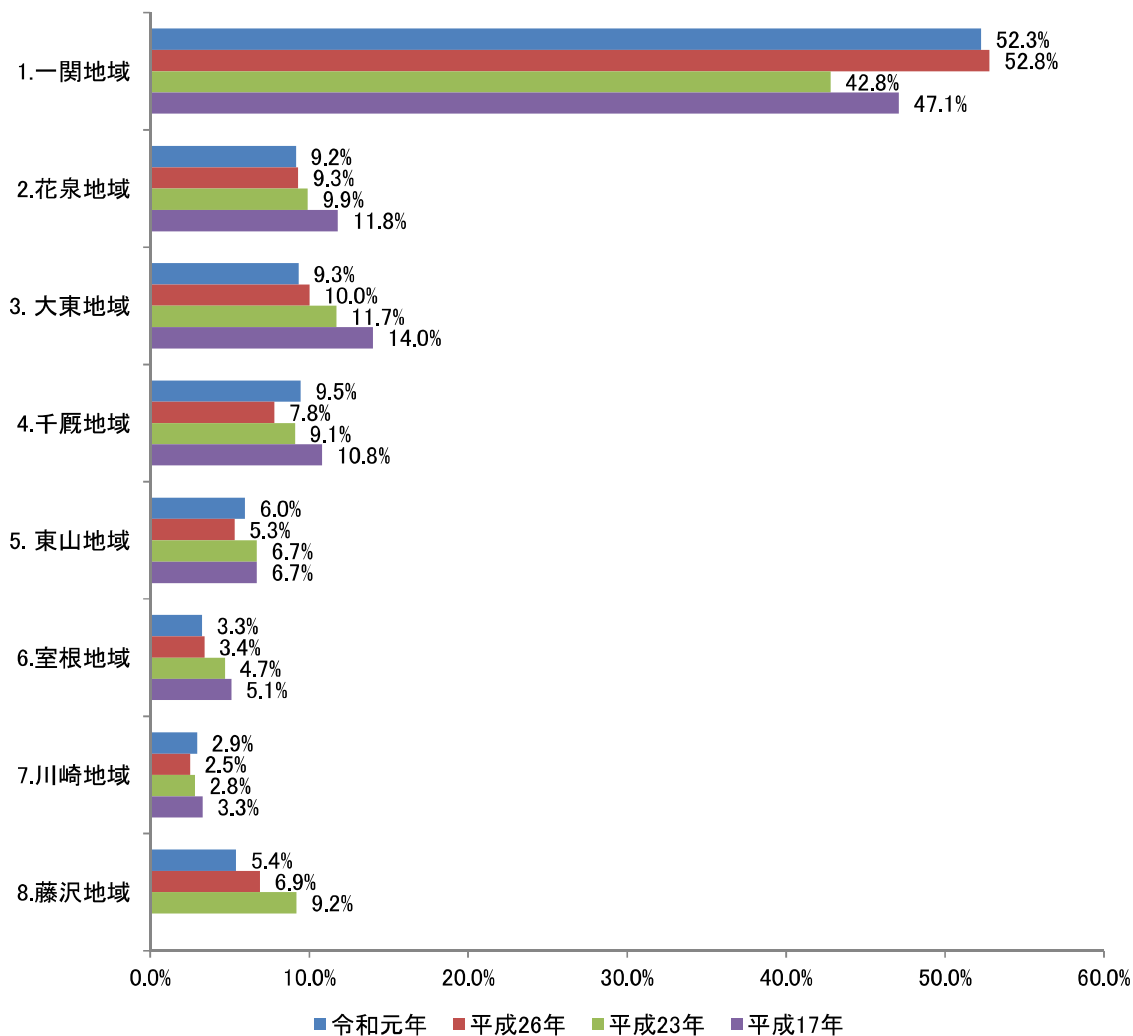
<前回調査時の結果>



問5 現在お住まいになられている地域を教えてください。(1つ選択)

居住地域は「一関地域」が52.3%と最も多く、「千厩地域」が9.5%、「大東地域」が9.3%と続いています。

前回調査時と同様に「一関地域」が最も高い割合を示しています。「千厩地域」の割合が増加している一方、「藤沢地域」の割合は減少しています。他の地域はほぼ横ばいとなっています。

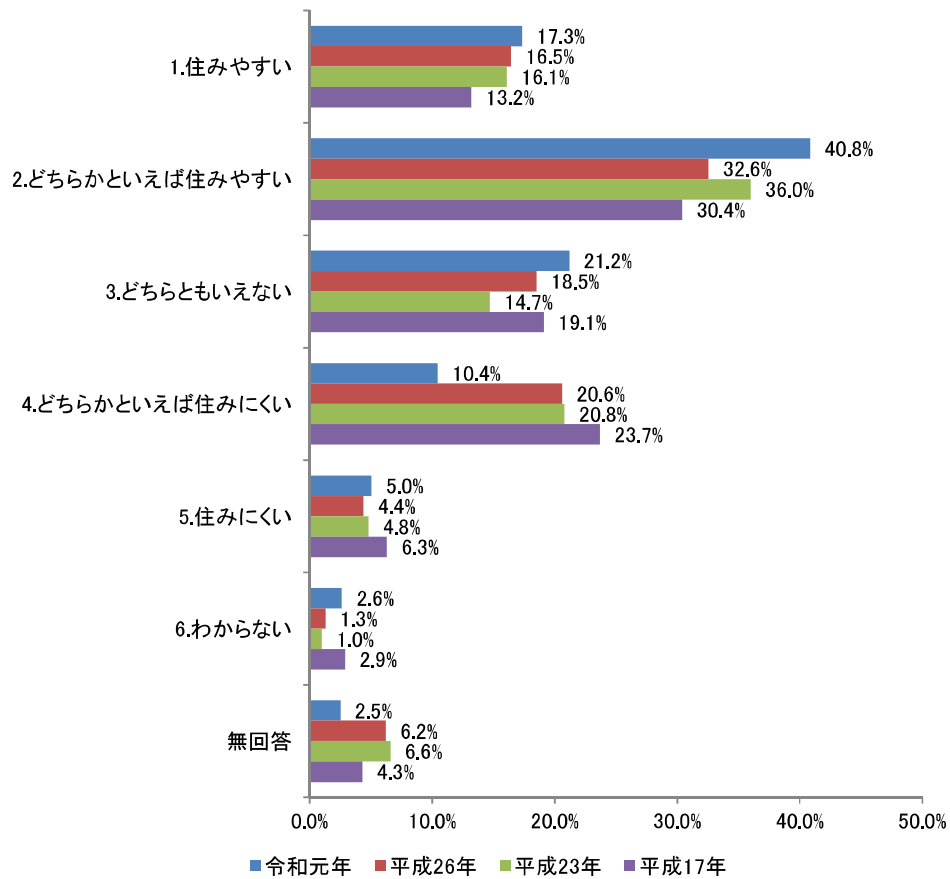


有効回答数=1,628

問6 あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。(1つ選択)

「どちらかといえば住みやすい」が40.8%と最も多く、「どちらとも言えない」が21.2%、「住みやすい」が17.3%と続いています。

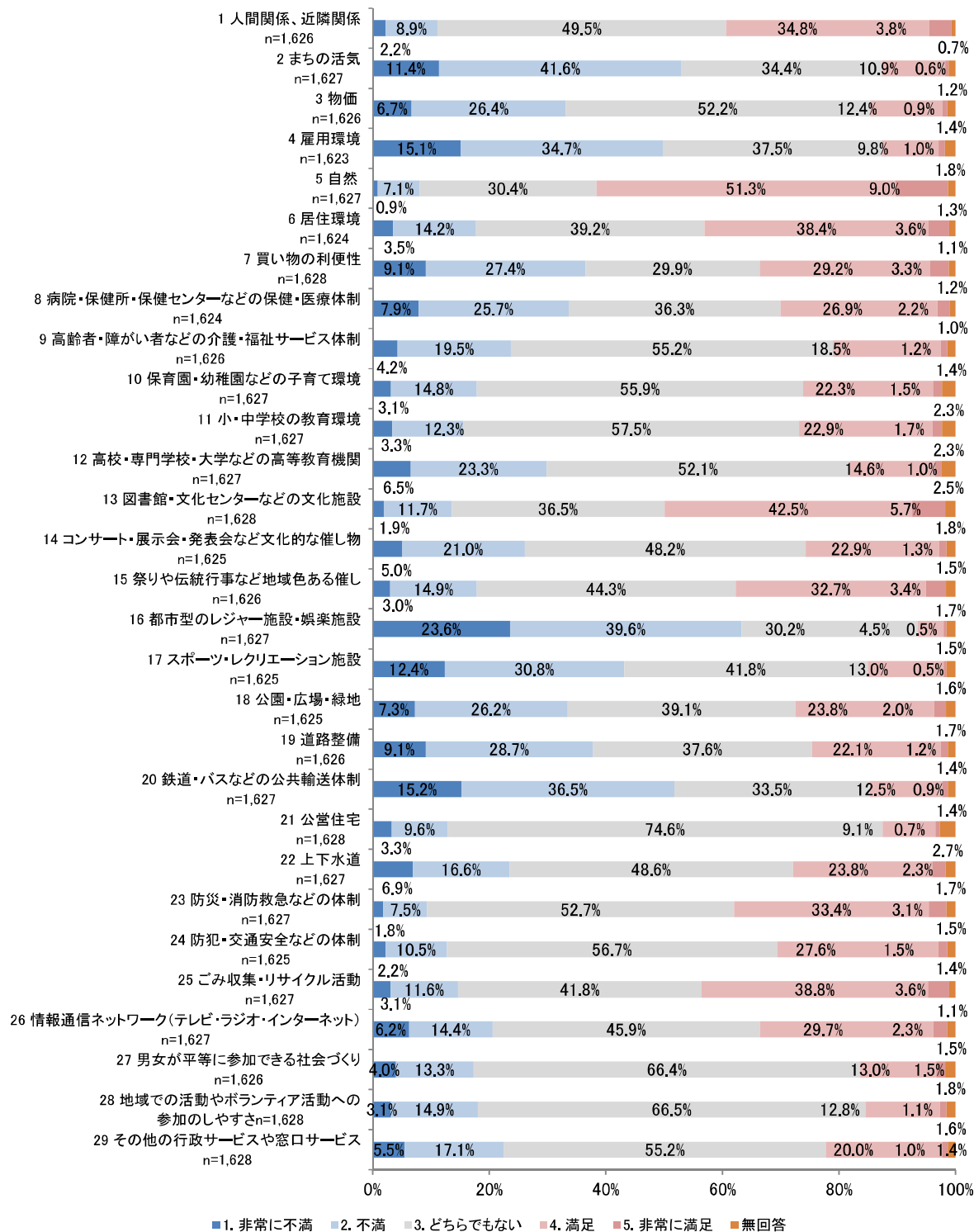
前回調査時と比較すると、「どちらかといえば住みやすい」の割合が増加し、「どちらかといえば住みにくい」の割合が減少しています。



有効回答数=1,628

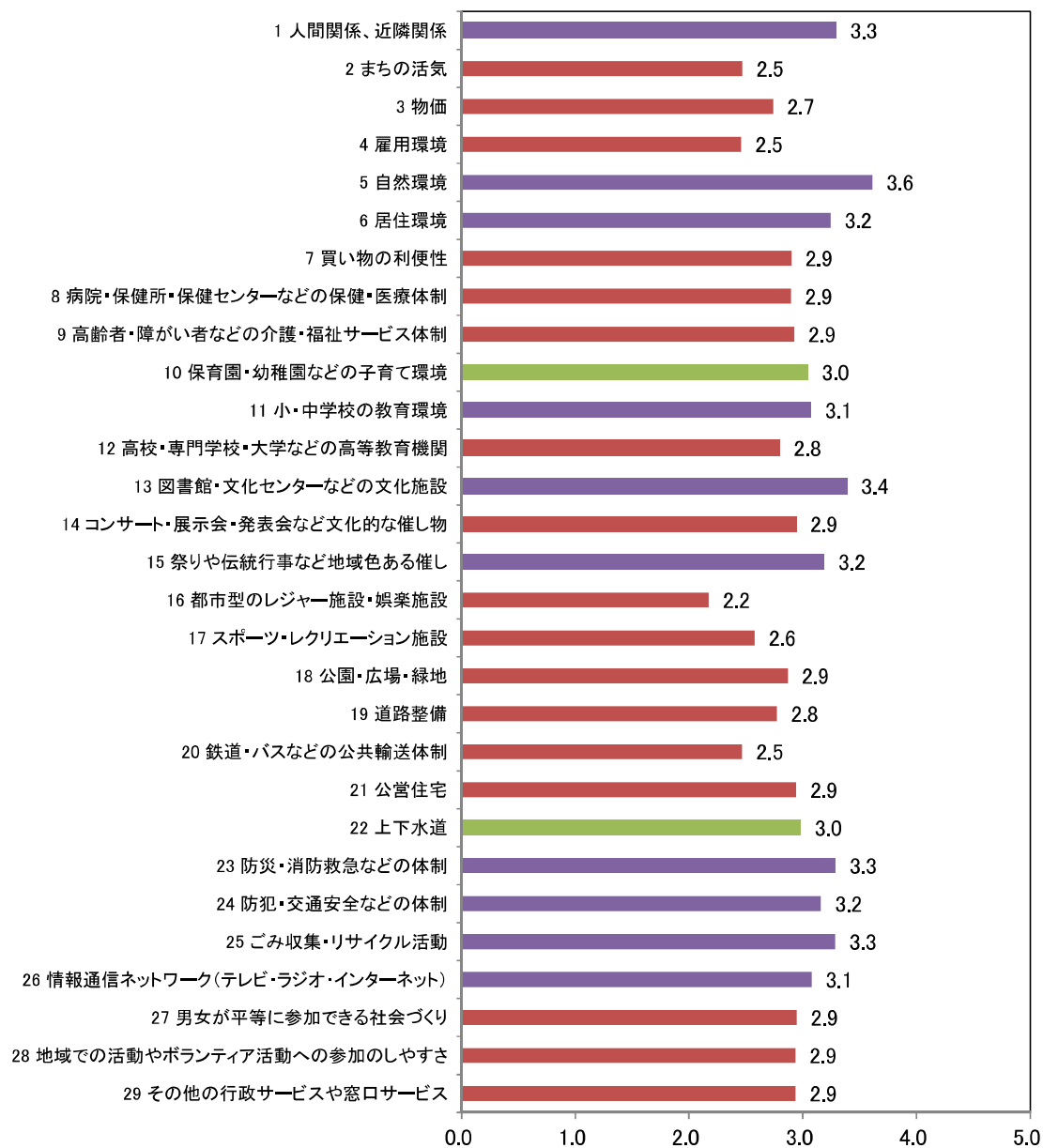
◆一関市の生活環境についての満足度に関する設問

問7 あなたは一関市の生活環境について、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。



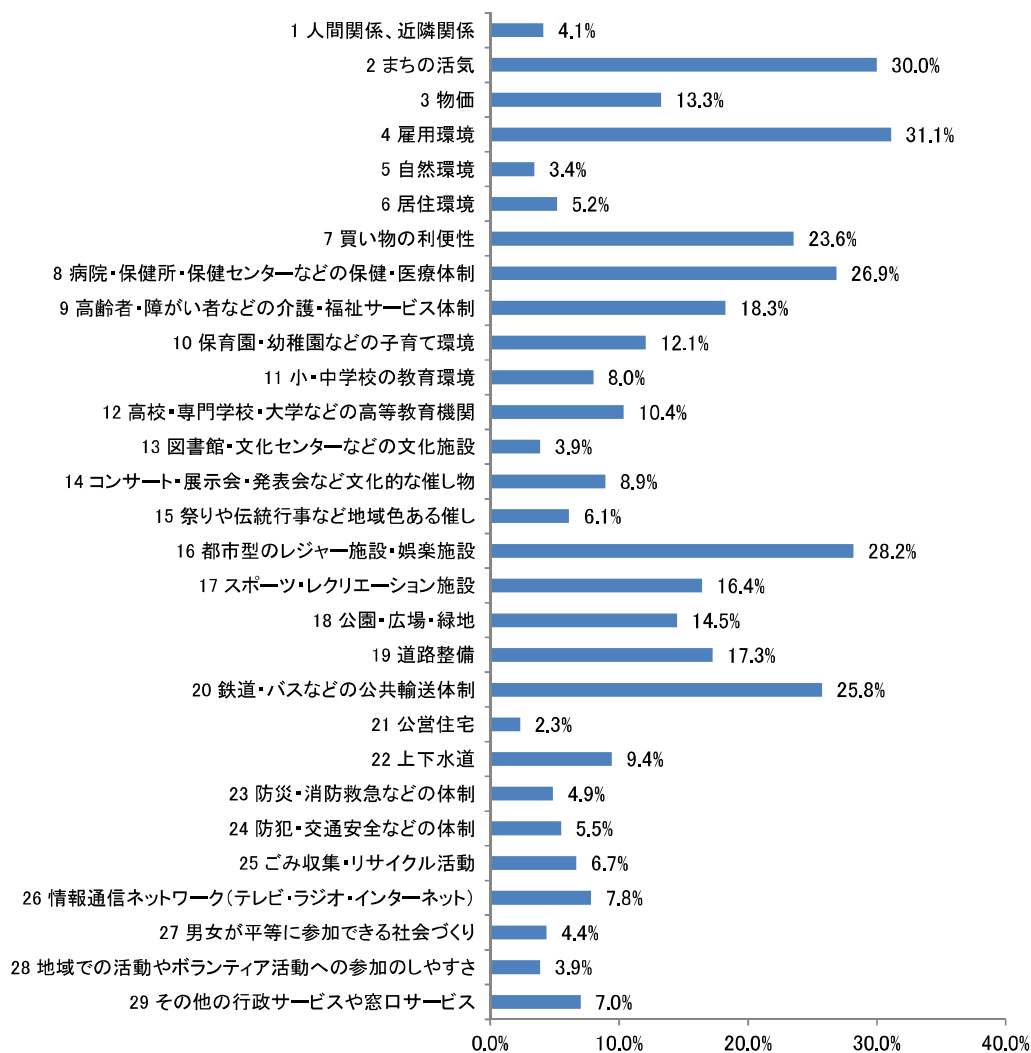
各項目の満足度の5段階評定の平均値（評定平均）による比較

「自然環境」が3.6と最も高く、「図書館・文化センターなどの文化施設」が3.4、「人間関係、近隣関係」が3.3と続いています。また「都市のレジャー施設・娯楽施設」が2.2と最も低く、「まちの活気」と「雇用環境」、「鉄道・バスなどの公共輸送体制」が2.5と続いています。



問8 問7で記載した1から29までの項目のうち、もっと充実してほしいものはどれですか。項目の番号をお選びください。(あてはまるもの5つまで選択)

「雇用環境」が31.1%と最も多く、「まちの活気」が30.0%、「都市型のレジャー施設・娯楽施設」が28.2%と続いています。

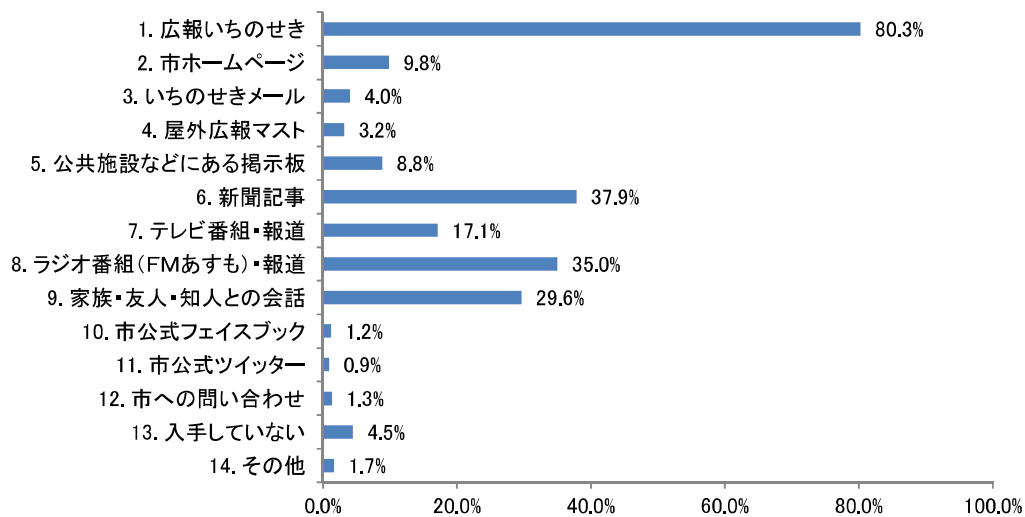


有効回答数=1,600

※複数回答のため、合計は100%にならない

問9 市からの情報は主に何で入手していますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「広報いちのせき」が80.3%と最も多く、「新聞記事」が37.9%、「ラジオ番組（FMあすも）・報道」が35.0%と続いています。

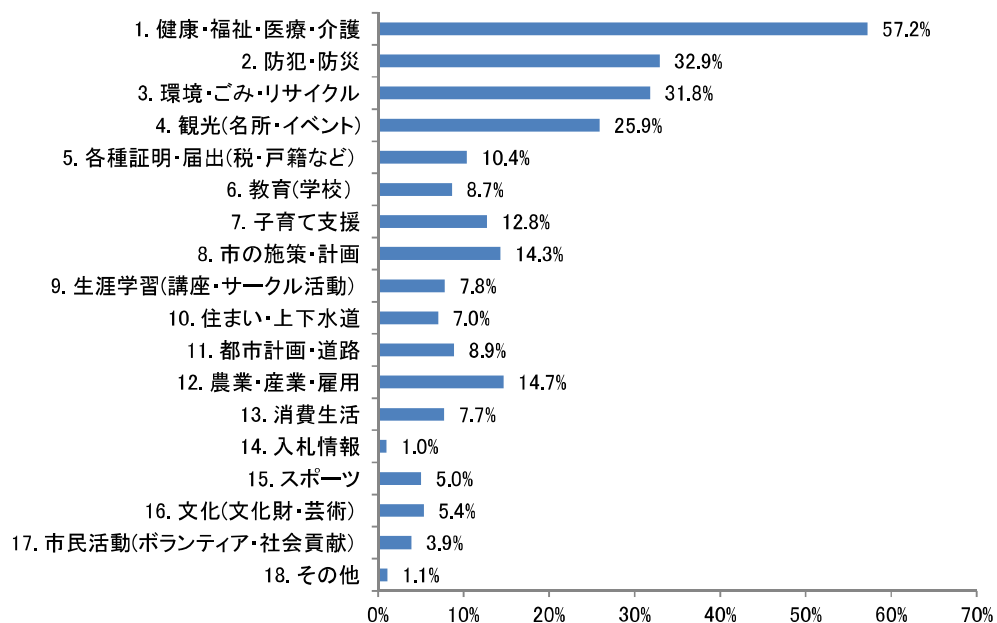


有効回答数=1,606

※複数回答のため、合計は100%にならない

問 11 市からの情報は主にどのようなものを必要としていますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「健康・福祉・医療・介護」が 57.2%と最も多く、「防犯・防災」が 32.9%、「環境・ごみ・リサイクル」が 31.8%と続いています。

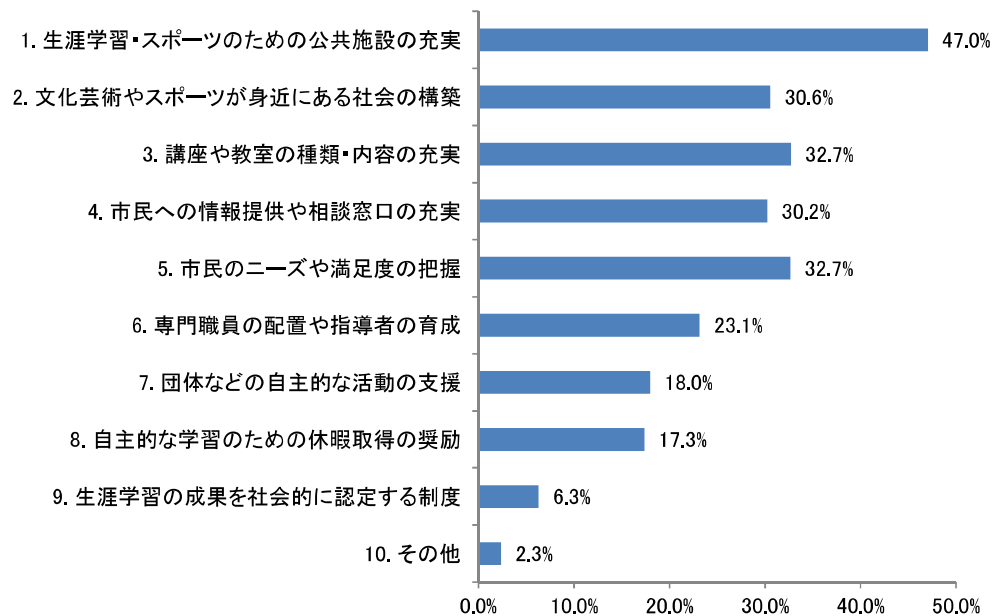


有効回答数=1,606

※複数回答のため、合計は 100%にならない

問 13 幅広い年齢層に対して生涯学習・スポーツへの参加を推進するためには、どのような取り組みが必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「生涯学習・スポーツのための公共施設の充実」が47.0%と最も多く、「講座や教室の種類・内容の充実」と「市民のニーズや満足度の把握」が32.7%と続いています。



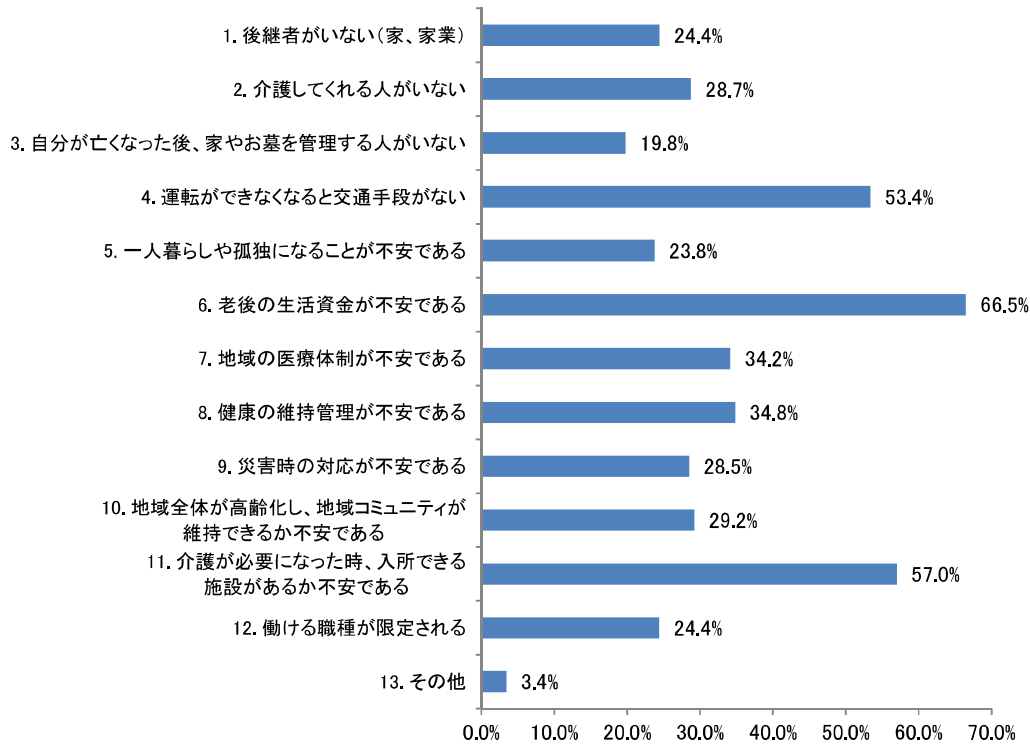
有効回答数=1,620

※複数回答のため、合計は100%にならない

問 15 高齢化社会が進行する中であなたが不安に思っていること、困っていることは何ですか。(あてはまるものすべて選択)

「老後の生活資金が不安である」が66.5%と最も多く、「介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である」が57.0%、「運転ができなくなると交通手段がない」が53.4%と続いています。

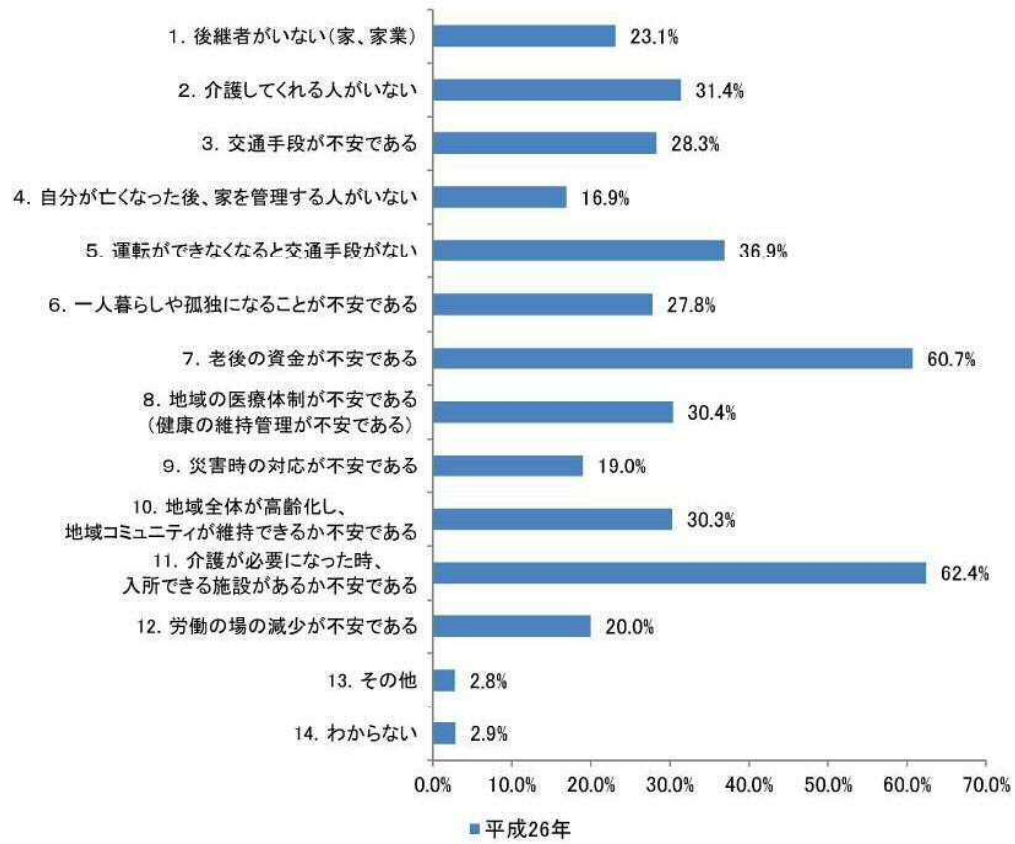
前回調査時と比較すると、「老後の生活資金が不安である」の順位が上がり、「介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である」の順位が下がっています。



有効回答数=1,628

※複数回答のため、合計は100%にならない

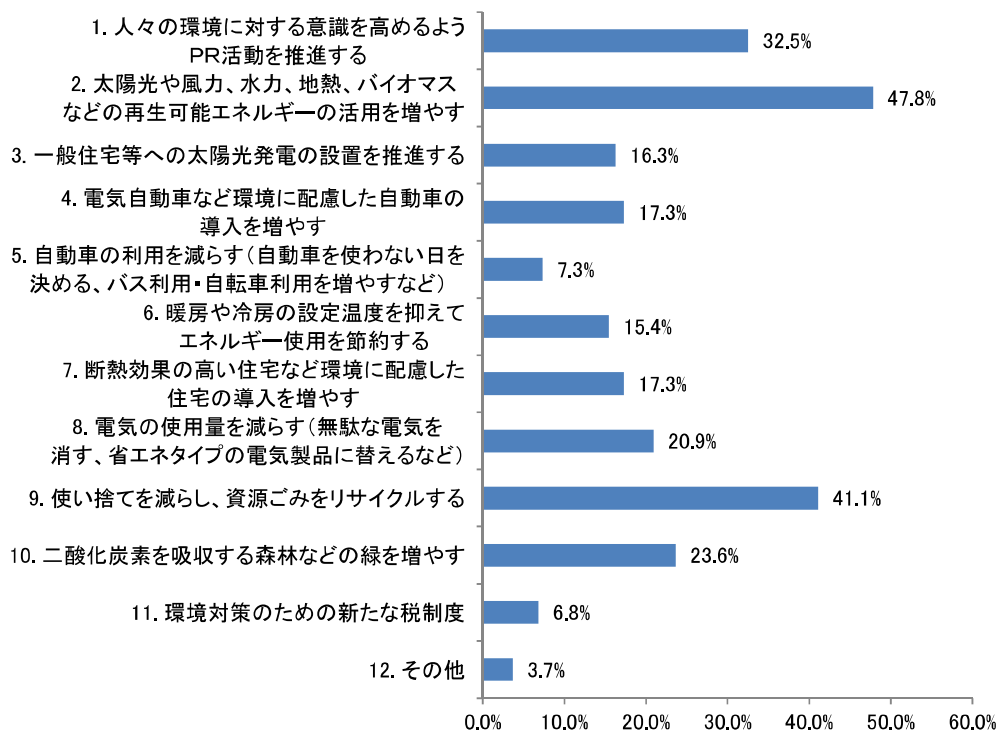
<前回調査時の結果>



問 17 地球温暖化が深刻な環境問題となっています。温暖化を防止するために行政や市民、事業所ではどのような取り組みを進めることが必要だと考えますか。特に重要だと思うものをお選びください。(あてはまるもの3つまで選択)

「太陽光や風力、水力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの活用を増やす」が47.8%と最も多く、「使い捨てを減らし、資源ごみをリサイクルする」が41.1%と続いています。

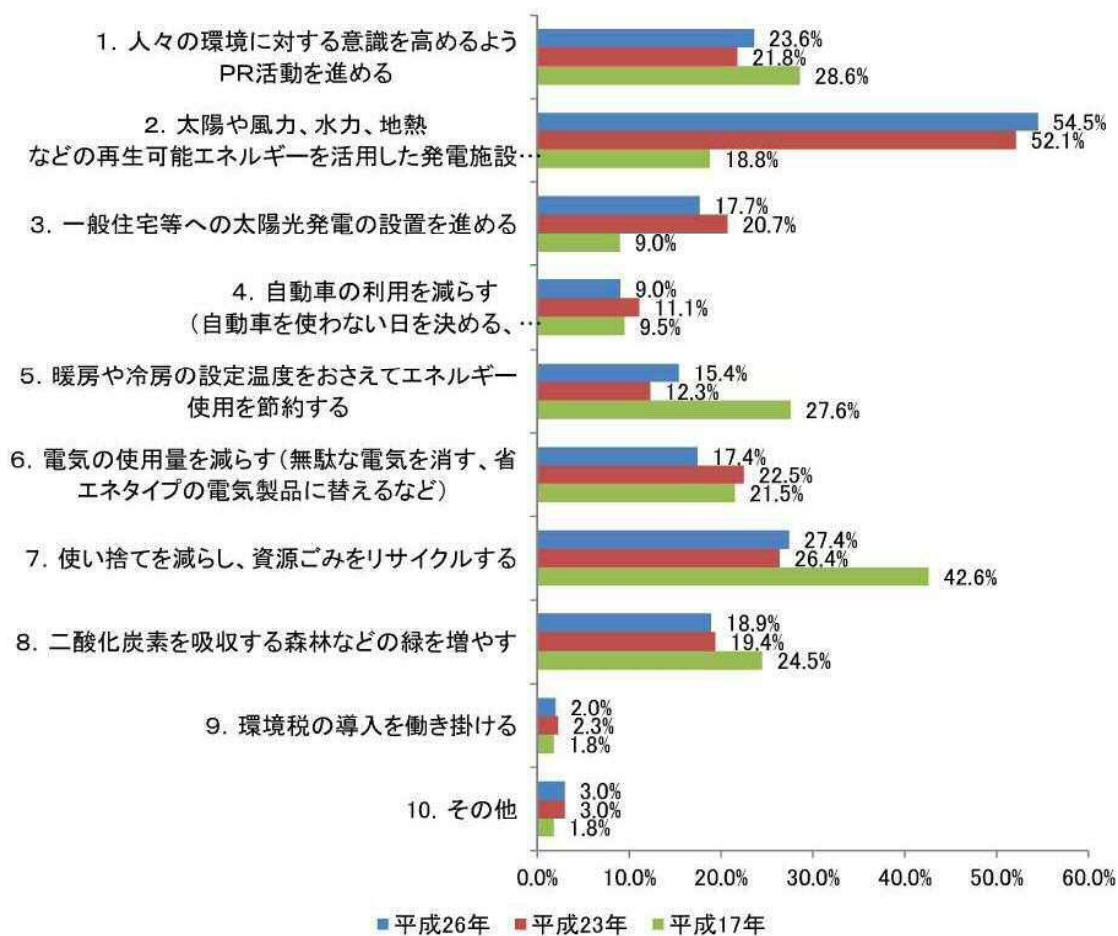
前回調査時と同様に「太陽光や風力、水力、地熱、バイオマスなどの再生可能エネルギーの活用を増やす」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=1,573

※複数回答のため、合計は100%にならない

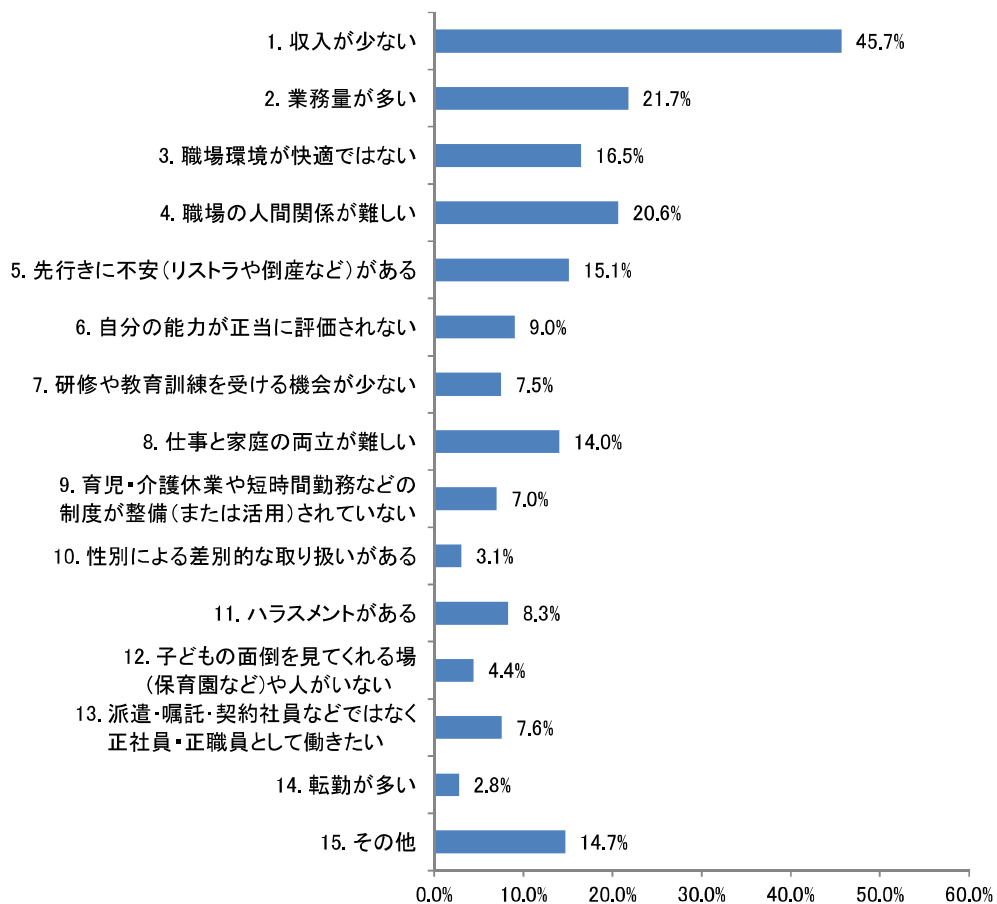
<前回調査時の結果>



問 19 あなたは働いている環境に不満や悩みがありますか。(あてはまるものすべて選択)

「収入が少ない」が 45.7%と最も多く、「業務量が多い」が 21.7%、「職場の人間関係が難しい」が 20.6%と続いています。

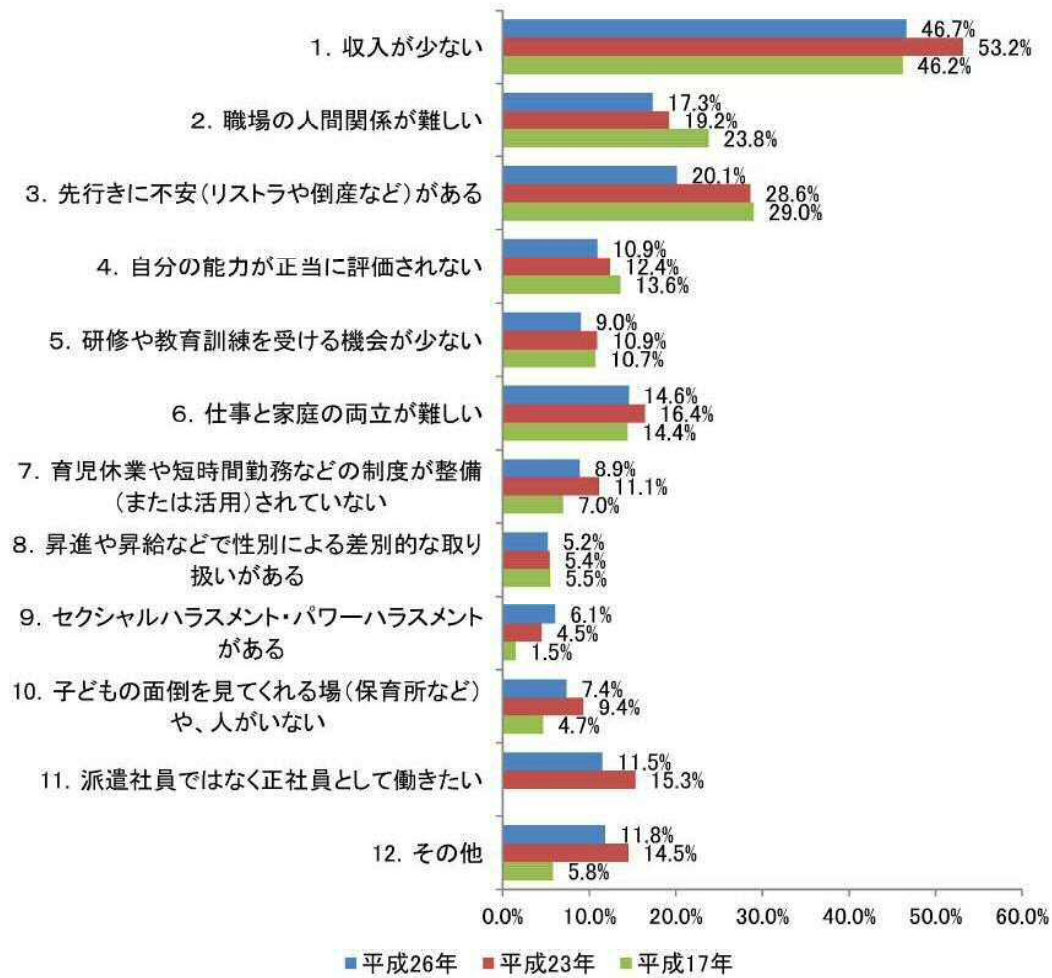
前回調査時と同様に「収入が少ない」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=1,628

※複数回答のため、合計は100%にならない

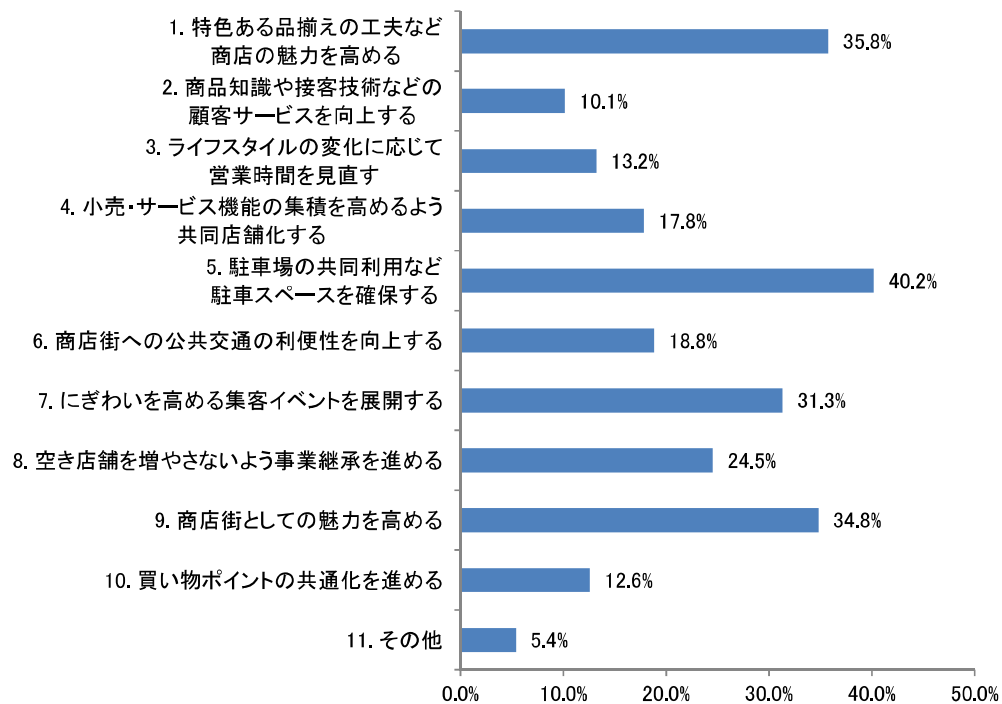
<前回調査時の結果>



問 21 市内の各地域の既存商店街が活性化するためには、どのようなことが必要でしょうか。次の中から特に効果が期待されるものをお選びください。(あてはまるもの3つまで選択)

「駐車場の共同利用など駐車スペースを確保する」が40.2%と最も多く、「特色ある品揃えの工夫など商店の魅力高める」が35.8%、「商店街としての魅力高める」が34.8%と続いています。

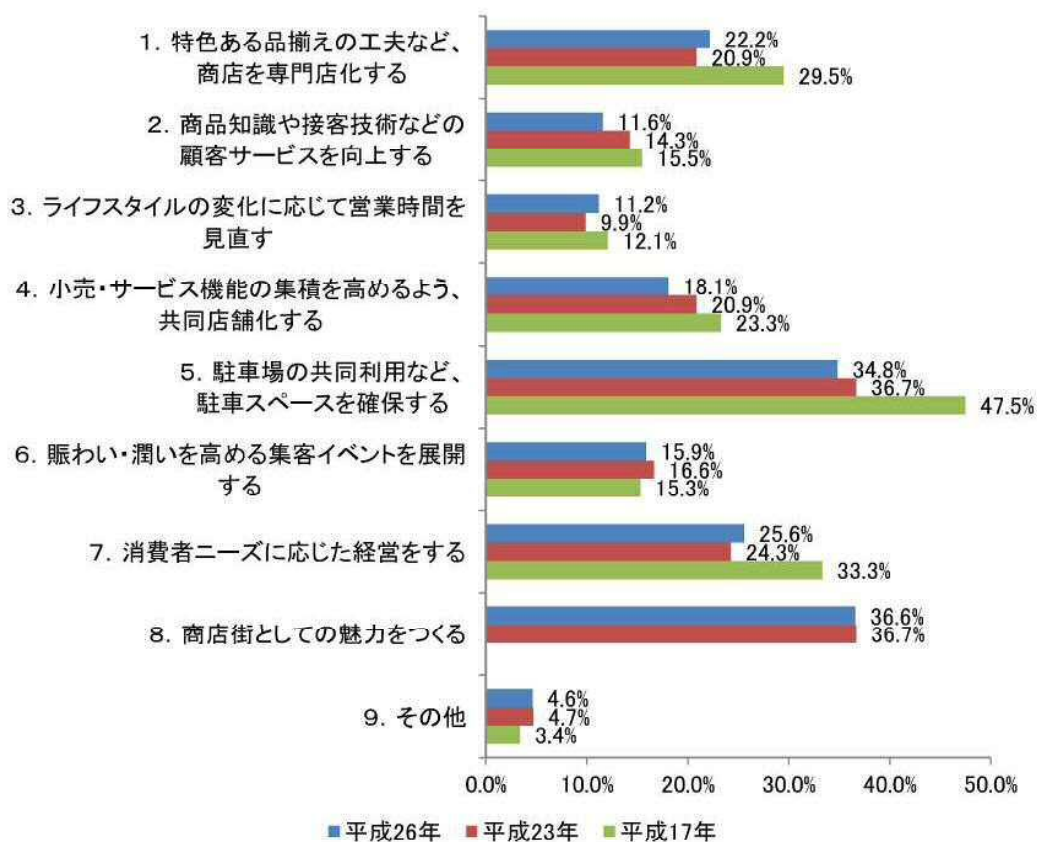
前回調査時と同様に「駐車場の共同利用など駐車スペースを確保する」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=1,577

※複数回答のため、合計は100%にならない

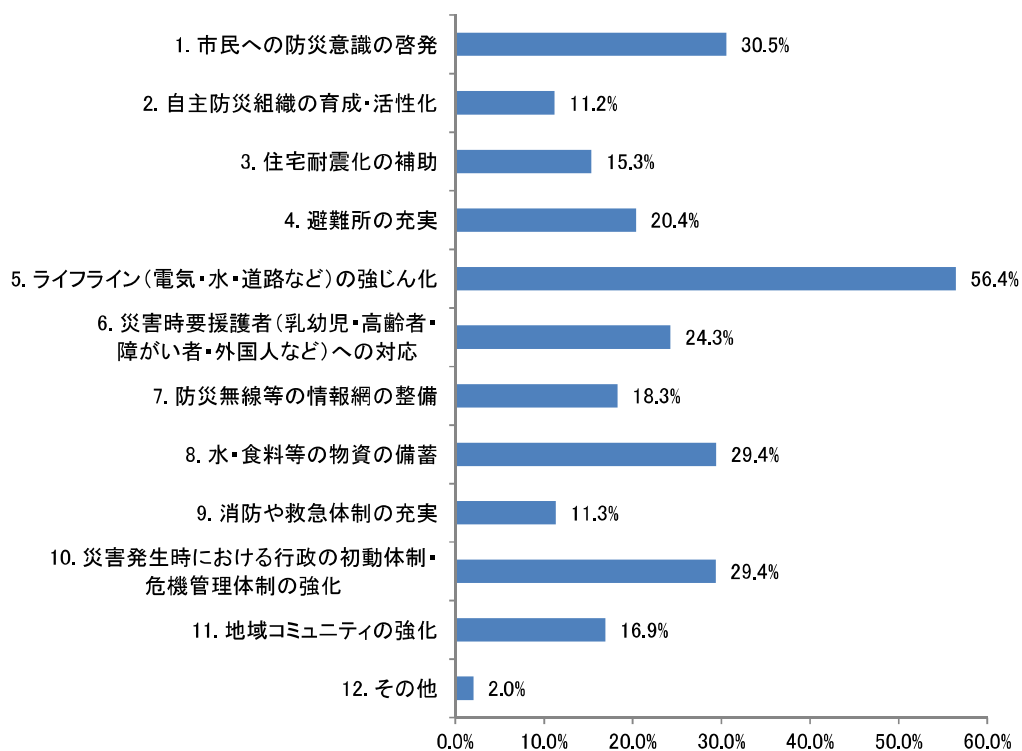
<前回調査時結果>



問 23 災害に強いまちづくりに向け、どのような取り組みを進めることが必要だと考えますか。特に重要だと思うものをお選びください。(あてはまるもの3つまで選択)

「ライフライン(電気・水・道路など)の強じん化」が56.4%と最も多く、「市民への防災意識の啓発」が30.5%、「水・食料等の物資の備蓄」が29.4%と続いています。

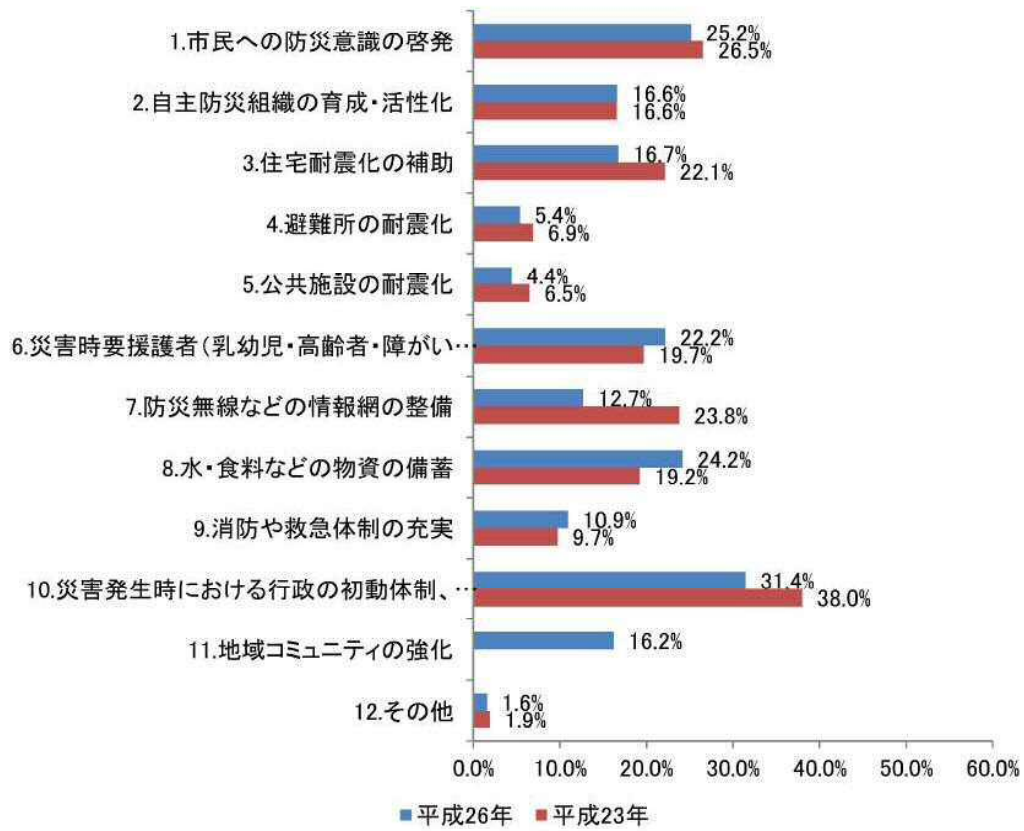
前回調査時と比較すると、「災害発生時における行政の初動体制・危機管理体制の強化」の順位が下がり、新設した項目の「ライフライン(電気・水・道路など)の強じん化」の割合が最も多くなっています。



有効回答数=1,591

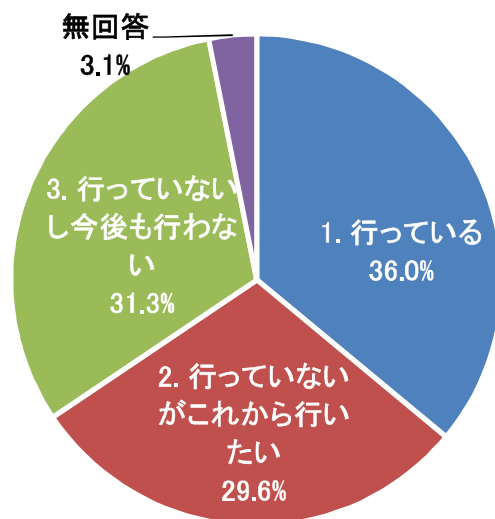
※複数回答のため、合計は100%にならない

<前回調査時の結果>



問 25 あなたは地域での活動やボランティア活動を行っていますか。(1つ選択)

「行っている」が36.0%、「行っていないがこれから行いたい」が29.6%、「行っていないし今後も行わない」が31.3%となっています。



- 1. 行っている
- 2. 行っていないがこれから行いたい
- 3. 行っていないし今後も行わない
- 無回答

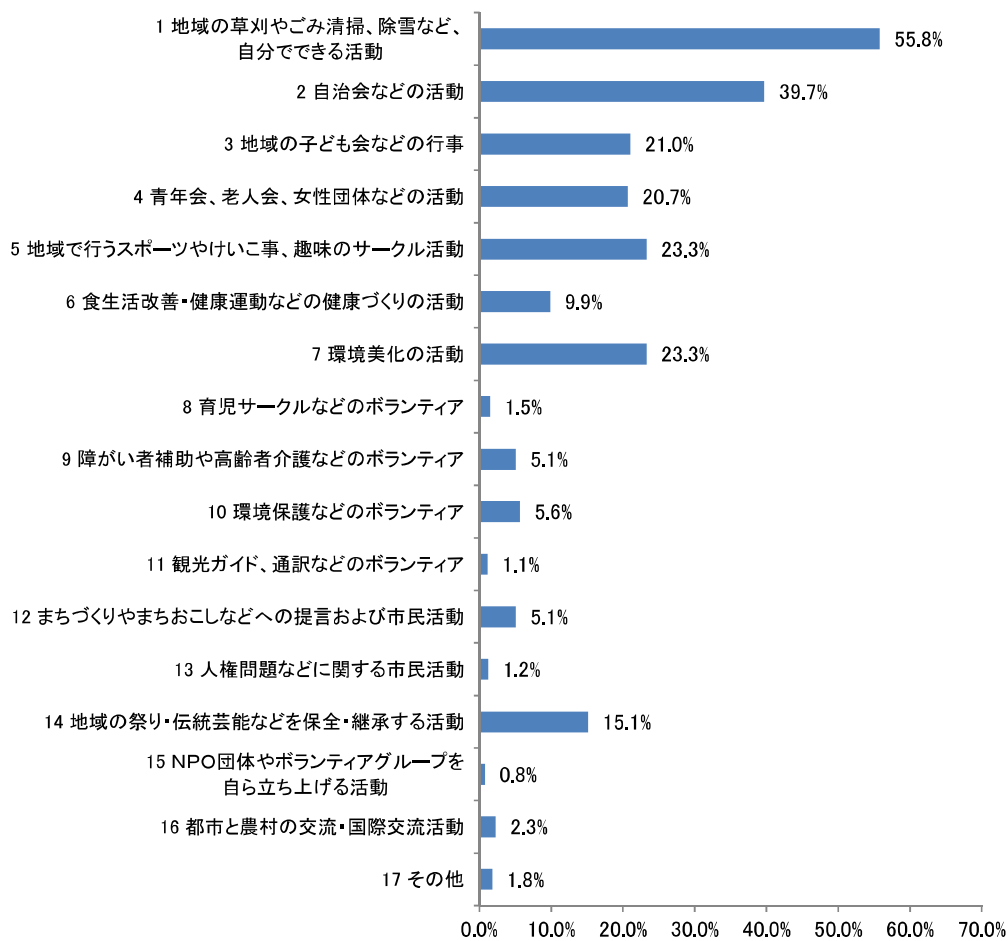
有効回答数=1,624

問 26 問 25 で「1. 行っている」または「2. 行っていないがこれから行いたい」を選んだ方にうかがいます。その地域での活動やボランティア活動はどのような活動ですか。また、これから活動してみたいのはどの活動ですか。それぞれお選びください。（あてはまるものすべて選択）

1. 現在行っている活動

「地域の草刈やごみ清掃、除雪など、自分でできる活動」が 55.8%と最も多く、「自治会などの活動」が 39.7%、「地域で行うスポーツやけいこ事、趣味のサークル活動」、「環境美化の活動」が 23.3%と続いています。

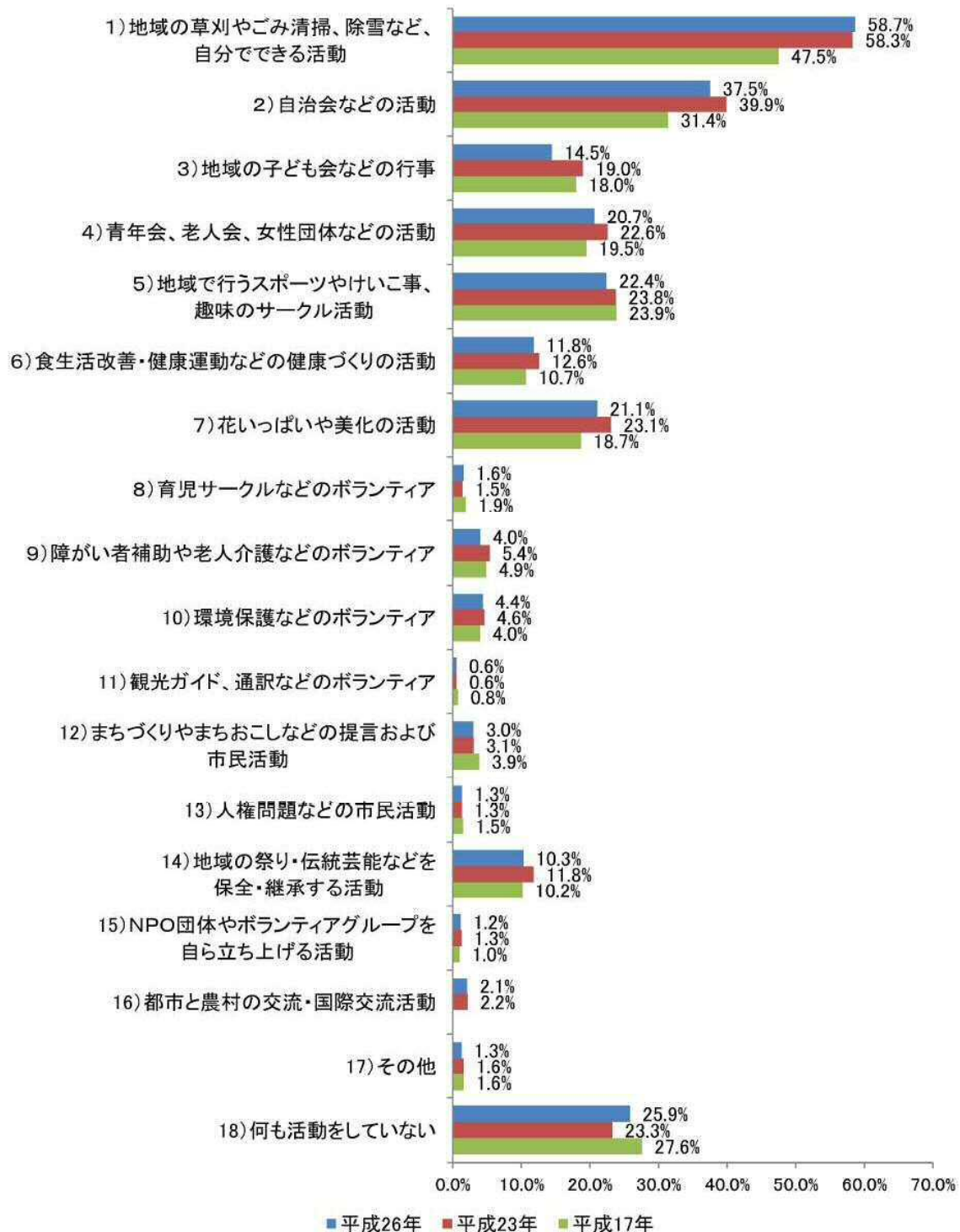
前回調査時と同様に「地域の草刈やごみ清掃、除雪など、自分でできる活動」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=1,065

※複数回答のため、合計は100%にならない

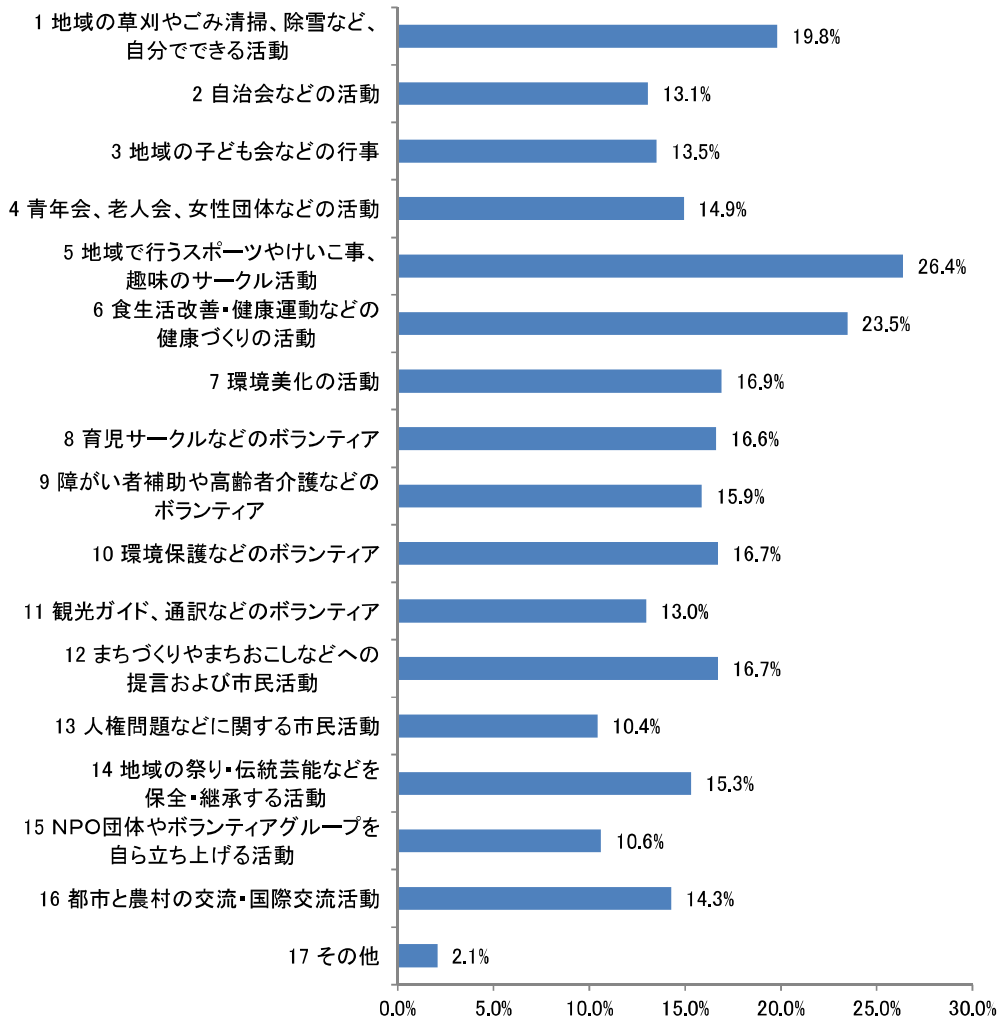
<前回調査結果との比較>



2. これから行いたい活動

「地域で行うスポーツやけいこ事、趣味のサークル活動」が26.4%と最も多く、「食生活改善・健康運動などの健康づくりの活動」が23.5%、「地域の草刈やごみ清掃、除雪など、自分でできる活動」が19.8%と続いています。

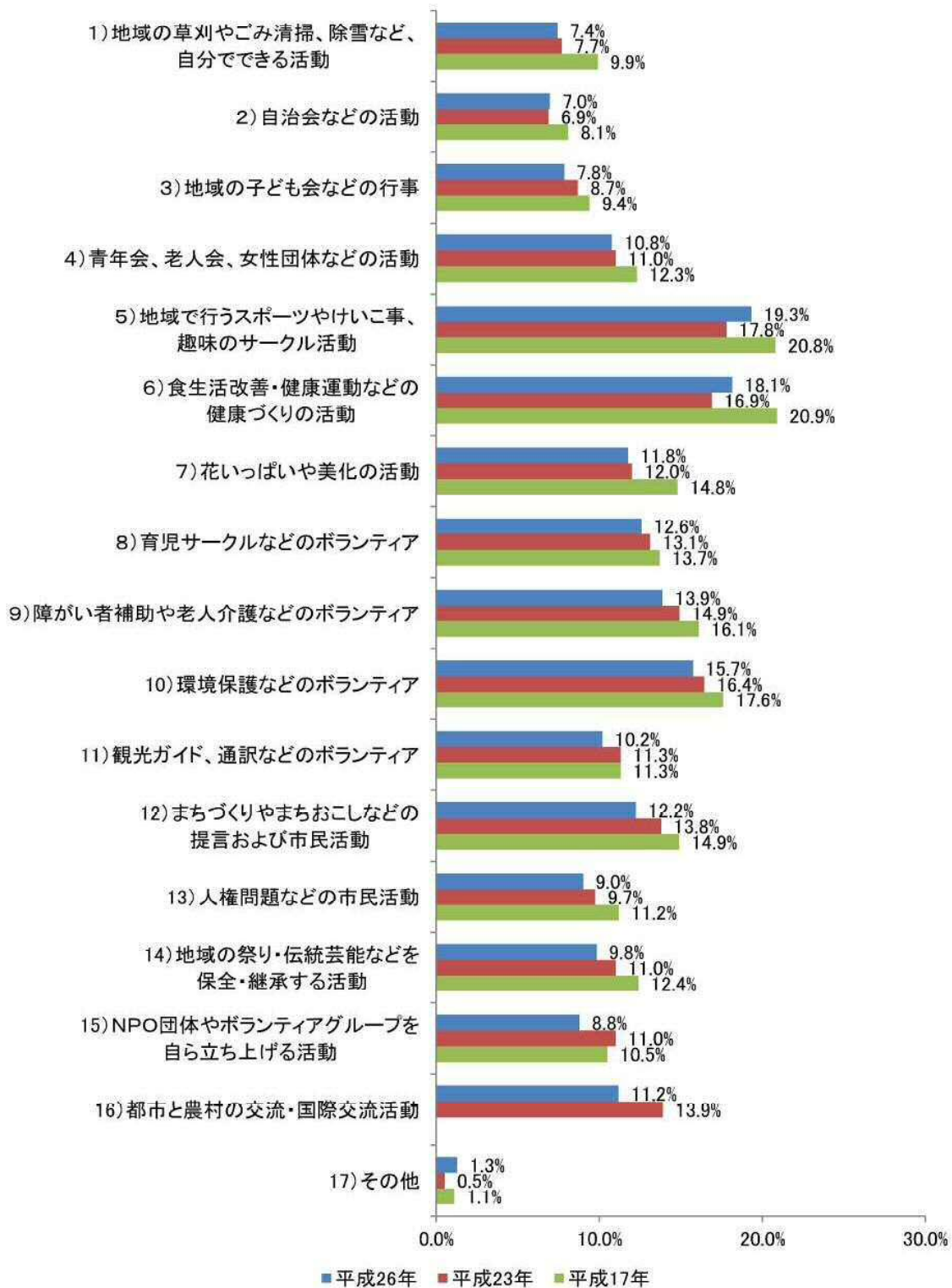
前回調査時と同様に「地域で行うスポーツやけいこ事、趣味のサークル活動」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=1,065

※複数回答のため、合計は100%にならない

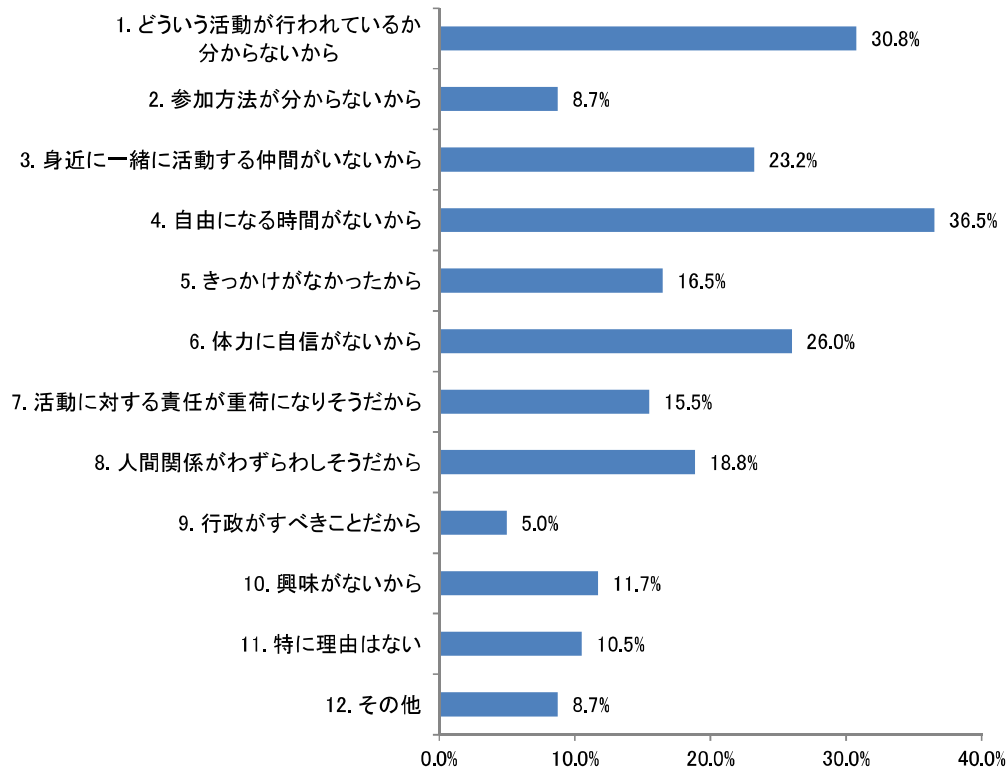
<前回調査時の結果>



問 28 問 25 で「3. 行っていないし今後も行わない」を選んだ方にうかがいます。何も活動をしていないのは、どのような理由からですか。(あてはまるもの3つまで選択)

「自由になる時間がないから」が 36.5%と最も多く、「どういう活動が行われているか分からないから」が 30.8%、「体力に自信がないから」が 26.0%と続いています。

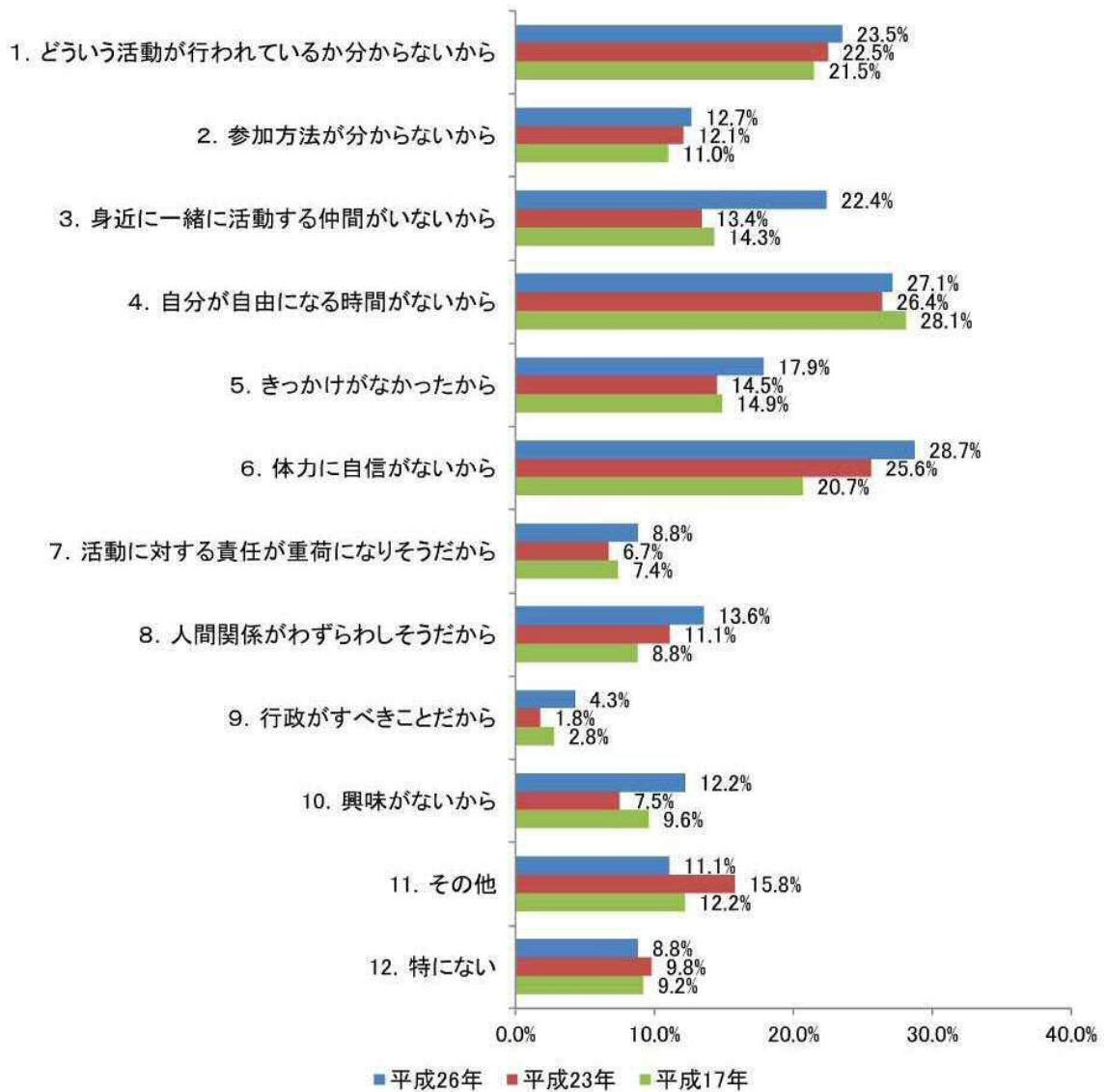
前回調査時と比較すると「自由になる時間がないから」の順位が上がり、「体力に自信がないから」の順位が下がっています。



有効回答数=504

※複数回答のため、合計は 100%にならない

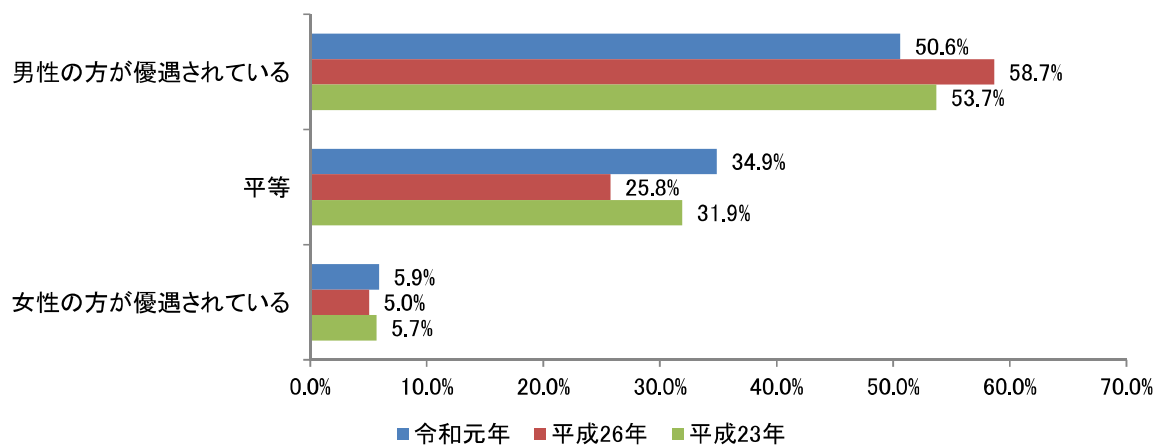
<前回調査時の結果>



問 30 あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つ選択)

「男性の方が優遇されている」が 50.6%、「平等だと思う」が 34.9%、「女性の方が優遇されている」が 5.9%となっています。

前回調査時の結果と比較すると、「男性の方が優遇されている」の割合が減少し、「平等」の割合が増加しています。

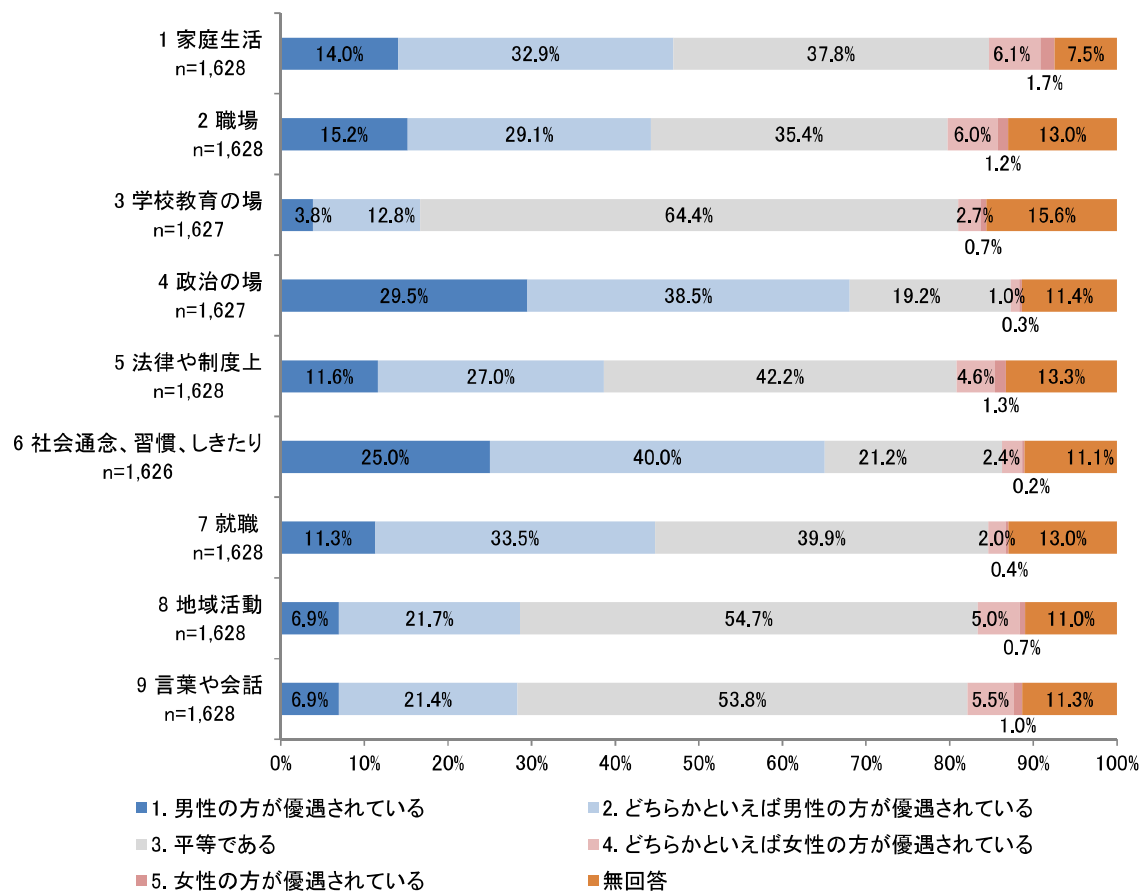


有効回答数=1,628

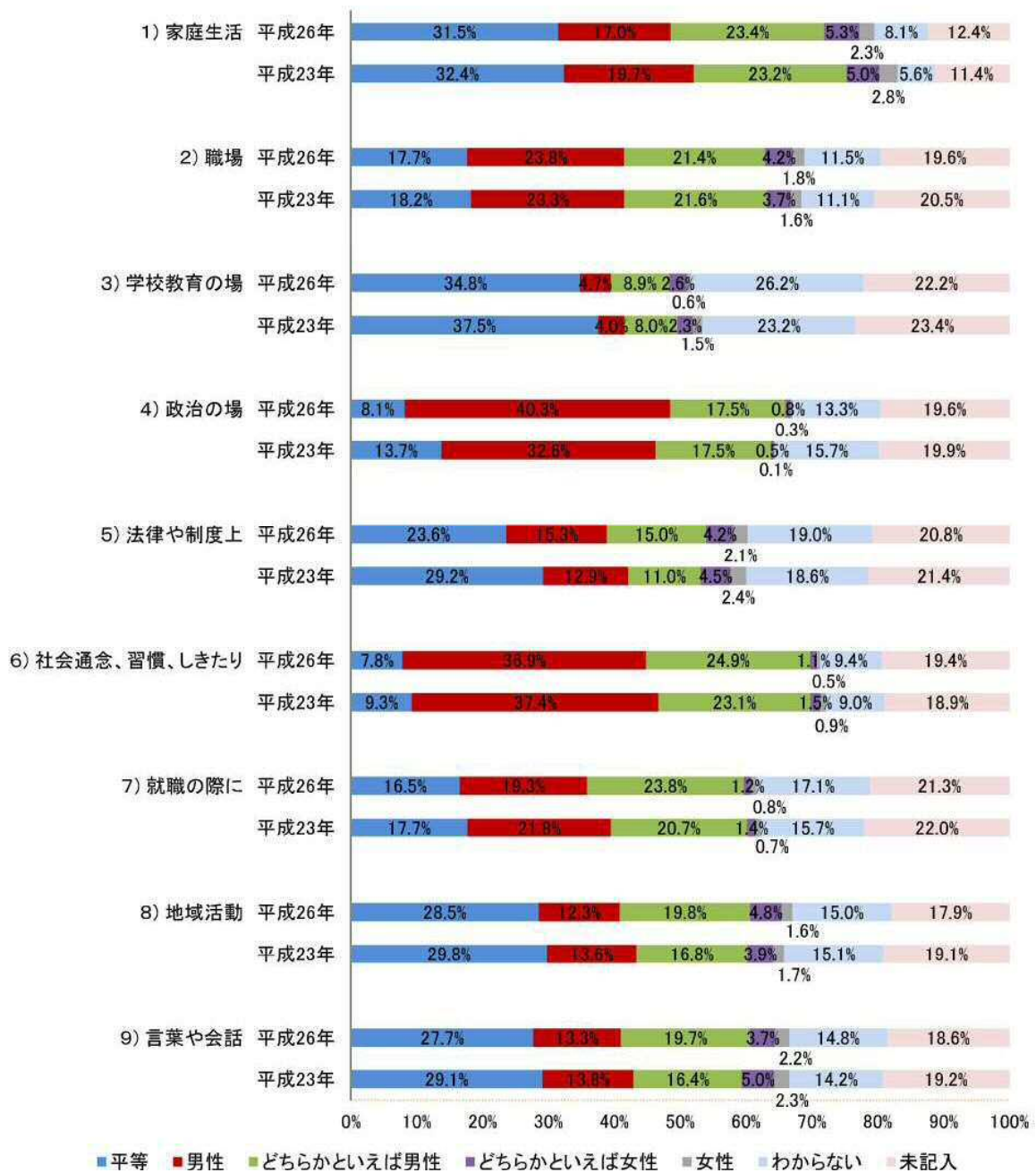
問 31 次にあげる各場面において、あなたの身の回りでは男女平等になっていると思いますか。(1つ選択)

「男性の方が優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」が選択された割合は「政治の場」が68.0%と最も多く、「社会通念、習慣、しきたり」が65.1%、「家庭生活」が46.9%と続いています。

「女性の方が優遇されている」または「どちらかといえば女性の方が優遇されている」が選択された割合は「家庭生活」が7.8%と最も多く、「職場」が7.2%、「言葉や会話」が6.6%と続いています。



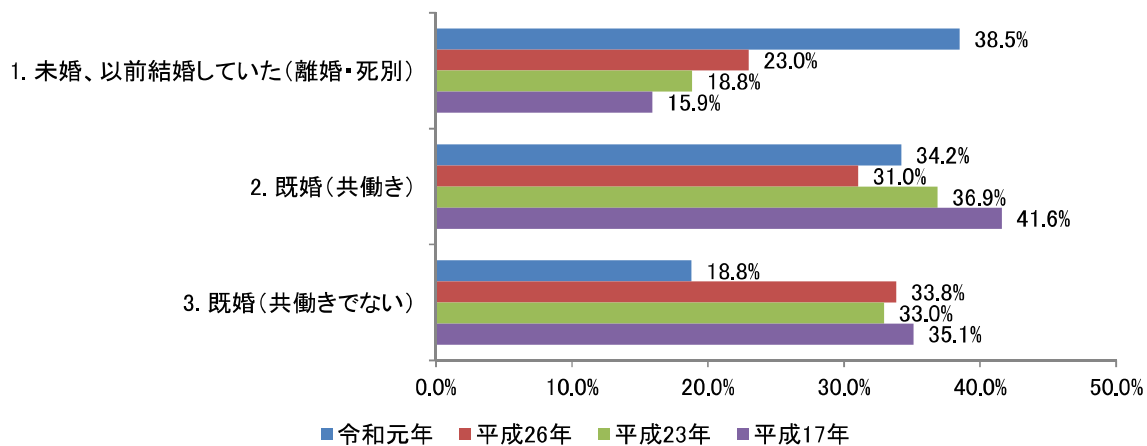
<前回調査時の結果>



問 32 あなたは現在、結婚されていますか。されている方は、共働きですか。(1つ選択)

「未婚、以前結婚していた(離婚・死別)」が38.5%と最も多く、「既婚(共働き)」が34.2%、「既婚(共働きでない)」が18.8%と続いています。

前回調査時の結果と比較すると、「未婚、以前結婚していた(離婚・死別)」、「既婚(共働き)」の割合が増加し、「既婚(共働きでない)」の割合が大幅に減少しています。



有効回答数=1,628

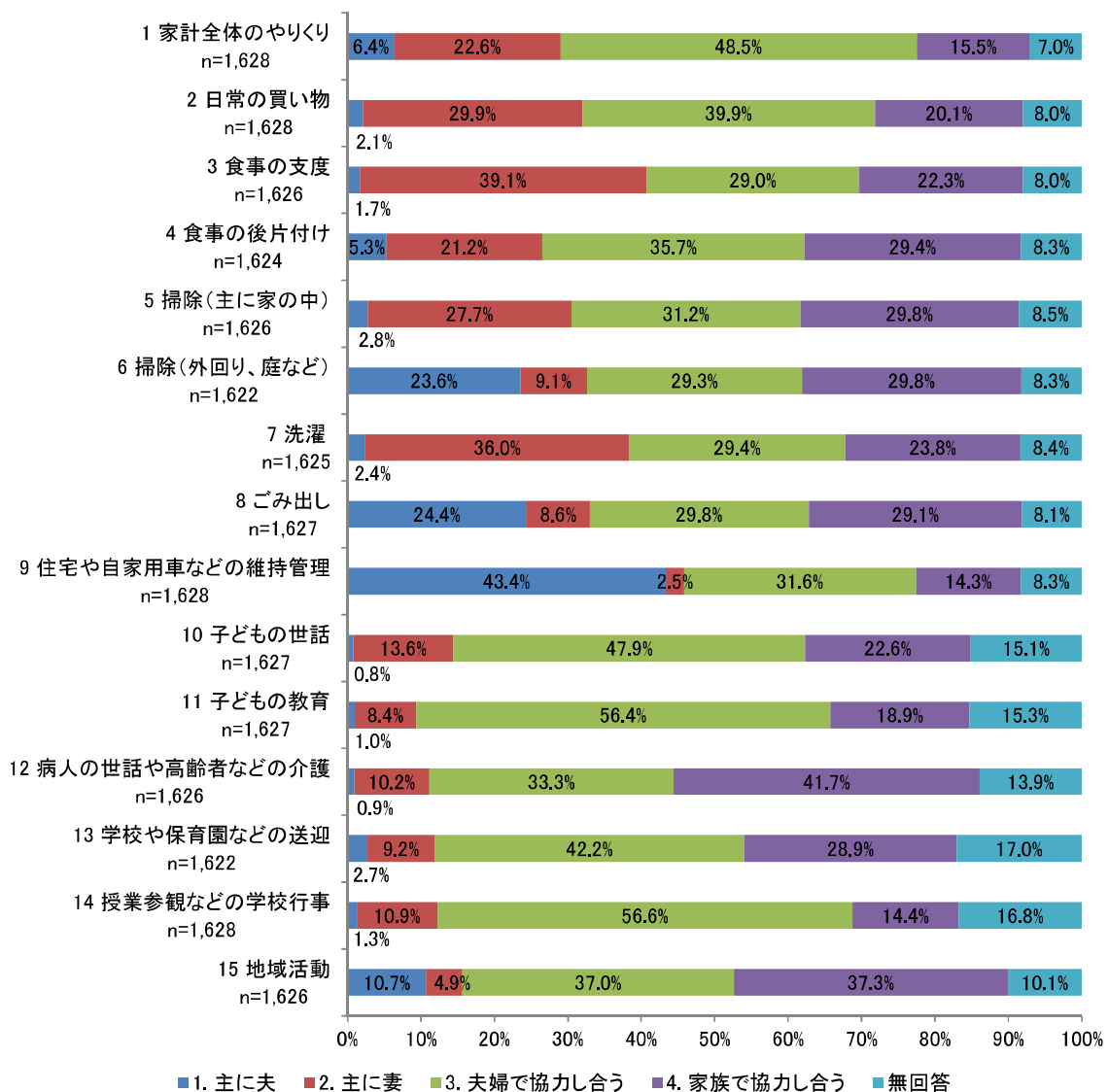
問 33 家庭での役割分担の理想についてうかがいます。次の項目の家事などの分担はどのような形が望ましいと思いますか。(1つ選択)

「主に夫」が選択された割合は「住宅や自家用車などの維持管理」が43.4%と最も多く、次いで「ごみ出し」が24.4%となっています。

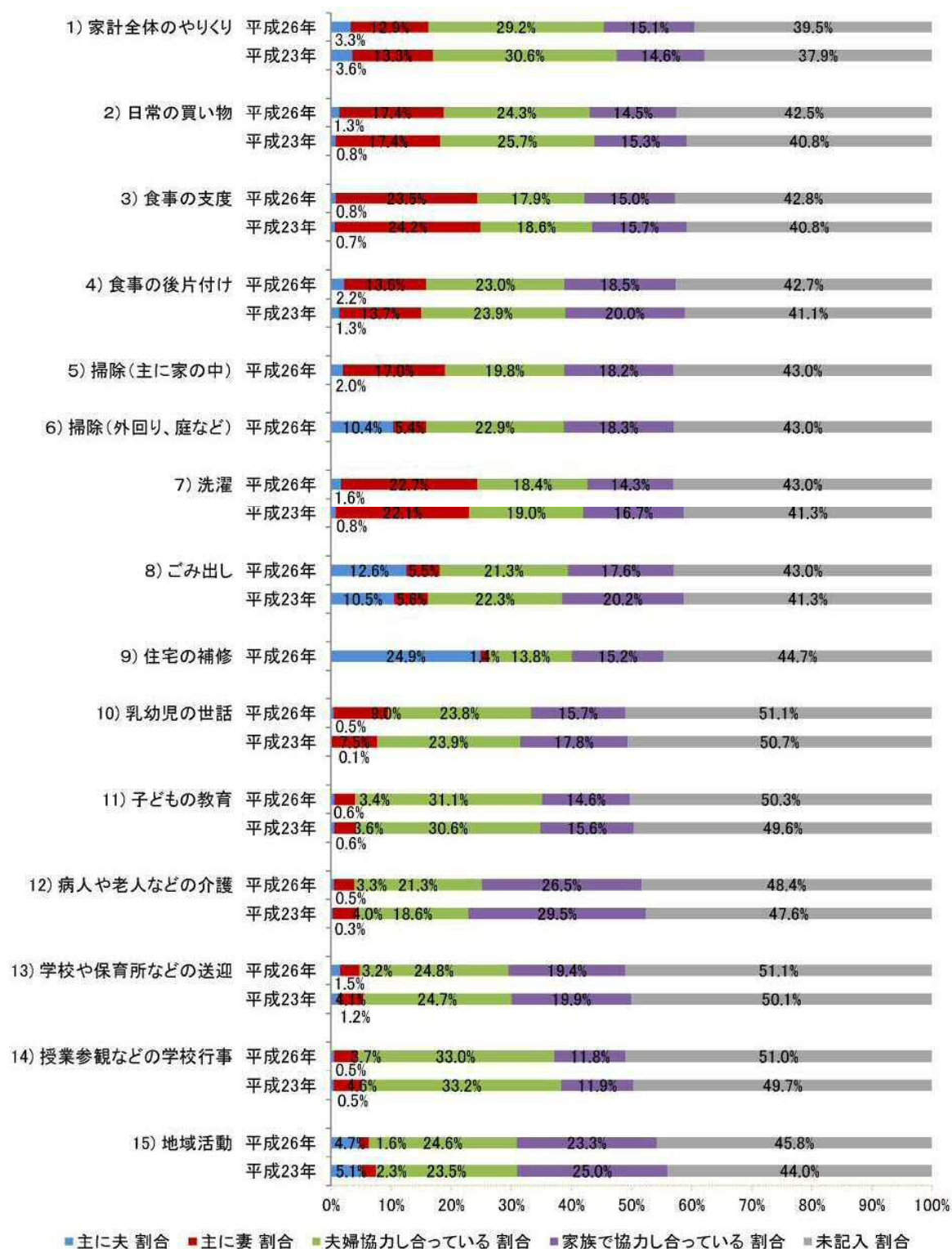
「主に妻」が選択された割合は「食事の支度」が39.1%と最も多く、次いで「洗濯」が36.0%となっています。

「夫婦で協力し合う」が選択された割合は「授業参観などの学校行事」が56.6%と最も多く、次いで「子どもの教育」が56.4%となっています。

「家族で協力し合う」が選択された割合は「病人の世話や高齢者などの介護」が41.7%と最も多く、次いで「地域活動」が37.3%となっています。



<前回調査時の結果>



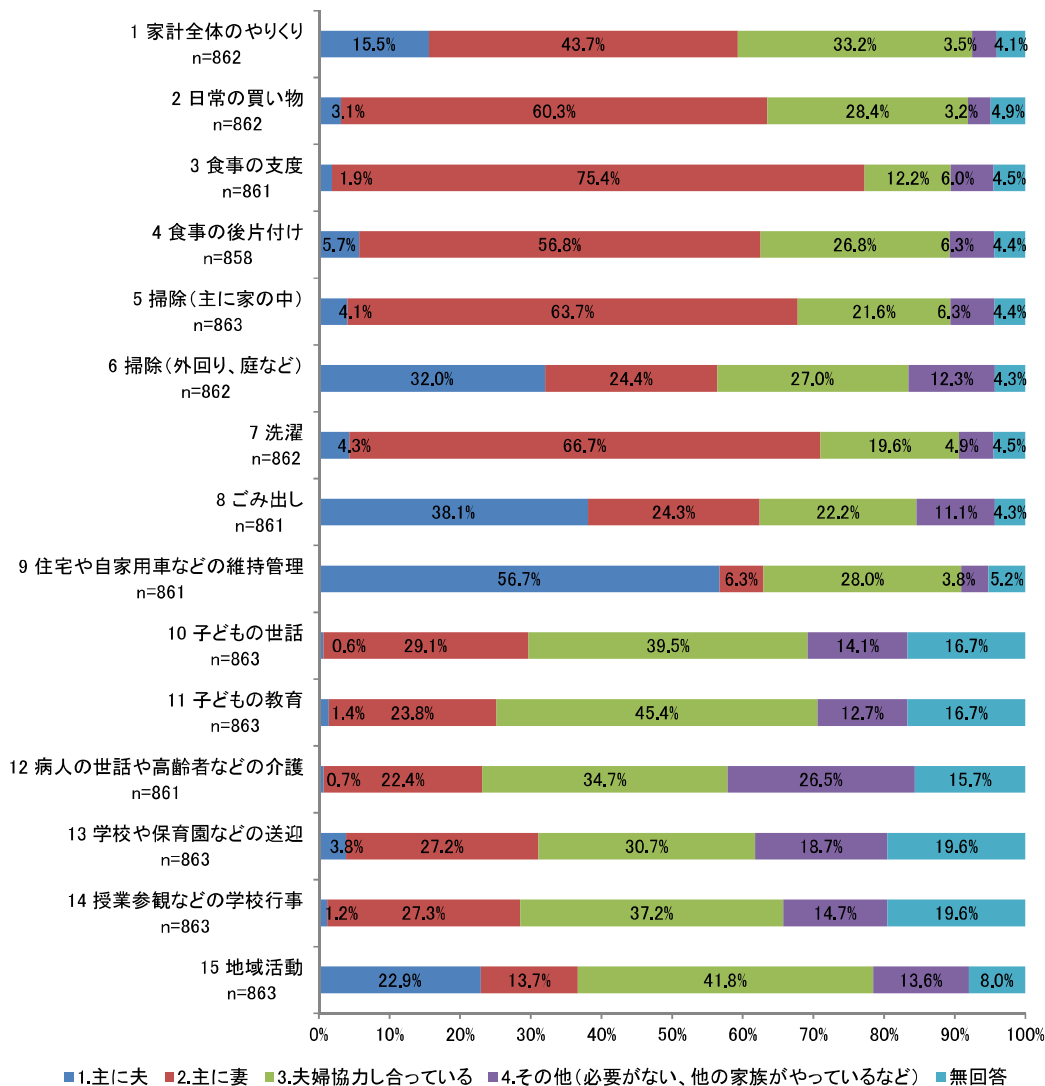
問 34 【★結婚されている方のみお答えください】家庭での役割分担の現状についてうかがいます。あなたの家庭では次の項目の家事などを主に誰が行っていますか。(1つ選択)

「主に夫」が選択された割合は、「住宅や自家用車などの維持管理」が43.4%と最も多く、次いで「ごみ出し」が24.4%となっています。

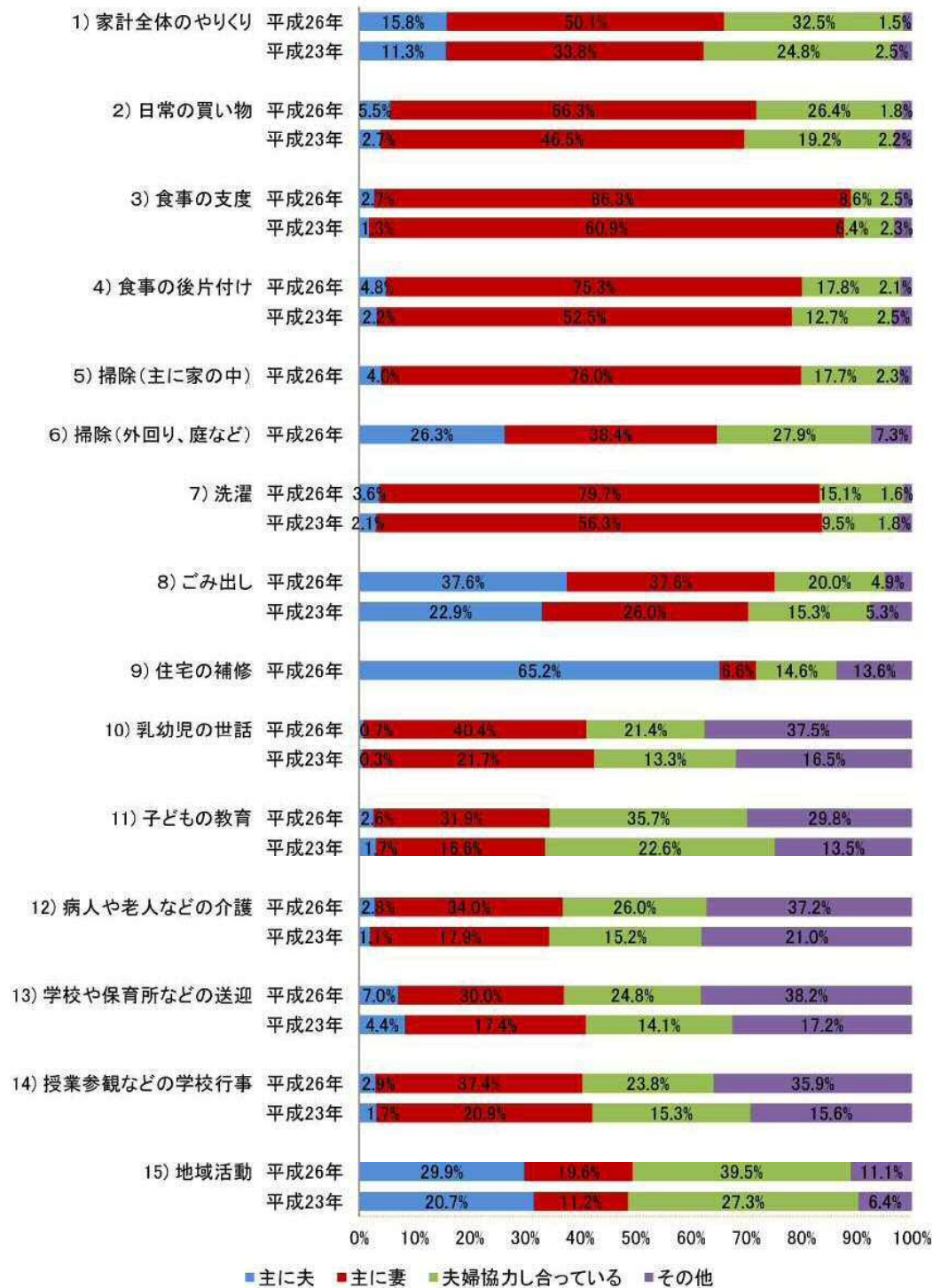
「主に妻」が選択された割合は、「食事の支度」が39.1%と最も多く、次いで「洗濯」が36.0%となっています。

「夫婦で協力し合う」が選択された割合は、「授業参観などの学校行事」が56.6%と最も多く、次いで「子どもの教育」が56.4%となっています。

「家族で協力し合う」が選択された割合は、「病人の世話や高齢者などの介護」が41.7%と最も多く、次いで「地域活動」が37.3%となっています。

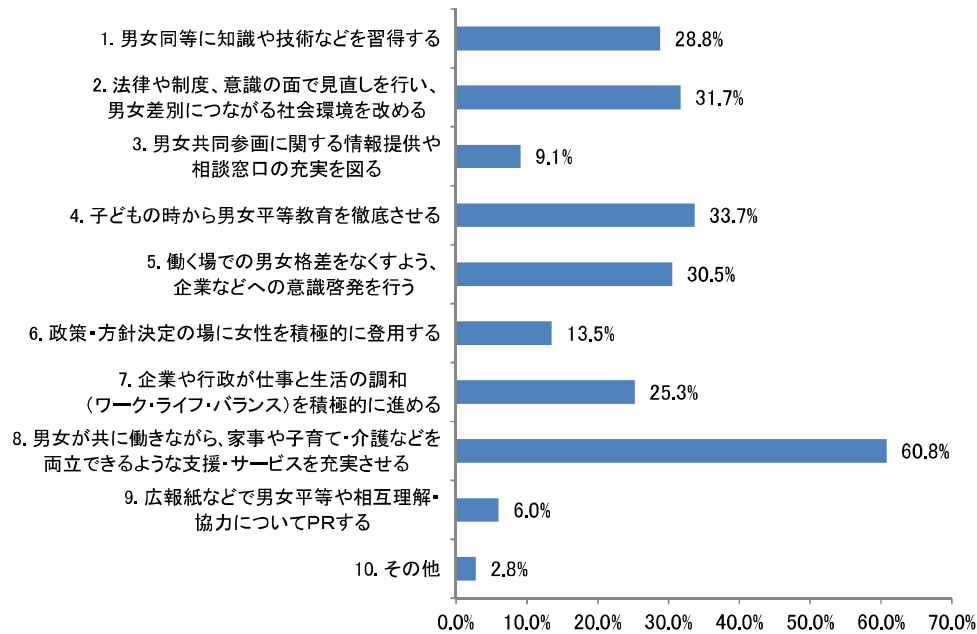


<前回調査時の結果>



問 35 あなたは、「男女共同参画社会」を築いていくために、どのようなことが重要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

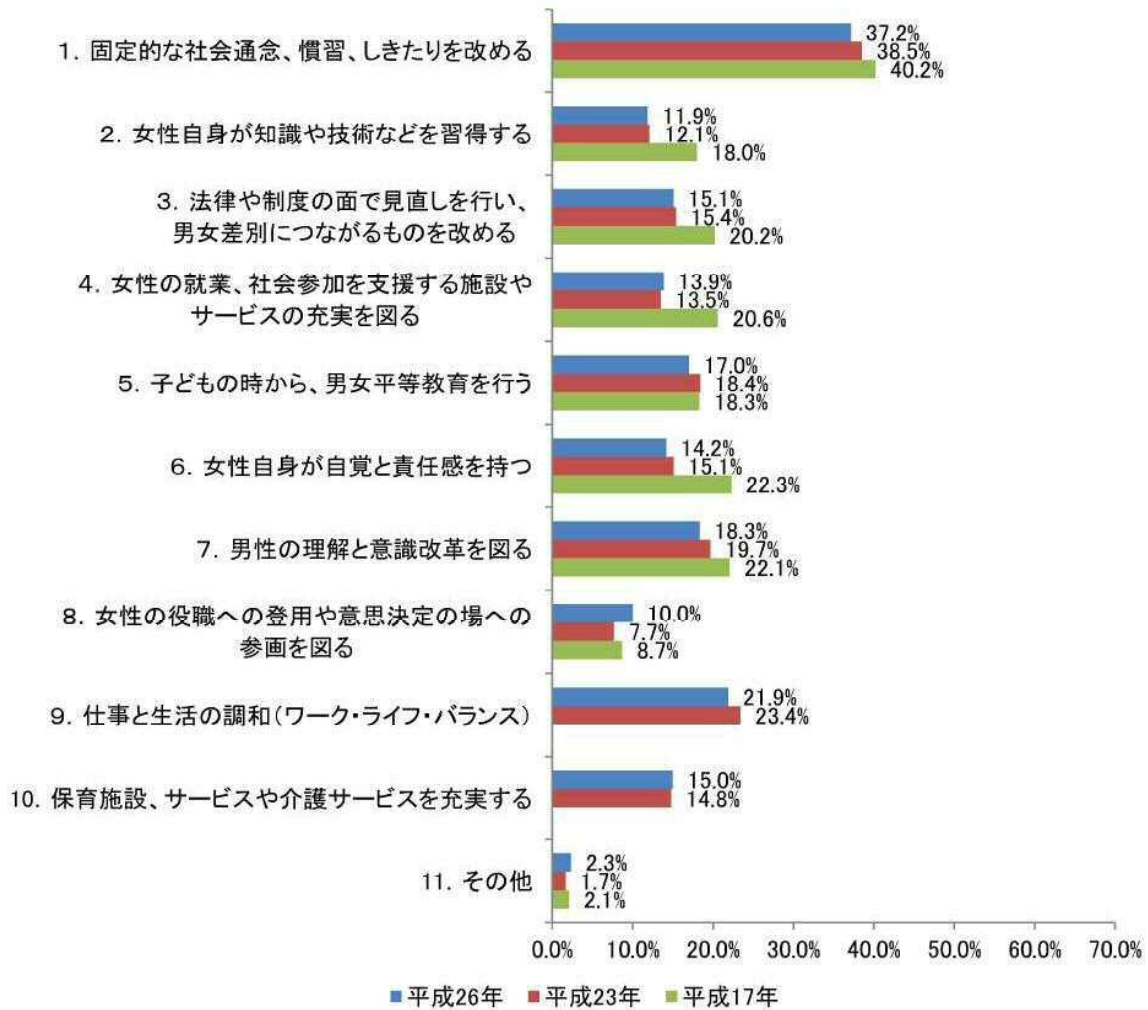
「男女が共に働きながら、家事や子育て・介護などを両立できるような支援・サービスを充実させる」が60.8%と最も多く、「子どもの時から男女平等教育を徹底させる」が33.7%、「法律や制度、意識の面で見直しを行い、男女差別につながる社会環境を改める」が31.7%と続いています。



有効回答数=1,614

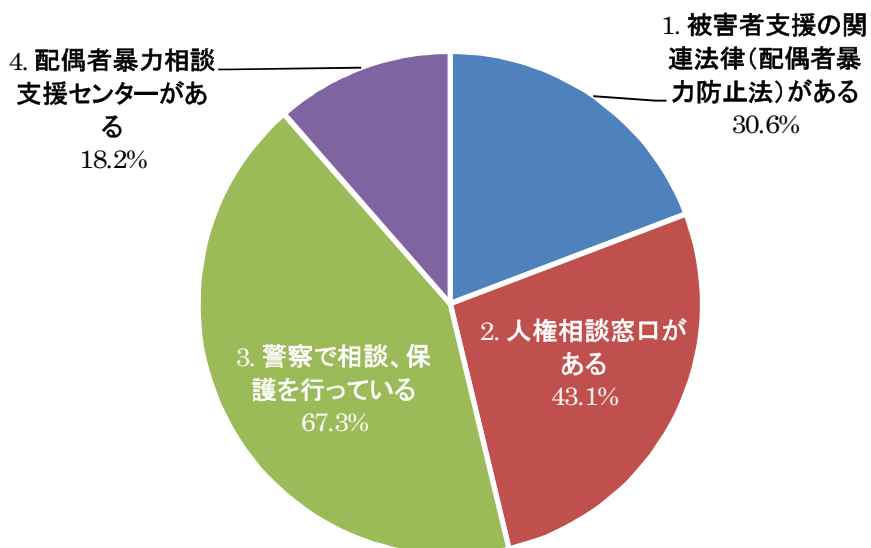
※複数回答のため、合計は100%にならない

<前回調査時の結果>



問 37 DV（ドメスティック・バイオレンス：配偶者やパートナーに対する身体的・心理的・経済的・性的暴力、社会的隔離）を防止するためにどのような支援があるか、知っているものをお選びください。
（あてはまるものすべて選択）

「警察で相談、保護を行っている」が 67.3%と最も多く、「人権相談窓口がある」が 43.1%、「被害者支援の関連法律（配偶者暴力防止法）がある」が 30.6%、「配偶者暴力相談支援センターがある」が 18.2%と続いています。



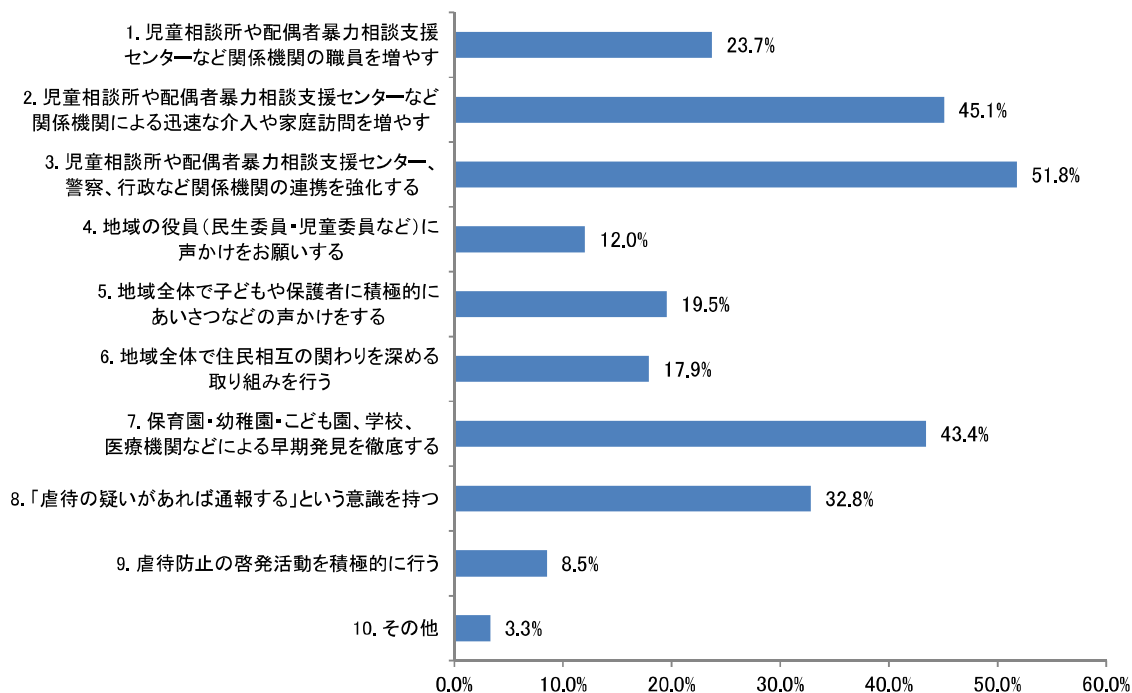
- 1. 被害者支援の関連法律（配偶者暴力防止法）がある
- 2. 人権相談窓口がある
- 3. 警察で相談、保護を行っている
- 4. 配偶者暴力相談支援センターがある

有効回答数=1,628

※複数回答のため、合計は100%にならない

問 38 児童虐待を防止するために、どのような取り組みを進めることが必要だと思いますか。特に重要だと思えるものをお選びください。(あてはまるもの3つまで選択)

「児童相談所や配偶者暴力相談支援センター、警察、行政など関係機関の連携を強化する」が 51.8%と最も多く、「児童相談所や配偶者暴力相談支援センターなど関係機関による迅速な介入や家庭訪問を増やす」が 45.1%、「保育園・幼稚園・こども園、学校、医療機関などによる早期発見を徹底する」が 43.4%と続いています。

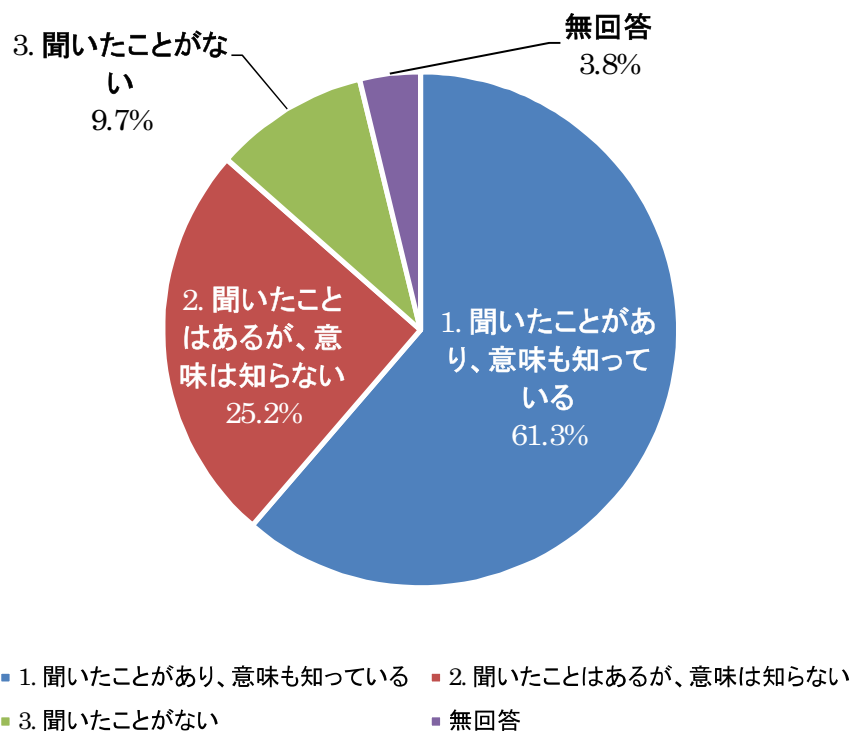


有効回答数=1,597

※複数回答のため、合計は 100%にならない

問 40 LGBT（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー）、性的マイノリティ（同性が好きな人や、自分の性に違和感を覚える人、性同一性障害の人など）に関することについてうかがいます。近年、多様な性への無理解が社会的に課題となっており、多様な性への理解と配慮が求められています。LGBTという用語について、あてはまるものをお選びください。（1つ選択）

「聞いたことがあり、意味も知っている」が61.3%、「聞いたことはあるが、意味は知らない」が25.2%、「聞いたことがない」が9.7%となっています。

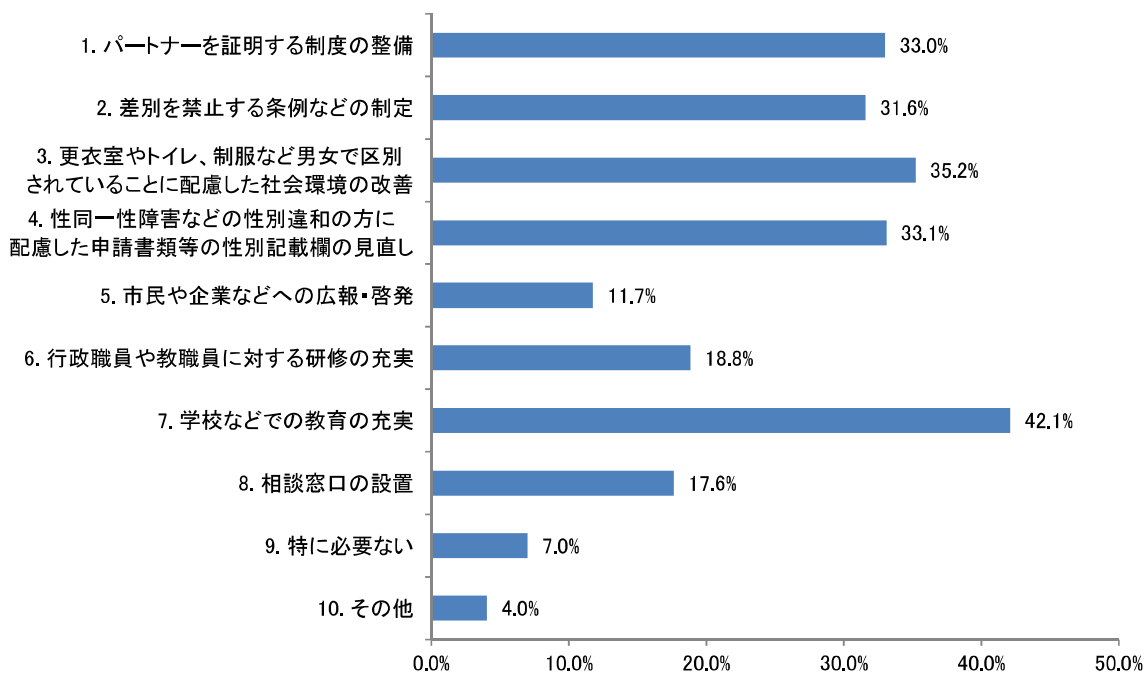


有効回答数=1,628

※複数回答のため、合計は100%にならない

問 41 問 40 で「1. 聞いたことがあり、意味も知っている」と答えた方にお聞きします。今後、多様な性への理解を進めるために何が必要だと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「学校などでの教育の充実」が 42.1%と最も多く、「更衣室やトイレ、制服など男女で区別されていることに配慮した社会環境の改善」が 35.2%、「性同一性障害などの性別違和の方に配慮した申請書類等の性別記載欄の見直し」が 33.1%と続いています。



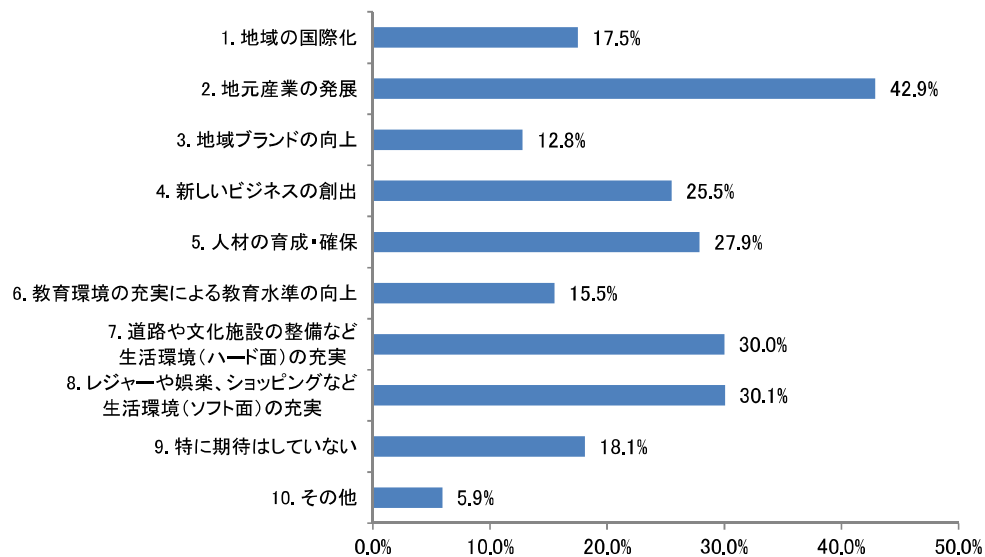
有効回答数=988

※複数回答のため、合計は 100%にならない

問 43 一関市を含む北上高地が I L C (国際リニアコライダー) 計画の国内候補地となっています。一関市では I L C の実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたは I L C の実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。(あてはまるもの 3 つまで選択)

「地元産業の発展」が 42.9%と最も高く、「レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境(ソフト面)の充実」が 30.1%、「道路や文化施設の整備など生活環境(ハード面)の充実」が 30.0%と続いています。

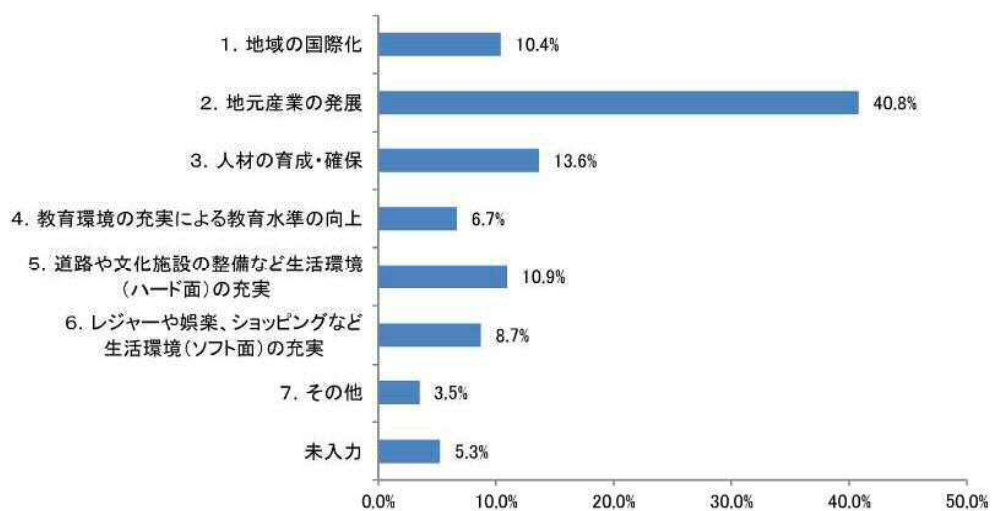
前回調査時と同様に「地元産業の発展」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=1,620

※複数回答のため、合計は 100%にならない

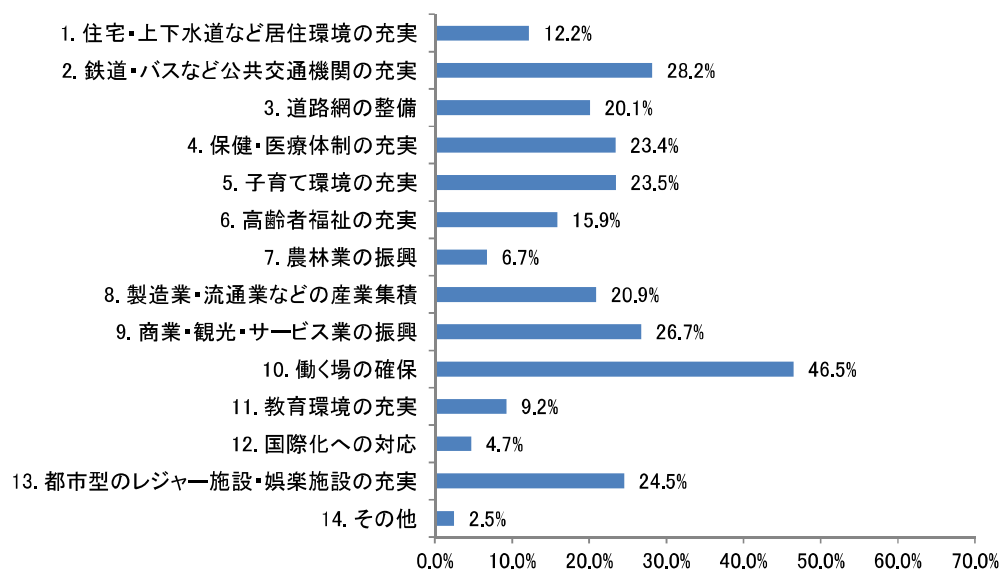
<前回調査時の結果>



問 45 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、一関市の役割としてどう
いう分野に力を入れていくべきとお考えですか。(あてはまるもの3つまで選択)

「働く場の確保」が46.5%と最も多く、「鉄道・バスなど公共交通機関の充実」が28.2%、「商業・観光・サービス業の振興」が26.7%と続いています。

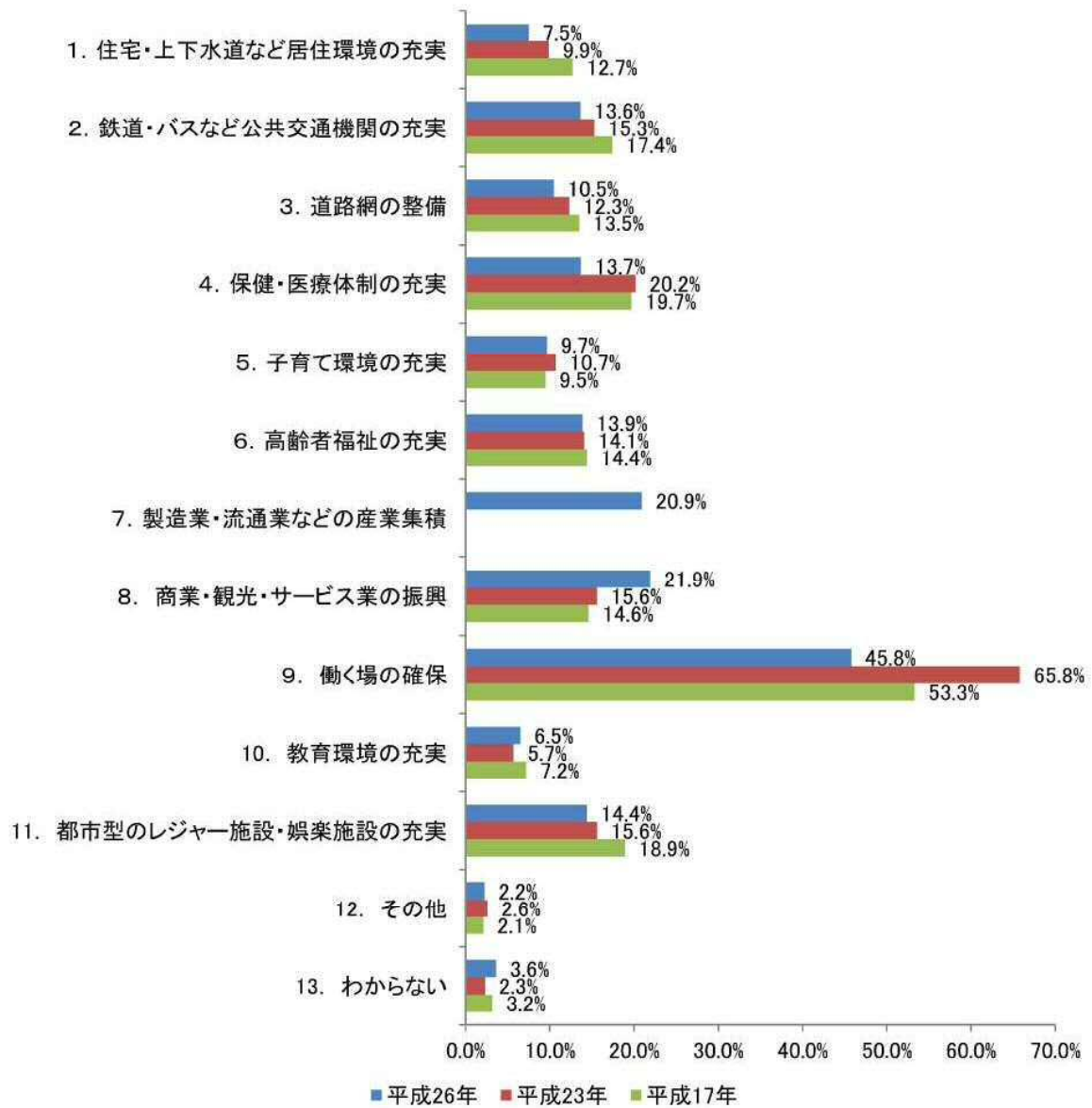
前回調査時と同様に「働く場の確保」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=1,602

※複数回答のため、合計は100%にならない

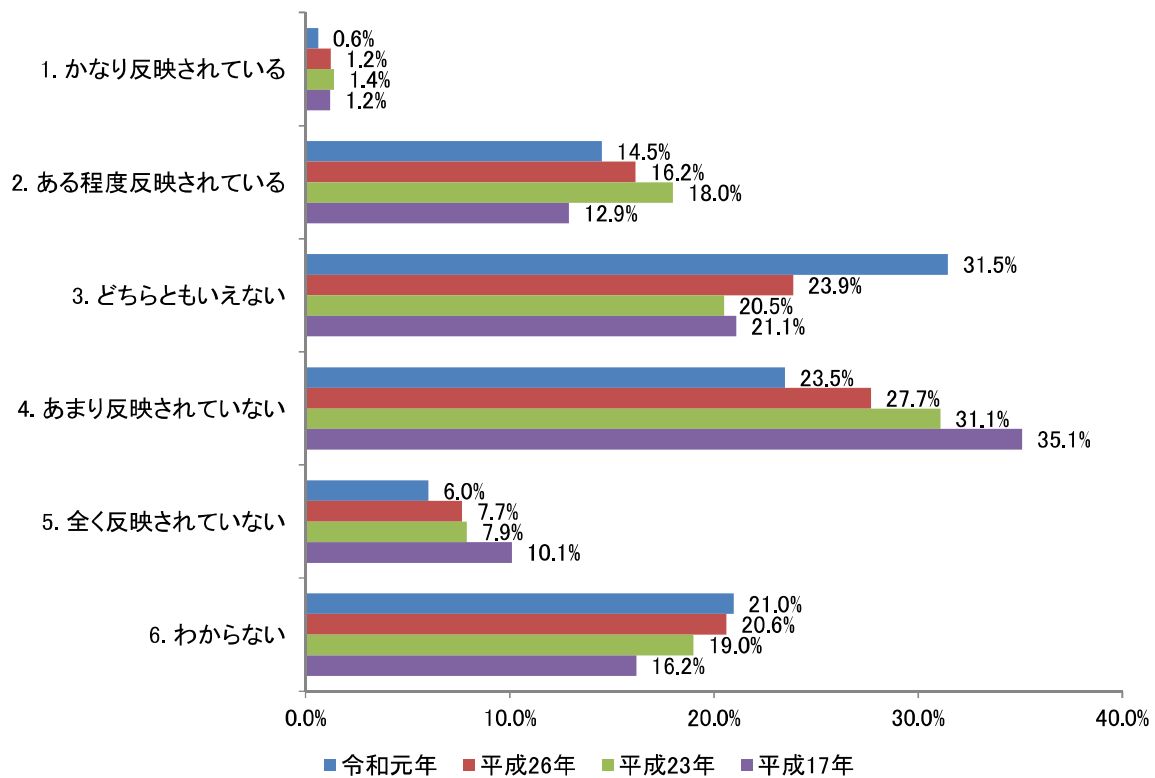
<前回調査時の結果>



問 47 あなたは市政全般について、市民の考えや意見がどの程度反映されていると思いますか。(1つ選択)

「どちらともいえない」が31.5%と最も多く、次いで「あまり反映されていない」が23.5%、「わからない」が21.0%と続いています。

前回調査時の結果と比較すると、「どちらともいえない」の割合が大幅に増加し、「あまり反映されていない」の割合が減少しています。

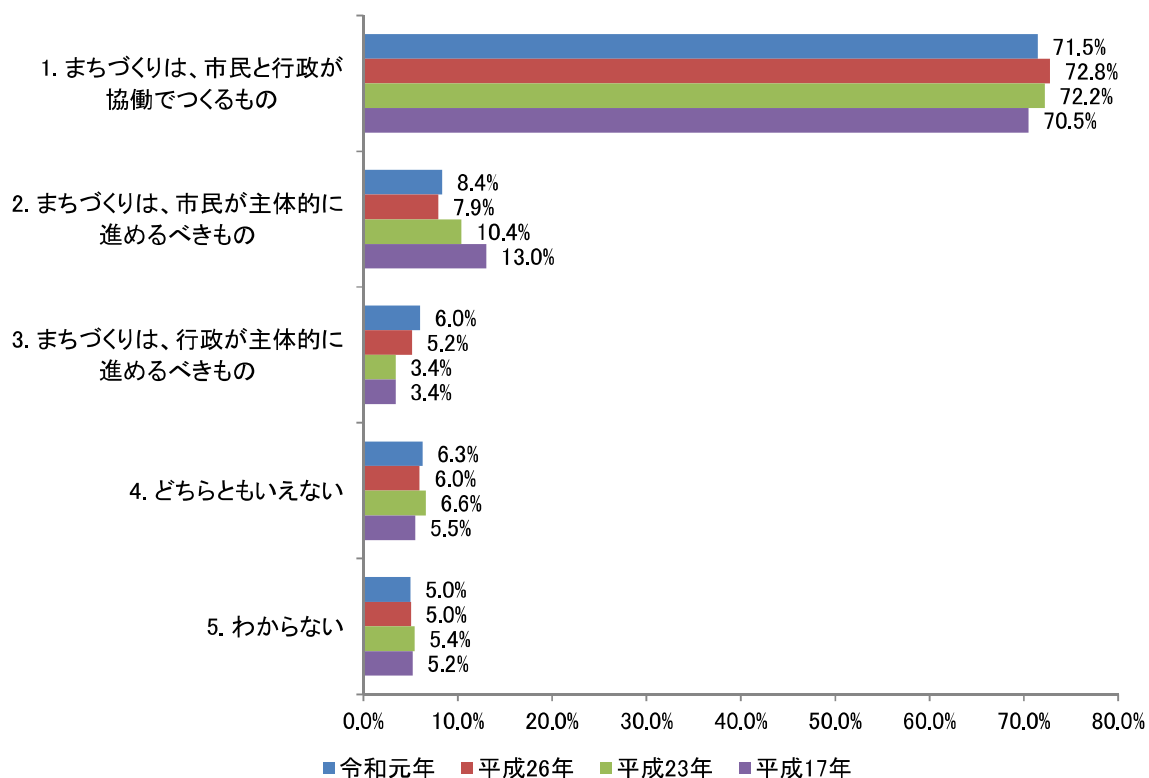


有効回答数=1,627

問 48 まちづくりに関する次の意見のうち、あなたの考えに近いのはどれですか。(1つ選択)

「まちづくりは、市民と行政が協働でつくるもの」が71.5%と最も多く、次いで「まちづくりは、市民が主体的に進めるべきもの」が8.4%、「どちらともいえない」が6.3%と続いています。

前回調査時との割合に大きな変化は見られませんでした。

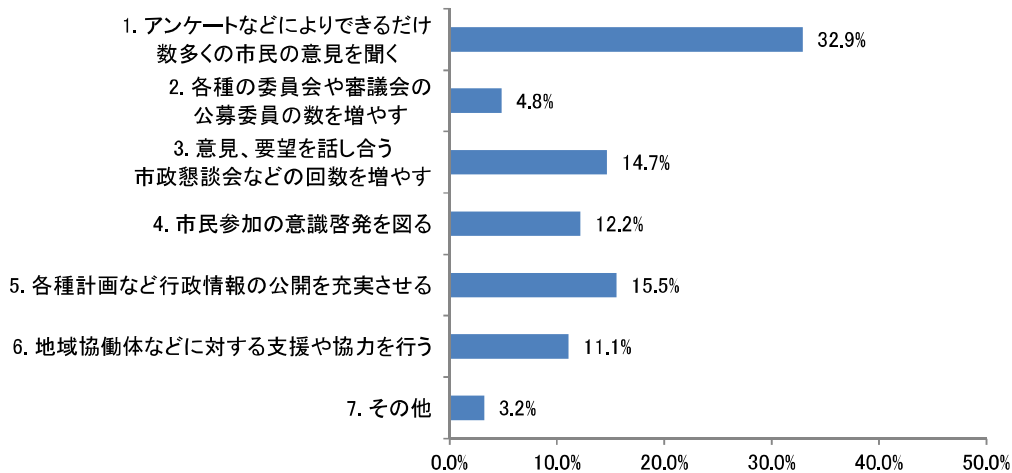


有効回答数=1,627

問 49 市政への市民参加をより活発にするために、あなたは市が特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(1つ選択)

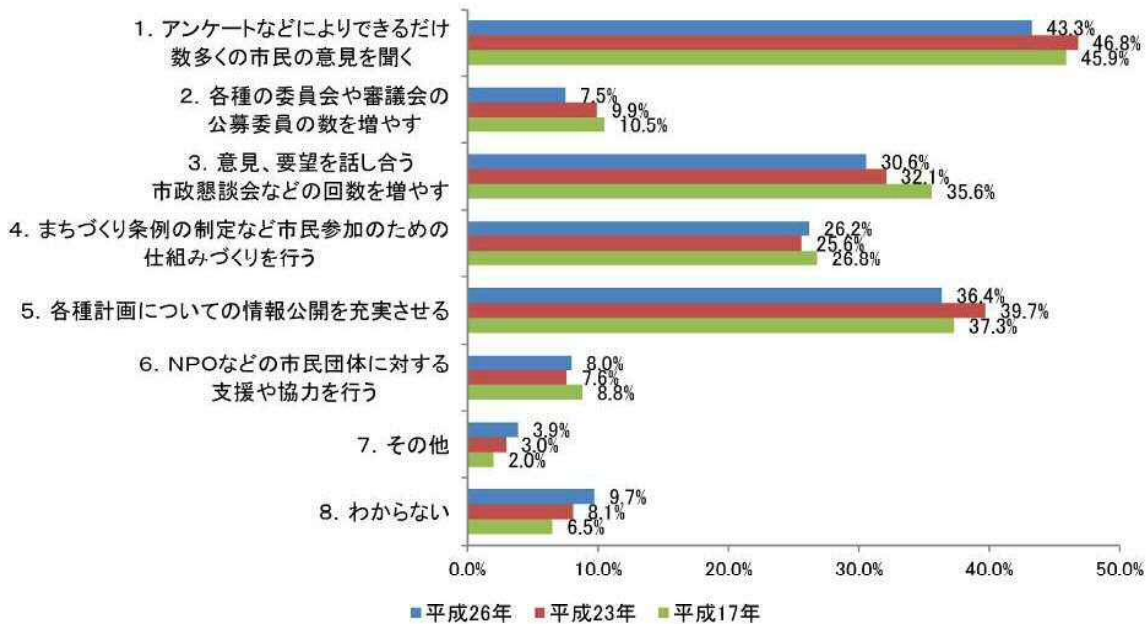
「アンケートなどによりできるだけ数多くの市民の意見を聞く」が32.9%と最も多く、「各種計画など行政情報の公開を充実させる」が15.5%、「意見、要望を話し合う市政懇談会などの回数を増やす」が14.7%と続いています。

前回調査時と同様に「アンケートなどによりできるだけ数多くの市民の意見を聞く」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=1,589

<前回調査時の結果>



問 51 あなたは将来、一関市がどのようなまちになればよいと思いますか。ご意見やご提案がございましたら自由にお書きください。

現行の一関市総合計画前期基本計画（平成 28 年度から令和 2 年度）では、5 つの大項目、計 34 の分野で分類されています。この 34 分野をベースとして類似の分野を統合し、14 の分野に分類、整理しました。問 51 の回答内容を、この 14 分野で分類、集計しています。なお、一人の回答で複数の分野に該当する場合は、分解せずに複数の分野で重複して集計しています。

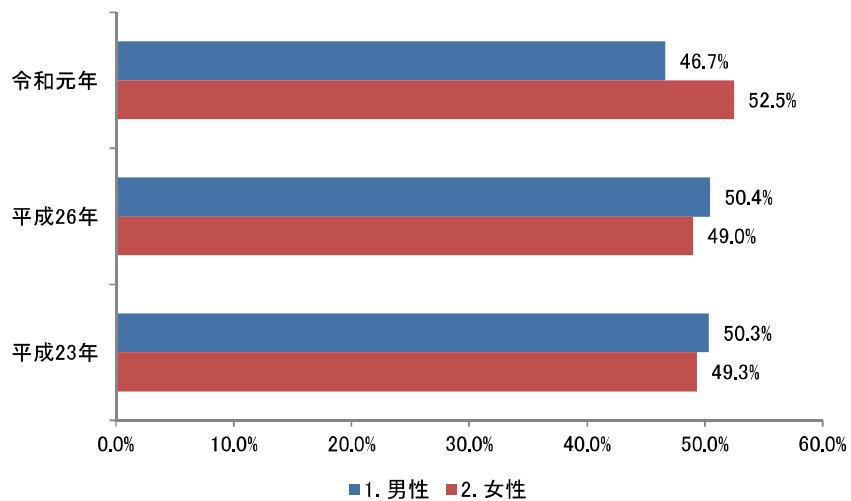
最も多かった分野は「子育て、教育」の 196 件で、「産業」が 191 件、「雇用」が 149 件と続いています。

分 野	件 数
子育て、教育	196
産業	191
雇用	149
インフラ関係	123
移住定住、結婚支援	121
医療、福祉、健康	109
観光	52
自然・公園・緑化・環境	43
安全対策	23
住環境・景観・水道	21
地域づくり活動	20
生涯学習・文化芸術、スポーツ・文化財	18
都市間交流、国際交流	10
その他（未分類）	121
計	1,197

(2) 中学生・高校生アンケート

問1 あなたの性別を教えてください。(1つ選択)

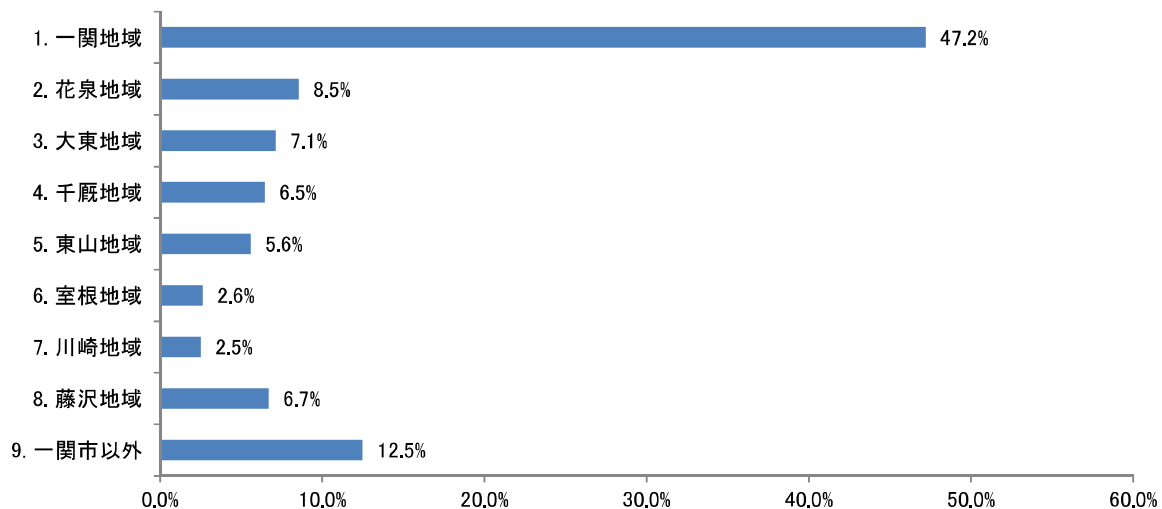
「女性」が52.5%、「男性」が46.7%となっています。



有効回答数=913

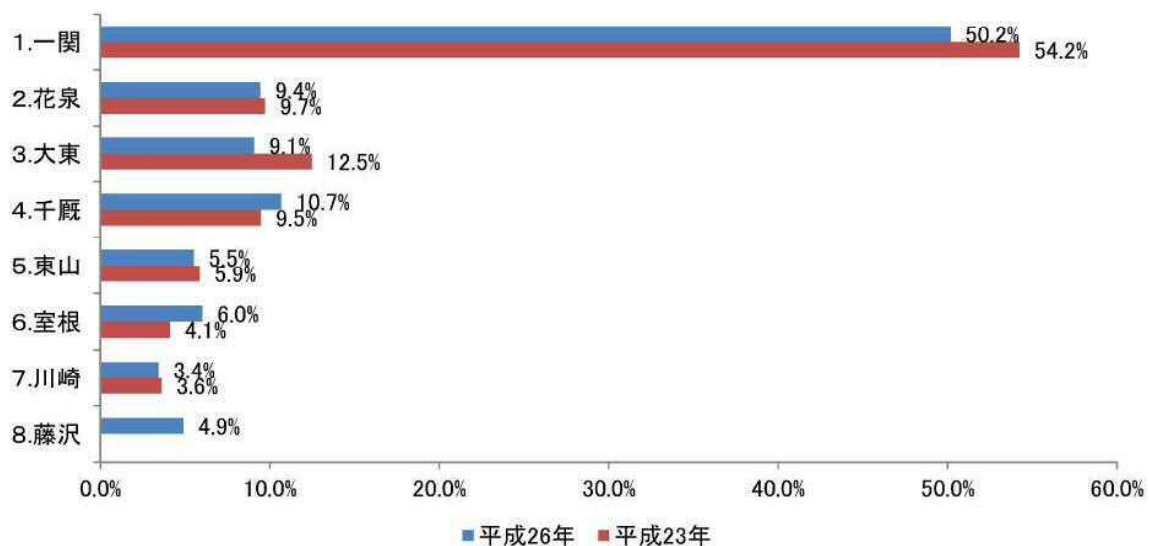
問2 現在お住まいの地域を教えてください。(1つ選択)

「一関地域」が47.2%と最も多く、「花泉地域」が8.5%、「大東地域」が7.1%と続いています。また、「一関市以外」と選択された方の居住地は「奥州市」、「北上市」、「平泉町」が上位に上がっています。前回調査時と同様に、「一関地域」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=913

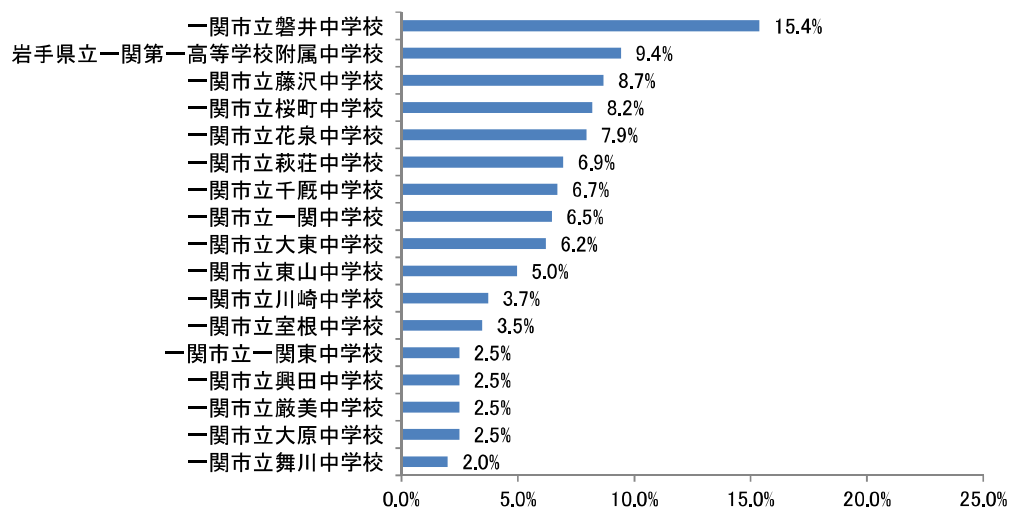
<前回調査時の結果>



問4 学校名をお書きください。

中学校

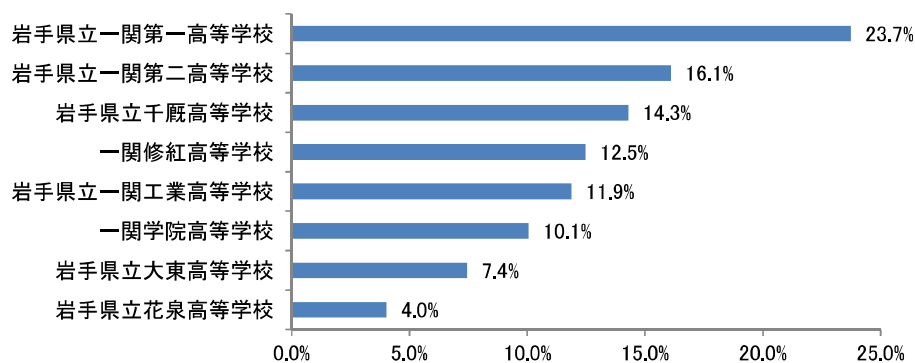
「一関市立磐井中学校」が15.4%と最も多く、「岩手県立一関第一高等学校附属中学校」が9.4%、「一関市立藤沢中学校」が8.7%と続いています。



有効回答数=403

高校

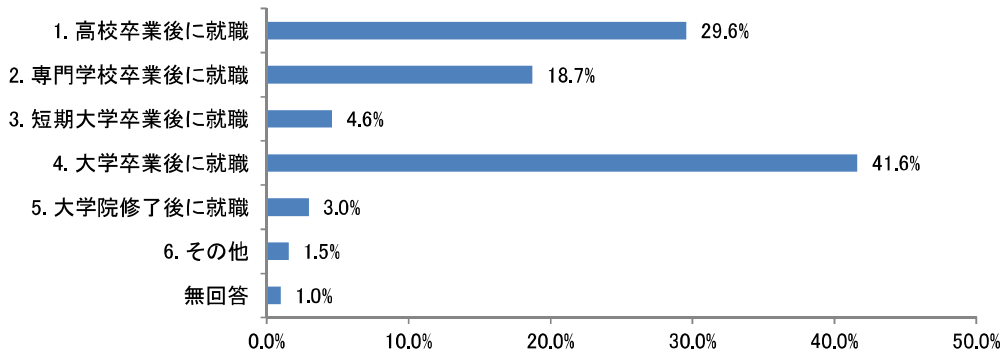
「岩手県立一関第一高等学校」が23.7%と最も多く、「岩手県立一関第二高等学校」が16.1%、「岩手県立千厩高等学校」が14.3%と続いています。



有効回答数=497

問6 就職はどの時期にしたいと考えていますか。(1つ選択)

「大学卒業後に就職」が41.6%と最も多く、「高校卒業後に就職」が29.6%、「専門学校卒業時に就職」が18.7%と続いています。

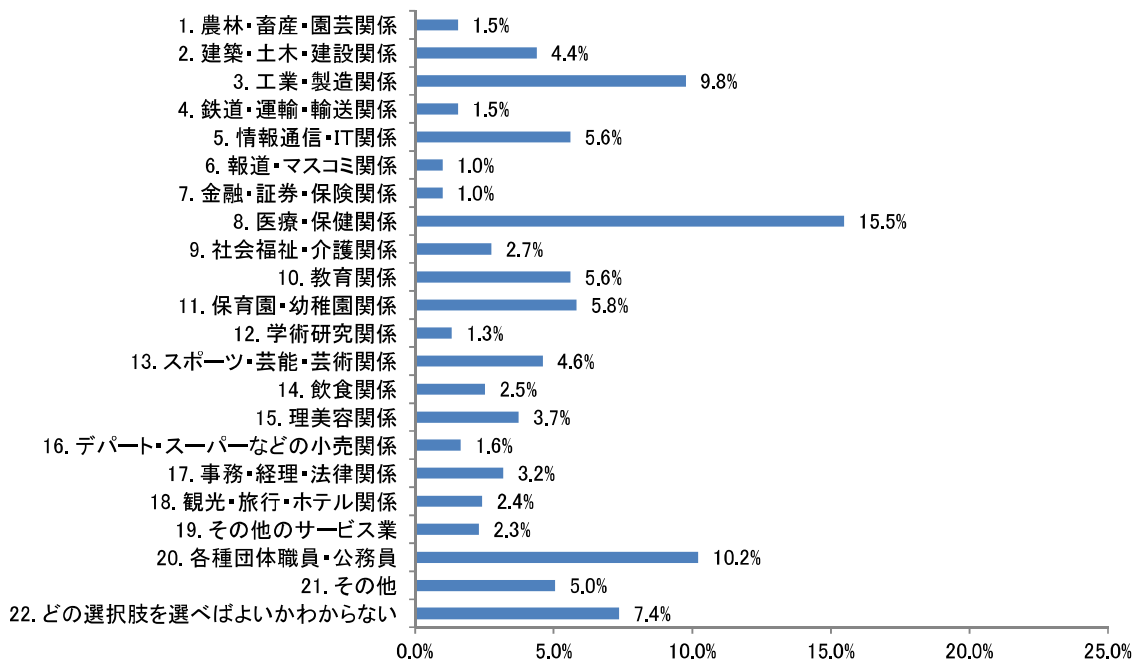


有効回答数=913

問8 あなたは将来、どのような職業につきたいですか。(1つ選択)

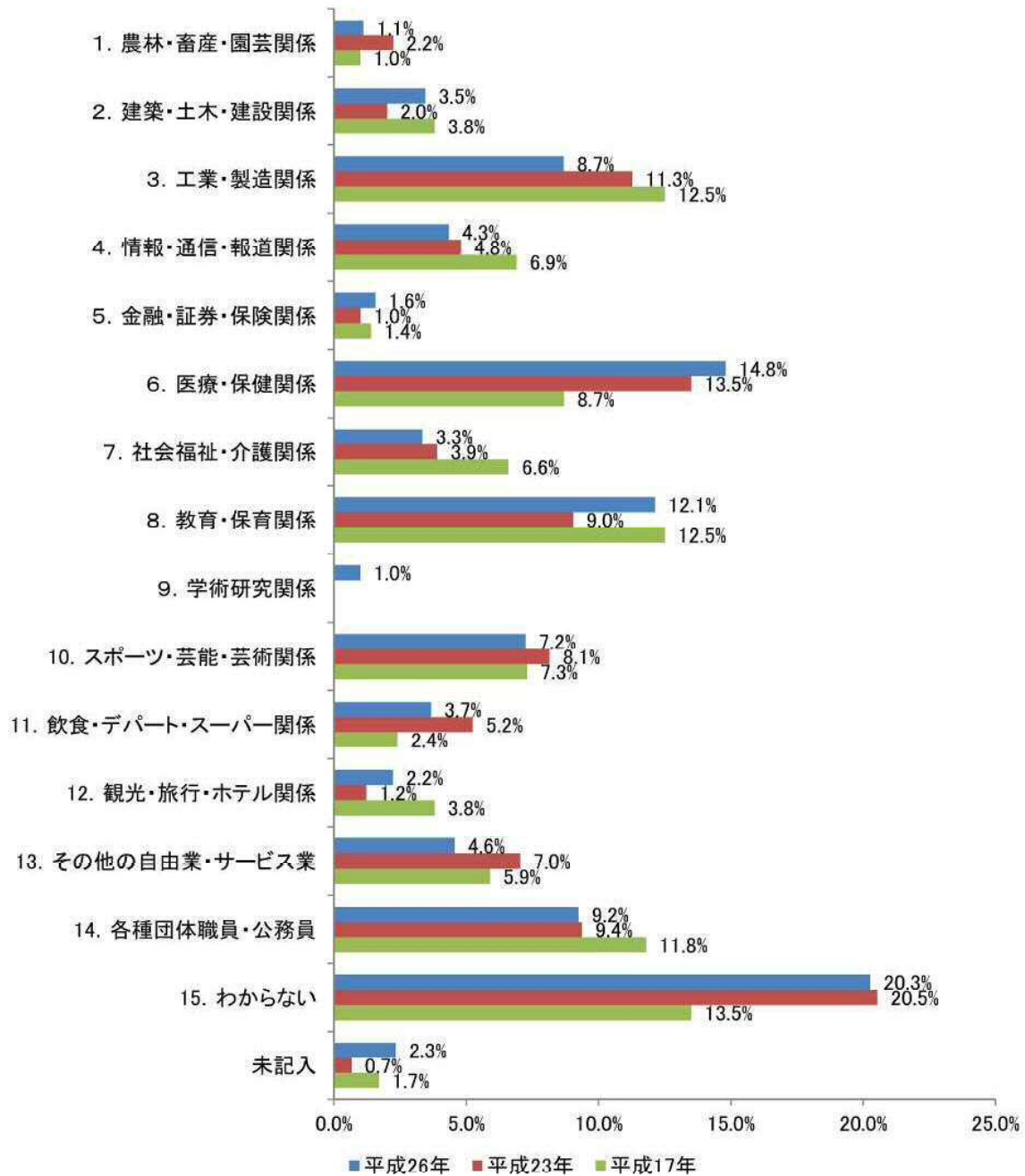
「医療・保健関係」が15.5%と最も多く、「各種団体職員・公務員」が10.2%、「工業・製造関係」が9.8%と続いています。

前回調査時と同様に、「医療・保健関係」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=911

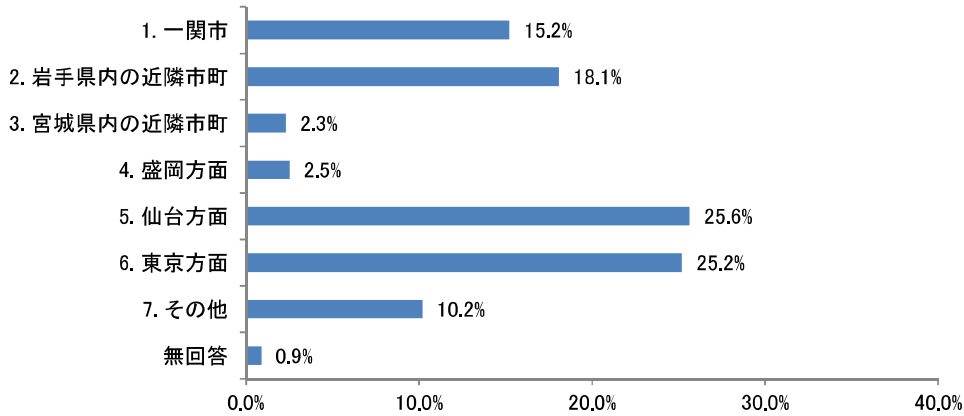
<前回調査時の結果>



問 11 あなたは将来、どの地域への就職を希望しますか。(1つ選択)

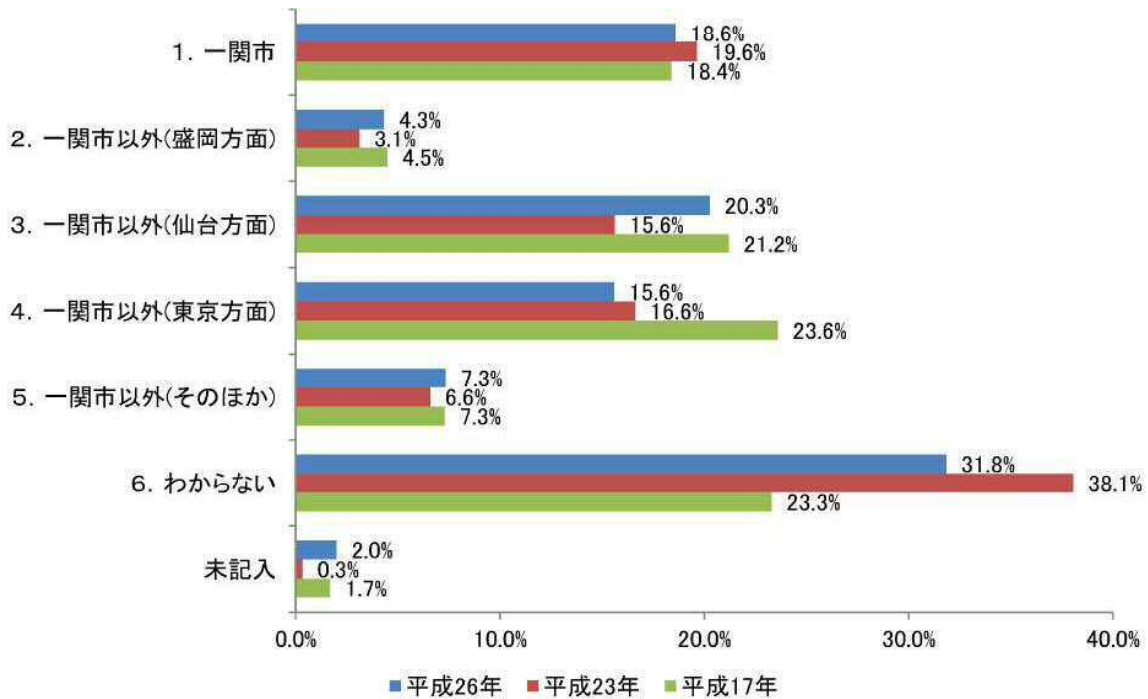
「仙台方面」が25.6%と最も多く、「東京方面」が25.2%、「岩手県内の近隣市町」が18.1%と続いています。

前回調査時と同様に「仙台方面」が最も高い割合を示しています。



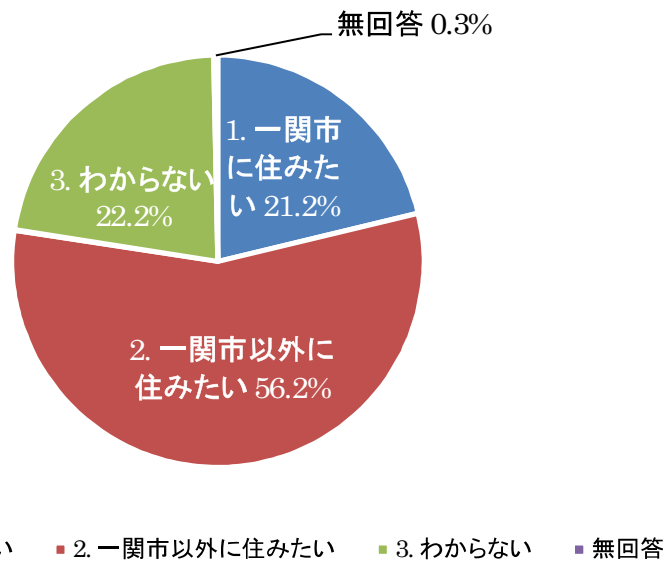
有効回答数=913

<前回調査時の結果>



問 13 あなたが就職後に住みたい場所はどこですか。(1つ選択)

「一関市以外に住みたい」が 56.2%、「一関市に住みたい」が 21.2%、「わからない」が 22.2%となっています。

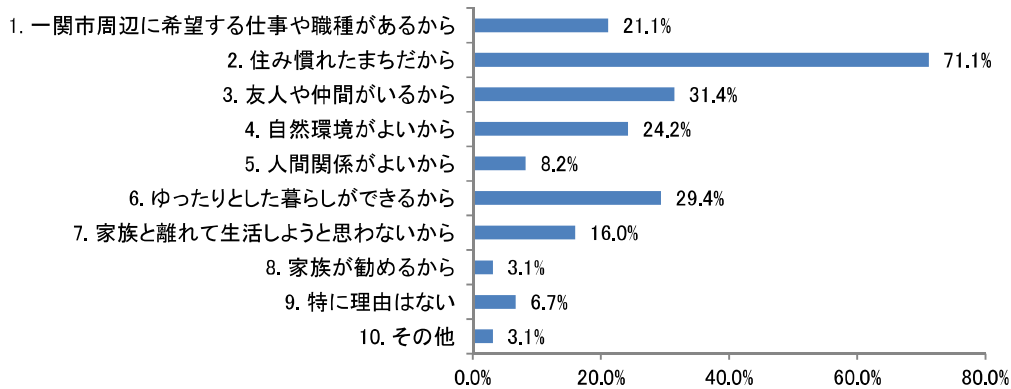


有効回答数=913

問14 問13で「1. 一関市に住みたい」と答えた方にうかがいます。住みたいと思った理由は何ですか。
 (あてはまるもの3つまで選択)

「住み慣れたまちだから」が71.1%と最も多く、「友人や仲間がいるから」が31.4%、「ゆったりとした暮らしができるから」が29.4%と続いています。

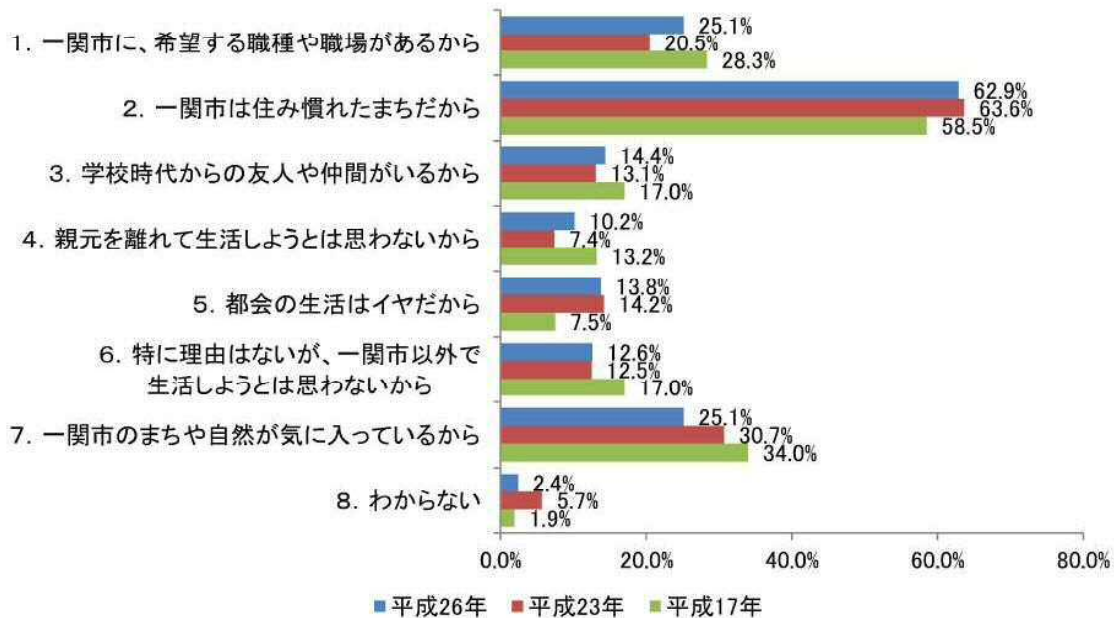
前回調査時と同様に「住み慣れたまちだから」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=194

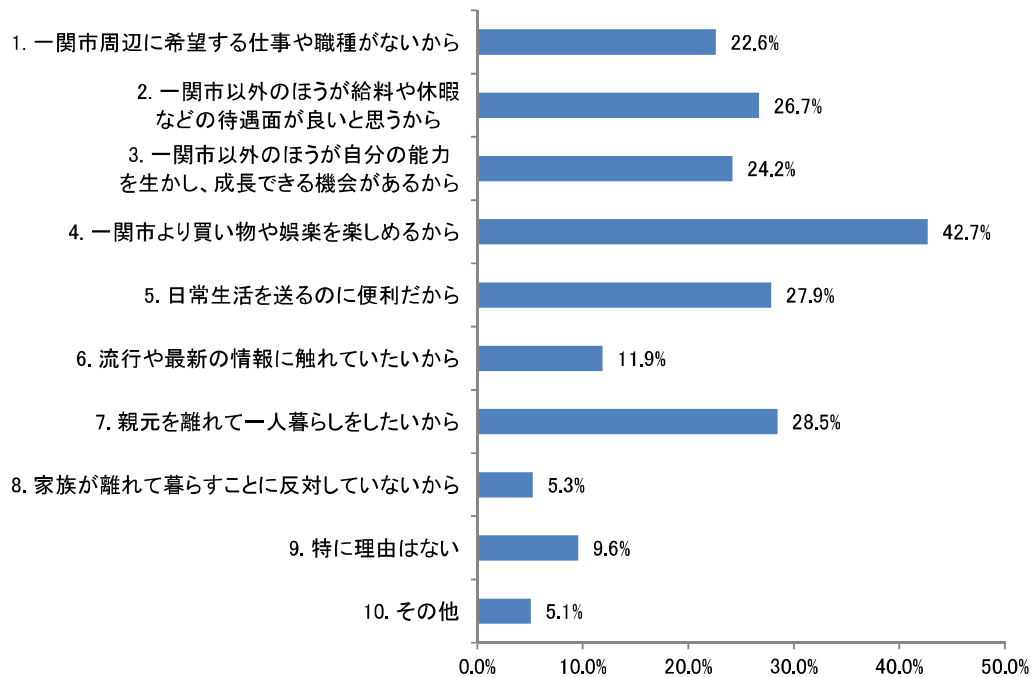
※複数回答のため、合計は100%にならない

<前回調査時の結果>



問 16 問 13 で「2. 一関市以外に住みたい」と答えた方にうかがいます。一関市以外に住みたいと思った理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで選択)

「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」が 42.7%と最も多く、「親元を離れて一人暮らしをしたいから」が 28.5%、「日常生活を送るのに便利だから」が 27.9%と続いています。

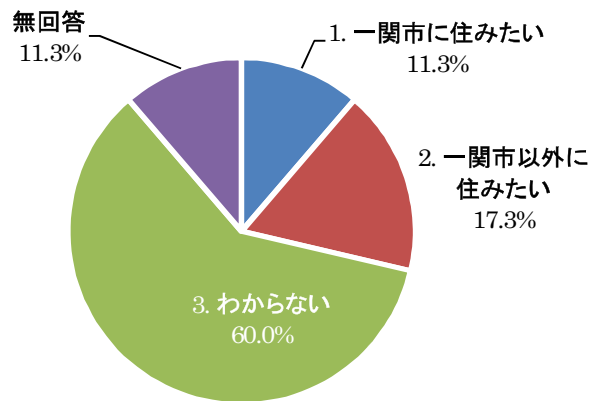


有効回答数=513

※複数回答のため、合計は 100%にならない

問 18 問 13 で「2. 一関市以外に住みたい」と答えた方にうかがいます。将来的に一関市に戻ってくる考えはありますか。(1つ選択)

「一関市以外に住みたい」が 17.3%、「一関市に住みたい」が 11.3%、「わからない」が 60.0%となっています。



■ 1. 一関市に住みたい ■ 2. 一関市以外に住みたい ■ 3. わからない ■ 無回答

有効回答数=513

問 19 問 18 で「1. 戻りたい」を選んだ場合は、その理由をお書きください。

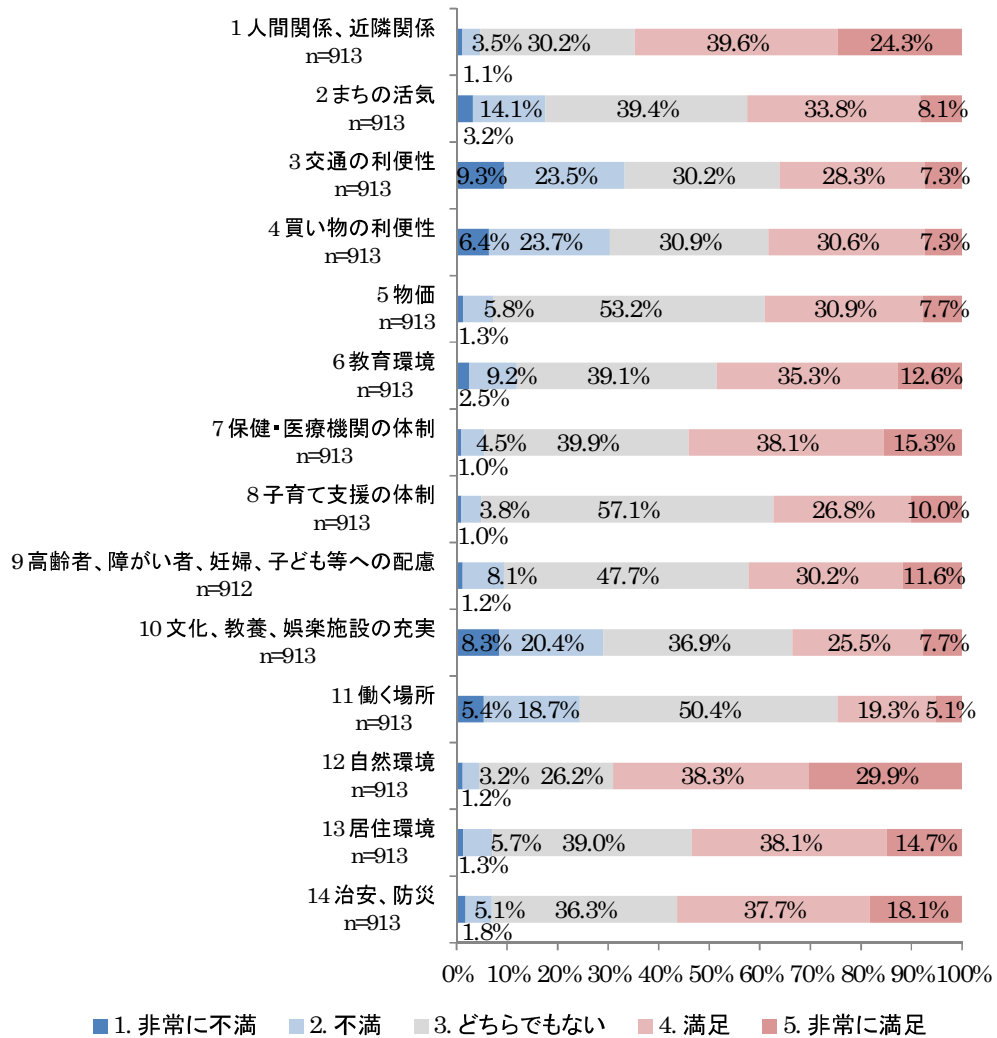
「親・友達がいるから」、「地元が好きだから」が5件と最も多く、「親が心配だから」、「生まれ育った場所だから」が4件と続いています。

自由記載（要旨）	件数
親・友達がいるから	5
地元が好きだから	5
親が心配だから	4
生まれ育った場所だから	4
住み慣れているから	3
住みやすいから	2
一関市以外で得た経験を、将来戻って活かしたいから	2
自然が豊かだから	2
実家があるから	2
退職後、地元に戻りたいから	2
地元に貢献したいから	2
帰省するから	2
その他	10
計	45

その他（各1件 計10件）

- ・親に心配かけないように。
- ・一関市内でも仕事をしたいと思ったから。
- ・落ち着くから。
- ・行事があるときだけ。
- ・故郷のことが心配だから。
- ・自分の故郷なのでタイミングをみて移り、ゆっくり生活したいから。
- ・住んだことないけれど魅力があるから。
- ・年をとったら都会は過ごしにくいと思う。
- ・家を継ぐから。
- ・自分が仙台に行って働いている間に一関も発達してくれると思うから。

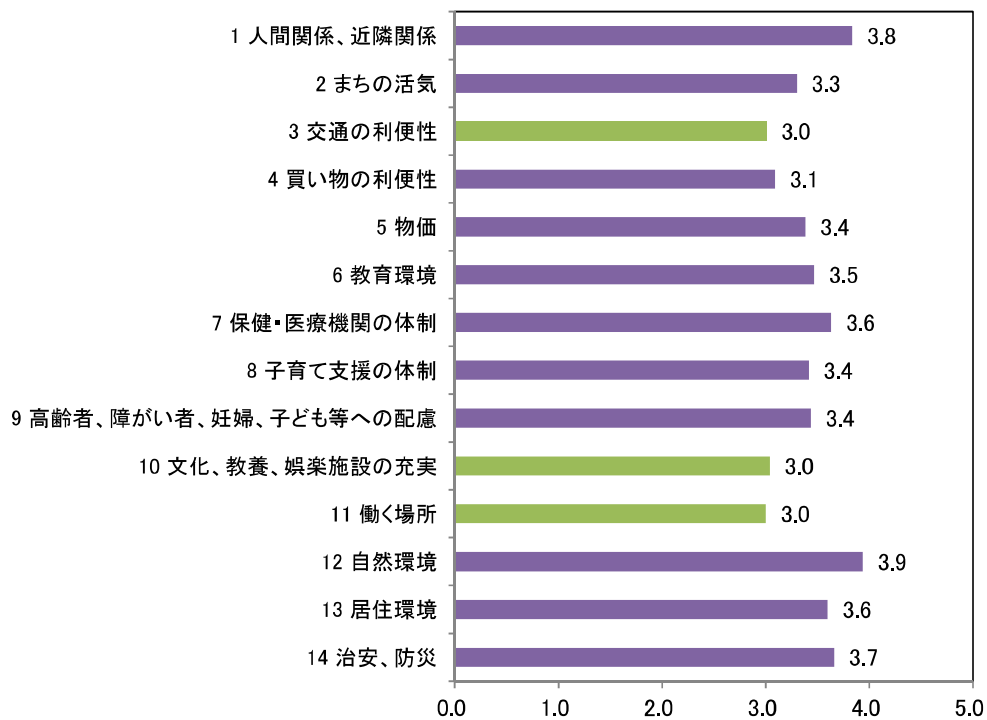
問 20 あなたは一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。



各項目の5段階評価の平均値

問20の各項目の満足度について5段階評価の平均値を示しています。

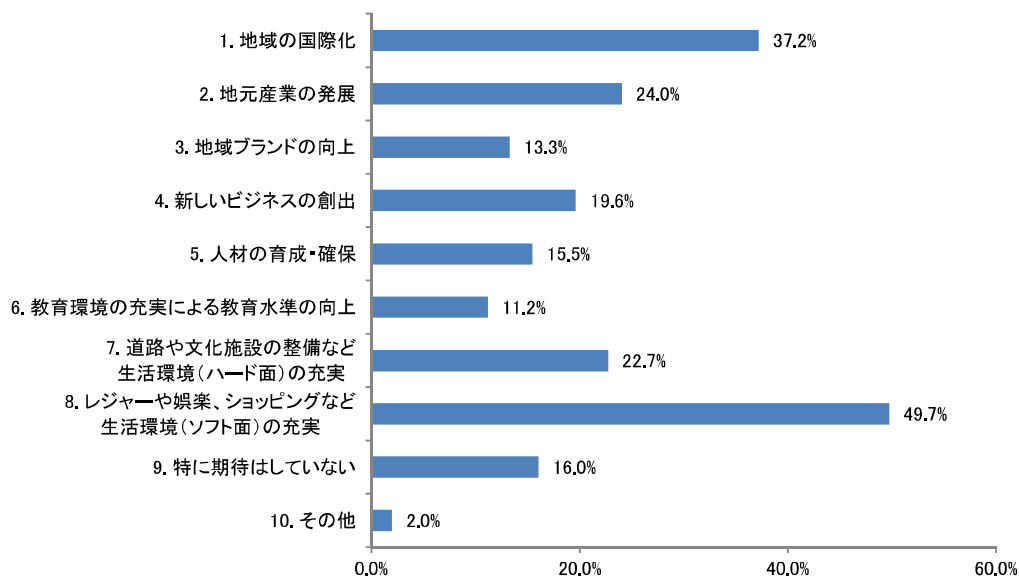
「自然環境」が3.9と最も高く、次いで「人間関係、近隣関係」が3.8となっています。また「交通の利便性」と「文化、教養、娯楽施設の充実」、「働く場所」が3.0と最も低くなっています。



問 21 一関市を含む北上高地が I L C（国際リニアコライダー）計画の国内候補地となっています。一関市では I L C の実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。あなたは I L C の実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。（あてはまるもの3つまで選択）

「レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実」が 49.7%と最も多く、「地域の国際化」が 37.2%、「地元産業の発展」が 24.0%と続いています。

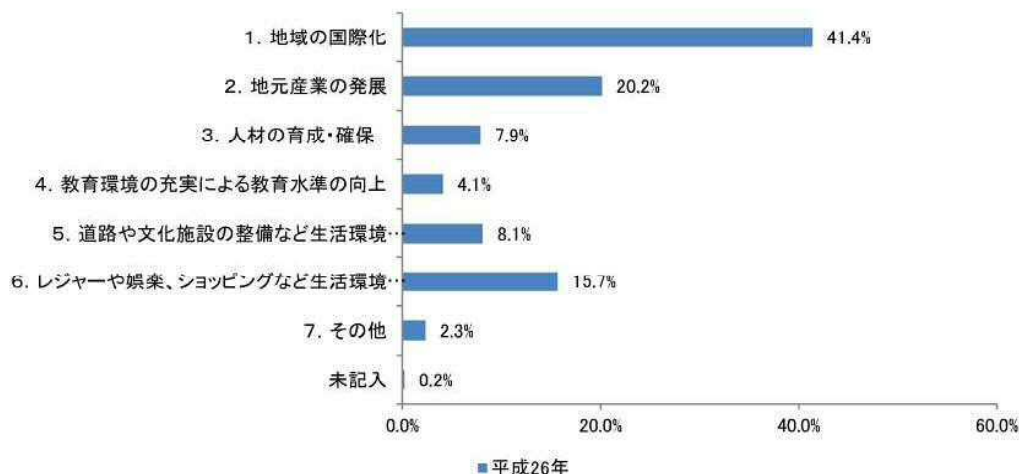
前回調査時と比較すると、「レジャーや娯楽、ショッピングなど生活環境（ソフト面）の充実」の順位が上がり、「地域の国際化」は下がっています。



有効回答数=911

※複数回答のため、合計は100%にならない

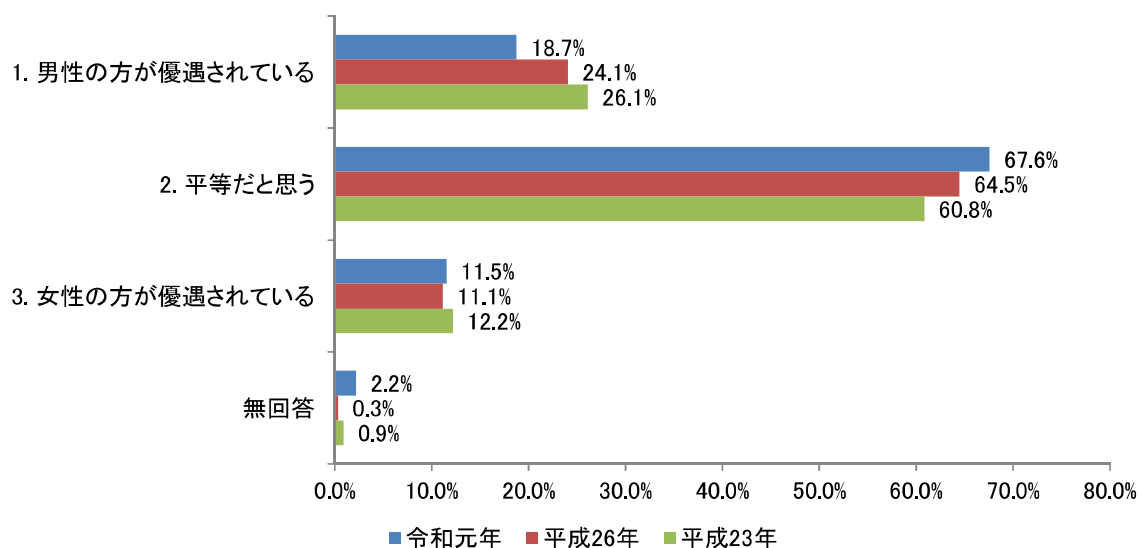
<前回調査時の結果>



問 23 あなたは社会全体でみた場合には、男女の地位は平等になっていると思いますか。(1つ選択)

「平等だと思う」が 67.6%、「男性の方が優遇されている」が 18.7%、「女性の方が優遇されている」が 11.5%となっています。

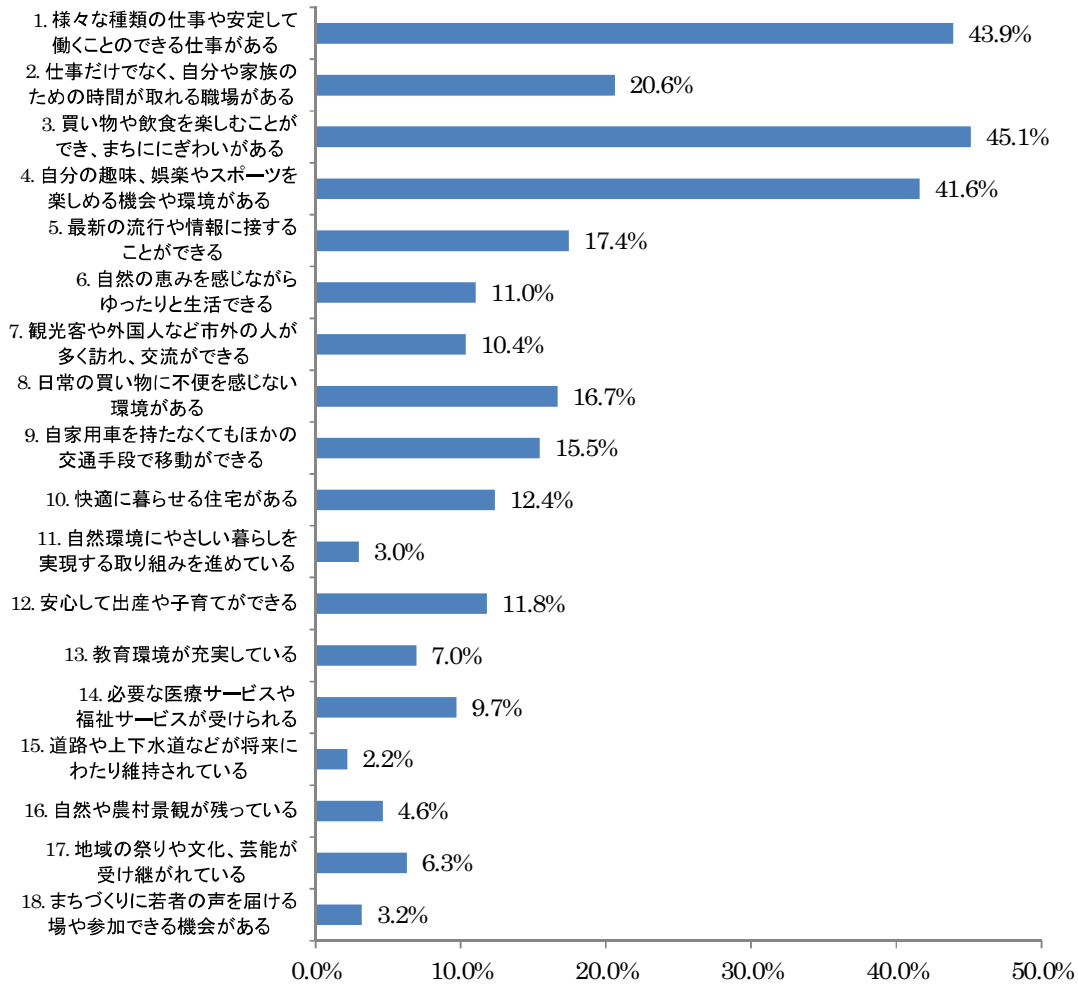
前回調査時と比較すると、「平等だと思う」が上昇している一方「男性のほうに優遇されている」が減少しています。「女性の方が優遇されている」はほぼ横ばいとなっています。



有効回答数=913

問 24 将来、どのようなまちになれば、一関市に住みたいと思う人が多くなると思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「買い物や飲食を楽しむことができ、まちににぎわいがある」が45.1%と最も多く、「様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある」が43.9%、「自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある」が41.6%となっています。



有効回答数=906

※複数回答のため、合計は100%にならない

問 25 あなたは将来、一関市がどのようなまちになればよいと思いますか。ご意見やご提案があれば自由にお書きください。

現行の一関市総合計画前期基本計画（平成 28 年度から令和 2 年度）では、5 つの大項目、計 34 の分野で分類されています。この 34 分野をベースとして類似の分野を統合し、14 の分野に分類、整理しました。問 25 の回答内容を、この 14 分野で分類、集計しています。なお、一人の回答で複数の分野に該当する場合は、分解せずに複数の分野で重複して集計しています。

最も多かった分野は「産業」の 113 件で、「インフラ関係」が 82 件、「自然・公園・緑化・環境」が 49 件と続いています。

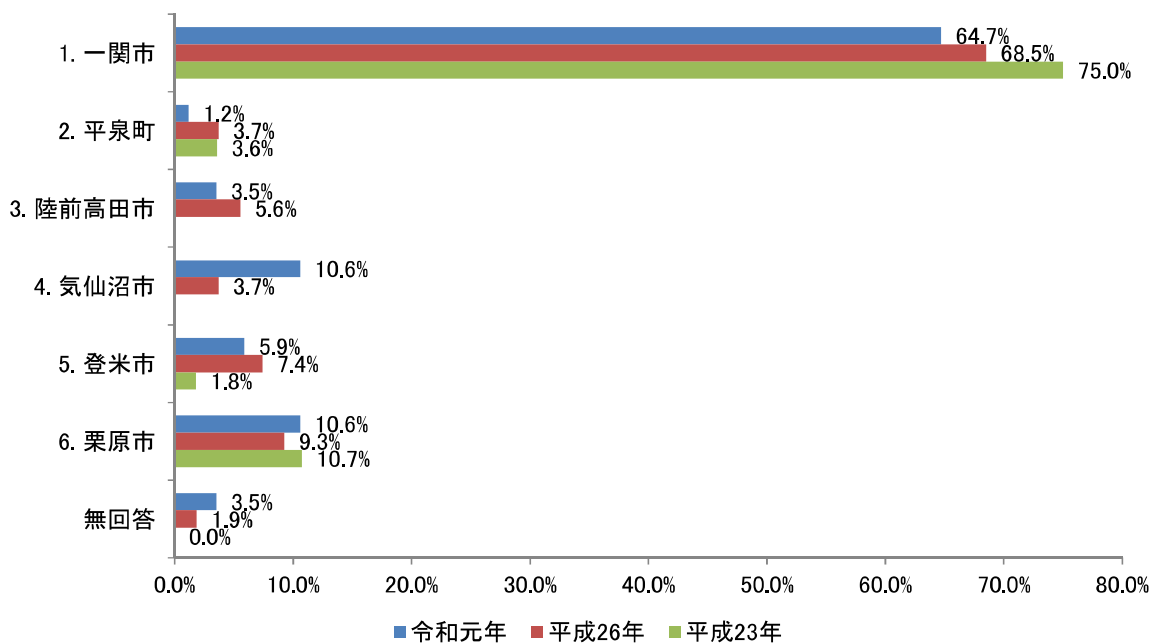
分 野	件 数
産業	113
インフラ関係	82
自然・公園・緑化・環境	49
子育て、教育	36
雇用	27
観光	26
生涯学習・文化芸術、スポーツ・文化財	25
安全対策	23
医療、福祉、健康	17
都市間交流、国際交流	12
移住定住、結婚支援	11
地域づくり活動	9
住環境・景観・水道	2
その他（未分類）	123
計	555

(3) 企業アンケート

問1 貴社の所在地（当地の現地事務所、工場など）は、次のうちどちらですか。（1つ選択）複数の市町に該当する場合は、主たる所在地をお選びください。

「一関市」が64.7%と最も多く、「気仙沼市」と「栗原市」が10.6%と続いています。

前回調査時と同様に、「一関市」が最も高い割合を示しています。「気仙沼市」の割合が増えている一方で、「登米市」は減少しています。

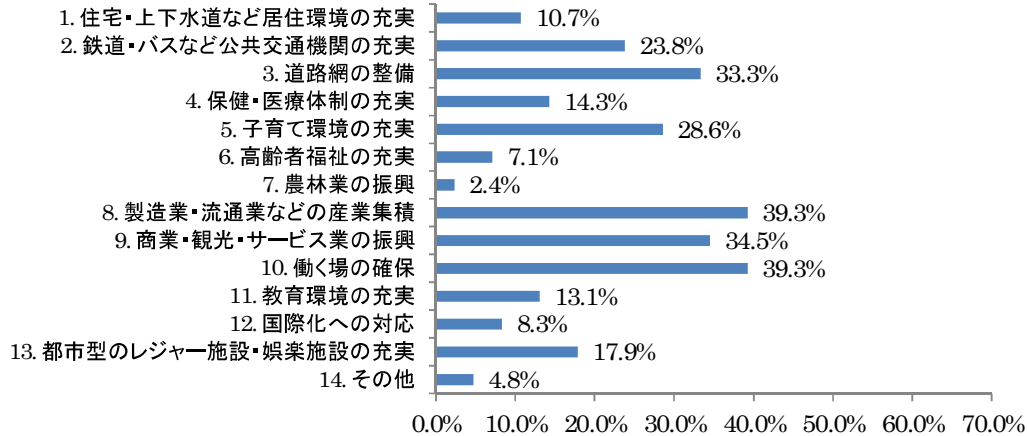


有効回答数=85

問2 岩手県南から宮城県北までの地域を中東北として発展させていくため、一関市の役割としてどのような分野に力を入れていくべきとお考えですか。(あてはまるもの3つまで選択)

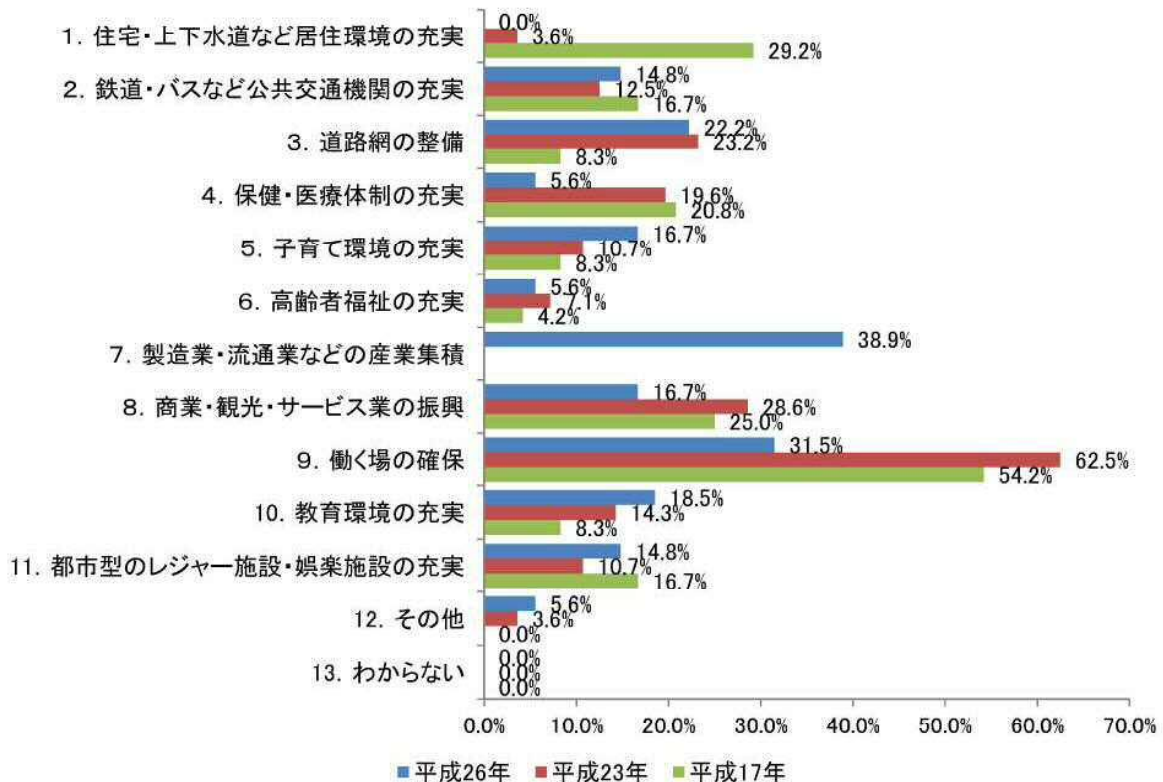
「製造業・流通業などの産業集積」、「働く場の確保」が39.3%と最も高く、「商業・観光・サービス業の振興」が34.5%、「道路網の整備」が33.3%と続いています。

前回調査時と同様に「製造業・流通業などの産業集積」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=84

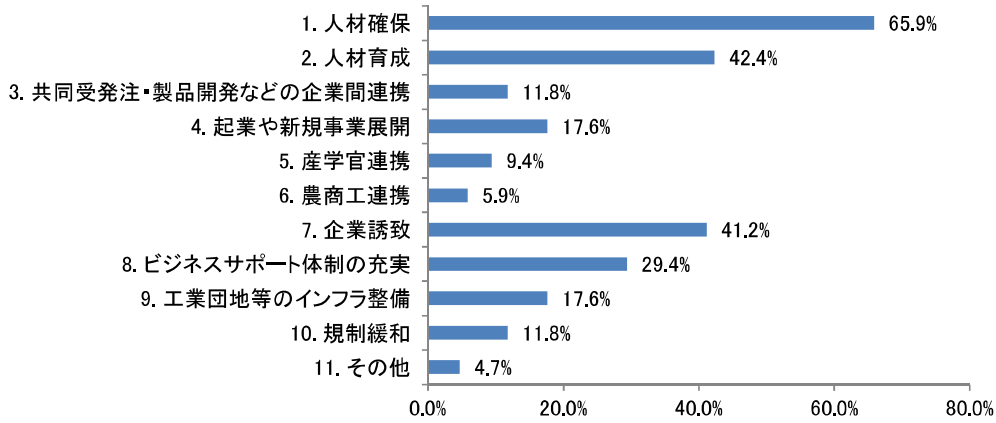
<前回調査時の結果>



※複数回答のため、合計は100%にならない

問4 商工業の振興のため必要とお考えのものは、次のうちどれですか。(あてはまるもの3つまで選択)

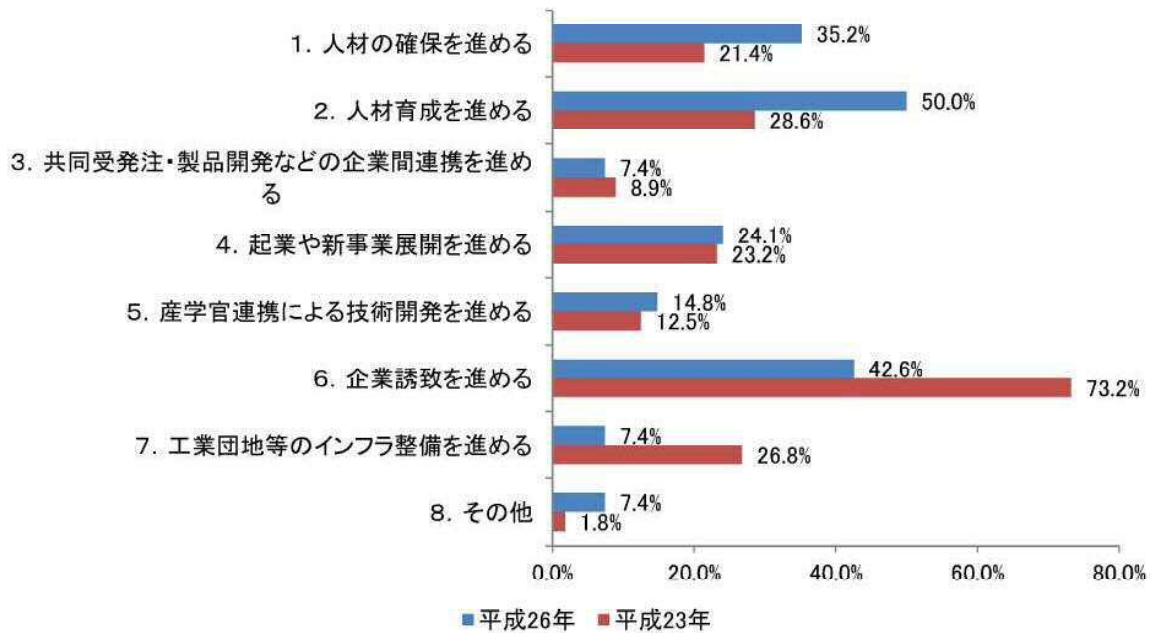
「人材確保」が65.9%と最も多く、「人材育成」が42.4%、「企業誘致」が41.2%と続いています。前回調査時と比較すると、「人材確保」の順位が上がり、「人材育成」は下がっています。



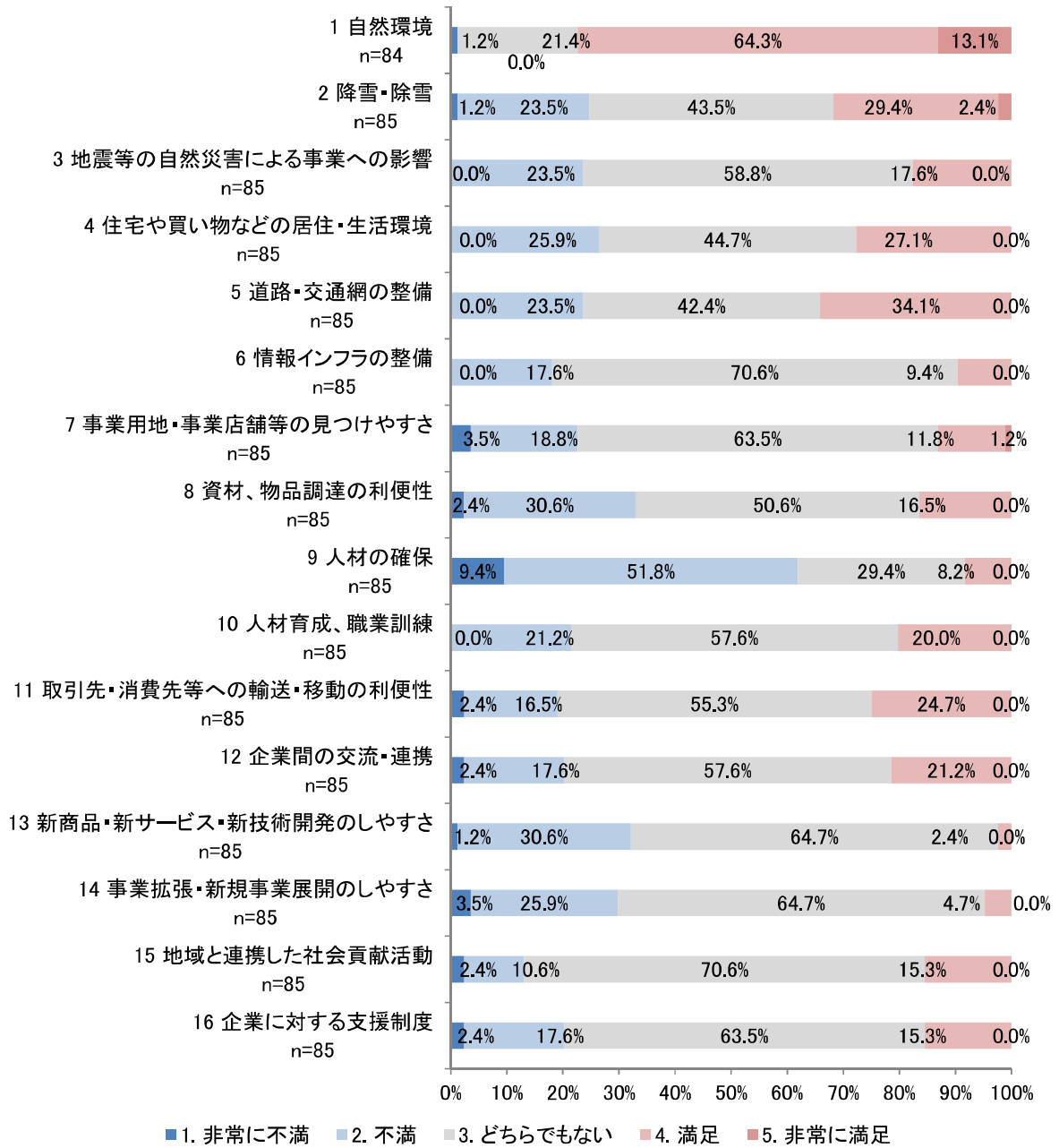
有効回答数=85

※複数回答のため、合計は100%にならない

<前回調査時の結果>



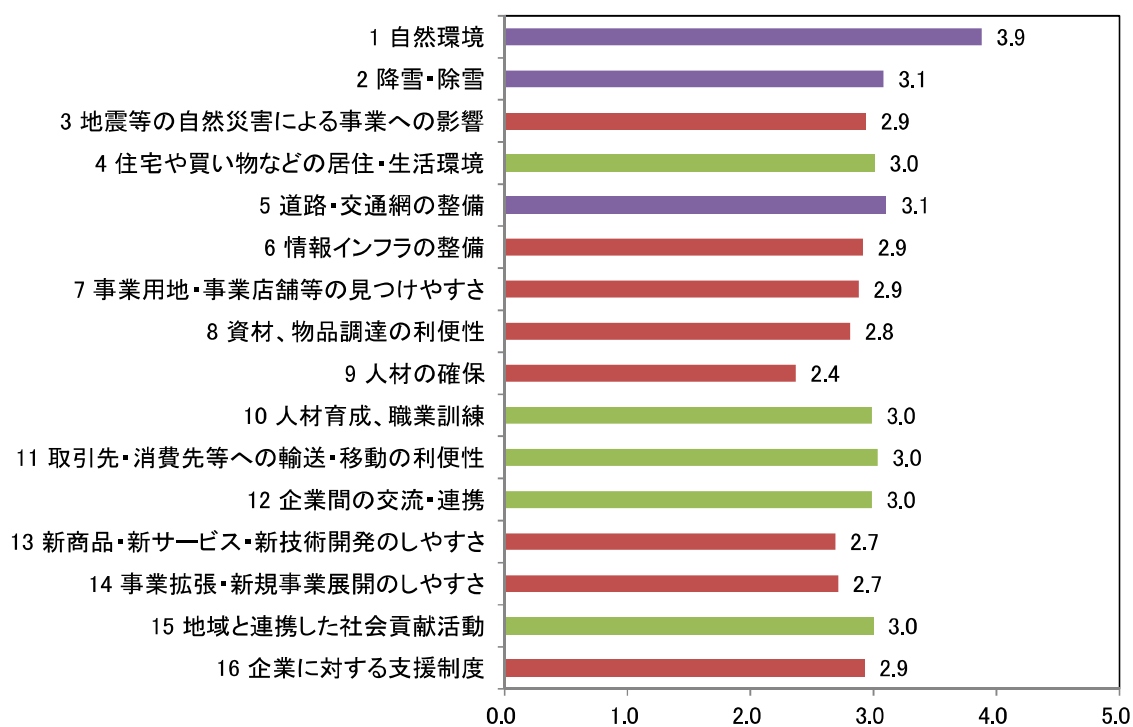
問6 企業活動を行うにあたり、他の市町村と比べた一関市の状況はいかがですか。



問6 各項目の5段階評価の平均値

問6の各項目の満足度について、5段階評価の平均値を示しています。

「自然環境」が3.9と最も高く、次いで「降雪・除雪」と「道路・交通網の整備」が3.1となっています。また「人材の確保」が2.4と最も低く、次いで「新商品・新サービス・新技術開発のしやすさ」と「事業拡張・新規事業展開のしやすさ」が2.7となっています。

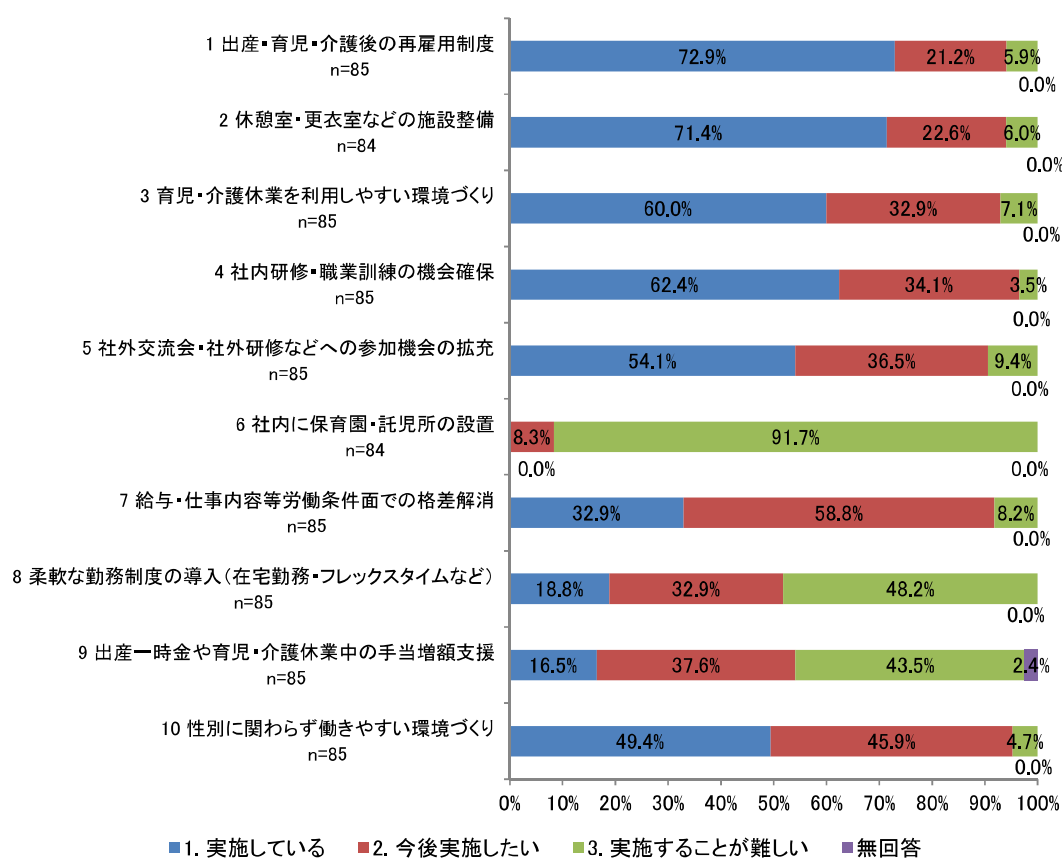


問7 一関市では「男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することのできる」男女共同参画社会の実現を目指した取り組みを推進しています。男女共同参画社会の実現のため、以下の項目について貴社の取り組み状況をお選びください。

「実施している」が選択された割合は 「出産・育児・介護後の再雇用制度」が72.9%と最も多く、次いで「休憩室・更衣室などの施設整備」が71.4%となっています。

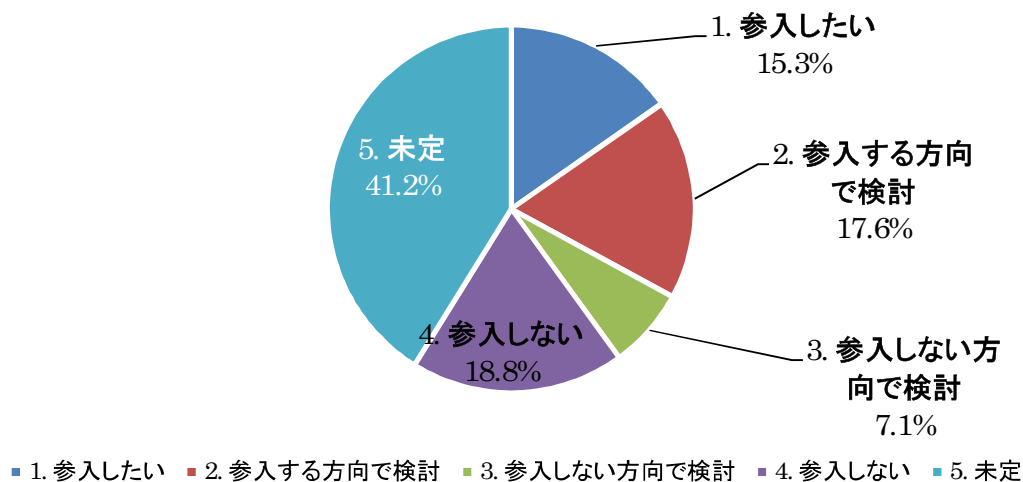
「今後実施したい」が選択された割合は、「給与・仕事内容等労働条件面での格差解消」が58.8%と最も多く、次いで「性別に関わらず働きやすい環境づくり」が45.9%となっています。

「実施することが難しい」が選択された割合は、「社内に保育園・託児所の設置」が91.7%と最も多く、次いで「柔軟な勤務制度の導入（在宅勤務・フレックスタイムなど）」が48.2%となっています。



問8 一関市を含む北上高地がILC（国際リニアコライダー）計画の国内候補地となっています。ILC関連産業への参入について、どのようにお考えですか。（1つ選択）

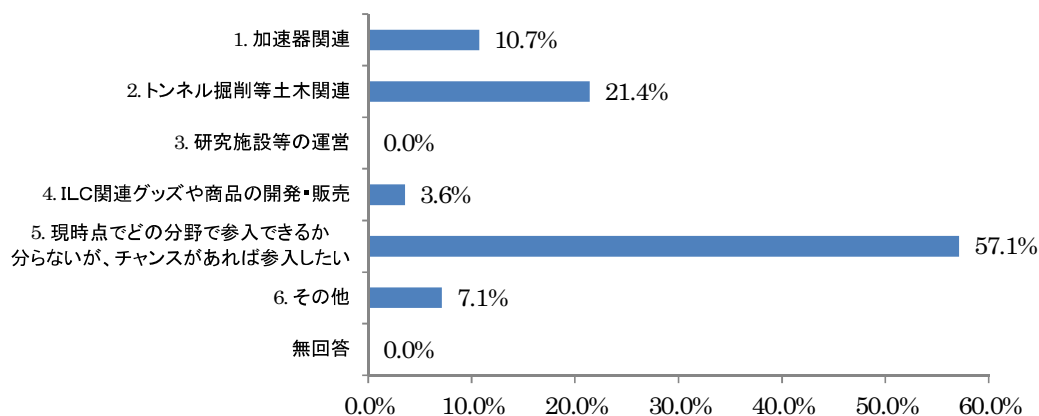
「未定」が41.2%と最も多く、「参入しない」が18.8%、「参入する方向で検討」が17.6%、「参入したい」が15.3%、「参入しない方向で検討」が7.1%と続いています。



有効回答数=85

問9 問8で「1. 参入したい」または「2. 参入する方向で検討」を選択した方にうかがいます。参入する場合、主にどのような分野で参入したいと考えていますか。（1つ選択）

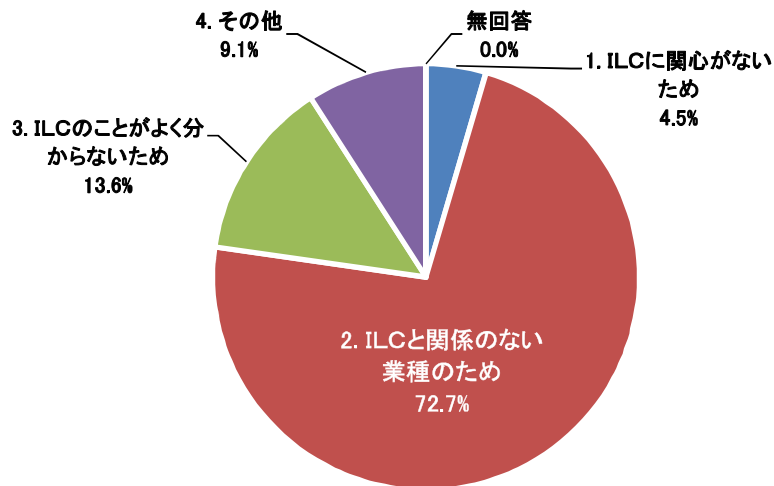
「現時点でどの分野で参入できるか分からないが、チャンスがあれば参入したい」が57.1%と最も多く、「トンネル掘削等土木関連」が21.4%、「加速器関連」が10.7%と続いています。



有効回答数=28

問 11 問 8 で「3. 参入しない方向で検討」または「4. 参入しない」を選択した方にうかがいます。参入しない理由は何ですか。(1つ選択)

「ILCと関係のない業種のため」が 72.7%と最も多く、次いで「ILCのことがよく分からないため」が 13.6%となっています。



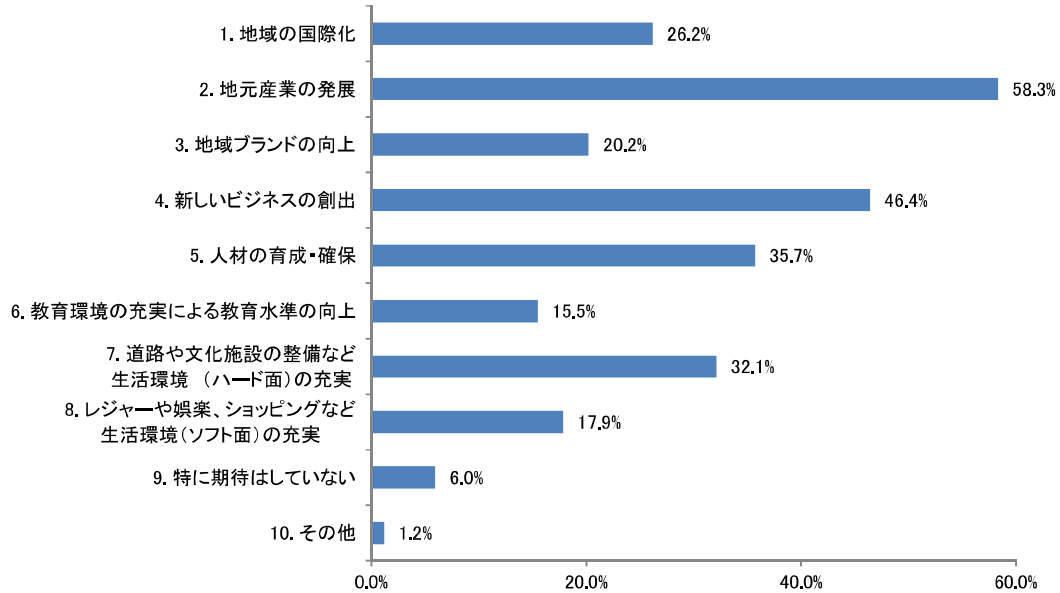
- 1. ILCに関心がないため
- 2. ILCと関係のない業種のため
- 3. ILCのことがよく分からないため
- 4. その他
- 無回答

有効回答数=22

問 13 一関市では I L C の実現を目指し、市民への普及啓発、国内外への情報発信などに取り組んでいます。貴社は I L C の実現に伴って地域にどのようなことを期待しますか。(あてはまるもの 3 つまで選択)

「地元産業の発展」が 58.3% と最も多く、「新しいビジネスの創出」が 46.4%、「人材の育・確保」が 35.7% と続いています。

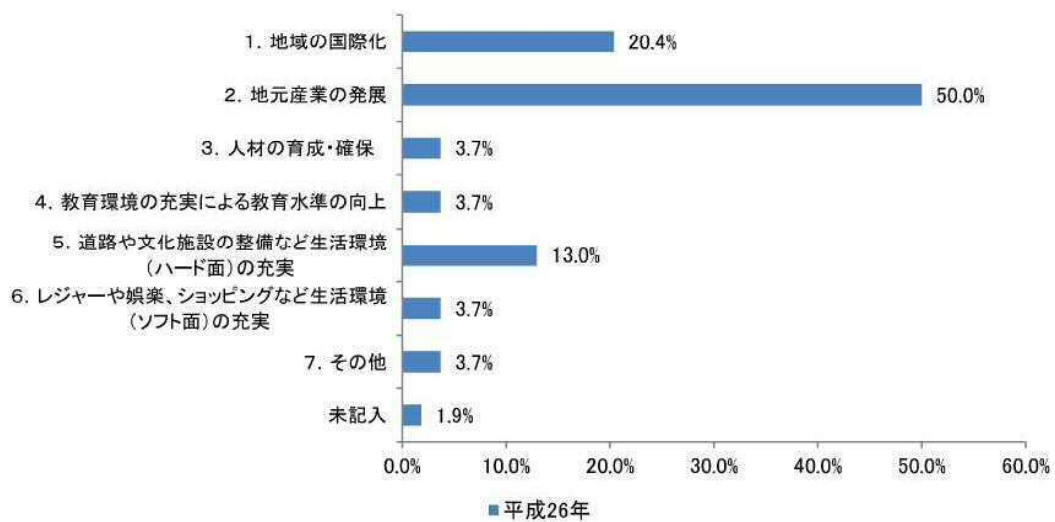
前回調査時と同様に、「一関地域」が最も高い割合を示しています。



有効回答数=84

※複数回答のため、合計は 100% にならない

< 前回調査時の結果 >



問 15 これからの一関市のまちづくりについて、ご意見やご提案がございましたらお書きください。

現行の一関市総合計画前期基本計画（平成 28 年度から令和 2 年度）では、5 つの大項目、計 34 の分野で分類されています。この 34 分野をベースとして類似の分野を統合し、14 の分野に分類、整理しました。問 15 の回答内容を、この 14 分野で分類、集計しています。なお、一人の回答で複数の分野に該当する場合は、分解せずに複数の分野で重複して集計しています。

最も多かった分野は「産業」の 4 件で、「雇用」、「インフラ関係」、「移住定住、結婚支援」が 3 件と続いています。

分 野	件 数
産業	4
雇用	3
インフラ関係	3
移住定住、結婚支援	3
観光	1
子育て、教育	1
生涯学習・文化芸術、スポーツ・文化財	1
自然・公園・緑化・環境	1
住環境・景観・水道	1
安全対策	1
都市間交流、国際交流	0
地域づくり活動	0
医療、福祉、健康	0
その他	1
計	20

3. 回答者属性別調査結果

(1) 市民アンケート

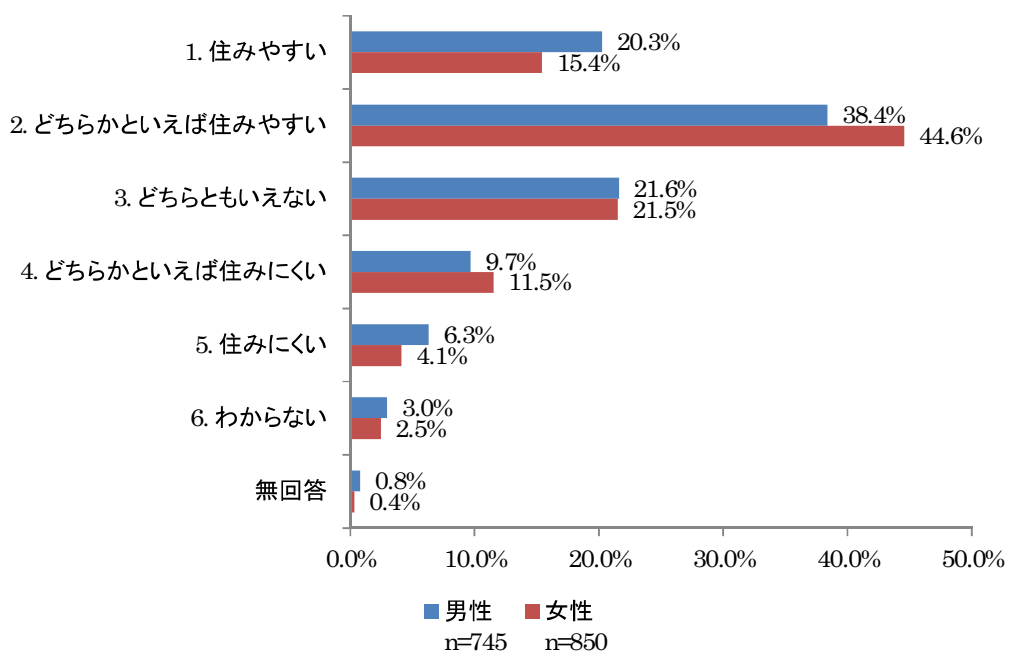
問6 あなたは、一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。(1つ選択)

問6で尋ねた一関市の住みやすさについて、男女別、年代別、地域別に示しています。

①男女別

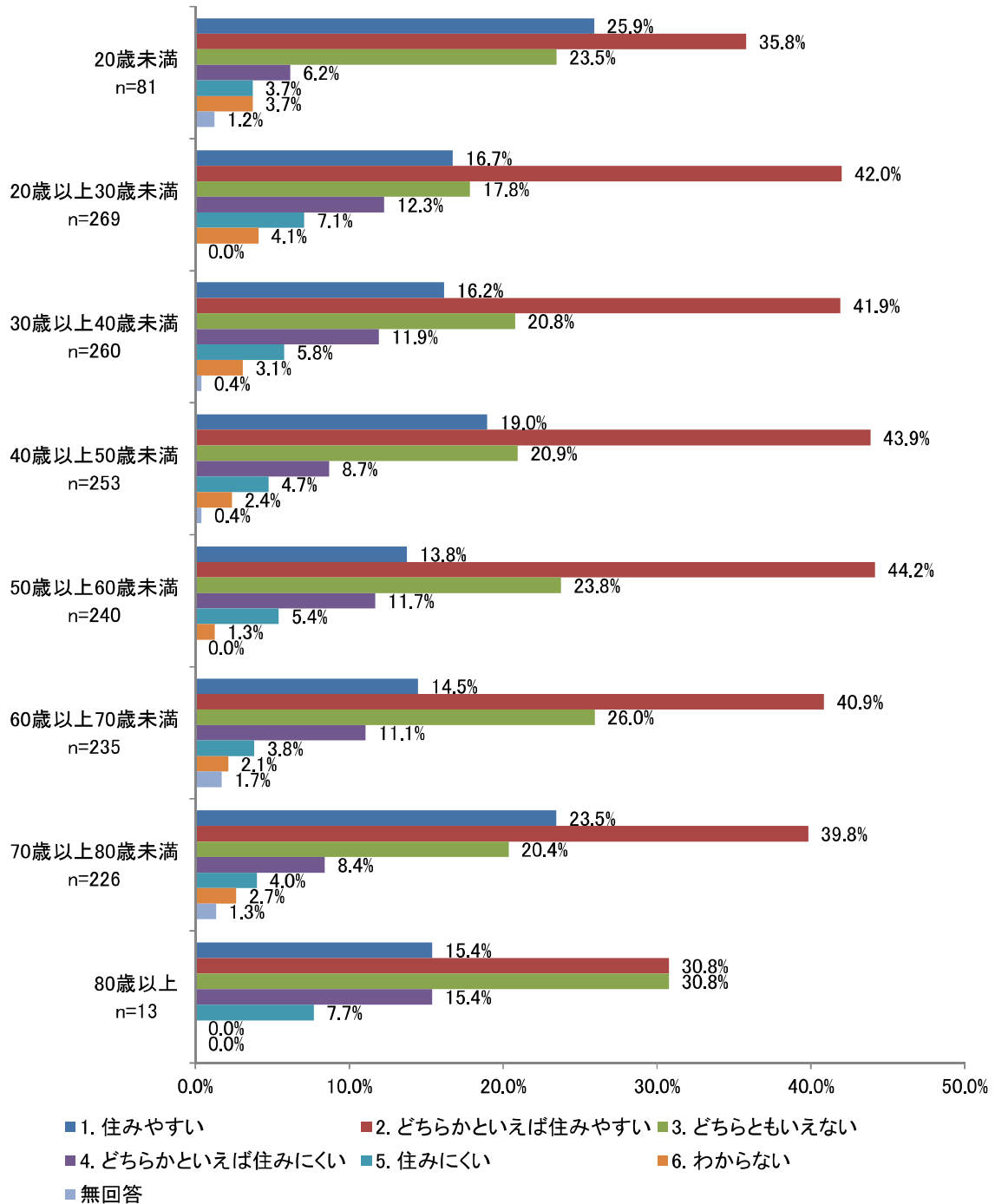
男性は「どちらかといえば住みやすい」と感じている割合が38.4%と最も多く、次いで「どちらともいえない」(21.6%)、「住みやすい」(20.3%)の順に多くなっています。

女性は「どちらかといえば住みやすい」と感じている割合が44.6%と最も多く、次いで「どちらともいえない」(21.5%)、「住みやすい」(15.4%)の順に多くなっています。



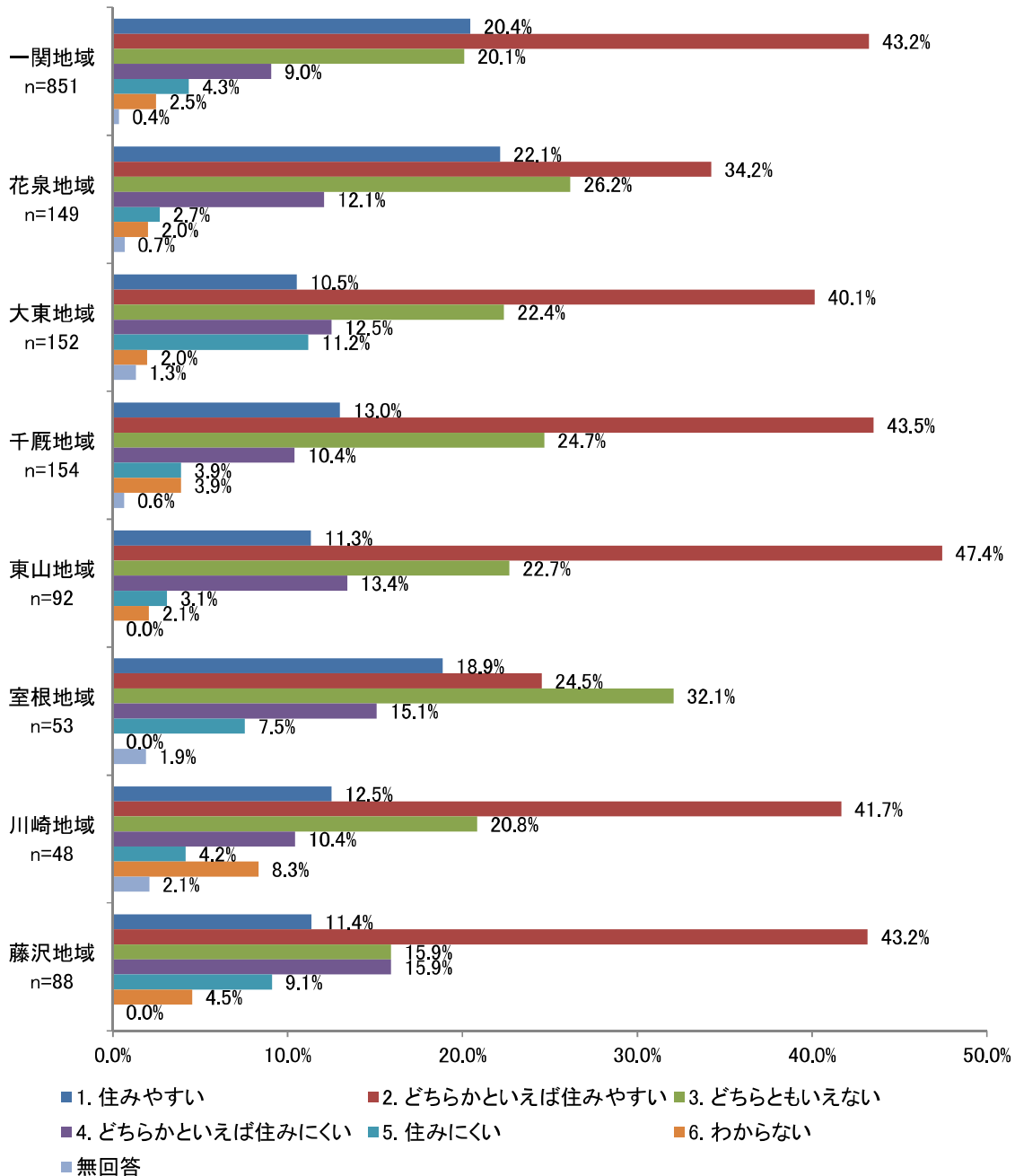
②年代別

すべての年代で共通して「どちらかといえば住みやすい」が最も多い結果となっています。「80歳以上」では「どちらかといえば住みやすい」、「どちらともいえない」が同率1位となっています。



③地域別

「室根地域」を除くすべての地域で「どちらかといえば住みやすい」が最も多く、「室根地域」では「どちらともいえない」が最も多い結果となっています。

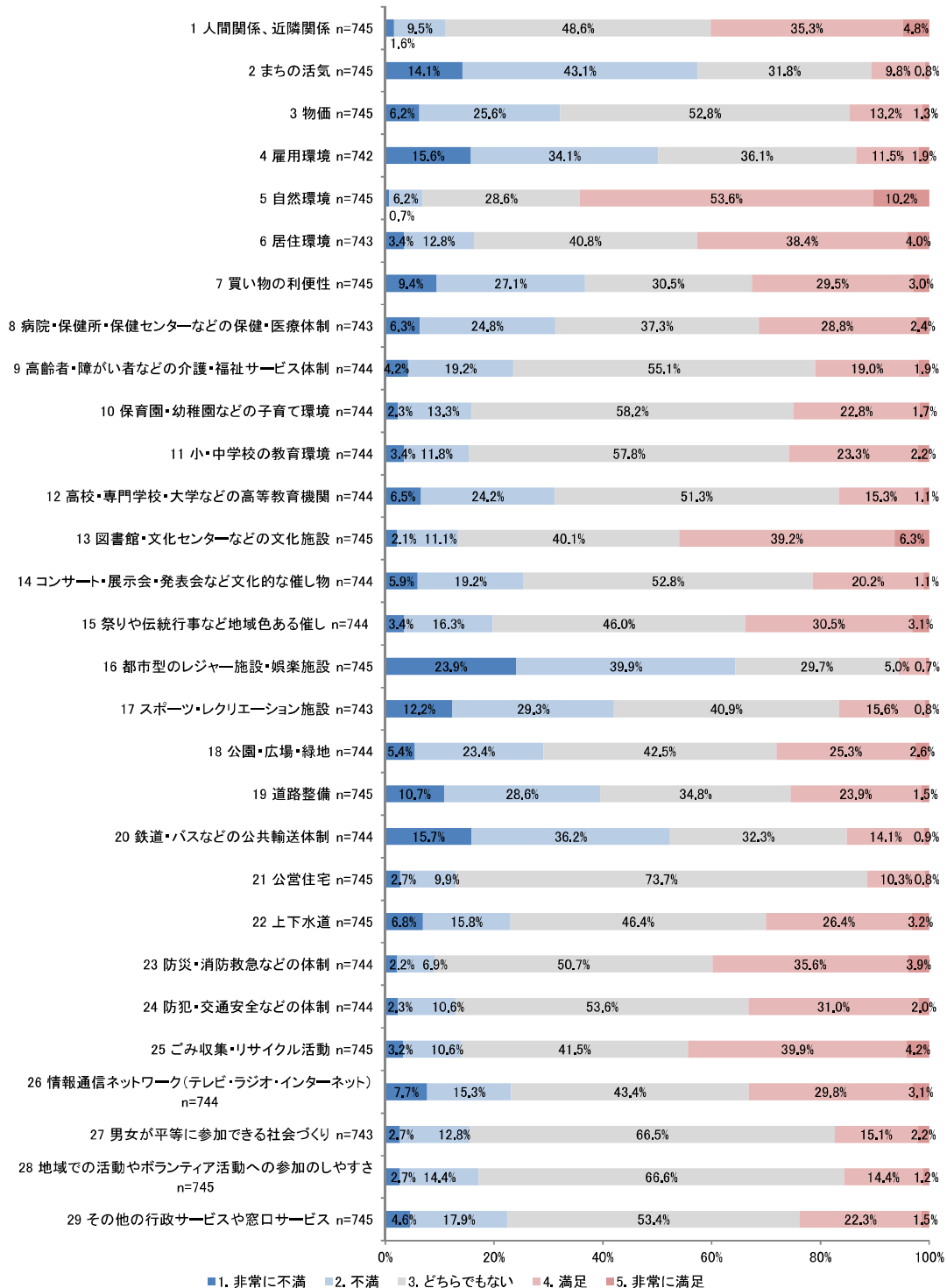


問7 あなたは一関市の生活環境について、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。

問7で尋ねた一関市の生活環境の満足度について、男女別、年代別、地域別に示しています。

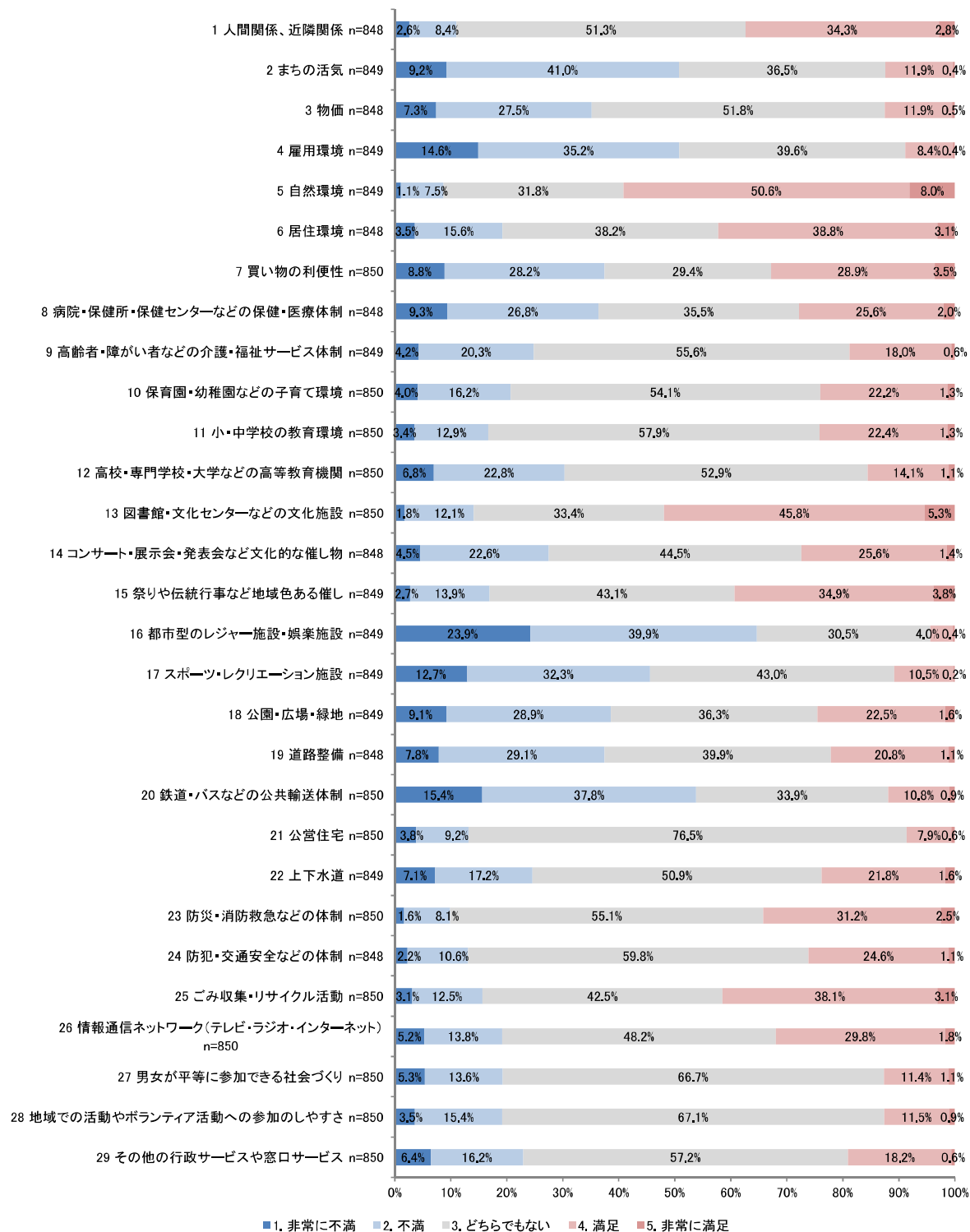
①男性

男性の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(63.8%)となっています。一方、不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(63.8%)となっています。



②女性

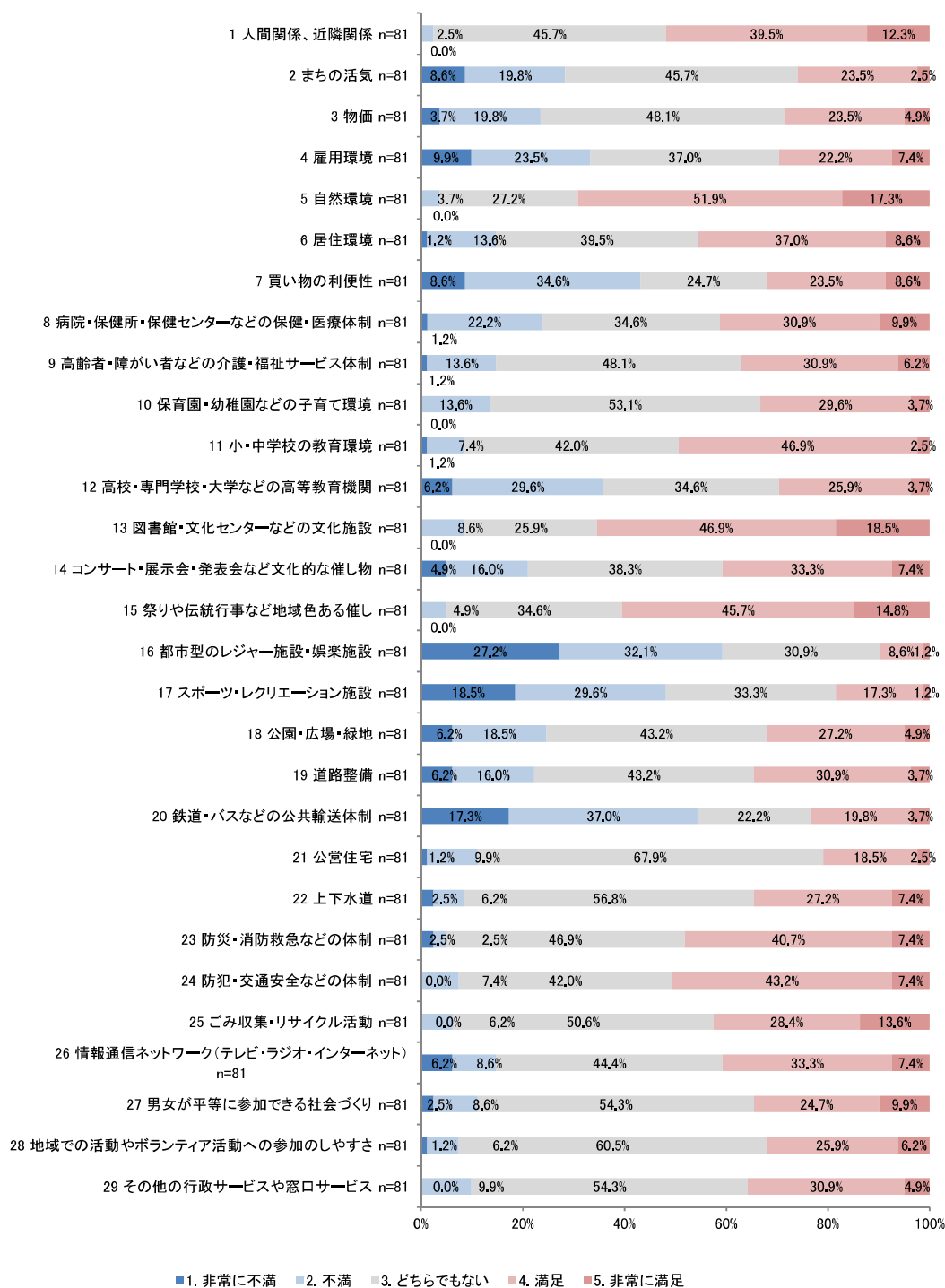
女性の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(58.6%)となっています。一方、不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(63.8%)となっています。



③年代別

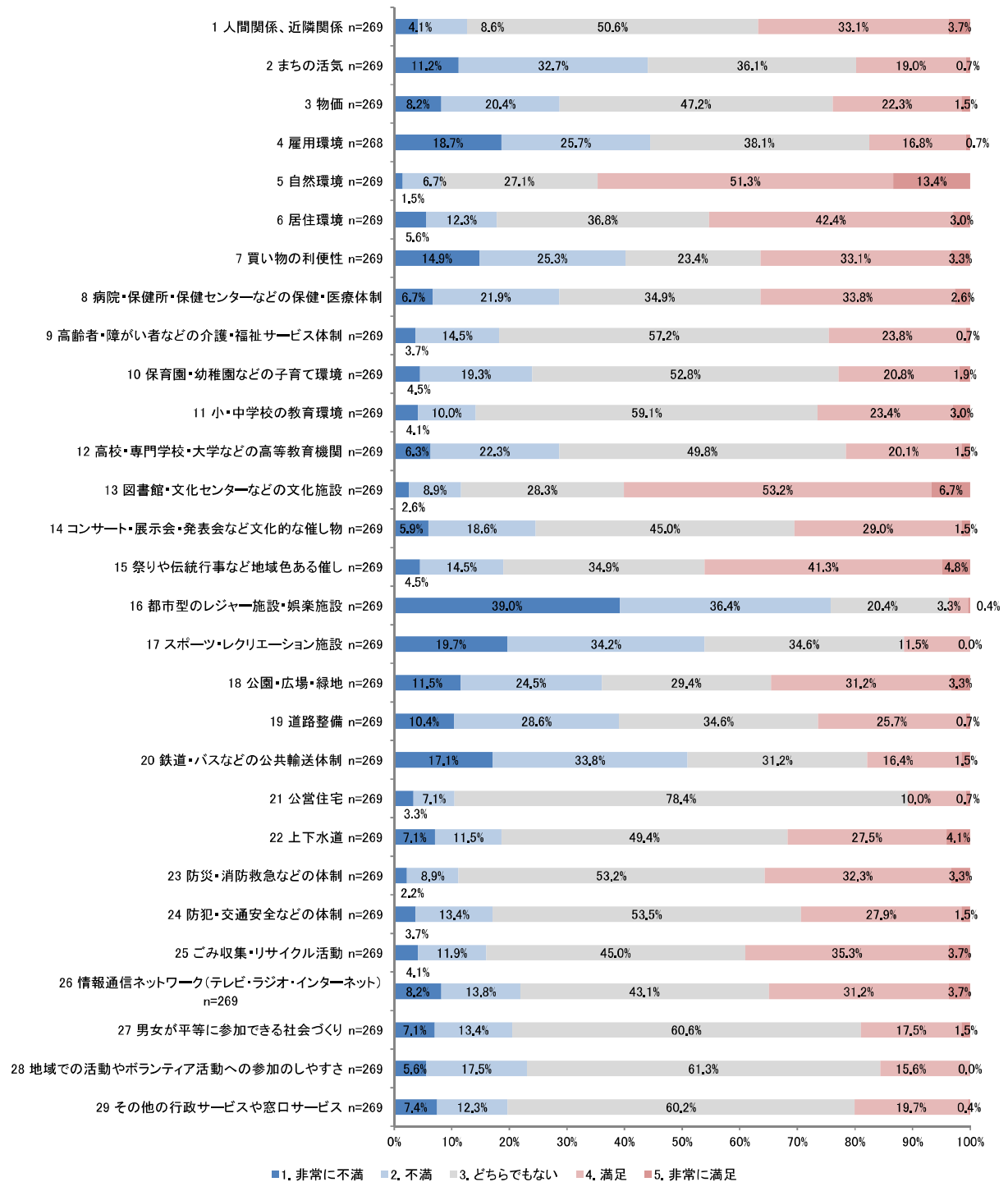
1) 20歳未満

20歳未満の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(69.1%)となっています。一方、最も不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(59.3%)となっています。



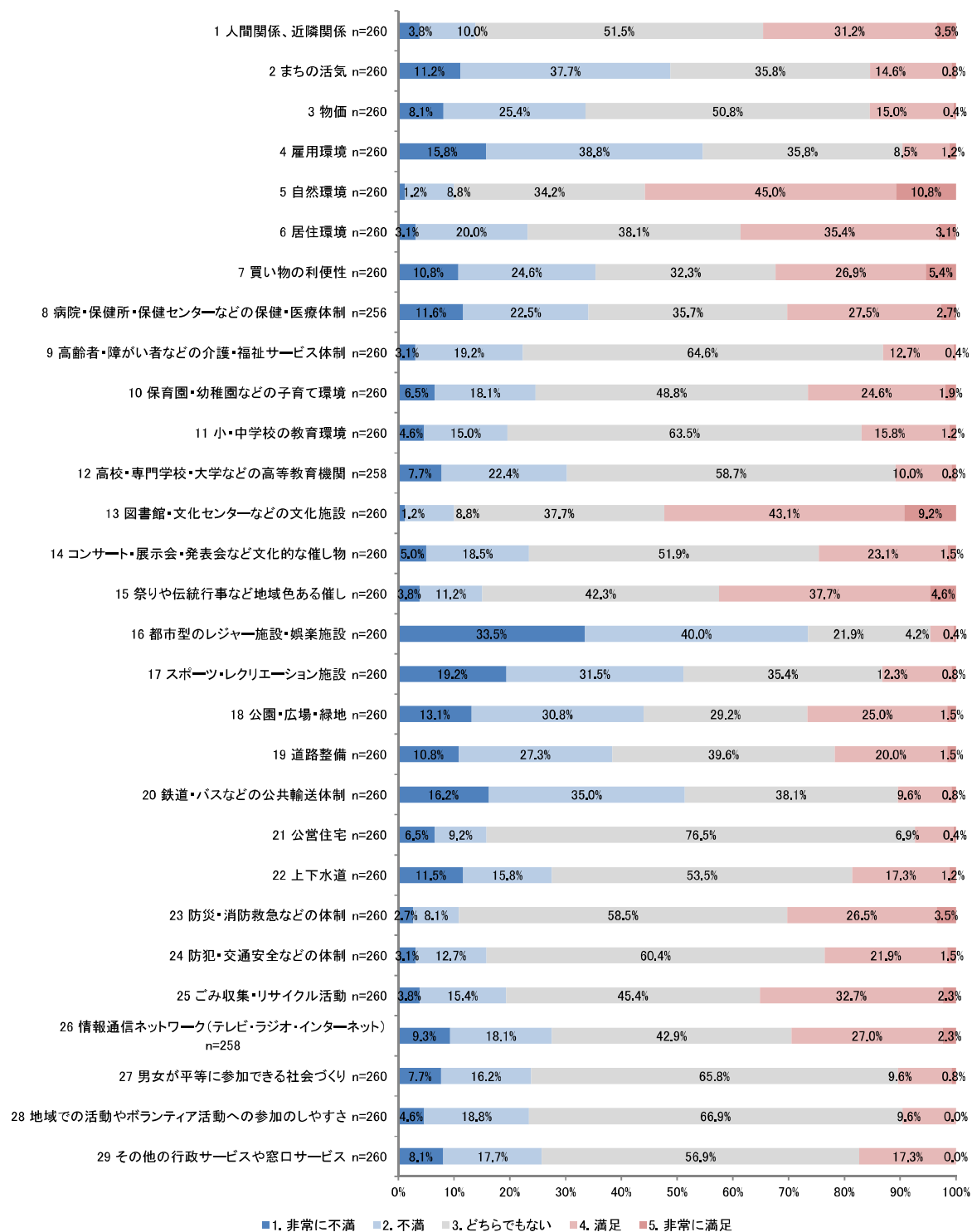
2) 20歳以上30歳未満

20歳以上30歳未満の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(64.7%)となっています。一方、最も不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(59.3%)となっています。



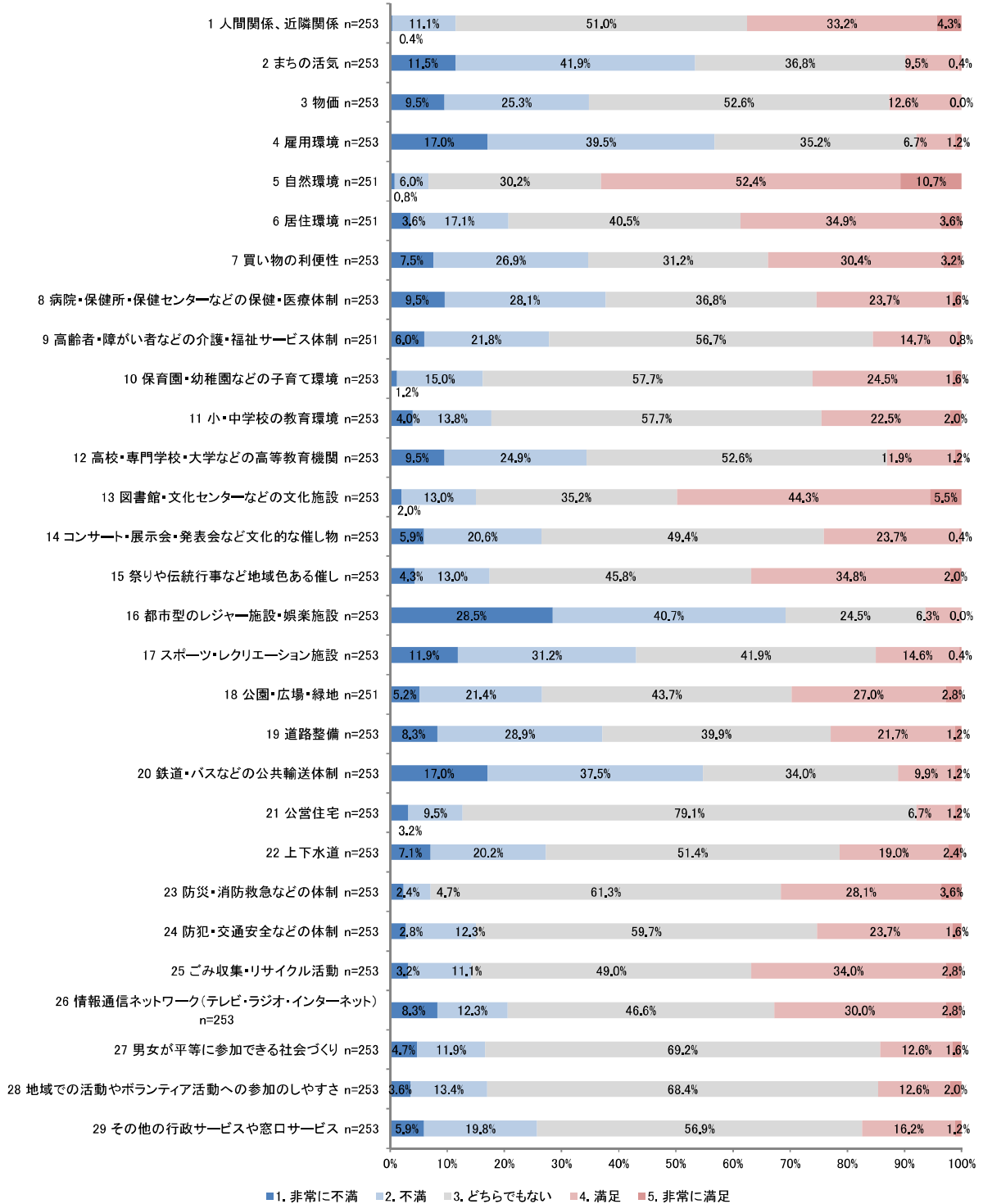
3) 30歳以上40歳未満

30歳以上40歳未満の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(55.8%)となっています。一方、最も不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(73.5%)となっています。



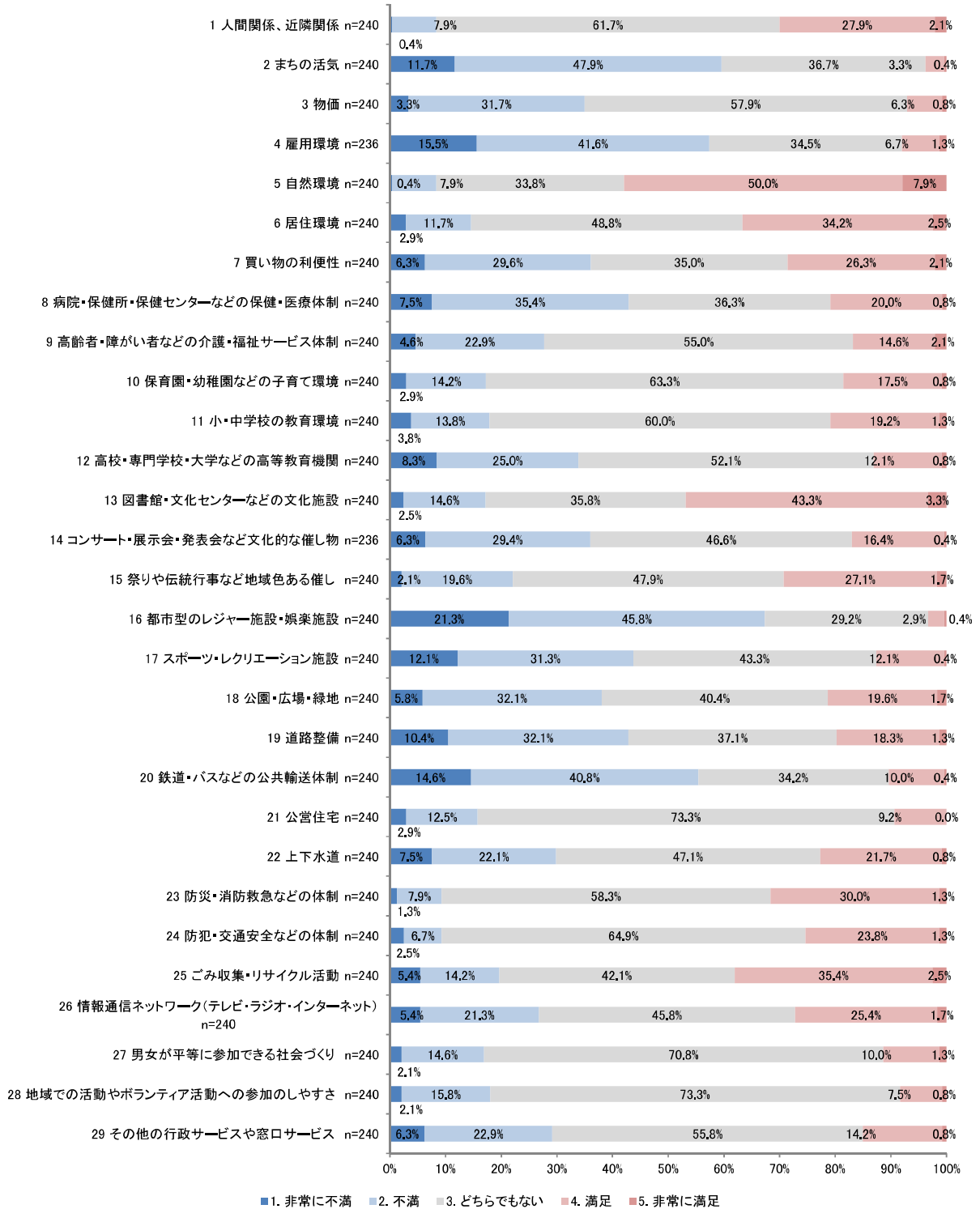
4) 40歳以上50歳未満

40歳以上50歳未満の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(63.1%)となっています。一方、最も不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(69.2%)となっています。



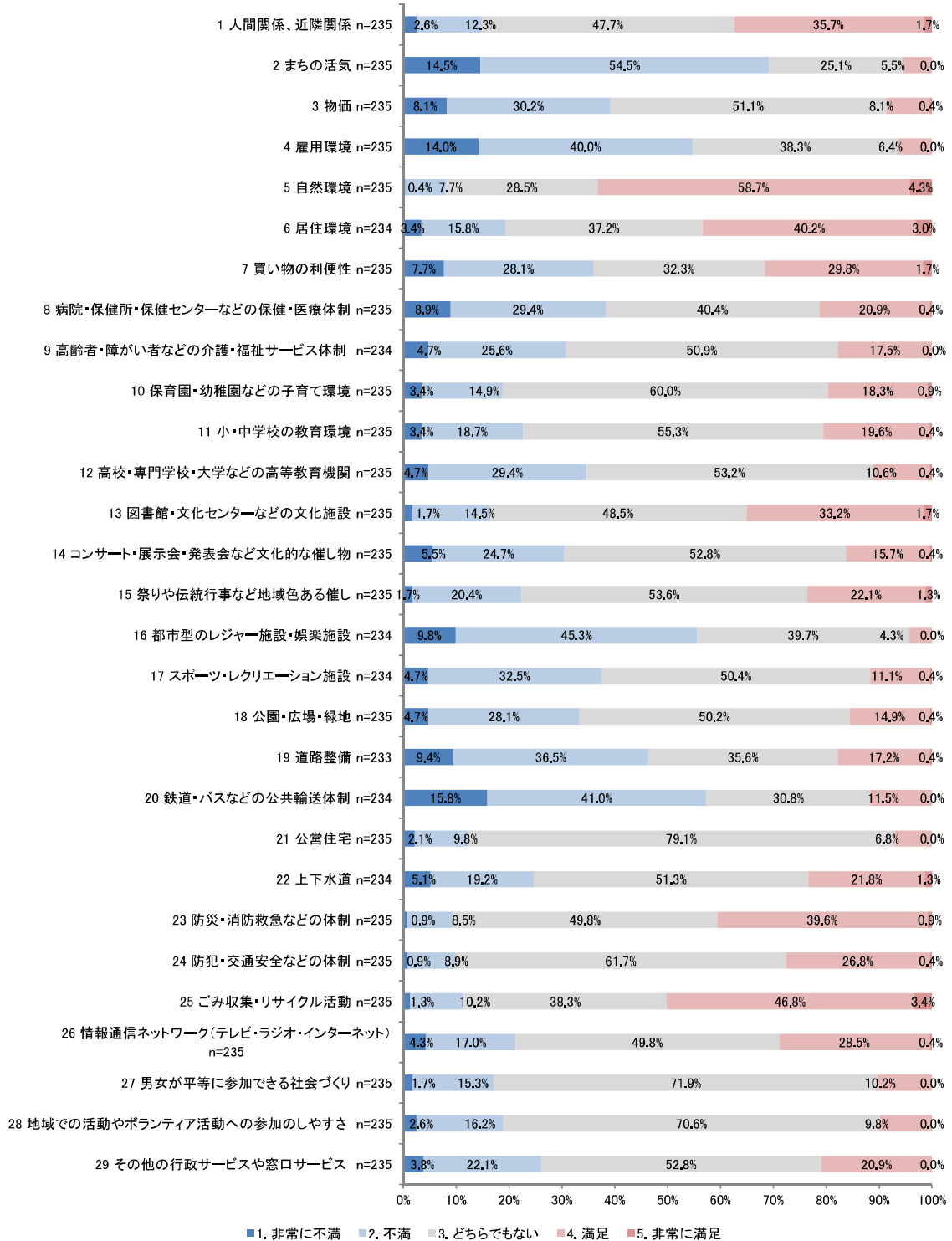
5) 50歳以上 60歳未満

50歳以上 60歳未満の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(57.9%)となっています。一方、不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(67.1%)となっています。



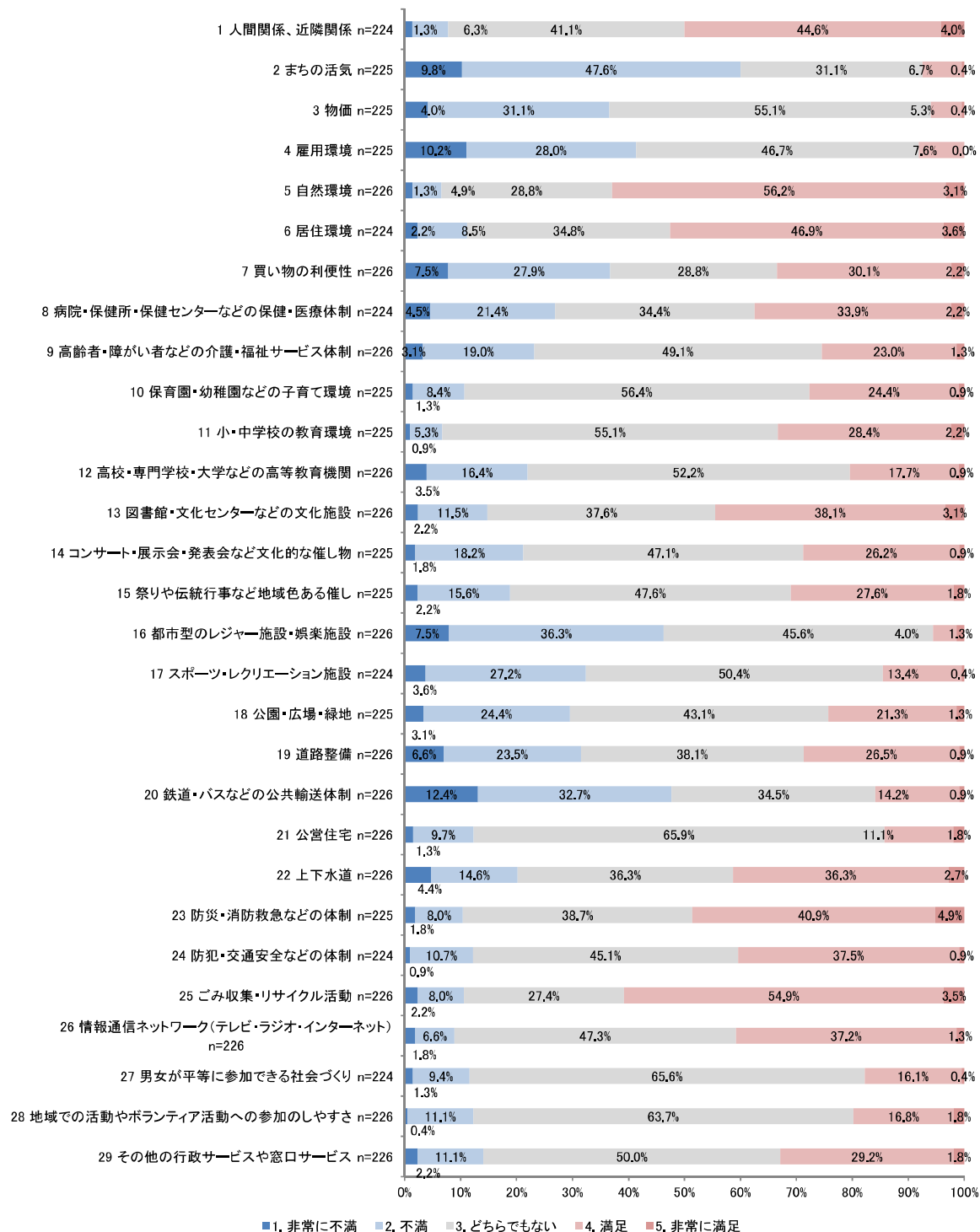
6) 60歳以上 70歳未満

60歳以上 70歳未満の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(63.0%)となっています。一方、不満度が高い項目は「まちの活気」(68.9%)となっています。



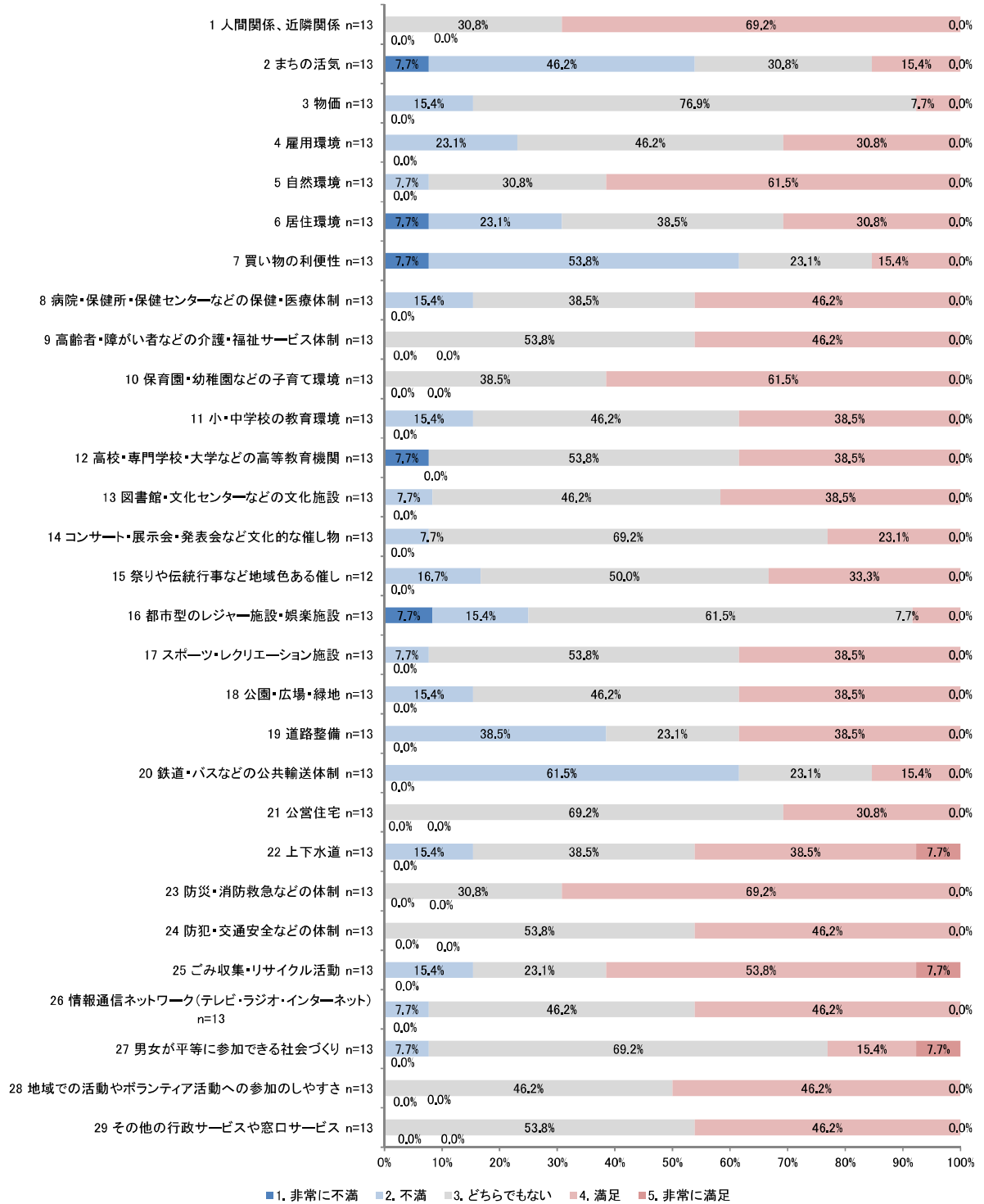
7) 70歳以上 80歳未満

70歳以上 80歳未満の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(59.3%)となっています。一方、不満度が高い項目は「まちの活気」(57.3%)となっています。



8) 80歳以上

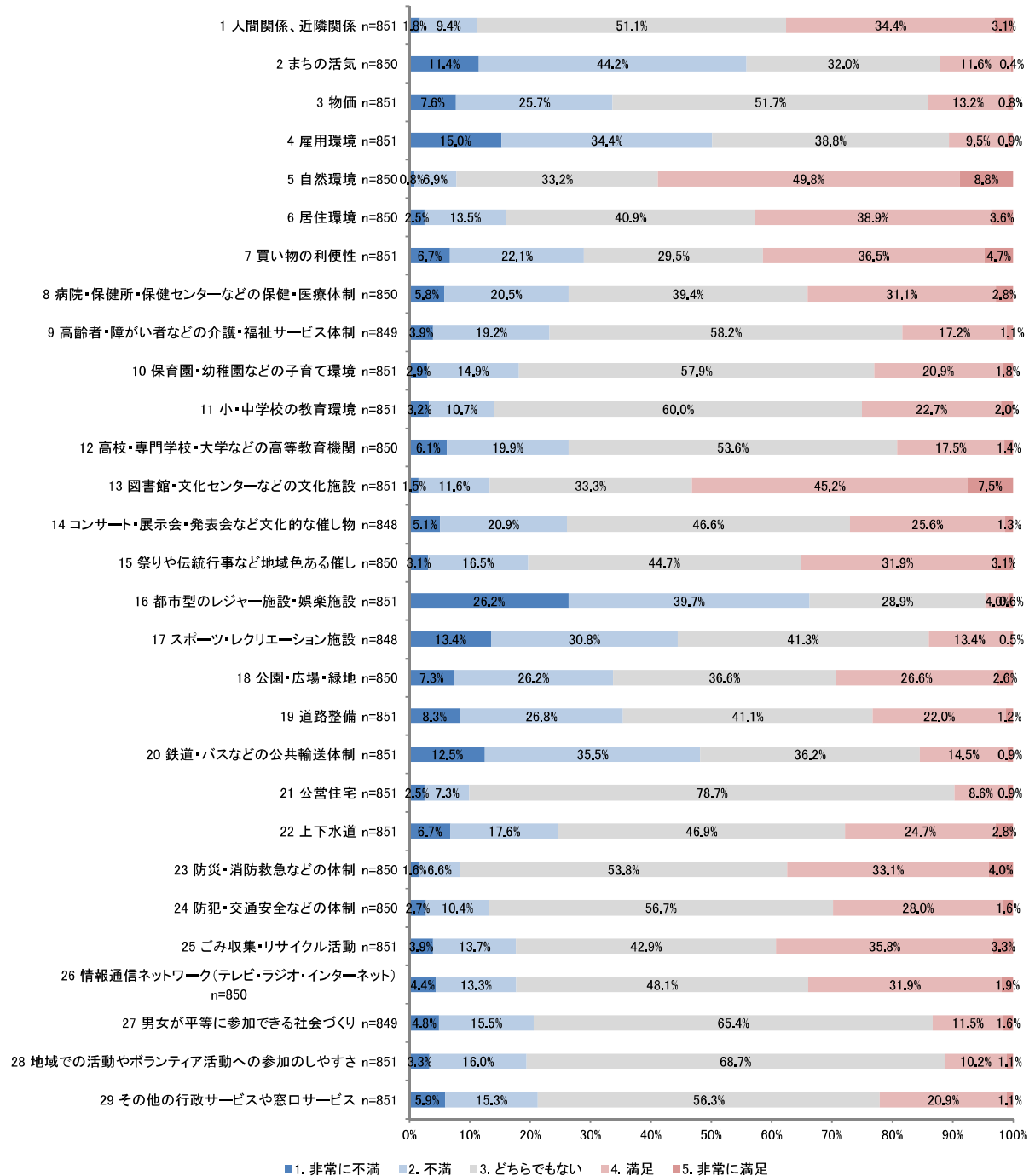
80歳以上の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「人間関係」(69.2%)となっています。一方、不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(61.5%)となっています。



④地域別

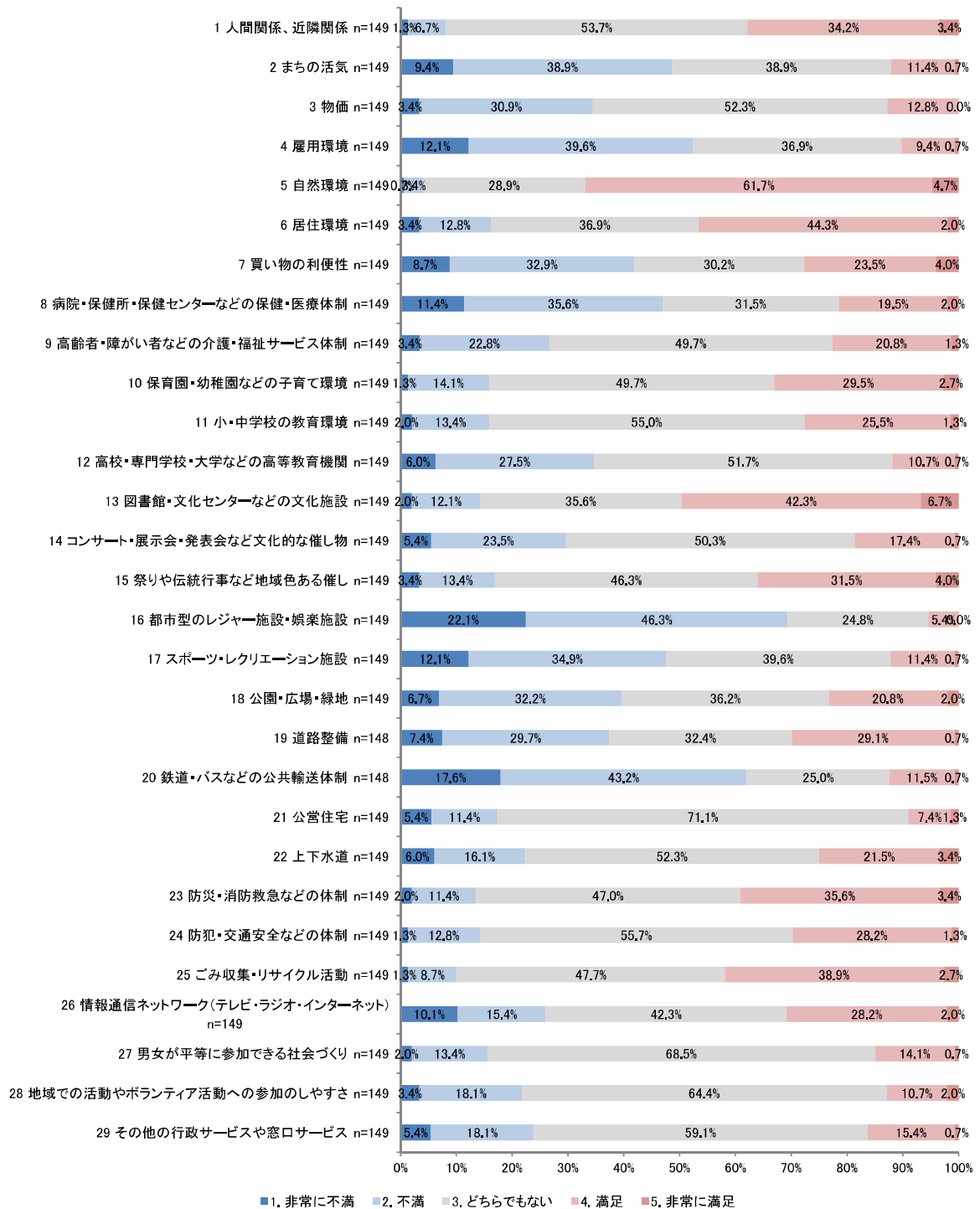
1) 一関地域

一関地域の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(58.6%)となっています。一方、不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(65.9%)となっています。



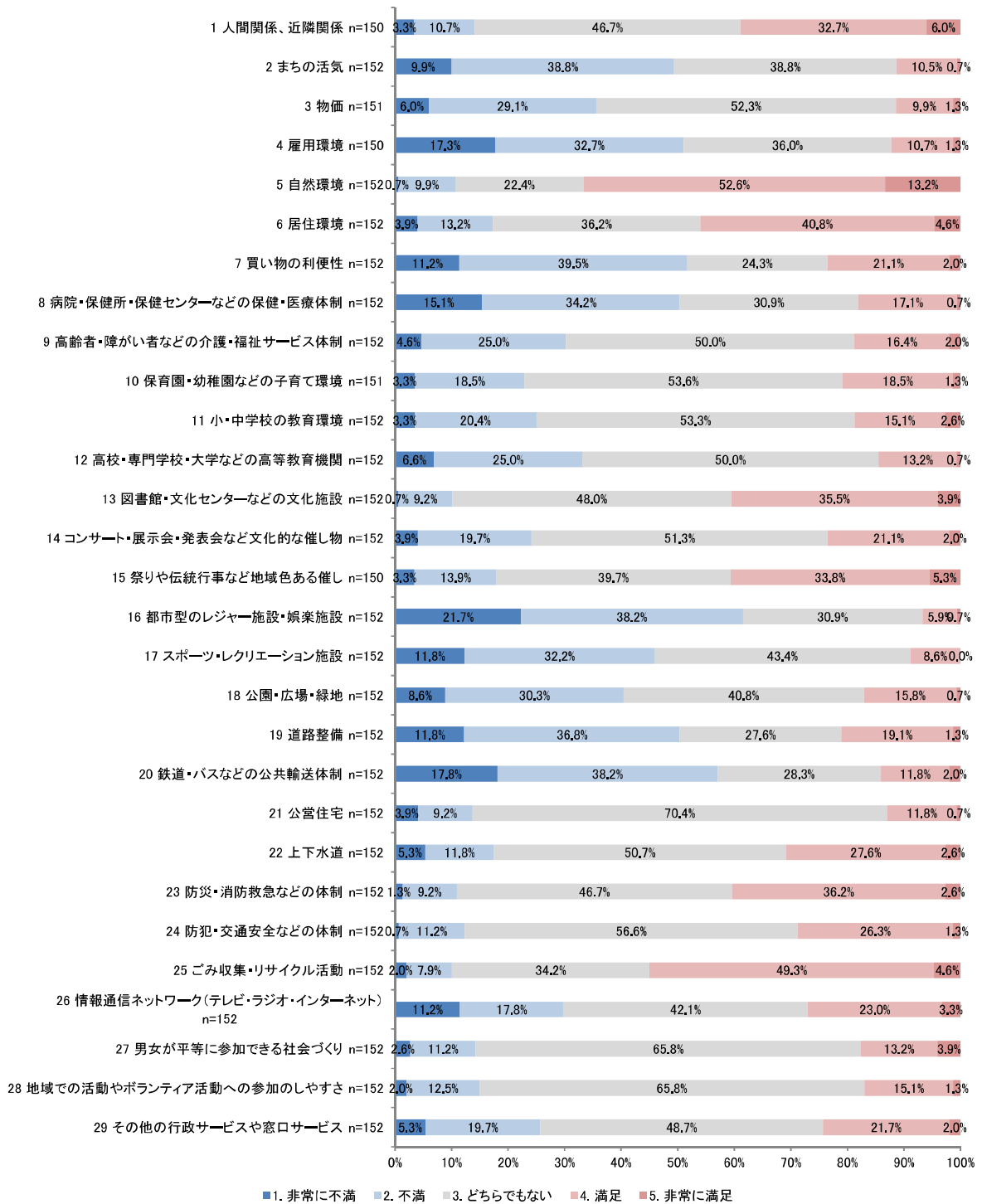
2) 花泉地域

花泉地域の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(66.4%)となっています。一方、不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(68.5%)となっています。



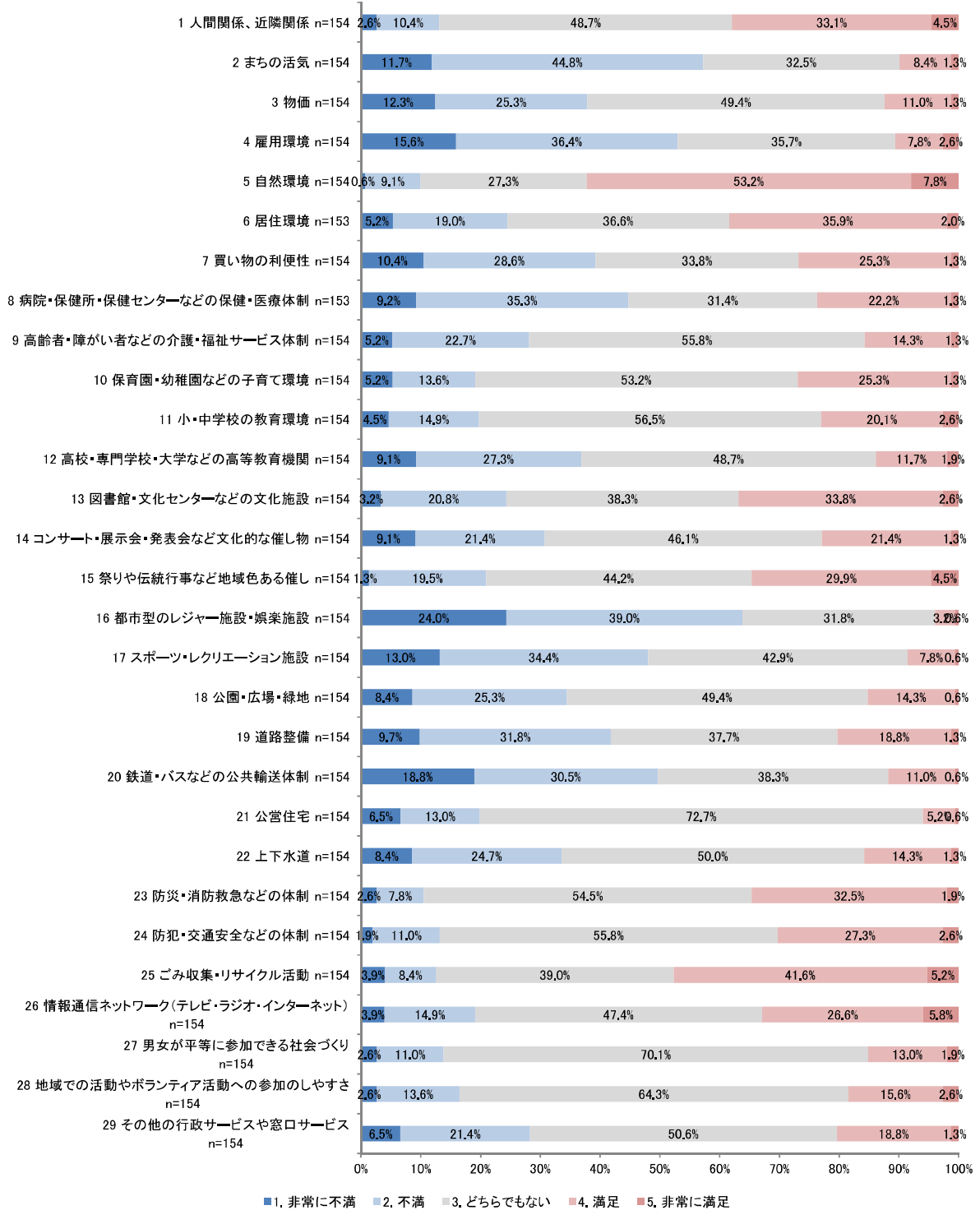
3) 大東地域

大東地域の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(65.8%)となっています。一方、不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(59.9%)となっています。



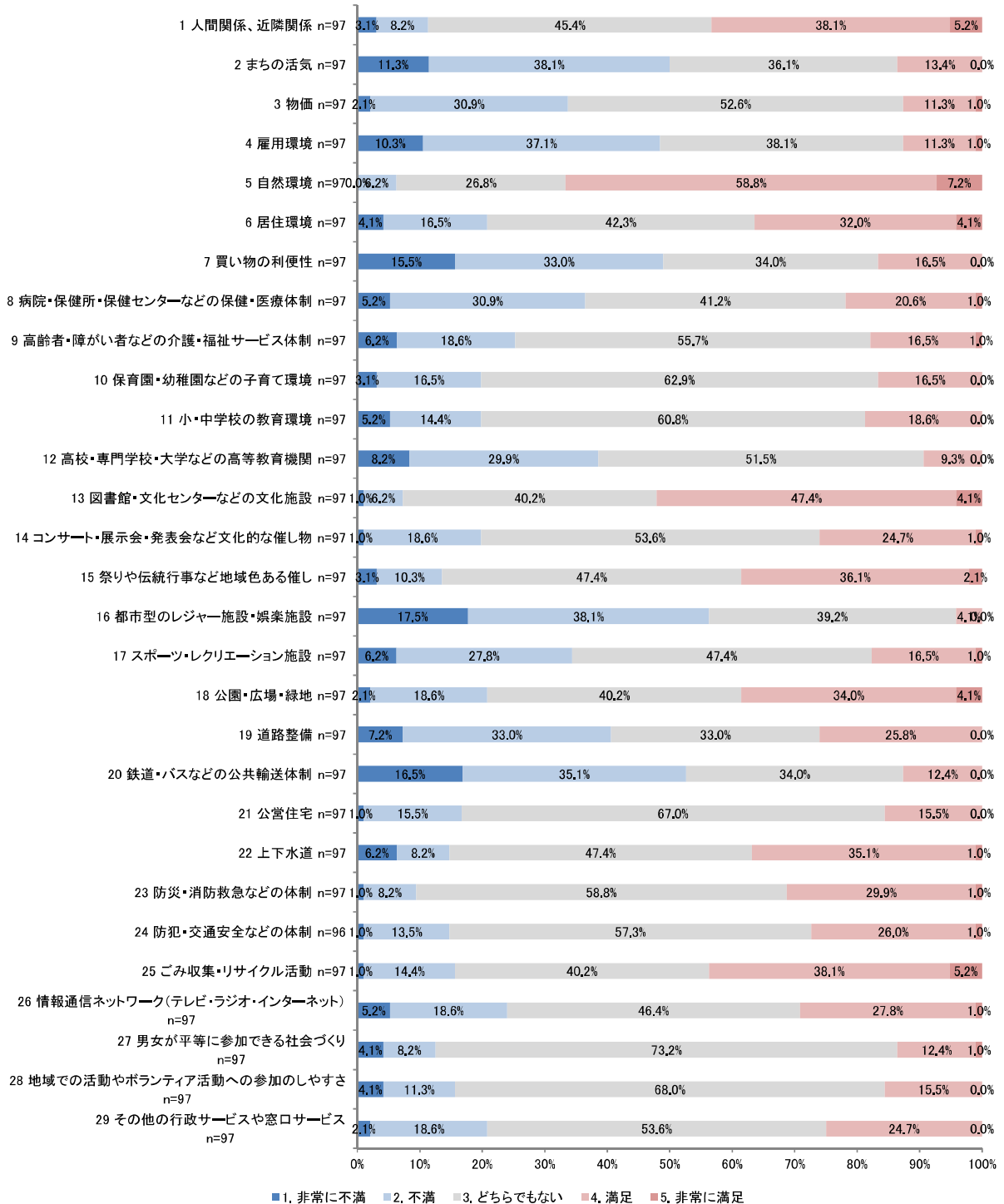
4) 千厩地域

千厩地域の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(61.0%)となっています。一方、不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(63.0%)となっています。



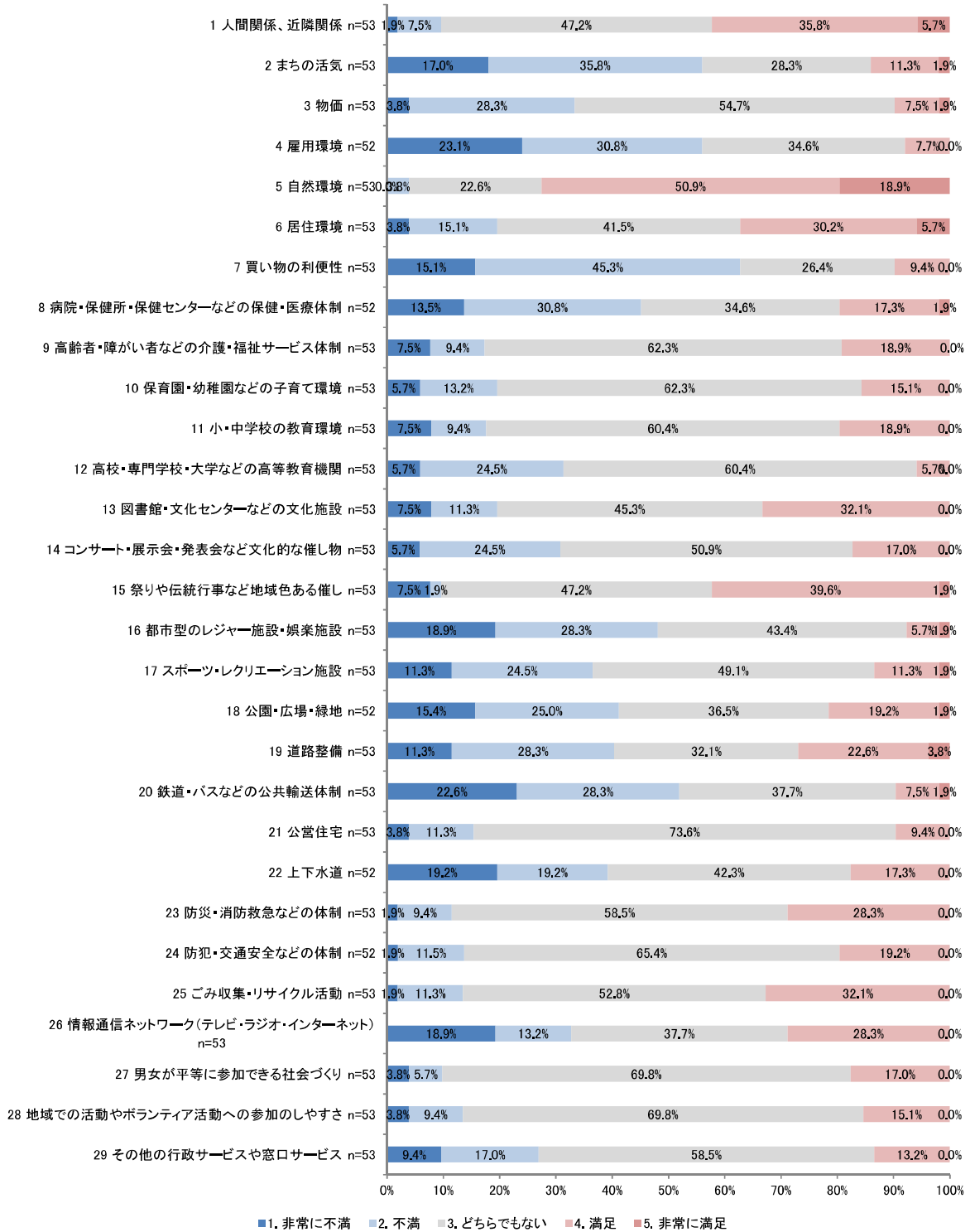
5) 東山地域

東山地域の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(66.0%)となっています。一方、不満度が高い項目は「都市型のレジャー施設・娯楽施設」(55.7%)となっています。



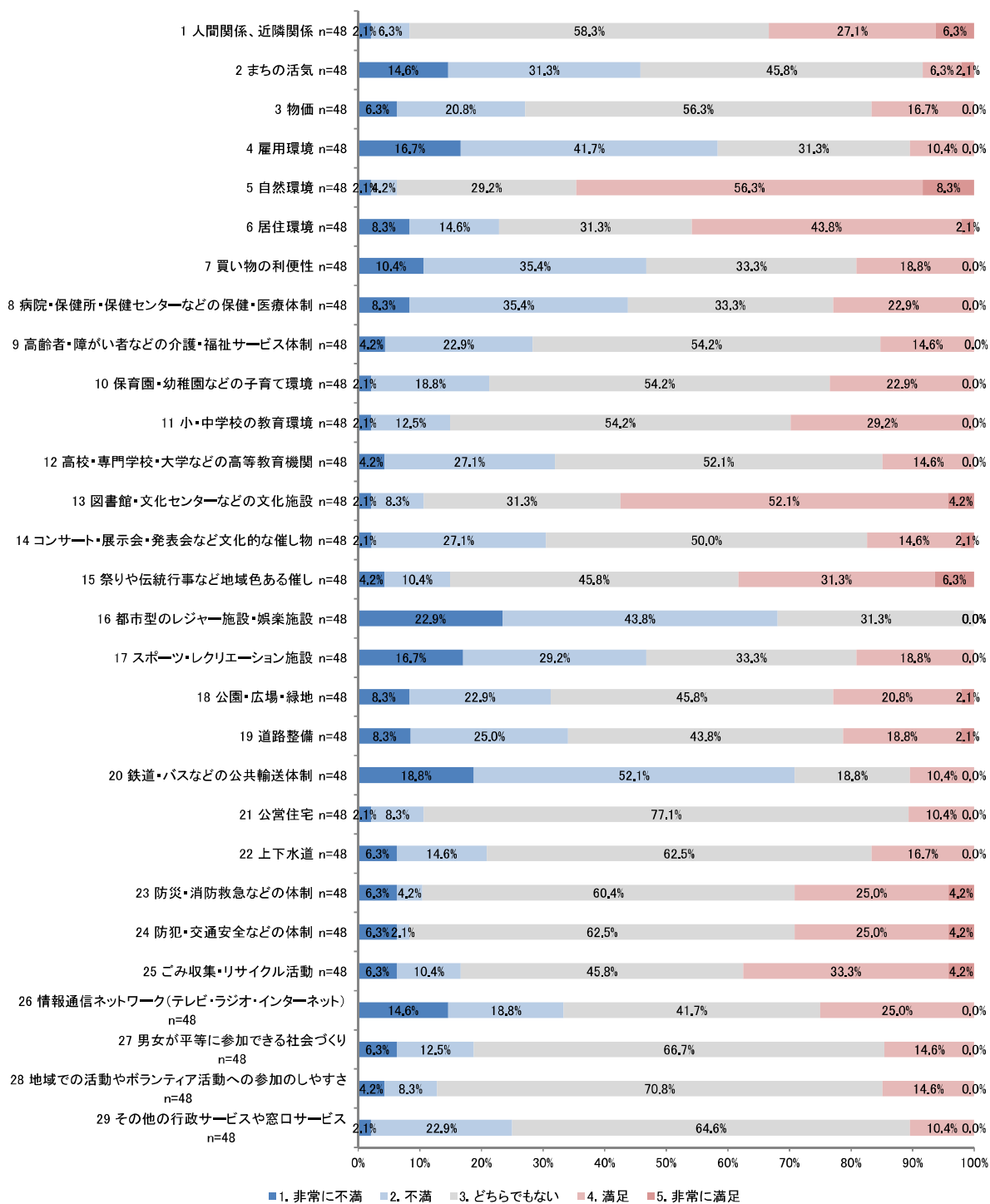
6) 室根地域

室根地域の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(69.8%)となっています。一方、不満度が高い項目は「買い物の利便性」(60.4%)となっています。



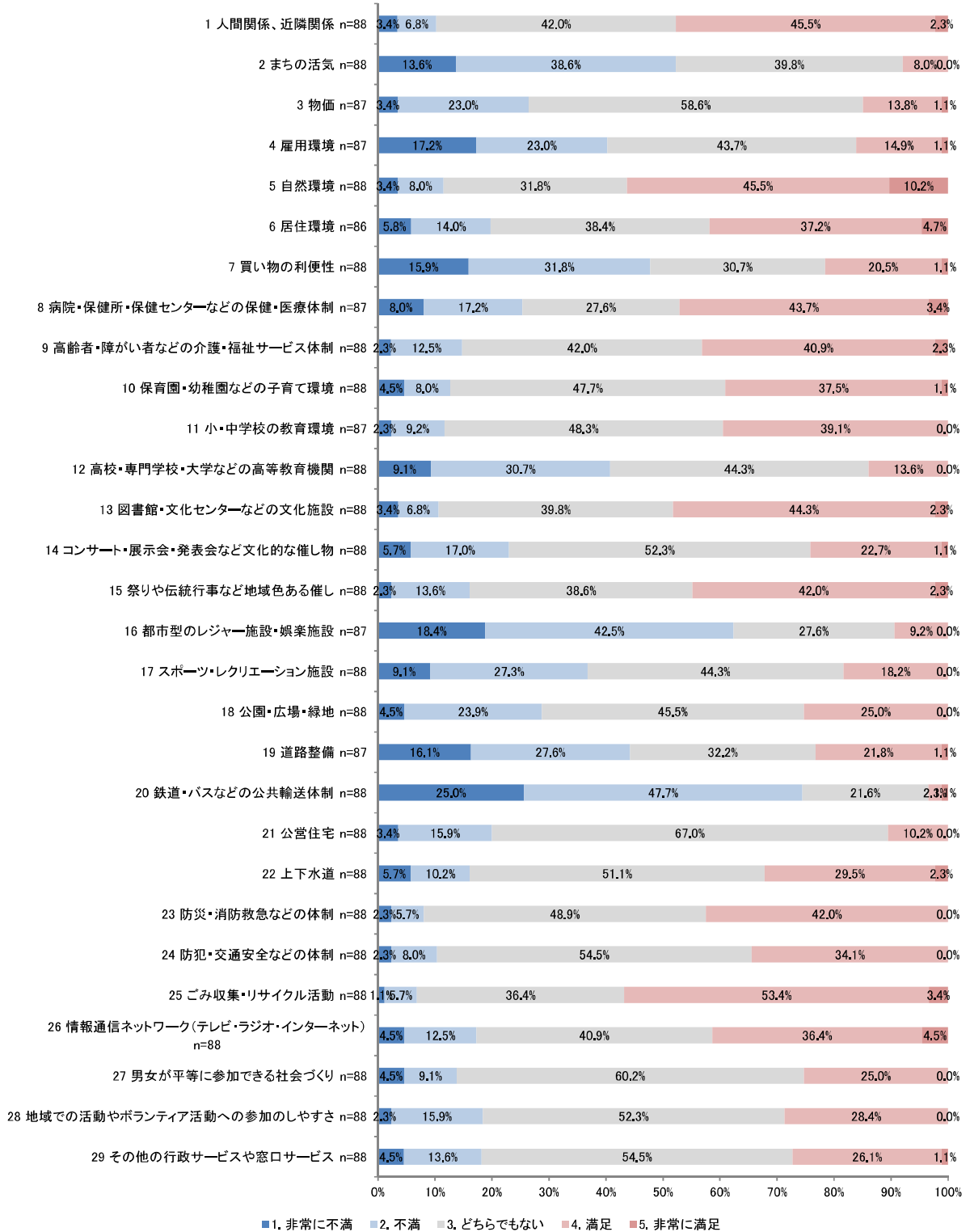
7) 川崎地域

川崎地域の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(64.6%)となっています。一方、不満度が高い項目は「鉄道・バスなどの公共輸送体制」(70.8%)となっています。



8) 藤沢地域

藤沢地域の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「ごみ収集・リサイクル活動」(56.8%)となっています。一方、不満度が高い項目は「鉄道・バスなどの公共輸送体制」(72.7%)となっています。



各項目の5段階評価の平均値

問7で記載した1から29までの項目の評価の平均点を、男女別、年代別（5歳階級別）、地域別に示しています。数値が高いほど満足度が高いことを意味しています。

①男女別

男女ともに共通して、「自然環境」、「図書館・文化センターなどの文化施設」の満足度が高い一方、「スポーツレクリエーション施設」、「まちの活気」、「雇用環境」、「鉄道・バスなどの公共輸送体制」は低い数値となっています。

項目	評価の平均点	
	男性	女性
1 人間関係、近隣関係	3.3	3.3
2 まちの活気	2.4	2.5
3 物価	2.8	2.7
4 雇用環境	2.5	2.4
5 自然環境	3.7	3.6
6 居住環境	3.3	3.2
7 買い物の利便性	2.9	2.9
8 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制	3.0	2.8
9 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	3.0	2.9
10 保育園・幼稚園などの子育て環境	3.1	3.0
11 小・中学校の教育環境	3.1	3.1
12 高校・専門学校・大学などの高等教育機関	2.8	2.8
13 図書館・文化センターなどの文化施設	3.4	3.4
14 コンサート・展示会・発表会など文化的な催し物	2.9	3.0
15 祭りや伝統行事など地域色ある催し	3.1	3.2
16 都市型のレジャー施設・娯楽施設	2.2	2.2
17 スポーツ・レクリエーション施設	2.6	2.5
18 公園・広場・緑地	3.0	2.8
19 道路整備	2.8	2.8
20 鉄道・バスなどの公共輸送体制	2.5	2.4
21 公営住宅	3.0	2.9
22 上下水道	3.0	2.9
23 防災・消防救急などの体制	3.3	3.3
24 防犯・交通安全などの体制	3.2	3.1
25 ごみ収集・リサイクル活動	3.3	3.3
26 情報通信ネットワーク(テレビ・ラジオ・インターネット)	3.1	3.1
27 男女が平等に参加できる社会づくり	3.0	2.9
28 地域での活動やボランティア活動への参加のしやすさ	3.0	2.9
29 その他の行政サービスや窓口サービス	3.0	2.9

②年代別

「人間関係、近隣関係」「自然環境」「図書館・文化センターなどの文化施設」「祭りや伝統行事など地域色ある催し」「防災・消防救急などの体制」の評価の平均点は、全ての年代で3.0を上回っており、満足度が高いことがうかがえます。一方、「まちの活気」「都市型のレジャー施設・娯楽施設」「コンサート・展示会・発表会など文化的な催し物」「都市型のレジャー施設・娯楽施設」「スポーツ・レクリエーション施設」「道路整備」「鉄道・バスなどの公共交通体制」「鉄道・バスなどの公共交通体制」は全ての年代で平均点3.0を下回っています。

項目	評価の平均点													
	20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 60歳未満	60歳以上 70歳未満	70歳以上 80歳未満	80歳以上						
1 人間関係、近隣関係	3.6	3.2	3.2	3.3	3.2	3.2	3.4	3.7						
2 まちの活気	2.9	2.7	2.6	2.5	2.3	2.2	2.4	2.5						
3 物価	3.1	2.9	2.7	2.7	2.7	2.6	2.7	2.9						
4 雇用環境	2.9	2.6	2.4	2.4	2.4	2.4	2.6	3.1						
5 自然環境	3.8	3.7	3.6	3.7	3.6	3.6	3.6	3.5						
6 居住環境	3.4	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.4	2.9						
7 買い物の利便性	2.9	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9	2.9	2.5						
8 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制	3.3	3.0	2.9	2.8	2.7	2.7	3.1	3.3						
9 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	3.3	3.0	2.9	2.8	2.9	2.8	3.0	3.5						
10 保育園・幼稚園などの子育て環境	3.2	3.0	3.0	3.1	3.0	2.9	3.2	3.6						
11 小・中学校の教育環境	3.4	3.1	2.9	3.0	3.0	2.9	3.3	3.2						
12 高校・専門学校・大学などの高等教育機関	2.9	2.9	2.7	2.7	2.7	2.7	3.0	3.2						
13 図書館・文化センターなどの文化施設	3.8	3.5	3.5	3.4	3.3	3.2	3.3	3.3						
14 コンサート・展示会・発表会など文化的な催し物	3.2	3.0	3.0	2.9	2.8	2.8	3.1	3.2						
15 祭りや伝統行事など地域色ある催し	3.7	3.3	3.3	3.2	3.1	3.0	3.1	3.2						
16 都市型のレジャー施設・娯楽施設	2.2	1.9	2.0	2.1	2.2	2.4	2.5	2.8						
17 スポーツ・レクリエーション施設	2.5	2.4	2.4	2.6	2.6	2.7	2.8	3.3						
18 公園・広場・緑地	3.1	2.9	2.7	3.0	2.8	2.8	2.9	3.2						
19 道路整備	3.1	2.8	2.7	2.8	2.7	2.6	2.9	3.0						
20 鉄道・バスなどの公共交通体制	2.6	2.5	2.4	2.4	2.4	2.4	2.6	2.5						
21 公営住宅	3.1	3.0	2.9	2.9	2.9	2.9	3.0	3.3						
22 上下水道	3.3	3.1	2.8	2.9	2.9	2.9	3.2	3.4						
23 防災・消防救急などの体制	3.5	3.3	3.2	3.3	3.2	3.3	3.4	3.7						
24 防犯・交通安全などの体制	3.5	3.1	3.1	3.1	3.1	3.2	3.3	3.5						
25 ごみ収集・リサイクル活動	3.5	3.2	3.1	3.2	3.2	3.4	3.5	3.5						
26 情報通信ネットワーク(テレビ・ラジオ・インターネット)	3.3	3.1	2.9	3.1	3.0	3.0	3.3	3.4						
27 男女が平等に参加できる社会づくり	3.3	2.9	2.8	2.9	2.9	2.9	3.1	3.2						
28 地域での活動やボランティア活動への参加のしやすさ	3.3	2.9	2.8	3.0	2.9	2.9	3.1	3.5						
29 その他の行政サービスや窓口サービス	3.3	2.9	2.8	2.9	2.8	2.9	3.2	3.5						

③地域別

「人間関係、近隣関係」「自然環境」「居住環境」「図書館・文化センターなどの文化施設」「祭りや伝統行事など地域色ある催し」「防災・消防救急などの体制」「防犯・交通安全などの体制」「ごみ収集・リサイクル活動」の評価の平均点は、全ての年代で3.0を上回っており、満足度が高いことがうかがえます。一方、「まちの活気」「物価」「雇用環境」「高校・専門学校・大学などの高等教育機関」「都市型のレジャー施設・娯楽施設」「鉄道・バスなどの公共交通体制」は全ての年代で平均点3.0を下回っています。

項目	評価の平均点							
	1. 一関地域	2. 花巻地域	3. 大東地域	4. 千厩地域	5. 東山地域	6. 室根地域	7. 川崎地域	8. 藤沢地域
1 人間関係、近隣関係	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.4	3.4
2 まちの活気	2.5	2.5	2.5	2.5	2.4	2.5	2.4	2.4
3 物価	2.7	2.8	2.7	2.7	2.6	2.8	2.7	2.8
4 雇用環境	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.5	2.3	2.4
5 自然環境	3.6	3.7	3.7	3.7	3.6	3.7	3.9	3.5
6 居住環境	3.3	3.3	3.3	3.3	3.1	3.2	3.2	3.2
7 買い物の利便性	3.1	2.8	2.6	2.6	2.8	2.5	2.3	2.6
8 病院・保健所・保健センターなどの保健・医療体制	3.0	2.7	2.5	2.5	2.7	2.8	2.6	2.7
9 高齢者・障がい者などの介護・福祉サービス体制	2.9	2.9	2.9	2.9	2.8	2.9	2.9	2.8
10 保育園・幼稚園などの子育て環境	3.0	3.2	3.0	3.0	3.0	2.9	2.9	3.0
11 小・中学校の教育環境	3.1	3.1	2.9	2.9	3.0	2.9	2.9	3.1
12 高校・専門学校・大学などの高等教育機関	2.9	2.7	2.7	2.8	2.7	2.6	2.7	2.8
13 図書館・文化センターなどの文化施設	3.5	3.4	3.3	3.3	3.1	3.5	3.1	3.4
14 コンサート・展示会・祭典など文化的な催し物	3.0	2.8	2.8	3.0	2.8	3.1	2.8	2.9
15 祭りや伝統行事など地域色ある催し	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3
16 都市型のレジャー施設・娯楽施設	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.3	2.4	2.1
17 スポーツ・レクリエーション施設	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.8	2.7	2.6
18 公園・広場・緑地	2.9	2.8	2.7	2.7	2.7	3.2	2.7	2.9
19 道路整備	2.8	2.9	2.6	2.6	2.7	2.8	2.8	2.8
20 鉄道・バスなどの公共交通体制	2.6	2.3	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.2
21 公営住宅	3.0	2.9	3.0	3.0	2.8	3.0	2.9	3.0
22 上下水道	3.0	3.0	3.1	3.1	2.8	3.2	2.6	2.9
23 防災・消防救急などの体制	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.3
24 防犯・交通安全などの体制	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.1	3.0	3.2
25 ごみ収集・リサイクル活動	3.2	3.3	3.5	3.5	3.4	3.3	3.2	3.5
26 情報通信ネットワーク(テレビ・ラジオ・インターネット)	3.1	3.0	2.9	2.9	3.2	3.0	2.8	3.2
27 男女が平等に参加できる社会づくり	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.9
28 地域での活動やボランティア活動への参加のしやすさ	2.9	2.9	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.1
29 その他の行政サービスや窓口サービス	3.0	2.9	3.0	3.0	2.9	3.0	2.8	3.1

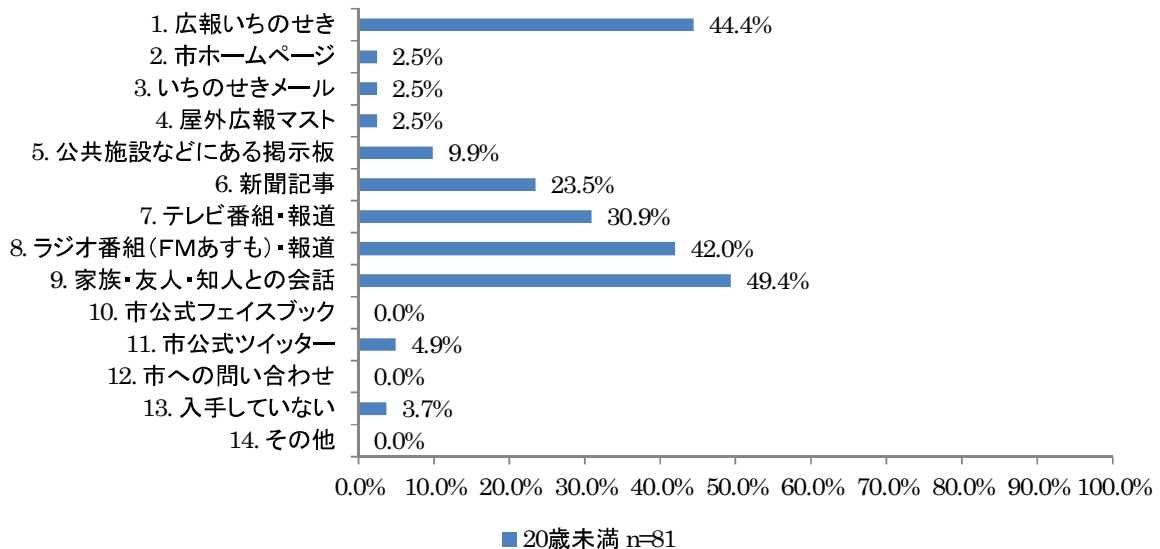
問9 市からの情報は主に何で入手していますか。(あてはまるもの3つまで選択)

問9で尋ねた市からの情報の入手方法について、年代別、地域別に示しています。

①年代別 ※複数回答のため、合計は100%にならない

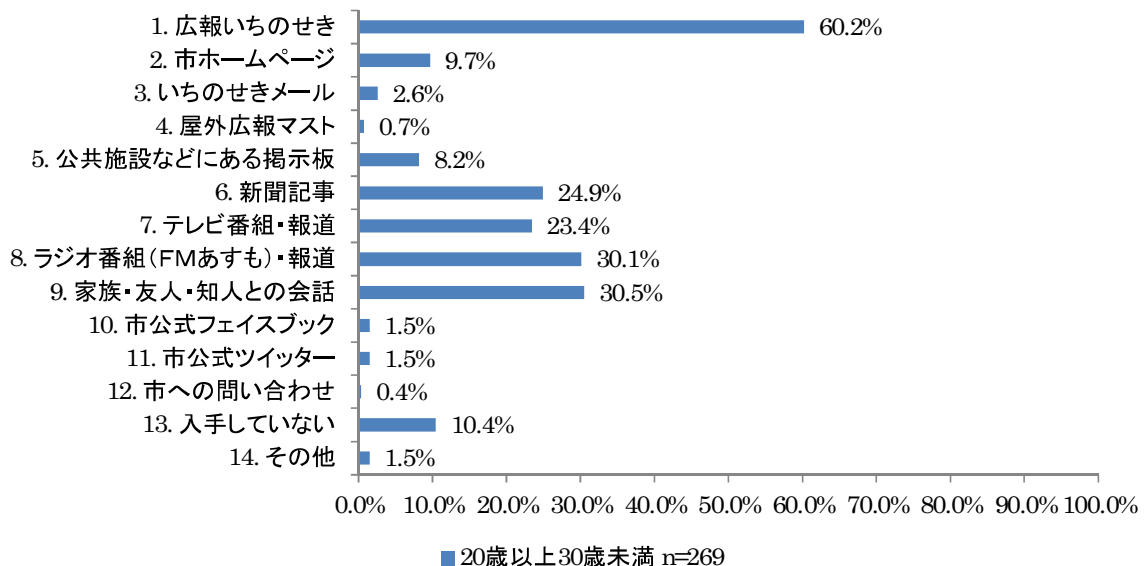
1) 20歳未満

20歳未満の結果を見ると「家族・友人・知人との会話」が49.4%と最も多く、次いで「広報いちのせき」が44.4%となっています。



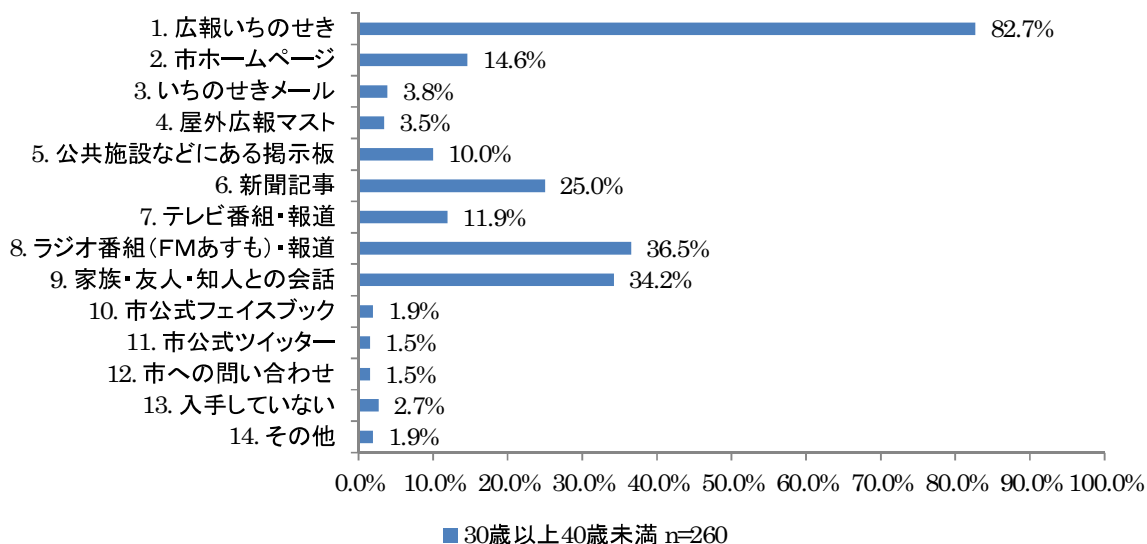
2) 20歳以上30歳未満

20歳以上30歳未満の結果を見ると「広報いちのせき」が60.2%と最も多く、次いで「家族・友人・知人との会話」が30.5%となっています。



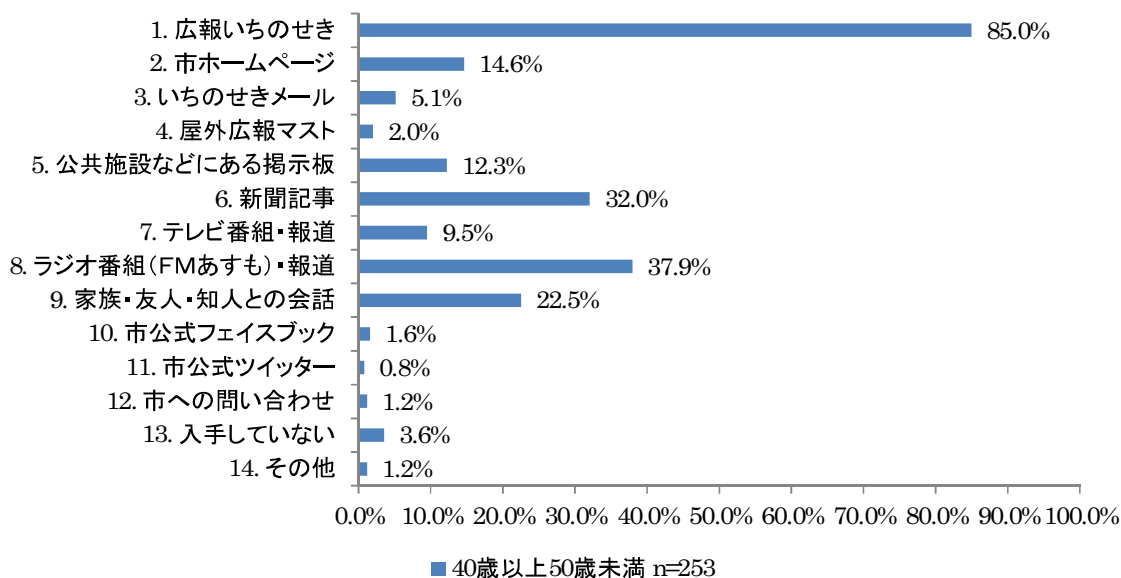
3) 30歳以上40歳未満

20歳以上30歳未満の結果を見ると「広報いちのせき」が82.7%と最も多く、次いで「ラジオ番組（FMあすも）・報道」が36.5%となっています。



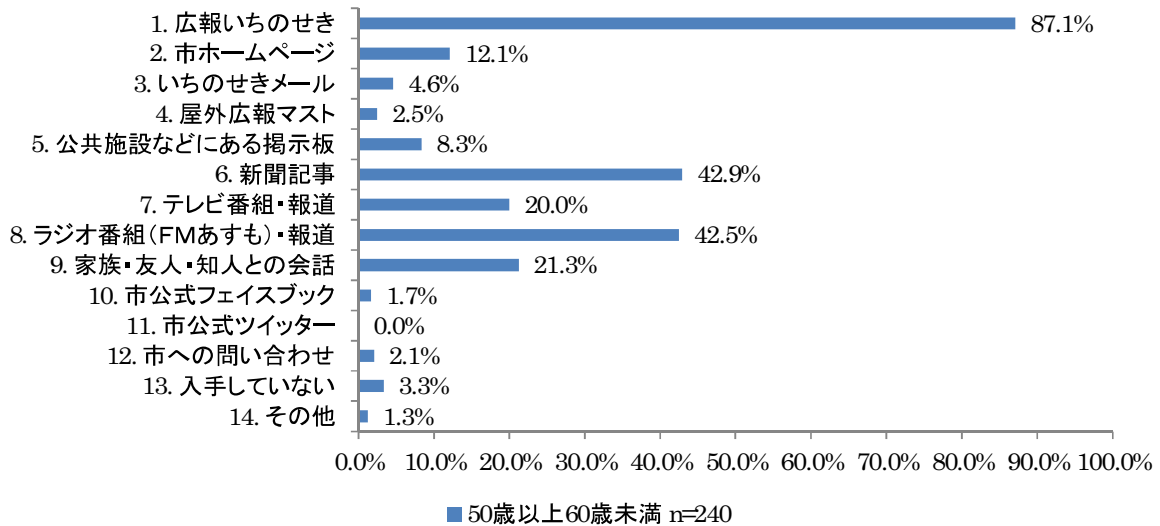
4) 40歳以上50歳未満

40歳以上50歳未満の結果を見ると「広報いちのせき」が85.0%と最も多く、次いで「ラジオ番組（FMあすも）・報道」が37.9%となっています。



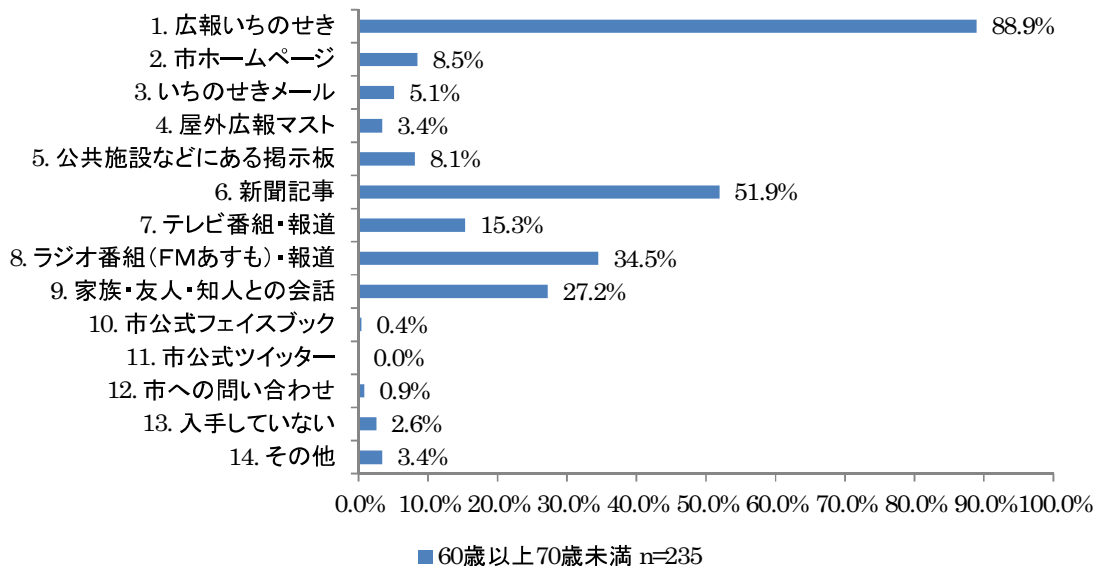
5) 50歳以上 60歳未満

50歳以上 60歳未満の結果を見ると「広報いちのせき」が87.1%と最も多く、次いで「新聞記事」が42.9%となっています。



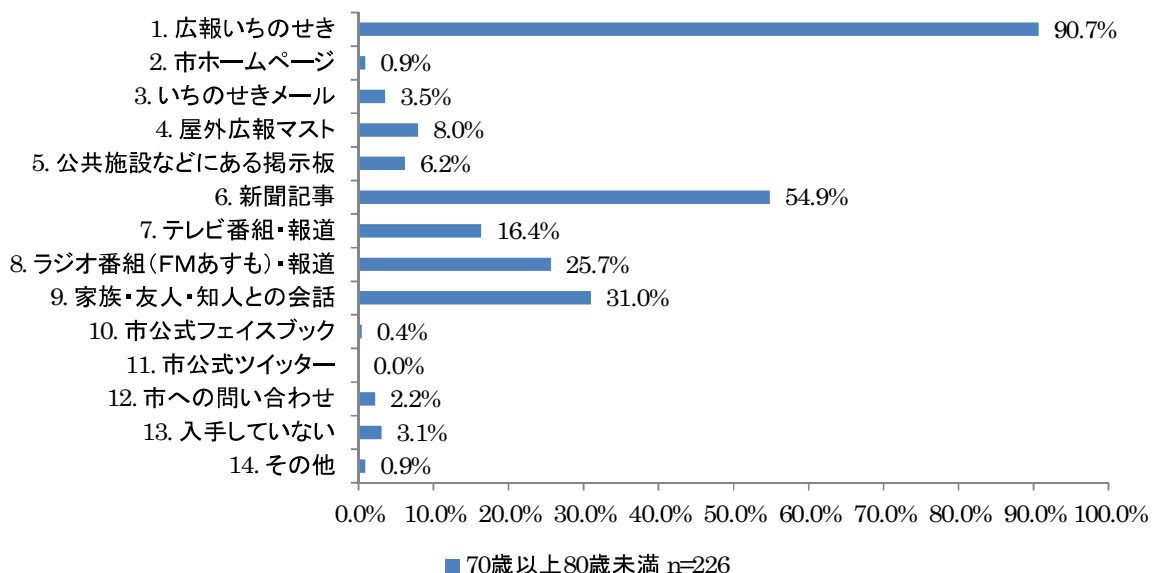
6) 60歳以上 70歳未満

60歳以上 70歳未満の結果を見ると「広報いちのせき」が88.9%と最も多く、次いで「新聞記事」が51.9%となっています。



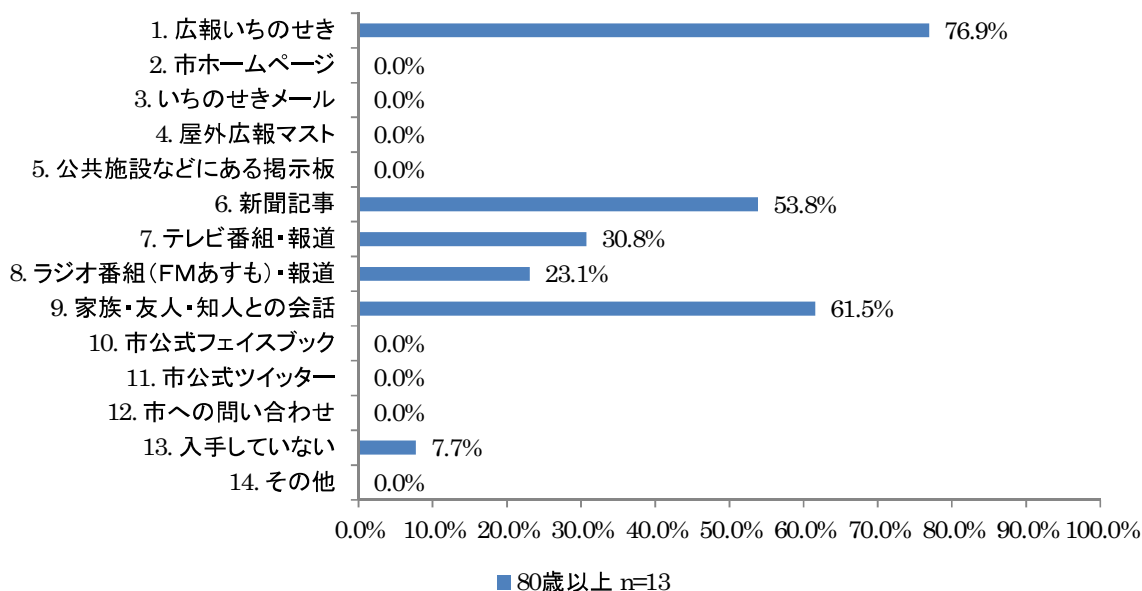
7) 70歳以上 80歳未満

70歳以上 80歳未満の結果を見ると「広報いちのせき」が90.7%と最も多く、次いで「新聞記事」が54.9%となっています。



8) 80歳以上

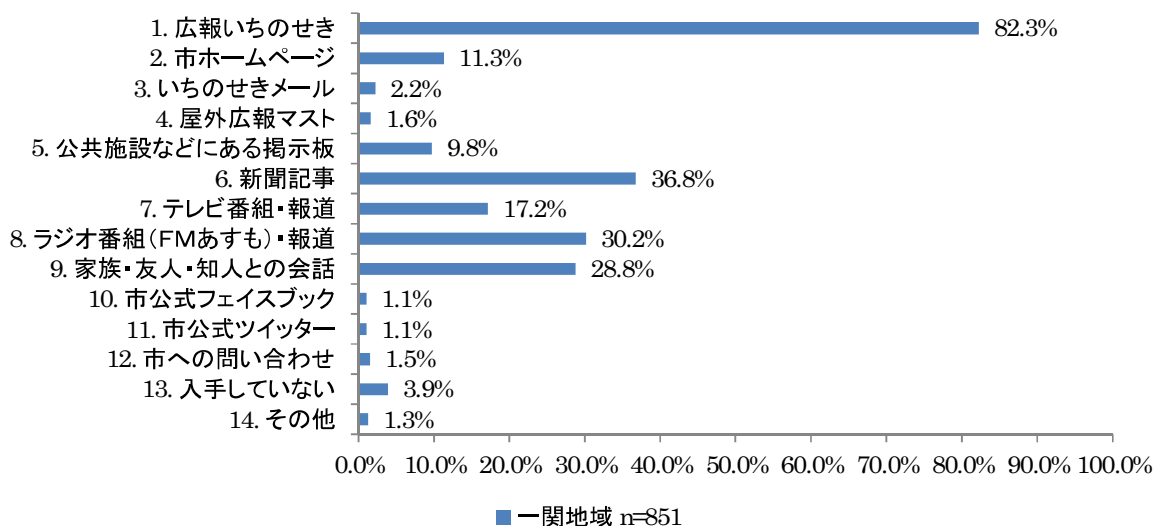
80歳以上の結果を見ると「広報いちのせき」が76.9%と最も多く、次いで「家族・友人・知人との会話」が61.5%となっています。



②地域別 ※複数回答のため、合計は100%にならない

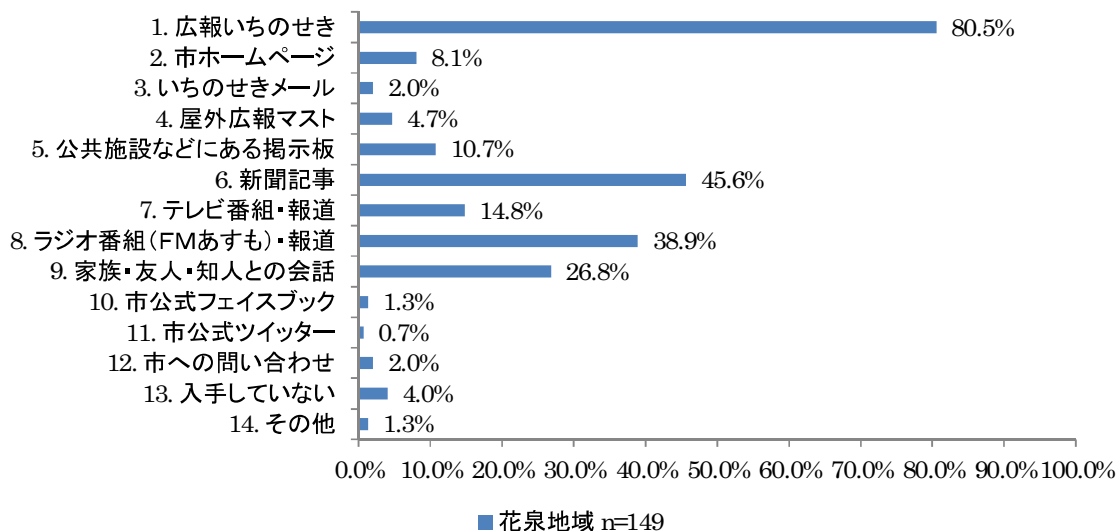
1) 一関地域

一関地域の結果を見ると「広報いちのせき」が82.3%と最も多く、次いで「新聞記事」が36.8%となっています。



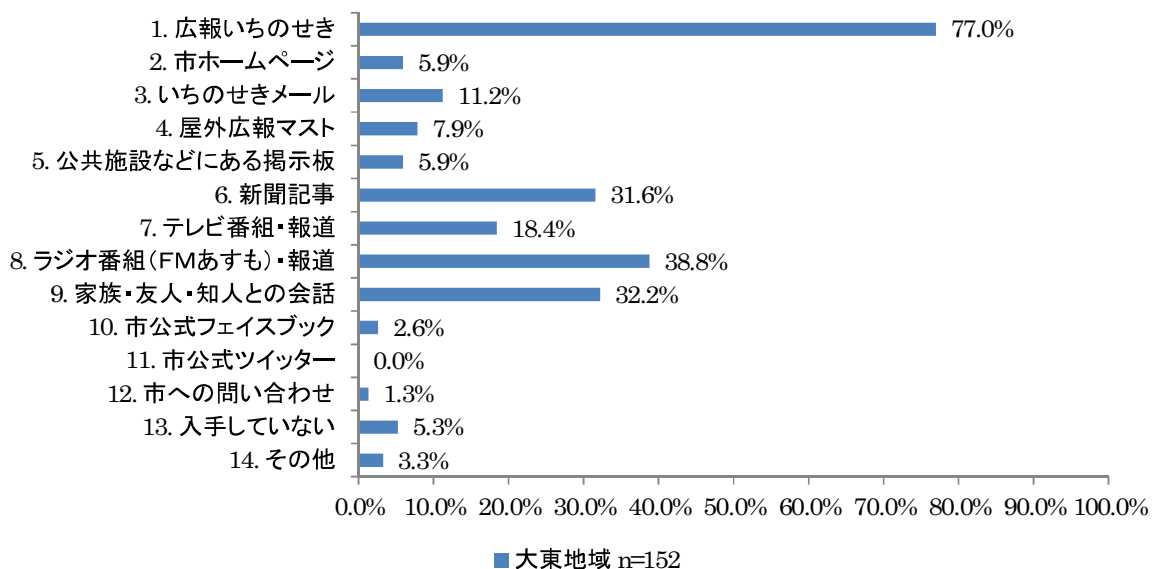
2) 花泉地域

花泉地域の結果を見ると「広報いちのせき」が80.5%と最も多く、次いで「新聞記事」が45.6%となっています。



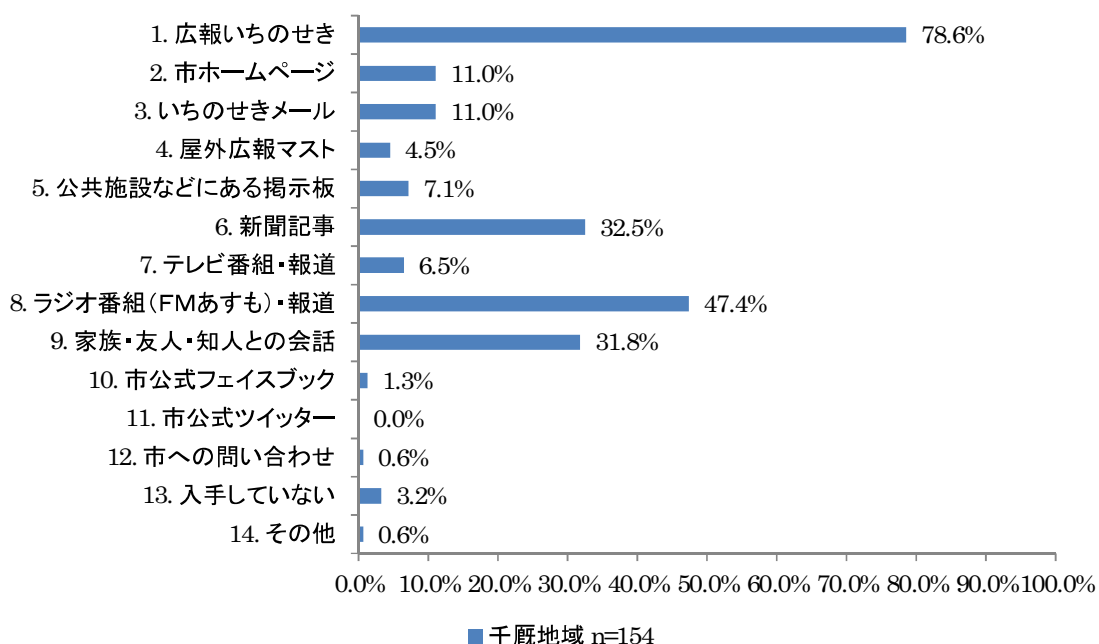
3) 大東地域

大東地域の結果を見ると「広報いちのせき」が77.0%と最も多く、次いで「ラジオ番組（FMあすも）・報道」が38.8%となっています。



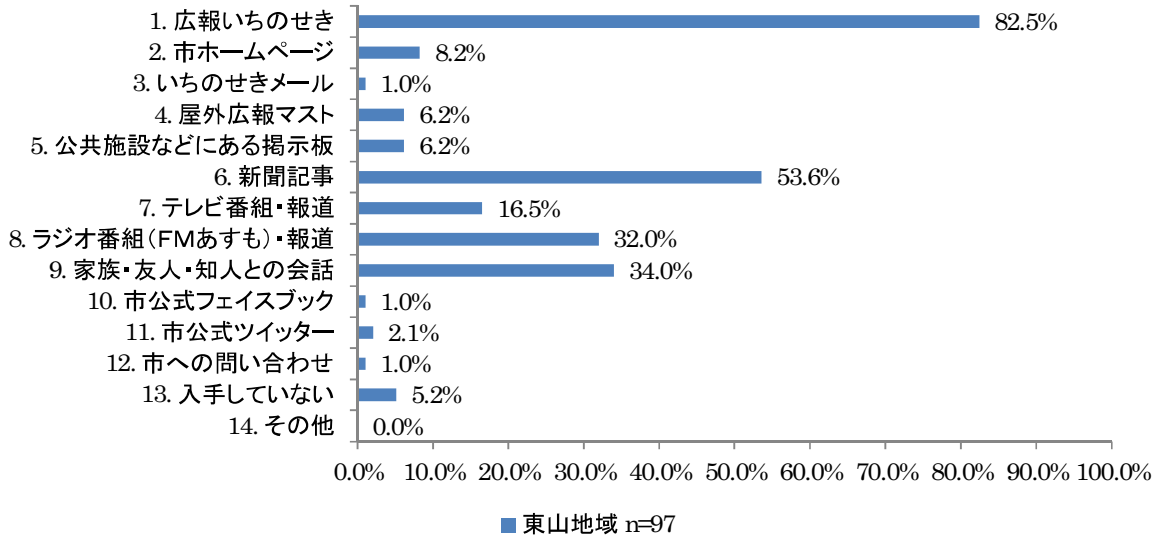
4) 千厩地域

千厩地域の結果を見ると「広報いちのせき」が78.6%と最も多く、次いで「ラジオ番組（FMあすも）・報道」が47.4%となっています。



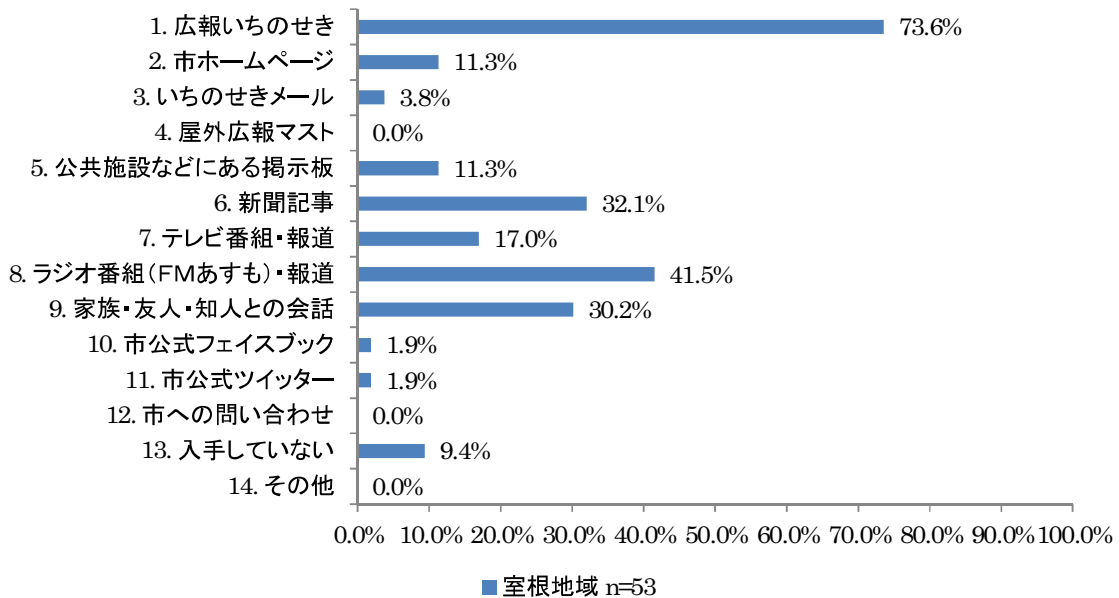
5) 東山地域

千厩地域の結果を見ると「広報いちのせき」が82.5%と最も多く、次いで「新聞記事」が53.6%となっています。



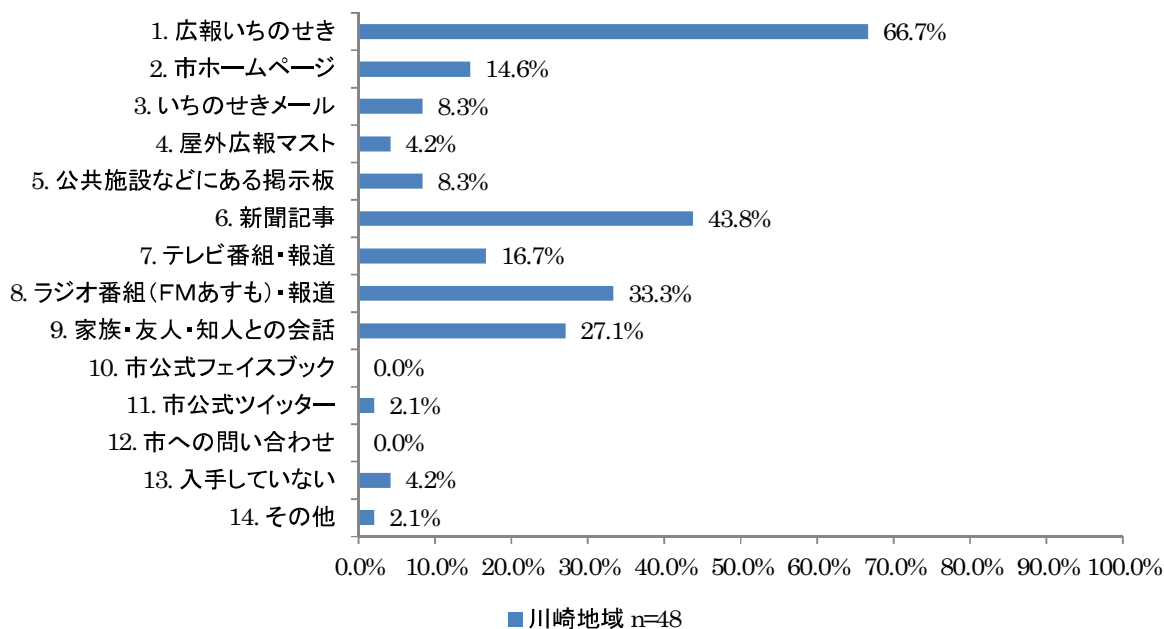
6) 室根地域

室根地域の結果を見ると「広報いちのせき」が73.6%と最も多く、次いで「ラジオ番組(FMあすも)・報道」が41.5%となっています。



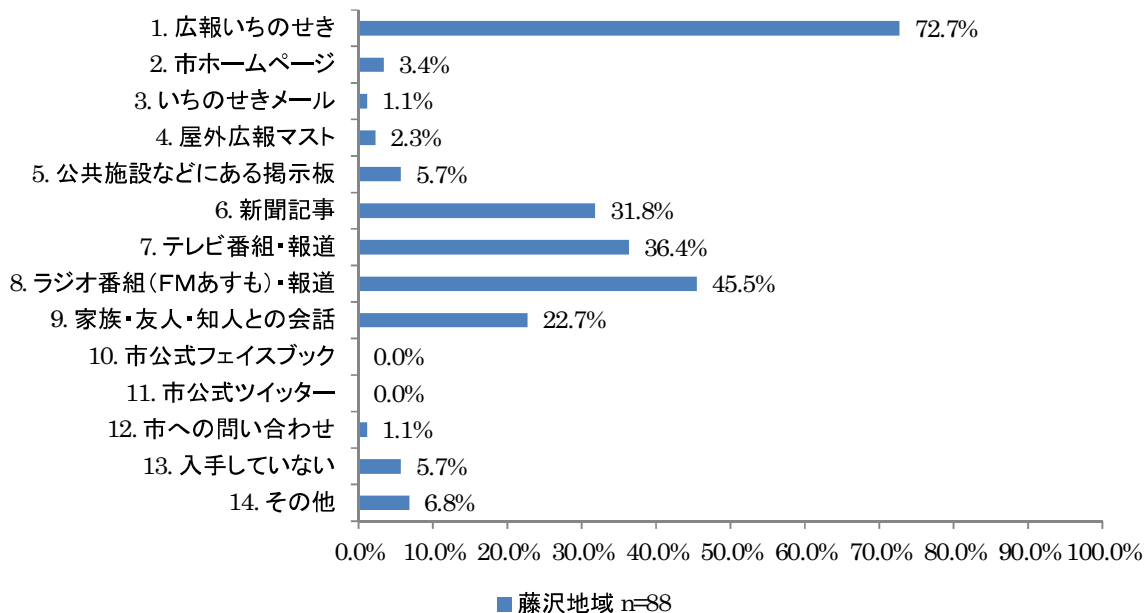
7) 川崎地域

川崎地域の結果を見ると「広報いちのせき」が66.7%と最も多く、次いで「新聞記事」が43.8%となっています。



8) 藤沢地域

川崎地域の結果を見ると「広報いちのせき」が72.7%と最も多く、次いで「ラジオ番組(FMあすも)・報道」が45.5%となっています。



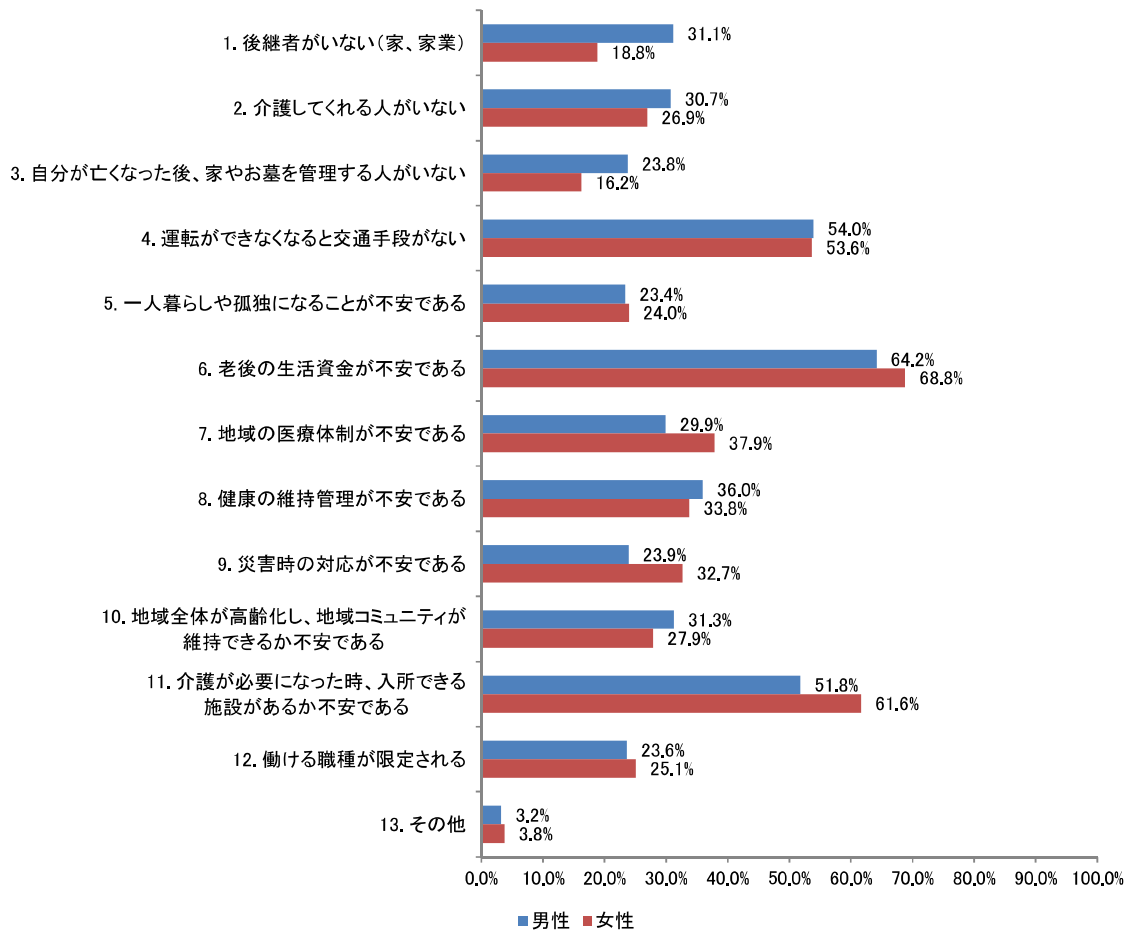
問 15 高齢化社会が進行する中であなたが不安に思っていること、困っていることは何ですか。(あてはまるものすべて選択)

問 15 で尋ねた高齢社会が進行する上で不安に思っていること、困っていることについて、男女別、年代別（10 歳階級別）、地域別に示しています。

①男女別

男性の結果を見ると、「老後の生活資金が不安である」(64.2%)と回答した方の割合が最も高く、次いで「運転ができなくなると交通手段がない」(54.0%)、「介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である」(51.8%)の順に多くなっています。

女性の結果を見ると、「老後の生活資金が不安である」(68.8%)と回答した方の割合が最も高く、次いで「介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である」(61.6%)、「運転ができなくなると交通手段がない」(53.6%)の順に多くなっています。

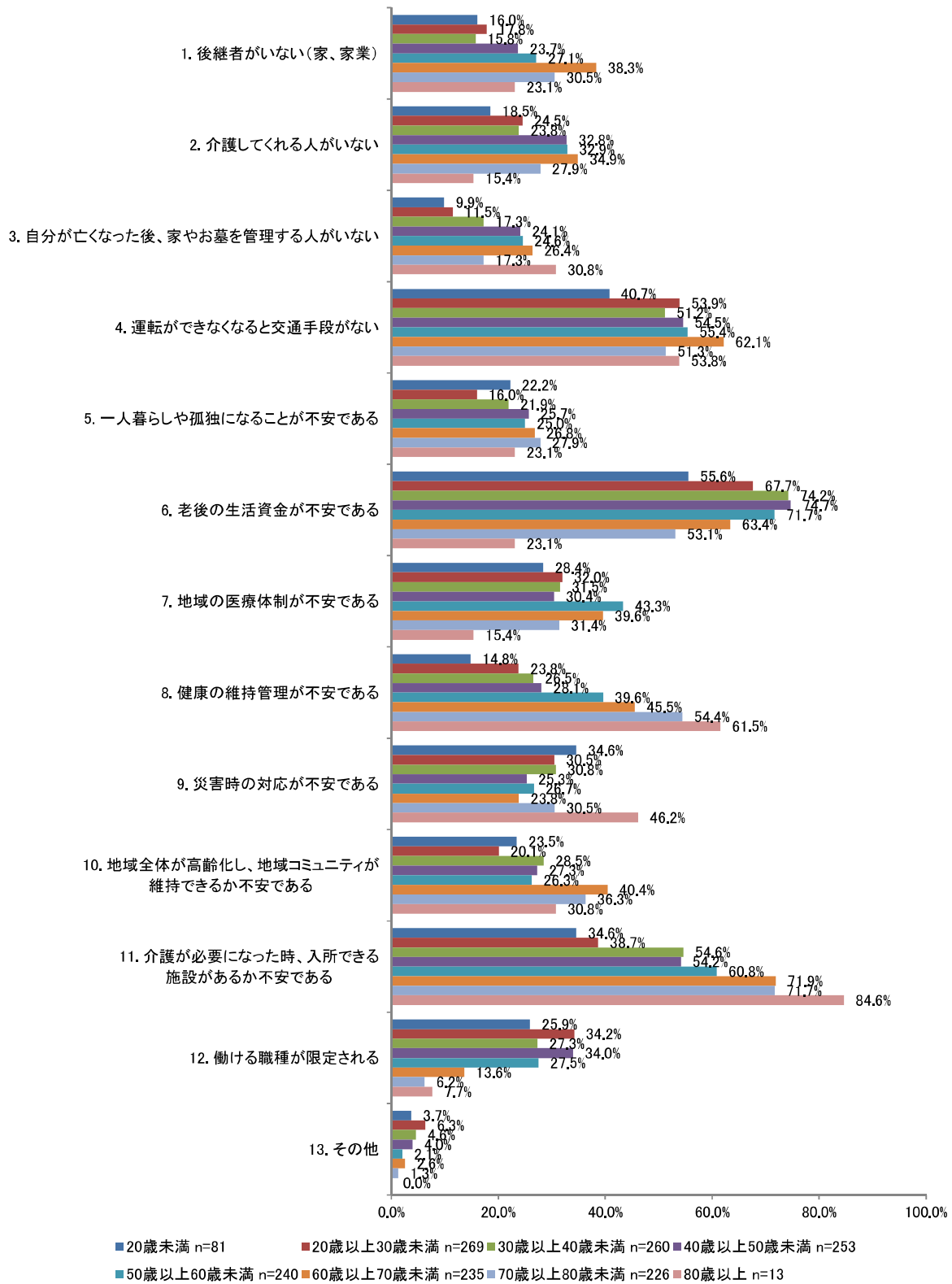


有効回答数 男性＝745，女性＝850 ※複数回答のため、合計は100%にならない

②年代別

下表の通り、年代別の傾向を概観すると、60歳未満の方は老後の生活資金に不安を感じているのに対し、60歳以上の方は介護が必要になった時の入所先に不安を感じていることが分かりました。

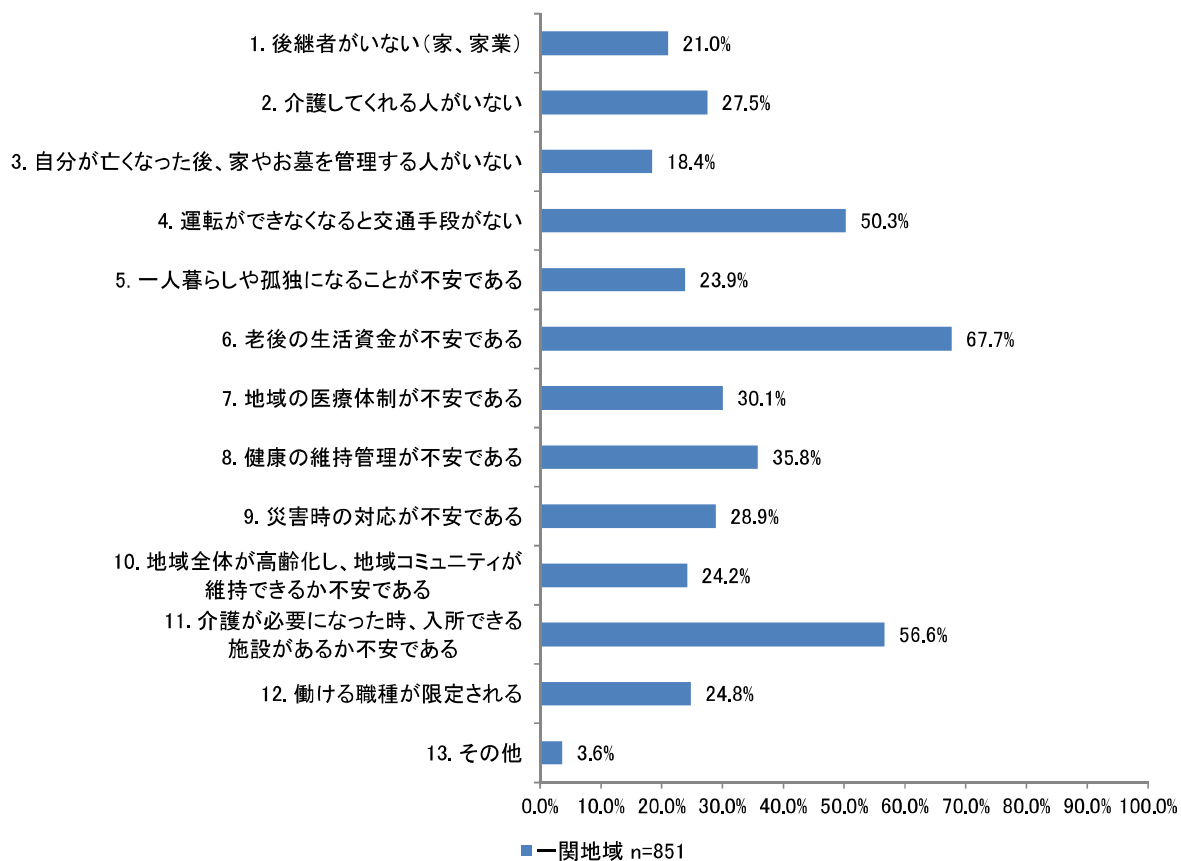
年代	最も回答割合が高い項目	
20歳未満	老後の生活資金が不安である	55.6%
20歳以上 30歳未満	老後の生活資金が不安である	67.7%
30歳以上 40歳未満	老後の生活資金が不安である	74.2%
40歳以上 50歳未満	老後の生活資金が不安である	74.7%
50歳以上 60歳未満	老後の生活資金が不安である	71.7%
60歳以上 70歳未満	介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である	71.9%
70歳以上 80歳未満	介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である	71.7%
80歳以上	介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である	84.6%



③地域別 ※複数回答のため、合計は100%にならない

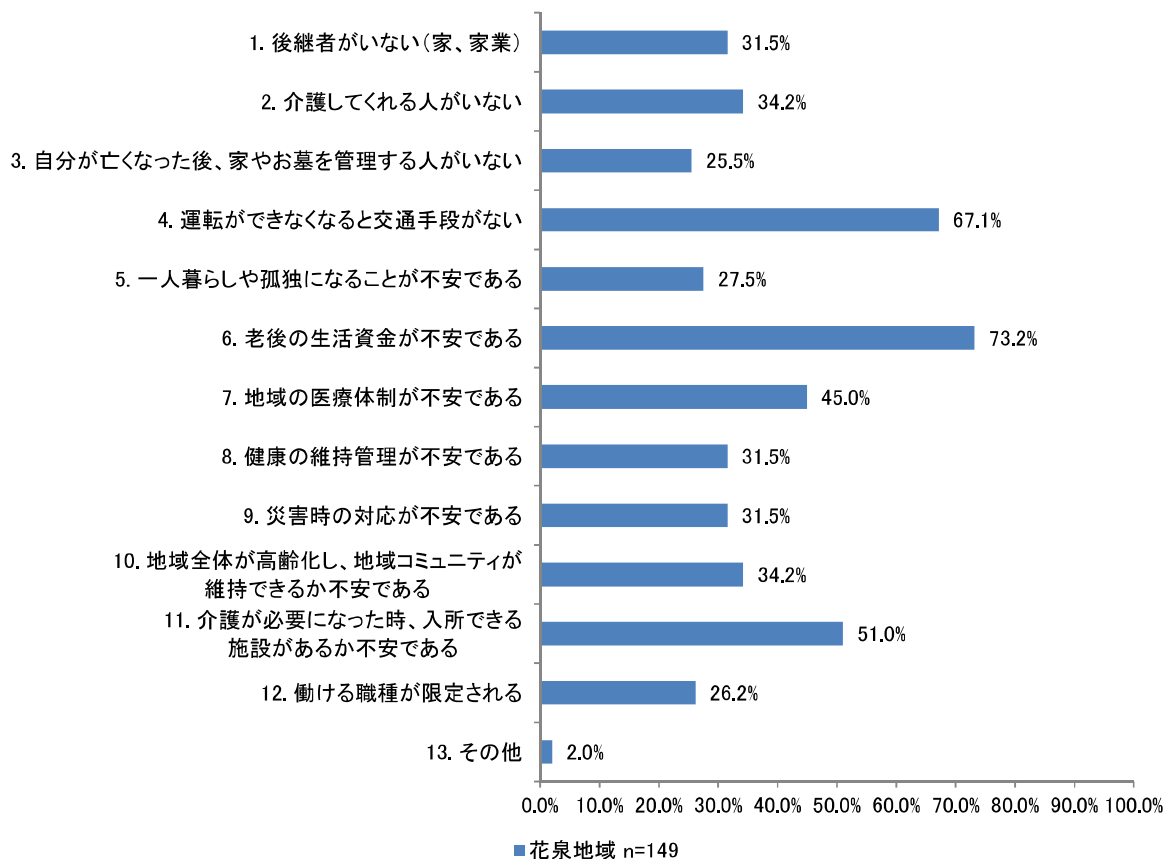
1) 一関地域

「老後の生活資金が不安である」が67.7%と最も多く、「介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である」が56.6%と続いています。



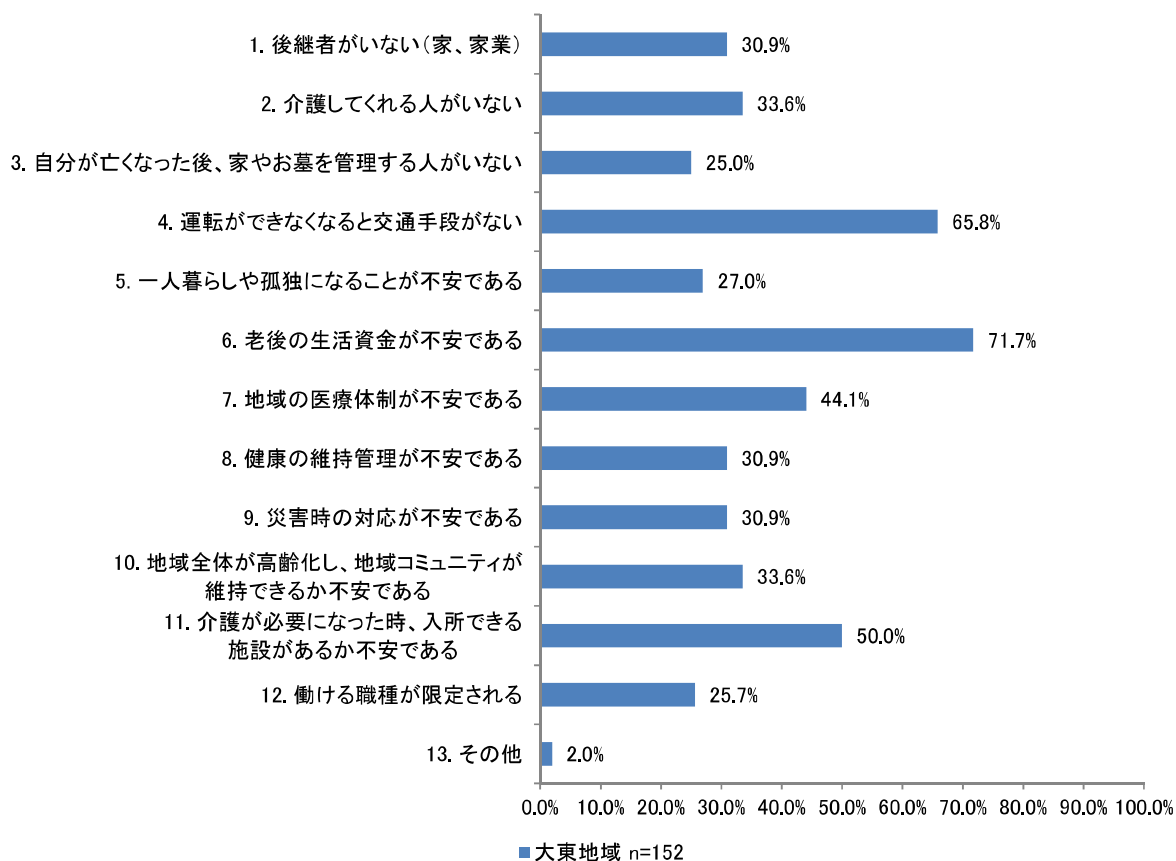
2) 花泉地域

「老後の生活資金が不安である」が 73.2%と最も多く、「運転ができなくなると交通手段がない」が 67.1%と続いています。



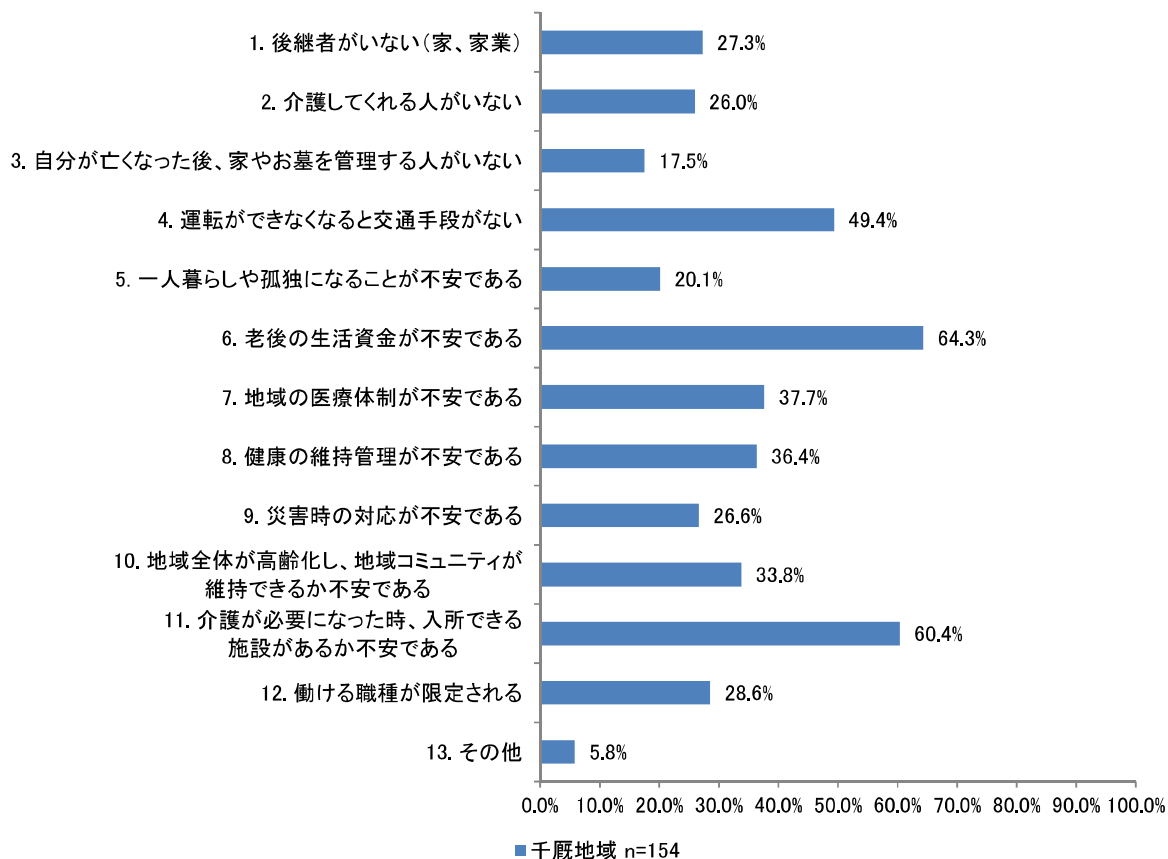
3) 大東地域

「老後の生活資金が不安である」が 71.7%と最も多く、「運転ができなくなると交通手段がない」が 65.8%と続いています。



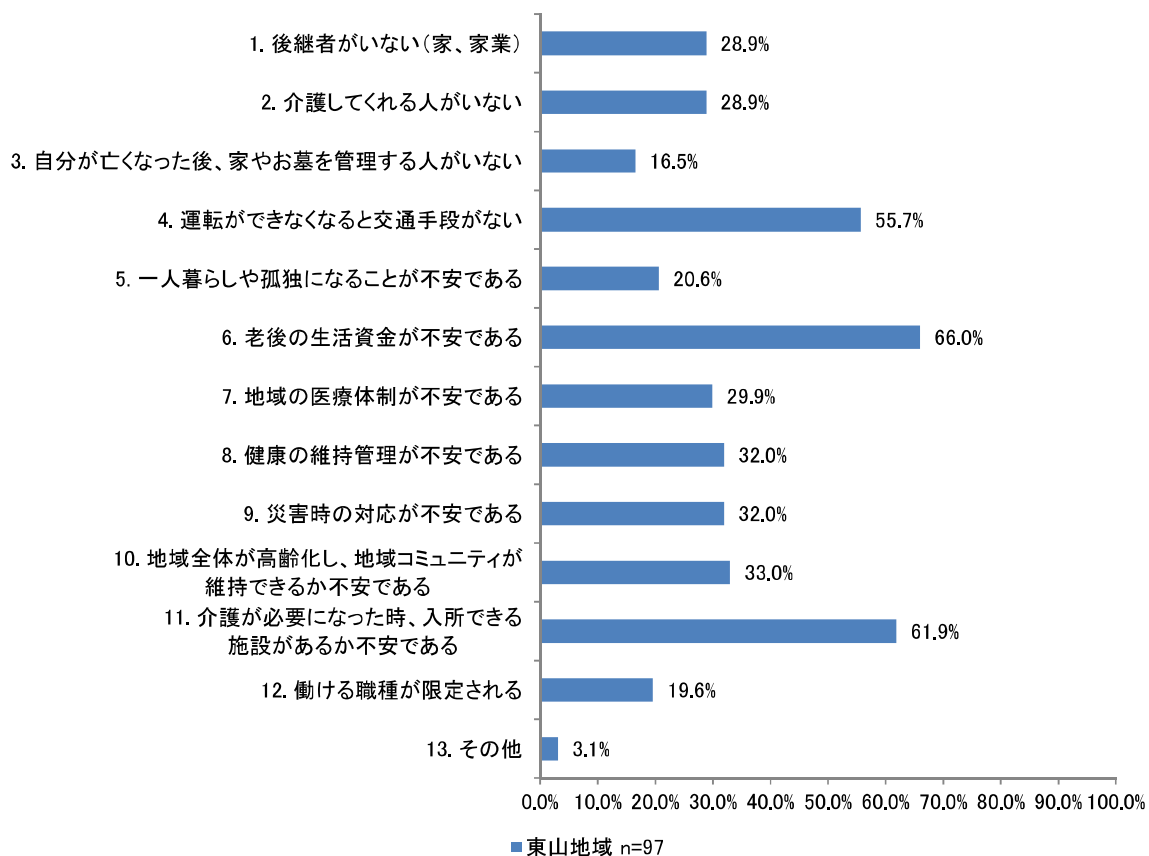
4) 千厩地域

「老後の生活資金が不安である」が64.3%と最も多く、「介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である」が60.4%と続いています。



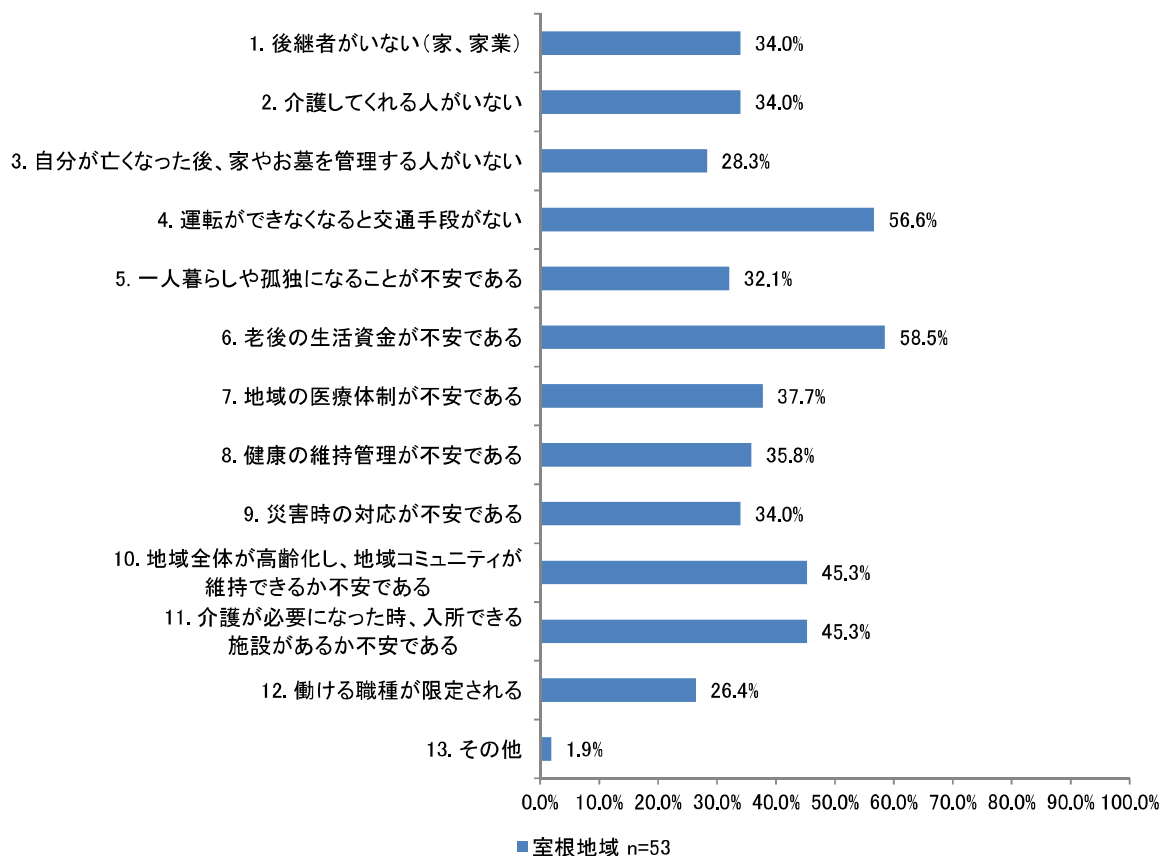
5) 東山地域

「老後の生活資金が不安である」が66.0%と最も多く、「介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である」が61.9%と続いています。



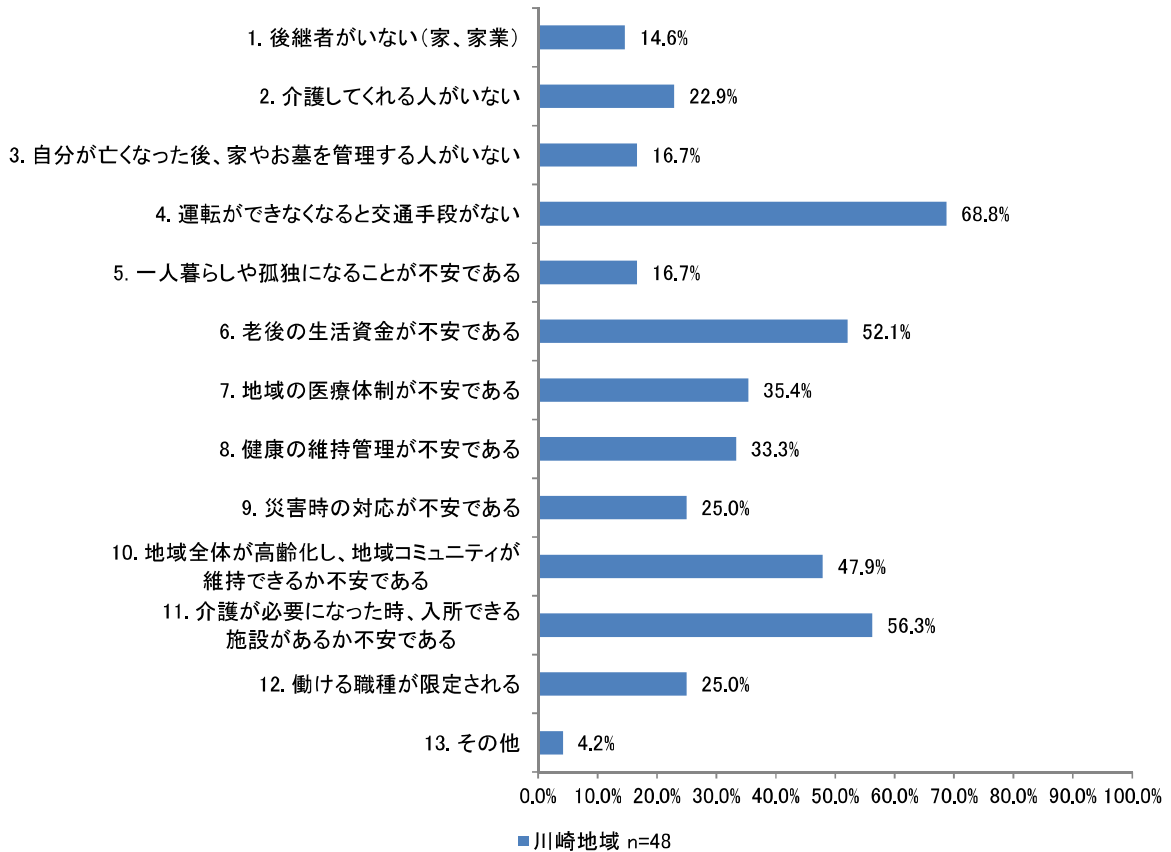
6) 室根地域

「老後の生活資金が不安である」が 58.5%と最も多く、「運転ができなくなると交通手段がない」が 56.5%と続いています。



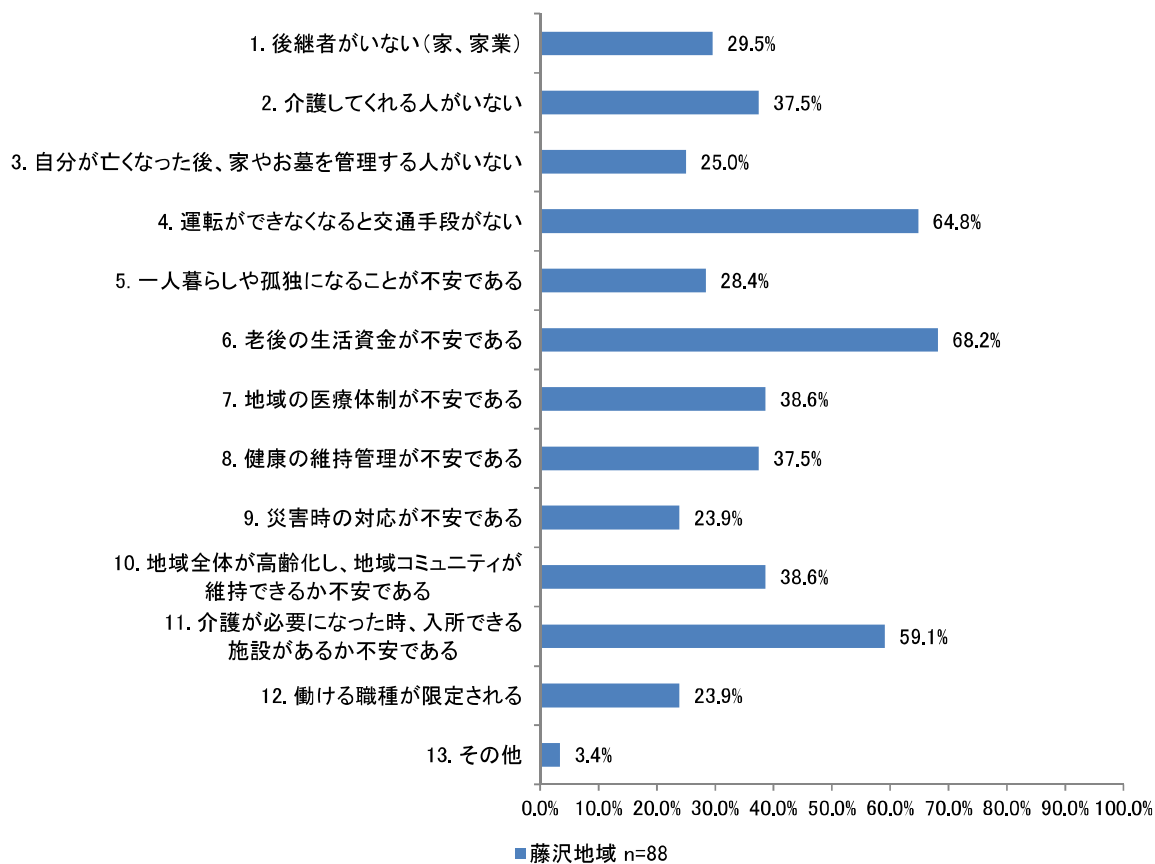
7) 川崎地域

「運転ができなくなると交通手段がない」が68.8%と最も多く、「介護が必要になった時、入所できる施設があるか不安である」が56.3%と続いています。



8) 藤沢地域

「老後の生活資金が不安である」が 68.2%と最も多く、「運転ができなくなると交通手段がない」が 64.8%と続いています。



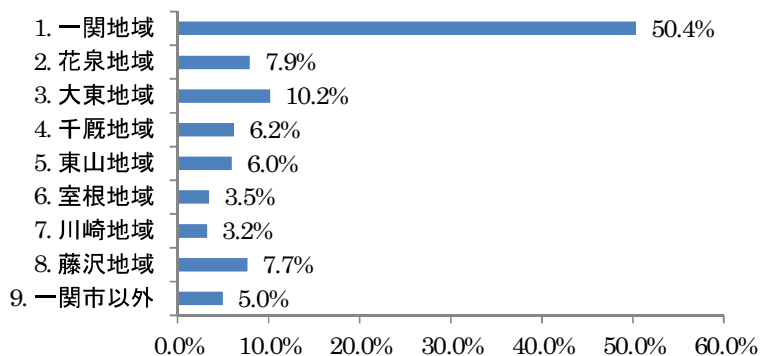
(2) 中学生・高校生アンケート

問2 現在お住まいの地域を教えてください。(1つ選択)

現在お住まいの地域について尋ねた結果を、中学生と高校生に分けて示しています。

①中学生

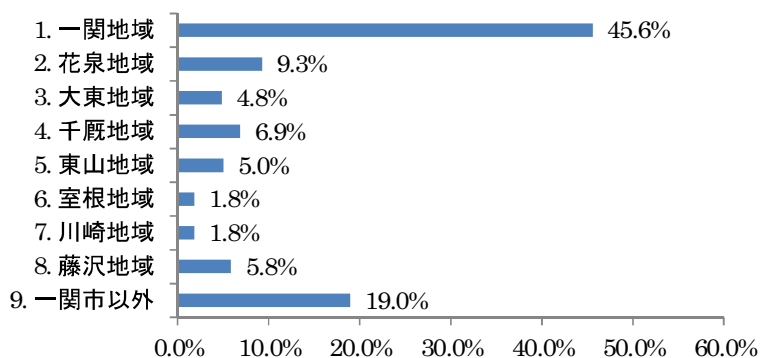
中学生が現在住んでいる地域は、一関地域（50.4%）が最も多く、次いで大東地域（10.2%）、花泉地域（7.9%）の順に多くなっています。



有効回答者数=403

②高校生

高校生が現在住んでいる地域は、一関地域（45.6%）が最も多く、次いで花泉地域（9.3%）、千厩地域（6.9%）の順に多くなっています。



有効回答者数=496

問6 就職はどの時期にしたいと考えていますか。(1つ選択)

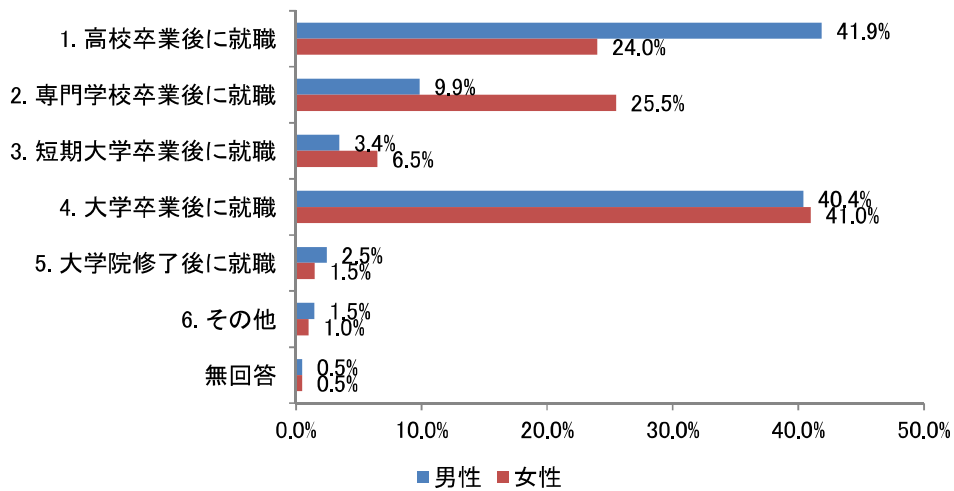
就職したい時期について尋ねた結果を、中学生(男女別)と高校生(男女別)に分けて示しています。

①中学生

1) 男女別

中学生(男性)が希望する就職時期は、「高校卒業後に就職」(41.9%)が最も多く、次いで「大学卒業後に就職」(40.4%)、「専門学校卒業後に就職」(9.9%)の順に多くなっています。

中学生(女性)が希望する就職時期は、「大学卒業後に進学」(41.0%)が最も多く、次いで「専門学校卒業後に就職」(25.5%)、「高校卒業後に就職」(24.0%)の順に多くなっています。



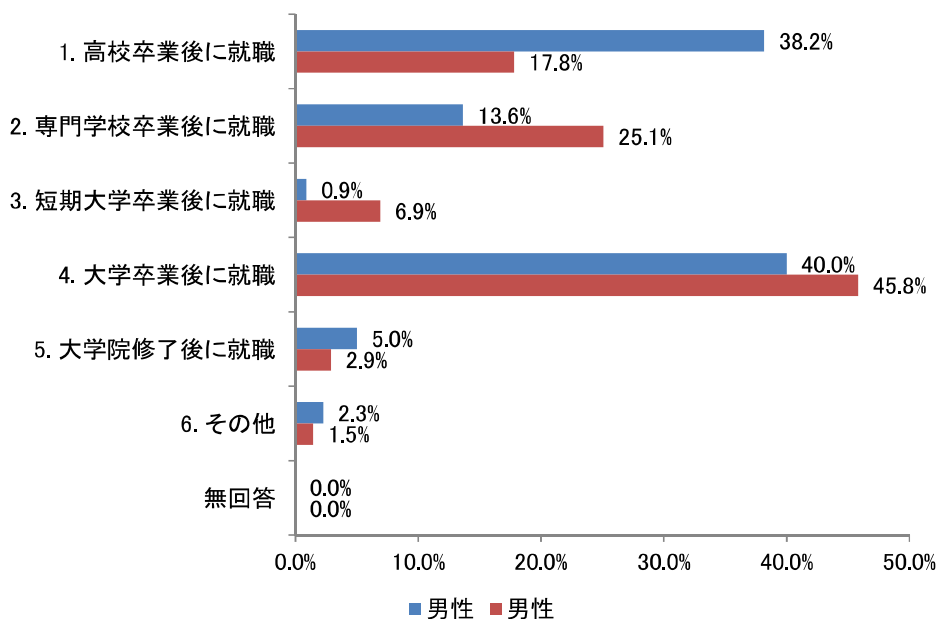
有効回答者数 男性=203, 女性=200

②高校生

1) 男女別

高校生（男性）が希望する就職時期は、「大学卒業後に進学」（40.0%）が最も多く、次いで「高校卒業後に就職」（38.2%）、「専門学校卒業後に就職」（13.6%）の順に多くなっています。

高校生（女性）が希望する就職時期は、「大学卒業後に進学」（45.8%）が最も多く、次いで「専門学校卒業後に就職」（25.1%）、「高校卒業後に就職」（17.8%）の順に多くなっています。



有効回答者数 男性=220, 女性=275

問8 あなたは将来、どのような職業につきたいですか。(1つ選択)

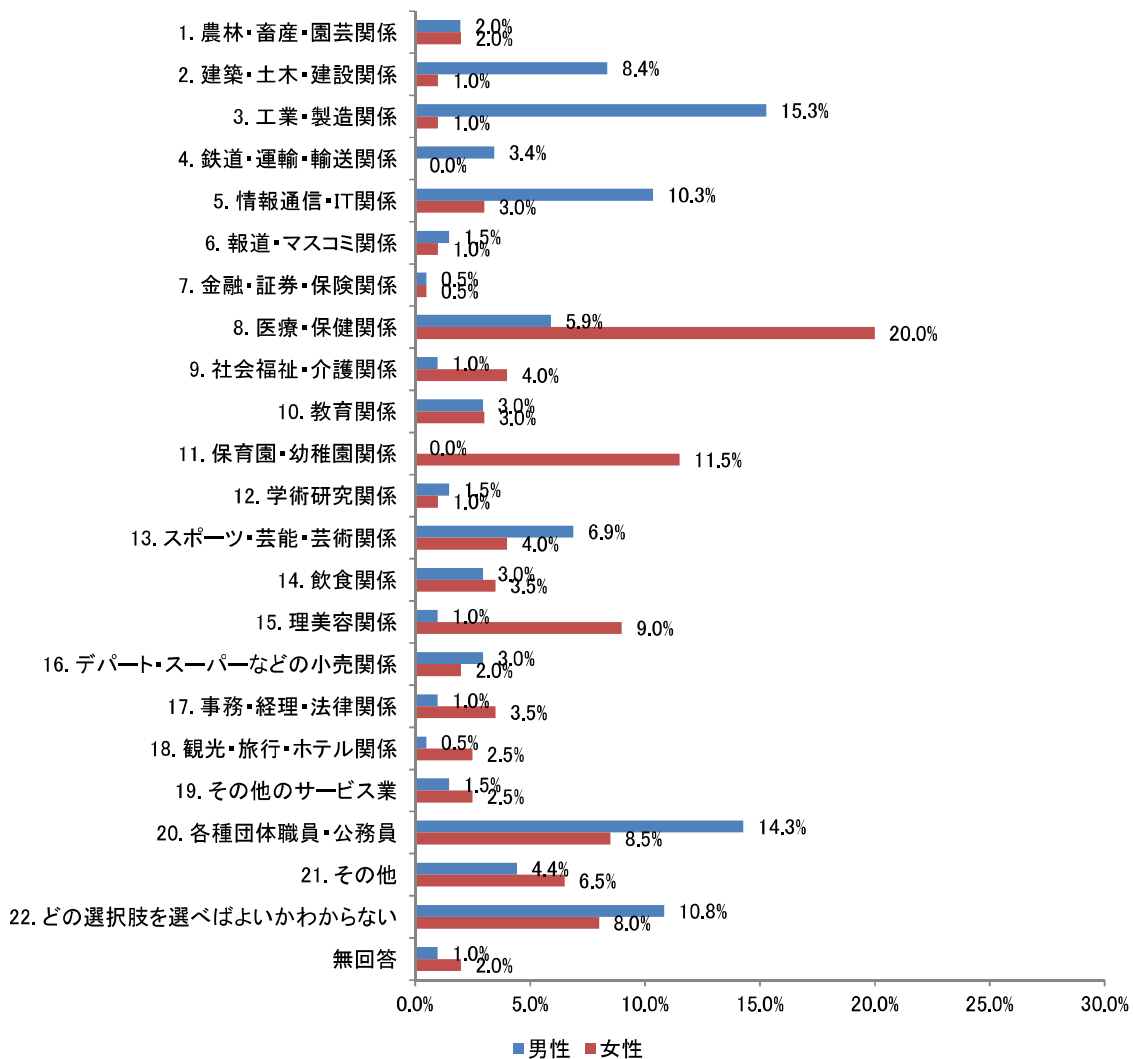
就職就きたい職業について尋ねた結果を、中学生(男女別)と高校生(男女別)に分けて示しています。

①中学生

1) 男女別

中学生(男性)が将来就きたい職業は、「工業・製造関係」(15.3%)が最も多く、次いで「各種団体職員・公務員」(14.3%)、「情報通信・IT関係」(10.3%)の順に多くなっています。

中学生(女性)が将来就きたい職業は、「医療・保険関係」(20.0%)が最も多く、次いで「保育園・幼稚園関係」(11.5%)、「理美容関係」(9.0%)の順に多くなっています。



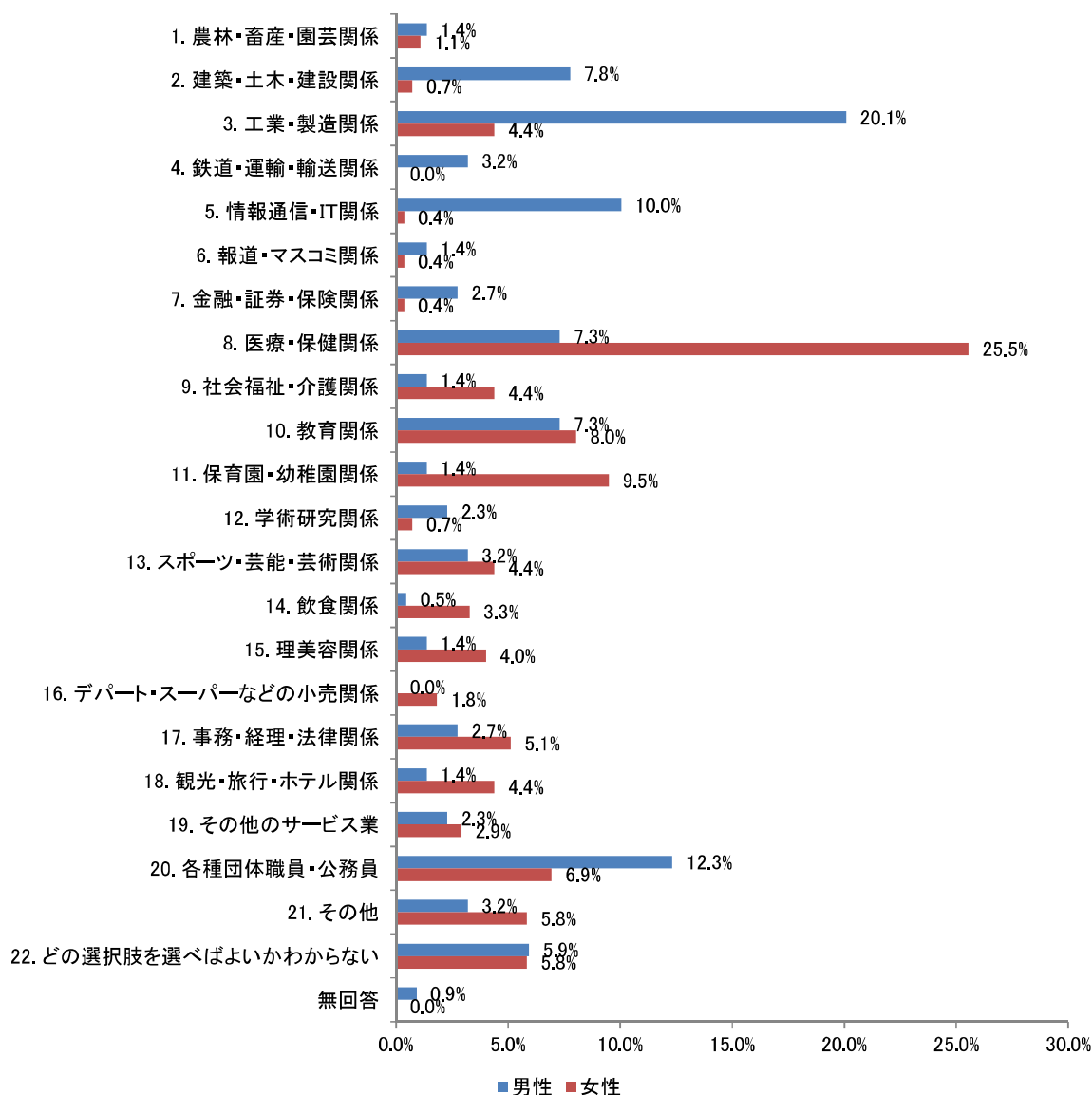
有効回答者数 男性=203, 女性=200

②高校生

1) 男女別

高校生（男性）が将来就きたい職業は、「工業・製造関係」（20.1%）が最も多く、次いで「各種団体職員・公務員」（12.3%）、「情報通信・IT関係」（10.0%）の順に多くなっています。

高校生（女性）が将来就きたい職業は、「医療・保健関係」（25.5%）が最も多く、次いで「保育園・幼稚園関係」（9.5%）、「教育関係」（8.0%）の順に多くなっています。



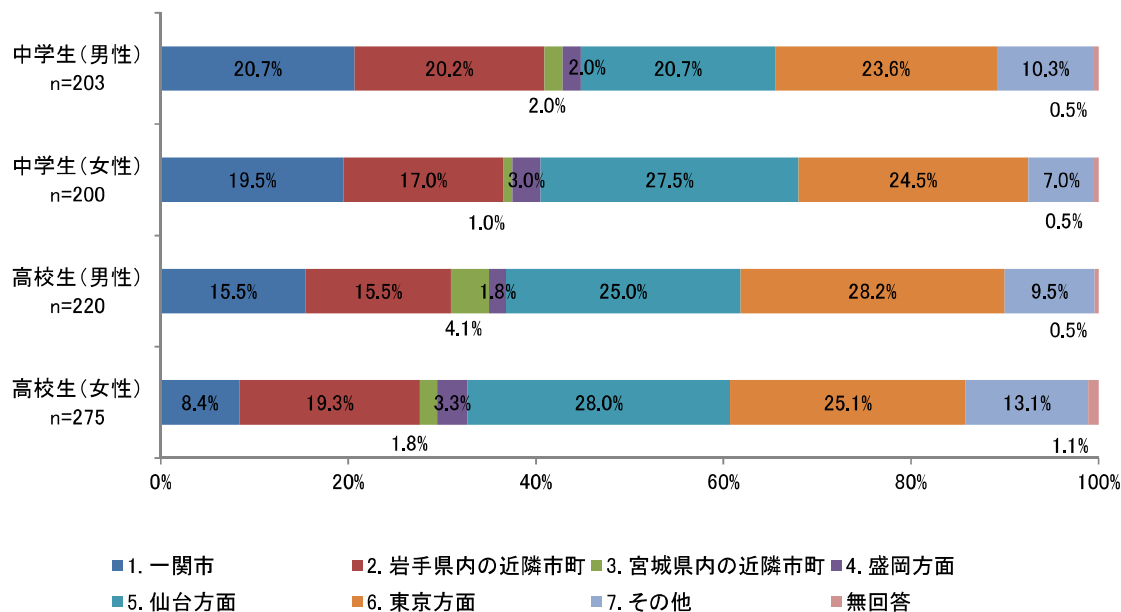
有効回答者数 男性=218, 女性=273

問 11 あなたは将来、どの地域への就職を希望しますか。(1つ選択)

就職後、どの地域へ就職を希望するか尋ねた結果を、中学生男女別、高校生男女別に示しています。

中学生の結果を見てみると、男性では「東京方面」での就職を希望する割合が最も高くなっているのに対して、女性では「仙台方面」での就職を希望する割合が最も高い結果となっています。

高校生の結果を見てみると、男性では「東京方面」での就職を希望する割合が最も高くなっているのに対して、女性では「仙台方面」での就職を希望する割合が最も高い結果となっています。



就職後、どの地域へ就職を希望するか尋ねた結果を、問6で尋ねた希望する就職時期ごとに分けて中学生（男女別）、高校生（男女別）ごとに示しています。

①中学生

1) 男性

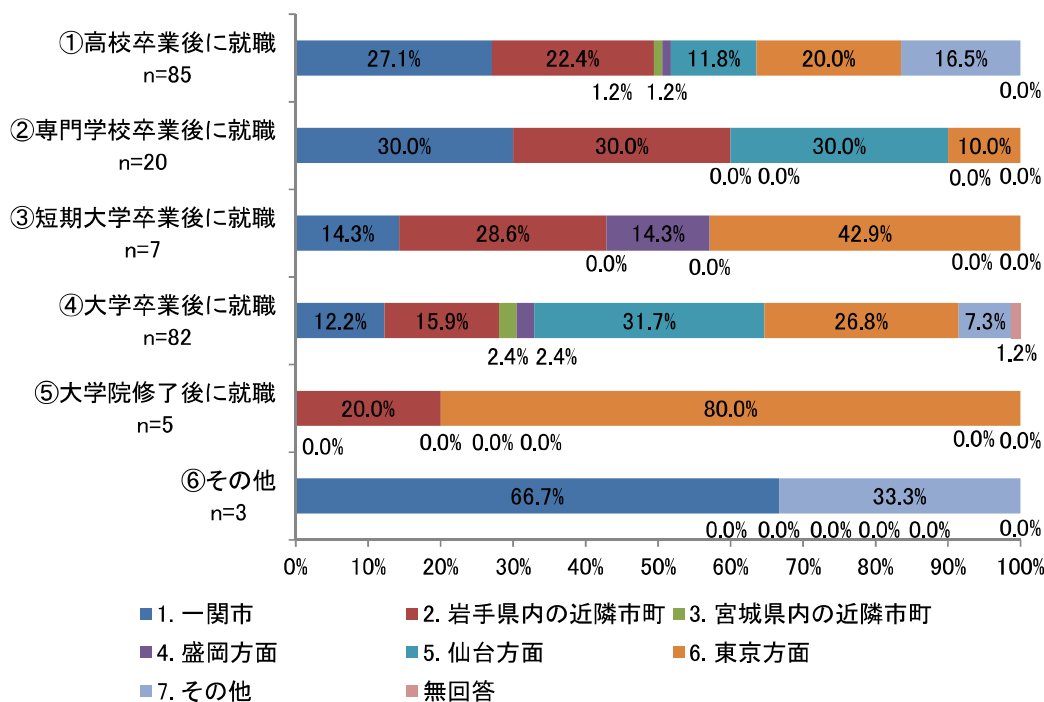
高校卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「一関市」(27.1%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」(22.4%)となりました。

専門学校卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「一関市」「岩手県内の近隣市町」「仙台方面」(30.0%)が同率となりました。

短期大学卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「東京方面」(42.9%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」(28.6%)となりました。

大学卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「仙台方面」(31.7%)が最も多く、次いで「東京方面」(26.8%)となりました。

大学院卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「東京方面」(80.0%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」(20.0%)となりました。



2) 女性

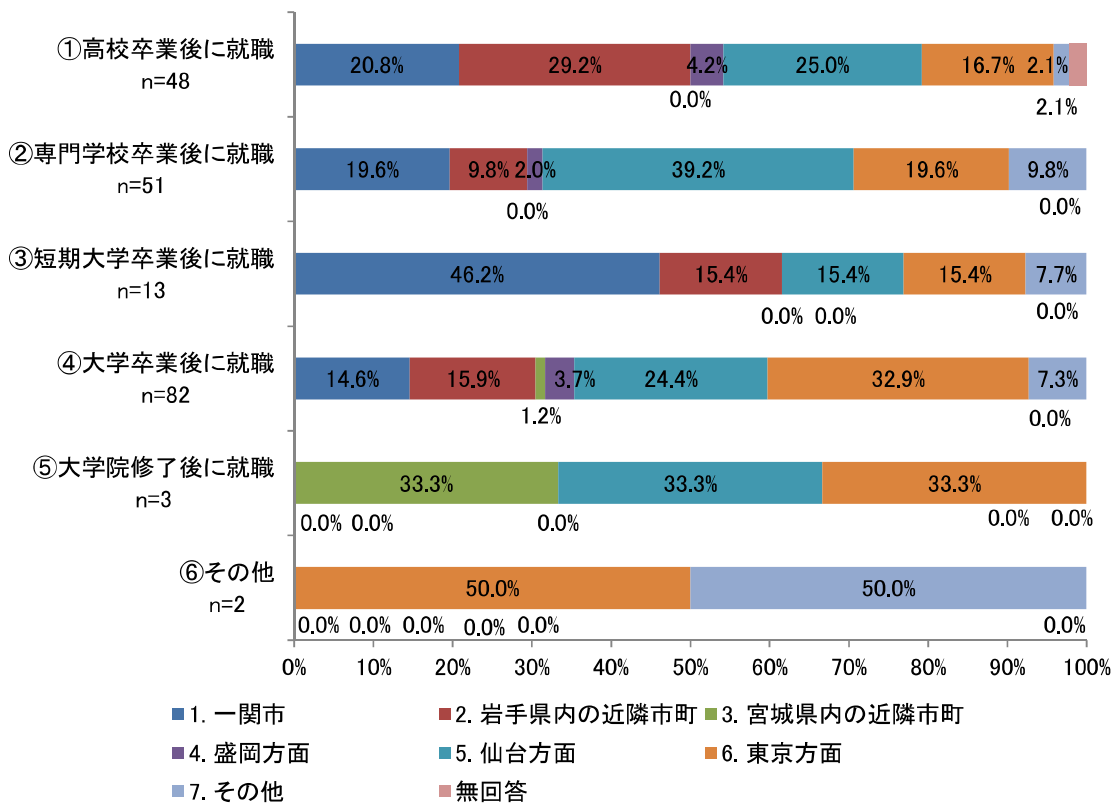
高校卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「岩手県内の近隣市町」(29.2%)が最も多く、次いで「仙台方面」(25.0%)となりました。

専門学校卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「仙台方面」(39.2%)が最も多く、次いで「一関市」「東京方面」(19.6%)となりました。

短期大学卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「一関市」(46.2%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」「仙台方面」「東京方面」が同率となりました。

大学卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「東京方面」(32.9%)が最も多く、次いで「仙台方面」(24.4%)となりました。

大学院卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「宮城県内の近隣市町」「仙台方面」「東京方面」が同率となりました。



②高校生

1) 男性

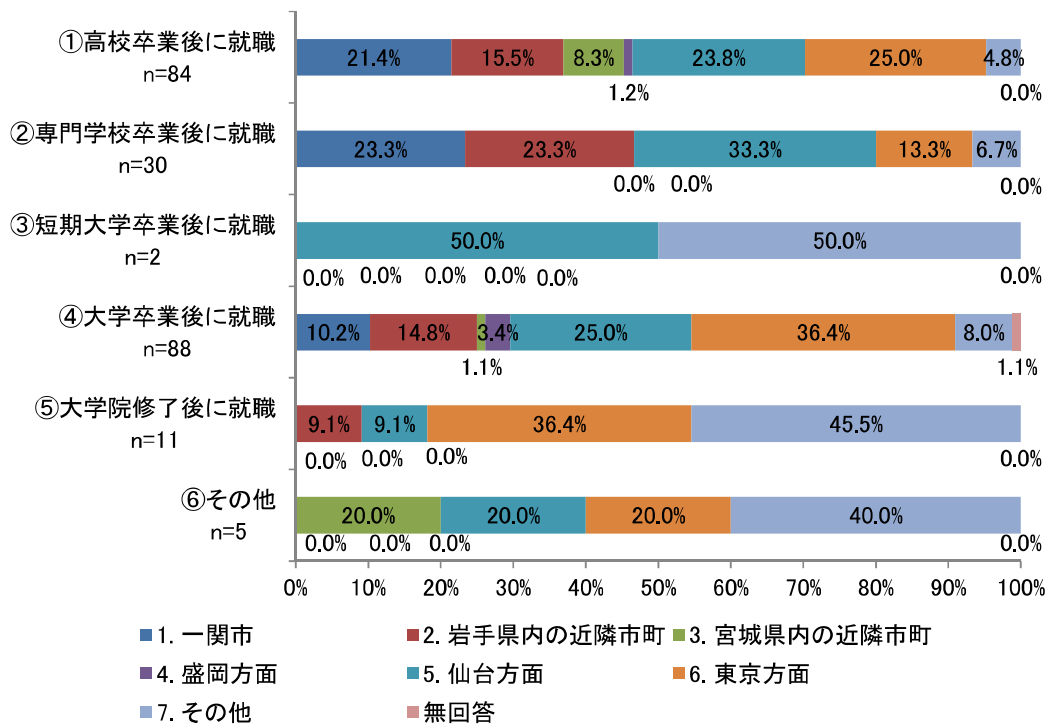
高校卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「東京方面」(25.0%)が最も多く、次いで「仙台方面」(23.8%)となりました。

専門学校卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「仙台方面」(33.3%)が最も多く、次いで「一関市」「岩手県内の近隣市町」(23.3%)となりました。

短期大学卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「仙台方面」(50.0%)が最も多い結果となりました。

大学卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「東京方面」(36.4%)が最も多く、次いで「仙台方面」(25.0%)となりました。

大学院卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「東京方面」(36.4%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」「仙台方面」(9.1%)となりました。



2) 女性

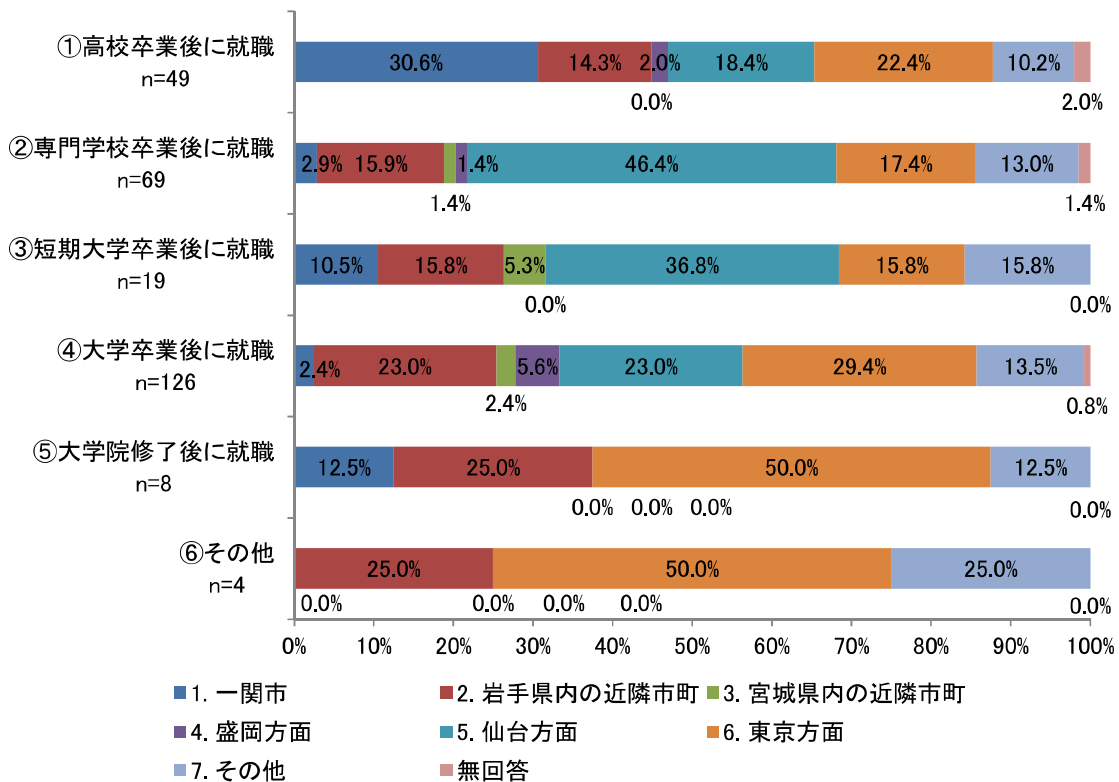
高校卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「一関市」(30.6%)が最も多く、次いで「東京方面」(22.4%)となりました。

専門学校卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「仙台方面」(46.4%)が最も多く、次いで「東京方面」(17.4%)となりました。

短期大学卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「仙台方面」(36.8%)が最も多く、次いで「東京方面」(15.8%)となりました。

大学卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「東京方面」(29.4%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」「仙台方面」(23.0%)となりました。

大学院卒業後に就職を考えている方に、就職後どの地域へ就職を希望するか集計したところ「東京方面」(50.0%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」(25.0%)となりました。



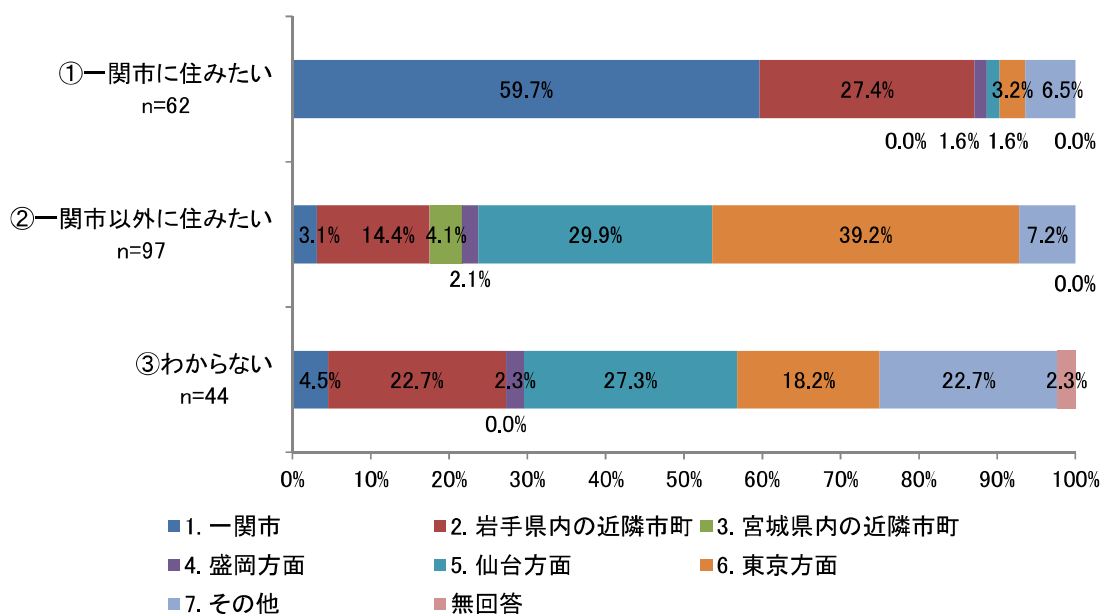
就職後、どの地域へ就職を希望するか尋ねた結果を、問 13 で尋ねた就職後に住みたい地域ごとに分けて中学生（男女別）、高校生（男女別） ごとに示しています。

①中学生

1) 男性

就職後「一関市に住みたい」と回答された方が就職後どの地域に住みたいと回答されているか割合を見ると、「一関市」（59.7%）が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」（27.4%）という結果になっています。

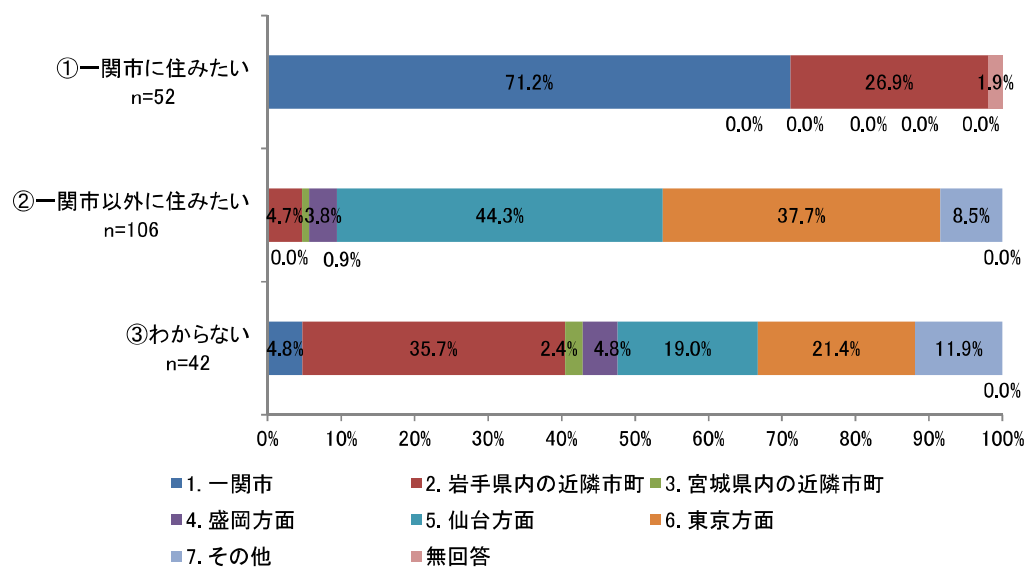
就職後「一関市以外に住みたい」と回答された方が就職後どの地域に住みたいと回答されているか割合を見ると、「東京方面」（39.2%）が最も多く、次いで「仙台方面」（29.9%）という結果になっています。



2) 女性

就職後「一関市に住みたい」と回答された方が就職後どの地域に住みたいと回答されているか割合を見ると、「一関市」(71.2%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」(26.9%)という結果になっています。

就職後「一関市以外に住みたい」と回答された方が就職後どの地域に住みたいと回答されているか割合を見ると、「仙台方面」(44.3%)が最も多く、次いで「東京方面」(37.7%)という結果になっています。

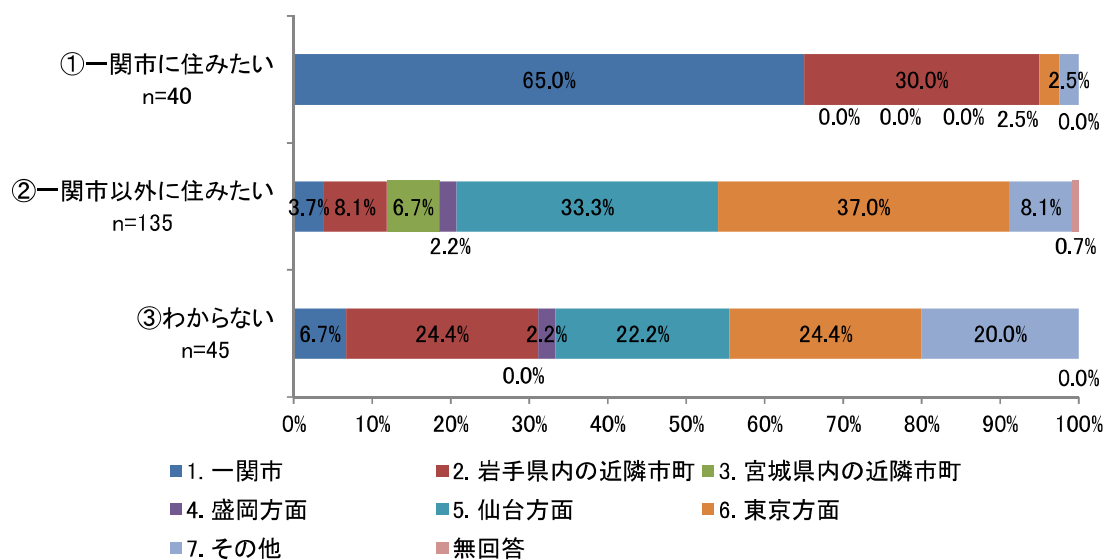


②高校生

1) 男性

就職後「一関市に住みたい」と回答された方が就職後どの地域に住みたいと回答されているか割合を見ると、「一関市」(65.0%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」(30.0%)という結果になっています。

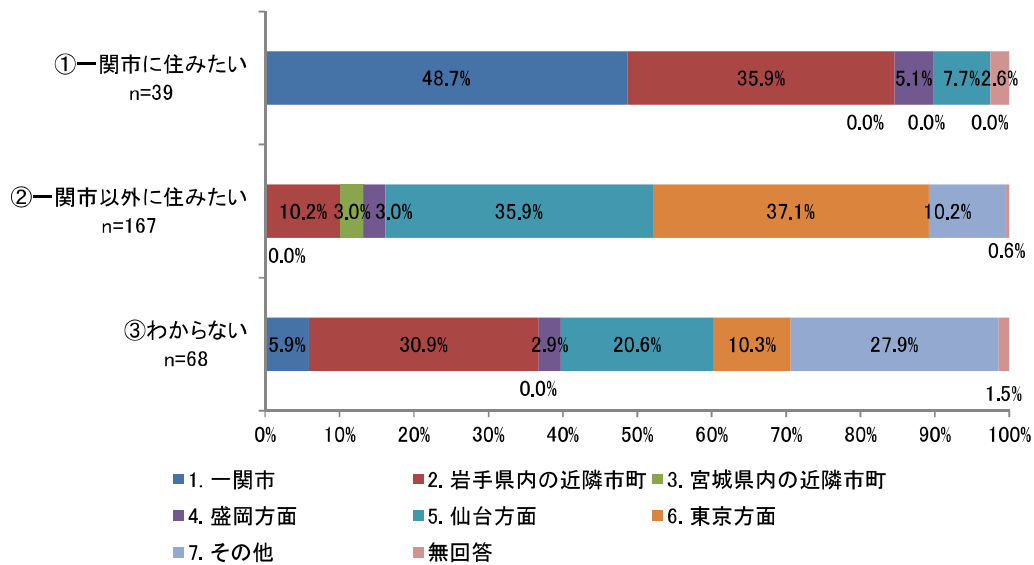
就職後「一関市以外に住みたい」と回答された方が就職後どの地域に住みたいと回答されているか割合を見ると、「東京方面」(37.0%)が最も多く、次いで「仙台方面」(33.3%)という結果になっています。



2) 女性

就職後「一関市に住みたい」と回答された方が就職後どの地域に住みたいと回答されているか割合を見ると、「一関市」(48.7%)が最も多く、次いで「岩手県内の近隣市町」(35.9%)という結果になっています。

就職後「一関市以外に住みたい」と回答された方が就職後どの地域に住みたいと回答されているか割合を見ると、「東京方面」(37.1%)が最も多く、次いで「仙台方面」(35.9%)という結果になっています。

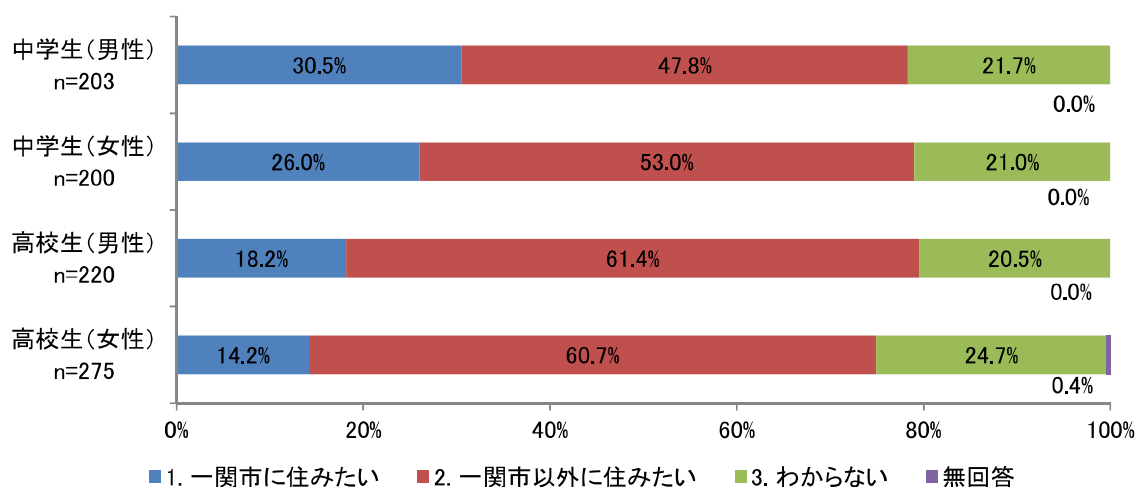


問 13 あなたが就職後に住みたい場所はどこですか。(1つ選択)

就職後の住みたい場所について尋ねた結果を、中学生(男女別)、高校生(男女別)に示しています。中学生の結果をしてみると、男女ともに「一関市以外に住みたい」と回答した割合が最も高い結果となっています。

高校生の結果をしてみると、男女ともに「一関市以外に住みたい」と回答した割合が最も高い結果となっています。

中学生と高校生で共通して、男性より女性の方が「一関市に住みたい」と回答した割合が少なくなっています。



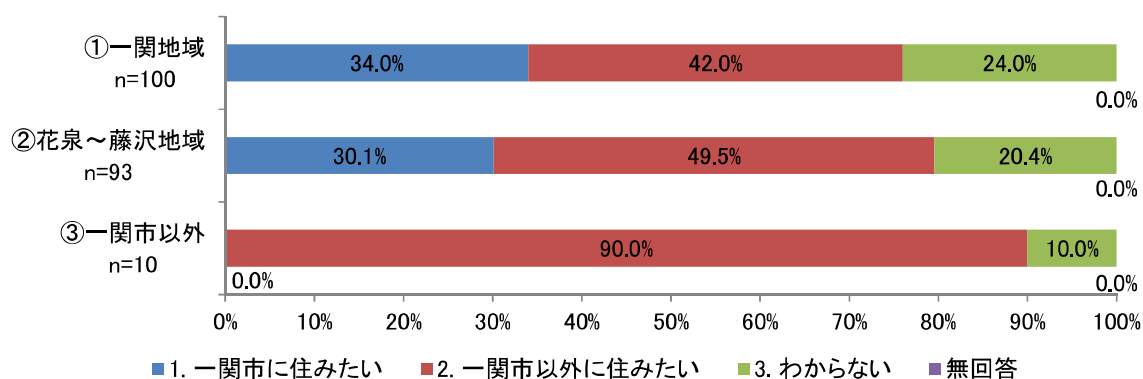
就職後の住みたい場所について尋ねた結果を、問2で現在の居住地域ごとに分けて中学生（男女別）、高校生（男女別）ごとに示しています。

①中学生

1) 男性

現在「一関地域」に居住されている方の就職後に住みたい場所について、「一関市以外に住みたい」（42.0%）が最も多く、次いで「一関市に住みたい」（34.0%）となっています。

現在「花泉～藤沢地域」に居住されている方の就職後に住みたい場所について、「一関市以外に住みたい」（49.5%）が最も多く、次いで「一関市に住みたい」（30.1%）となっています。

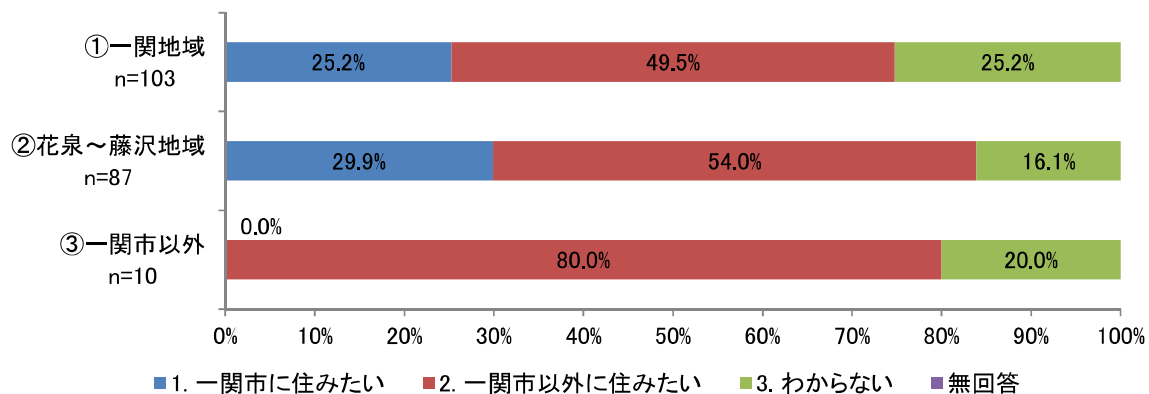


※「②花泉～藤沢地域」は、花泉、大東、千厩、東山、室根、川崎、藤沢地域に居住されている方を合計しています。

2) 女性

現在「一関地域」に居住されている方の就職後に住みたい場所について、「一関市以外に住みたい」(49.5%)が最も多く、次いで「一関市に住みたい」(25.2%)となっています。

現在「花泉～藤沢地域」に居住されている方の就職後に住みたい場所について、「一関市以外に住みたい」(54.0%)が最も多く、次いで「一関市に住みたい」(29.9%)となっています。



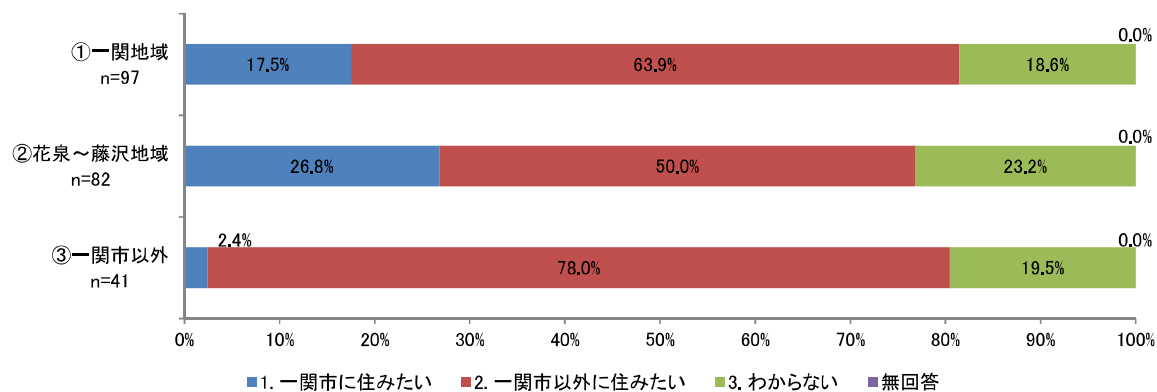
※「②花泉～藤沢地域」は、花泉、大東、千厩、東山、室根、川崎、藤沢地域に居住されている方を合計しています。

②高校生

1) 男性

現在「一関地域」に居住されている方の就職後に住みたい場所について、「一関市以外に住みたい」(63.9%)が最も多く、次いで「一関市に住みたい」(17.5%)となっています。

現在「花泉～藤沢地域」に居住されている方の就職後に住みたい場所について、「一関市以外に住みたい」(50.0%)が最も多く、次いで「一関市に住みたい」(26.8%)となっています。

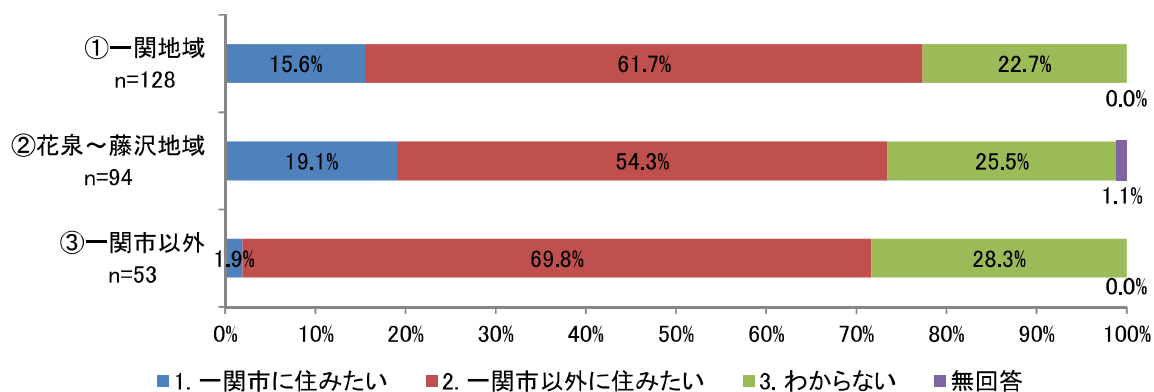


※「②花泉～藤沢地域」は、花泉、大東、千厩、東山、室根、川崎、藤沢地域に居住されている方を合計しています。

2) 女性

現在「一関地域」に居住されている方の就職後に住みたい場所について、「一関市以外に住みたい」(61.7%)が最も多く、次いで「一関市に住みたい」(15.6%)となっています。

現在「花泉～藤沢地域」に居住されている方の就職後に住みたい場所について、「一関市以外に住みたい」(54.3%)が最も多く、次いで「一関市に住みたい」(19.1%)となっています。



※「②花泉～藤沢地域」は、花泉、大東、千厩、東山、室根、川崎、藤沢地域に居住されている方を合計しています。

問 16 問 13 で「2. 一関市以外に住みたい」と答えた方にうかがいます。一関市以外に住みたいと思った理由は何ですか。(あてはまるもの3つまで選択)

一関市以外に住みたいと思った理由について尋ねた結果を、問 11 の将来就職を希望する地域ごとに分けて全体、中学生（男女別）、高校生（男女別）ごとに示しています。

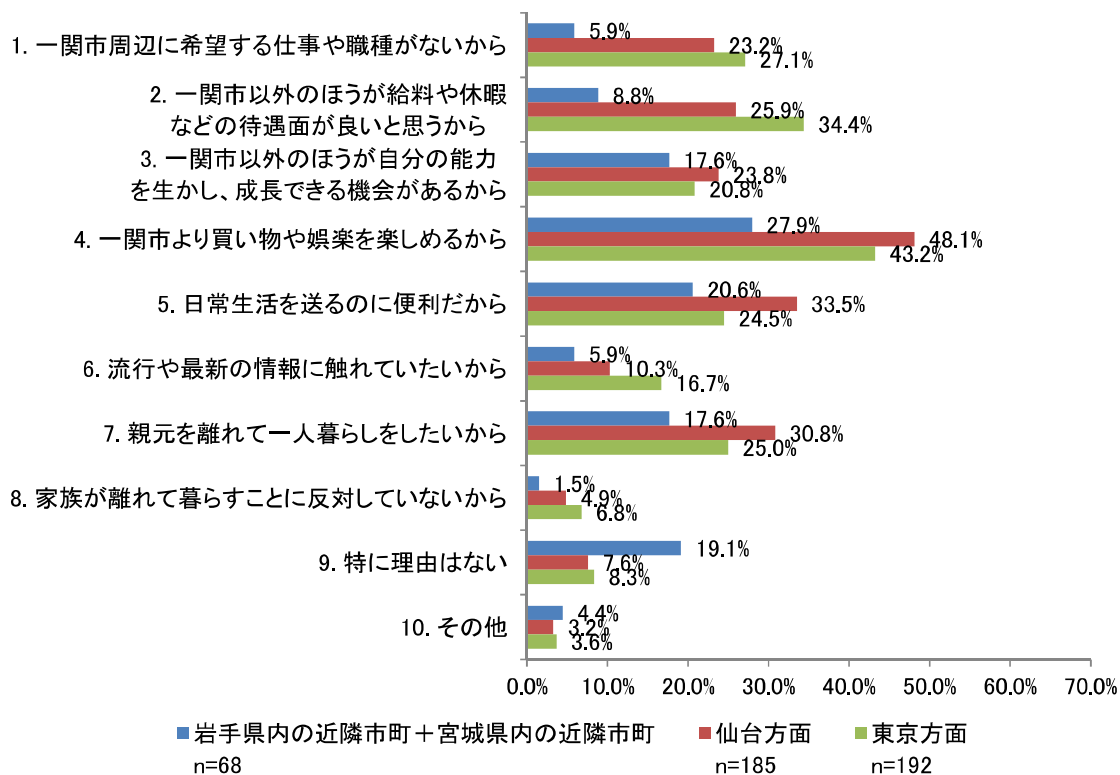
①全体

1) 将来就職を希望する地域別

将来「岩手県内の近隣市町+宮城県内の近隣市町」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(27.9%)の割合が最も多く、「日常生活を送るのに便利だから」(20.6%)と続いています。

将来「仙台方面」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(48.1%)の割合が最も多く、「日常生活を送るのに便利だから」(33.5%)と続いています。

将来「東京方面」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(43.2%)の割合が最も多く、「日常生活を送るのに便利だから」(34.4%)と続いています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

②中学生

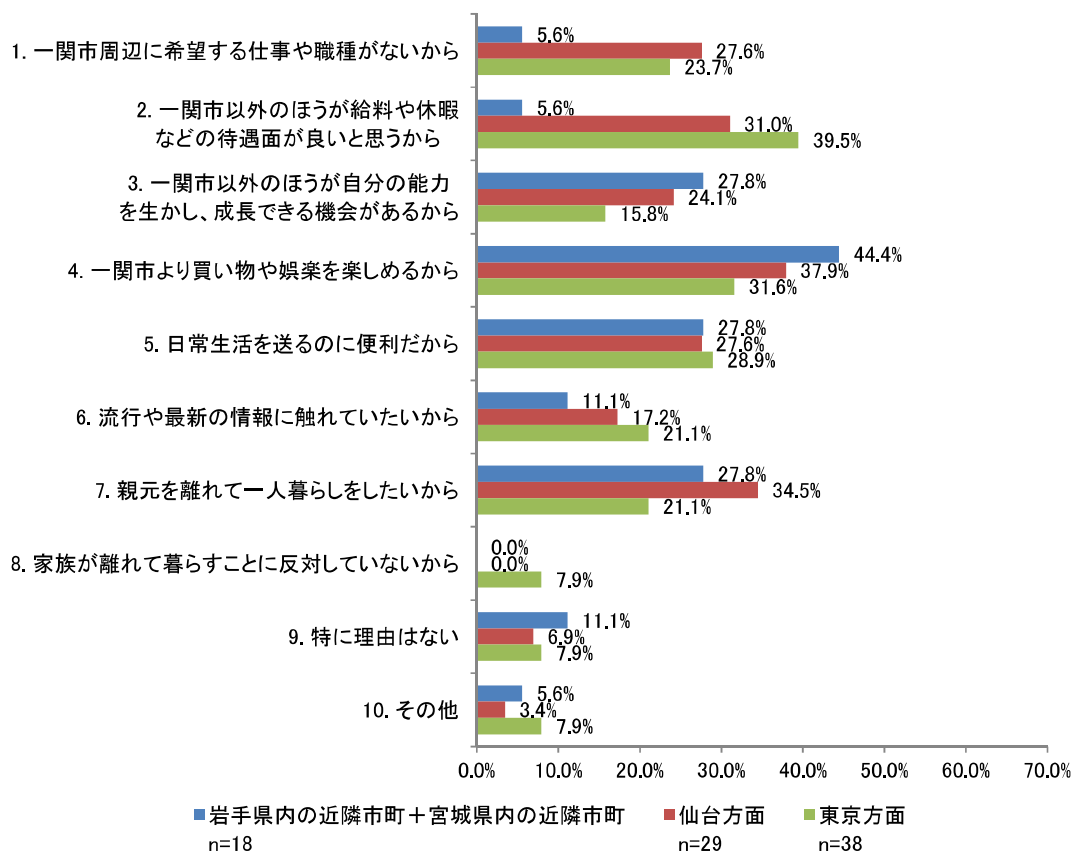
1) 男性

i) 将来就職を希望する地域別

将来「岩手県内の近隣市町+宮城県内の近隣市町」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(44.4%)の割合が最も多く、「一関市以外のほうが自分の能力を生かし、成長できる機会があるから」「日常生活を送るのに便利だから」「親元を離れて一人暮らしをしたいから」(27.8%)と続いています。

将来「仙台方面」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(37.9%)の割合が最も多く、「親元を離れて一人暮らしをしたいから」(34.5%)と続いています。

将来「東京方面」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市以外のほうが給料や休暇などの待遇面が良いと思うから」(39.5%)の割合が最も多く、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(31.6%)と続いています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

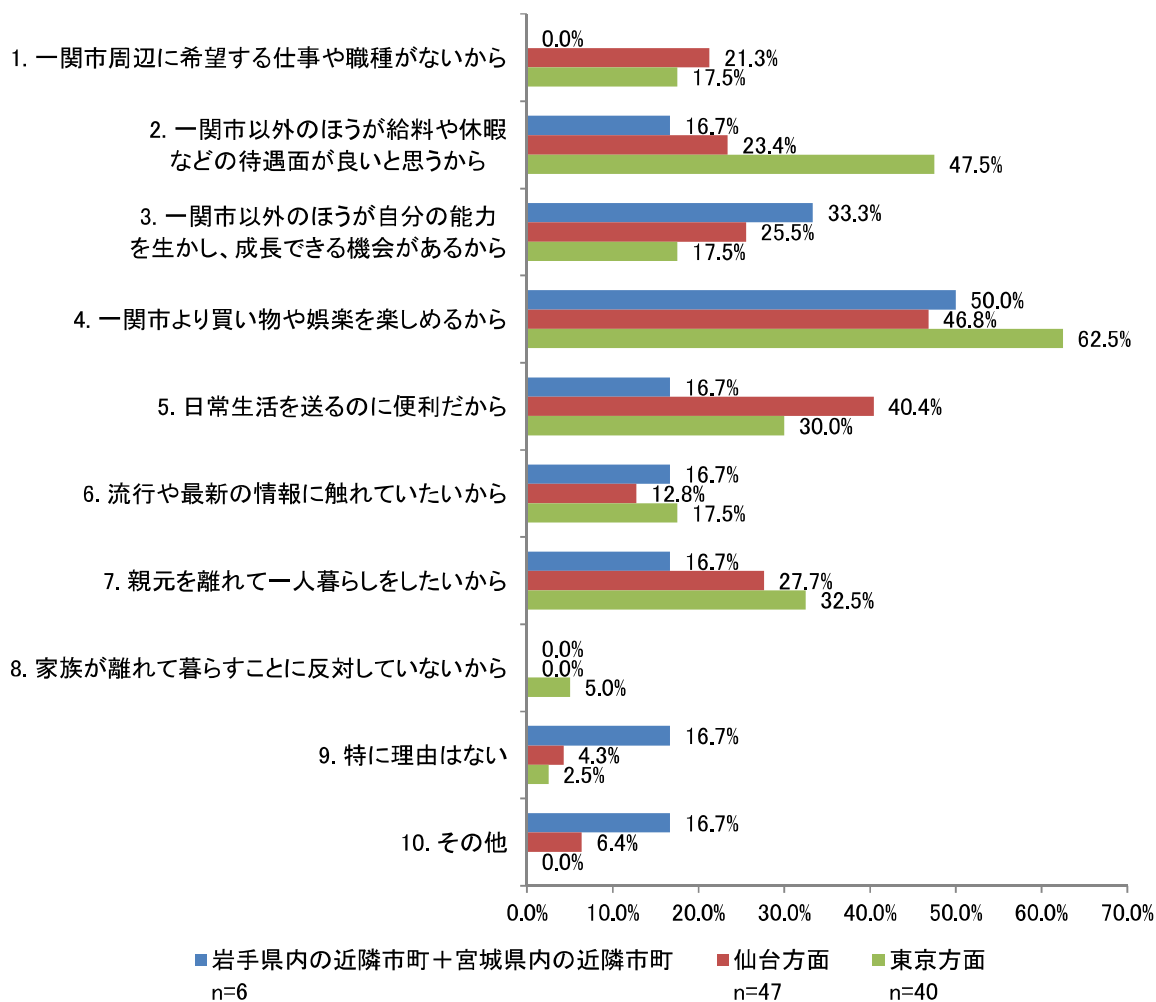
2) 女性

i) 将来就職を希望する地域別

将来「岩手県内の近隣市町+宮城県内の近隣市町」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(50.0%)の割合が最も多く、「一関市以外の方が自分の能力を生かし、成長できる機会があるから」(33.3%)と続いています。

将来「仙台方面」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(45.8%)の割合が最も多く、「日常生活を送るのに便利だから」(40.4%)と続いています。

将来「東京方面」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(62.5%)の割合が最も多く、「一関市以外の方が自分の能力を生かし、成長できる機会があるから」(47.5%)と続いています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

(3) 高校生

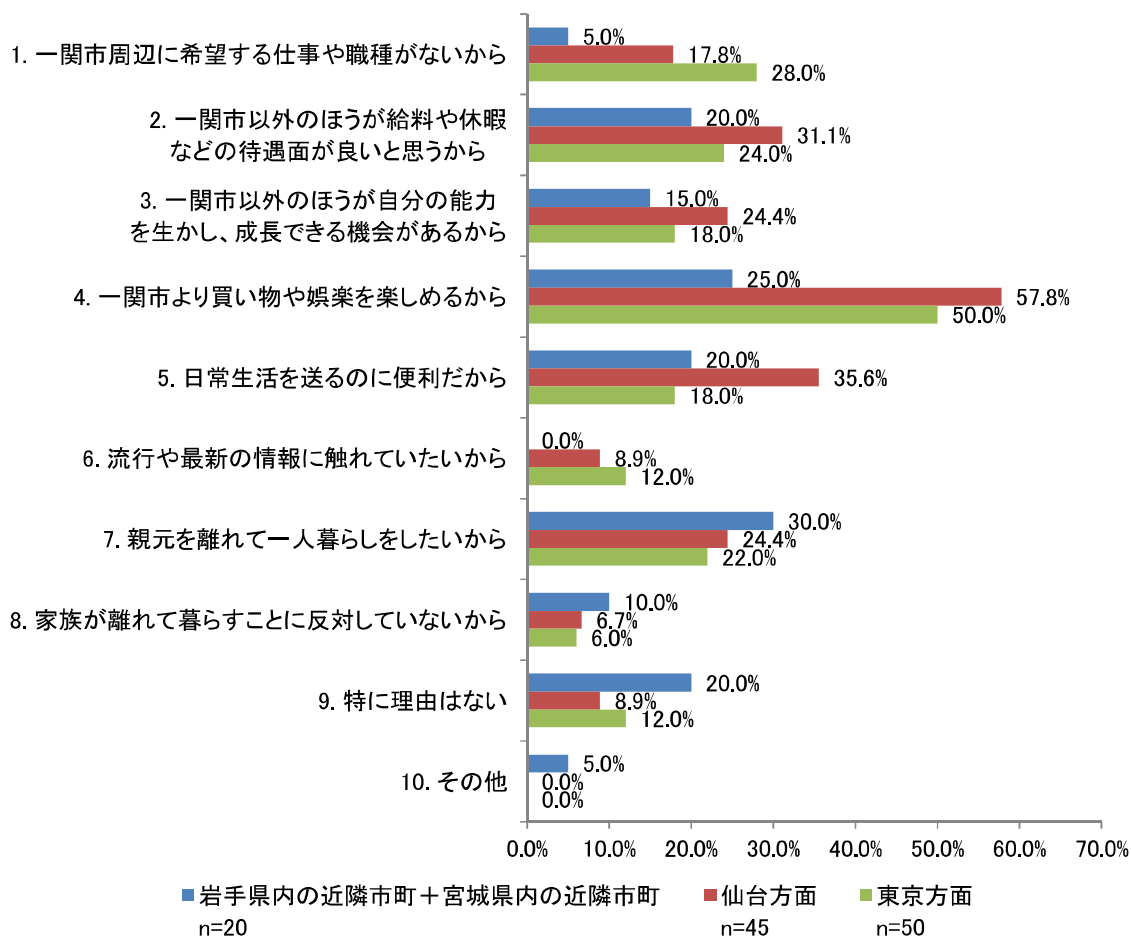
1) 男性

i) 将来就職を希望する地域別

将来「岩手県内の近隣市町+宮城県内の近隣市町」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「親元を離れて一人暮らしをしたいから」(30.0%)の割合が最も多く、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(47.5%)と続いています。

将来「仙台方面」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(57.8%)の割合が最も多く、「日常生活を送るのに便利だから」(35.6%)と続いています。

将来「東京方面」に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(50.0%)の割合が最も多く、「一関市周辺に希望する仕事や職種がないから」(28.0%)と続いています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

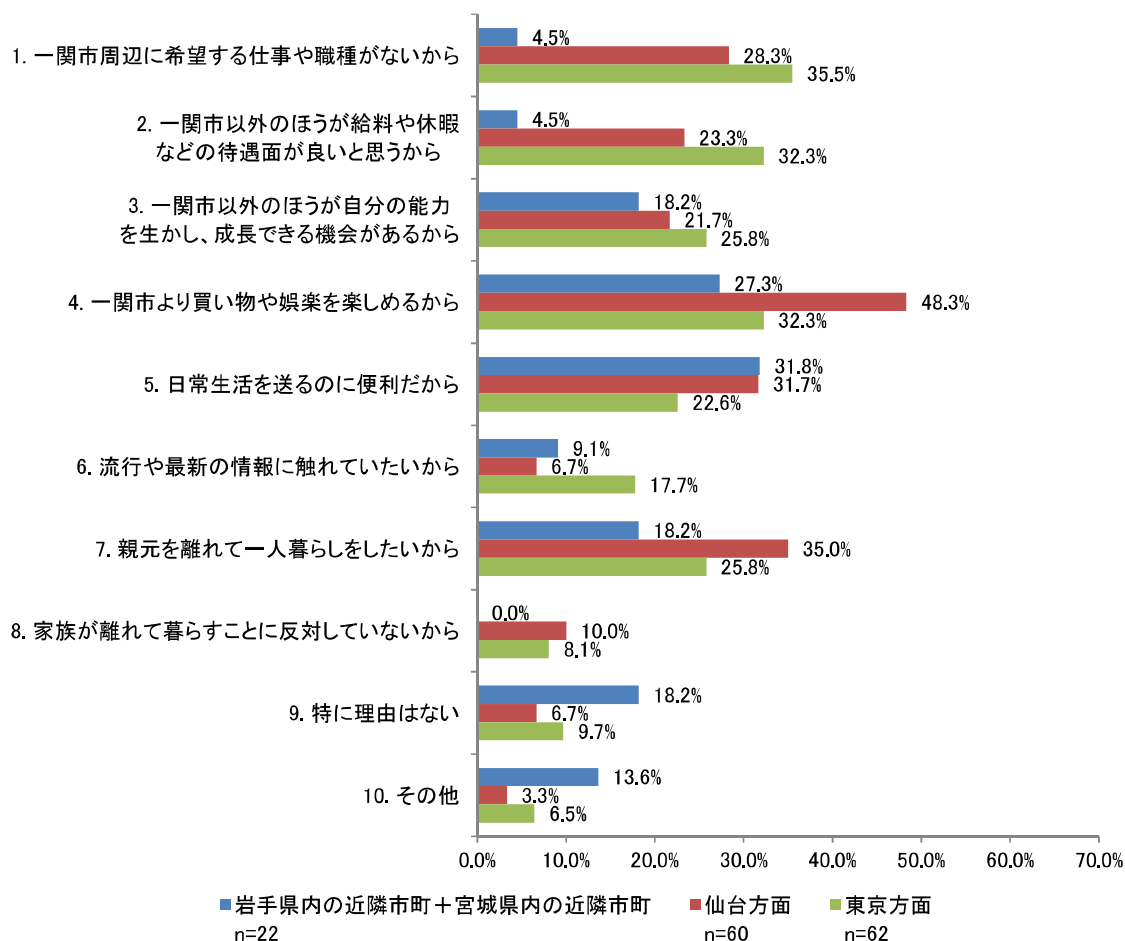
2) 女性

i) 将来就職を希望する地域別

将来岩手県内の近隣市町+宮城県内の近隣市町に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「日常生活を送るのに便利だから」(31.8%)の割合が最も多く、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(27.3%)と続いています。

将来仙台方面に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(48.3%)の割合が最も多く、「親元を離れて一人暮らしをしたいから」(35.0%)と続いています。

将来仙台方面に就職を希望されている方が一関市以外に住みたいと思った理由について、「一関市周辺に希望する仕事や職種がないから」(35.5%)の割合が最も多く、「一関市以外のほうが給料や休暇などの待遇面が良いと思うから」「一関市より買い物や娯楽を楽しめるから」(32.3%)と続いています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

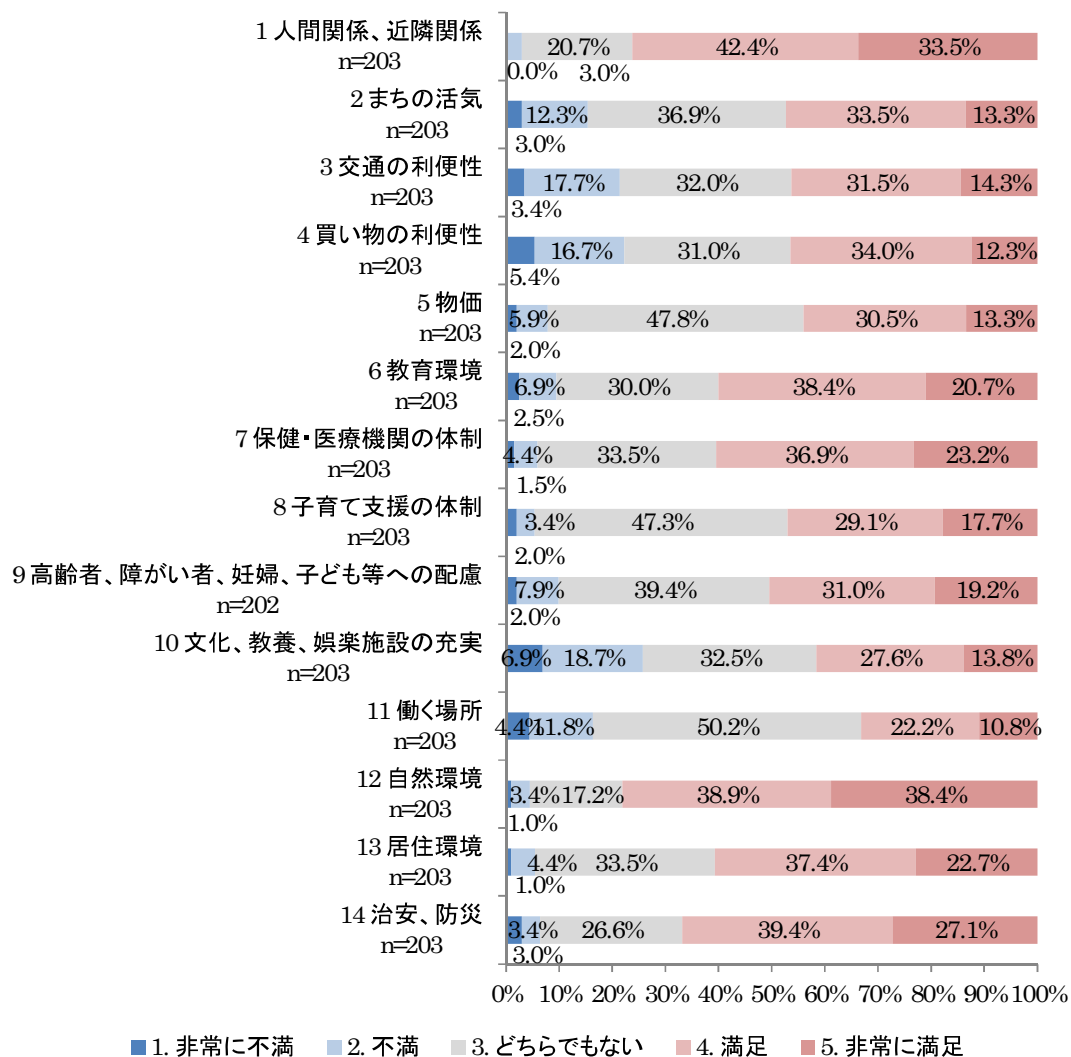
問 20 あなたは一関市の住みやすさについて、どのように感じていますか。項目ごとに1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価のうち、あてはまる番号を1つ選択してください。

一関市の住みやすさについてどのように感じているか、1～14の各項目の満足度について尋ねた結果を、中学生（男女別）、高校生（男女別）ごとに示しています。

①中学生

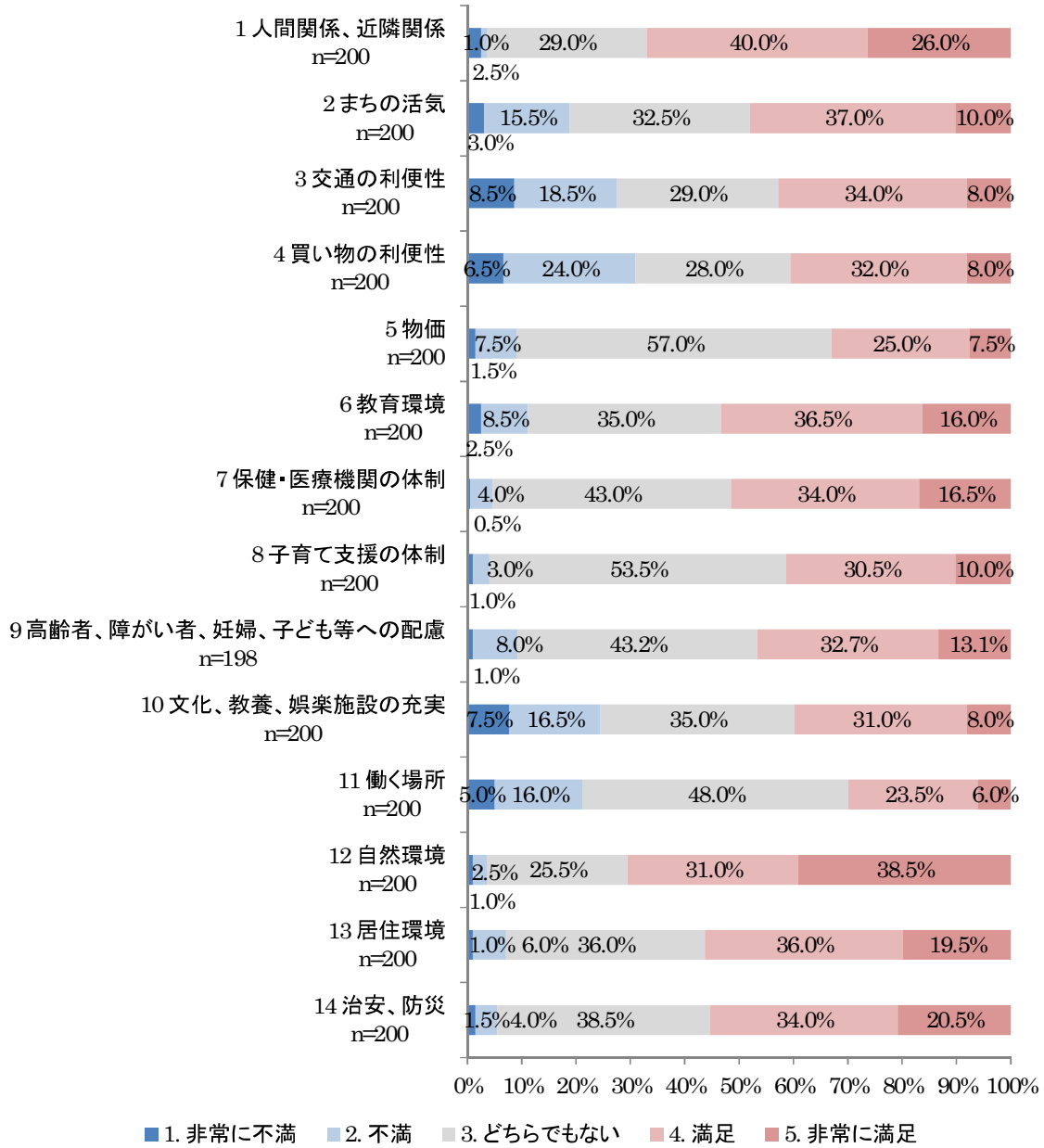
1) 男性

男性の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」（77.3%）となっています。一方、不満度が高い項目は「文化、教養、娯楽施設の充実」（25.6%）となっています。



2) 女性

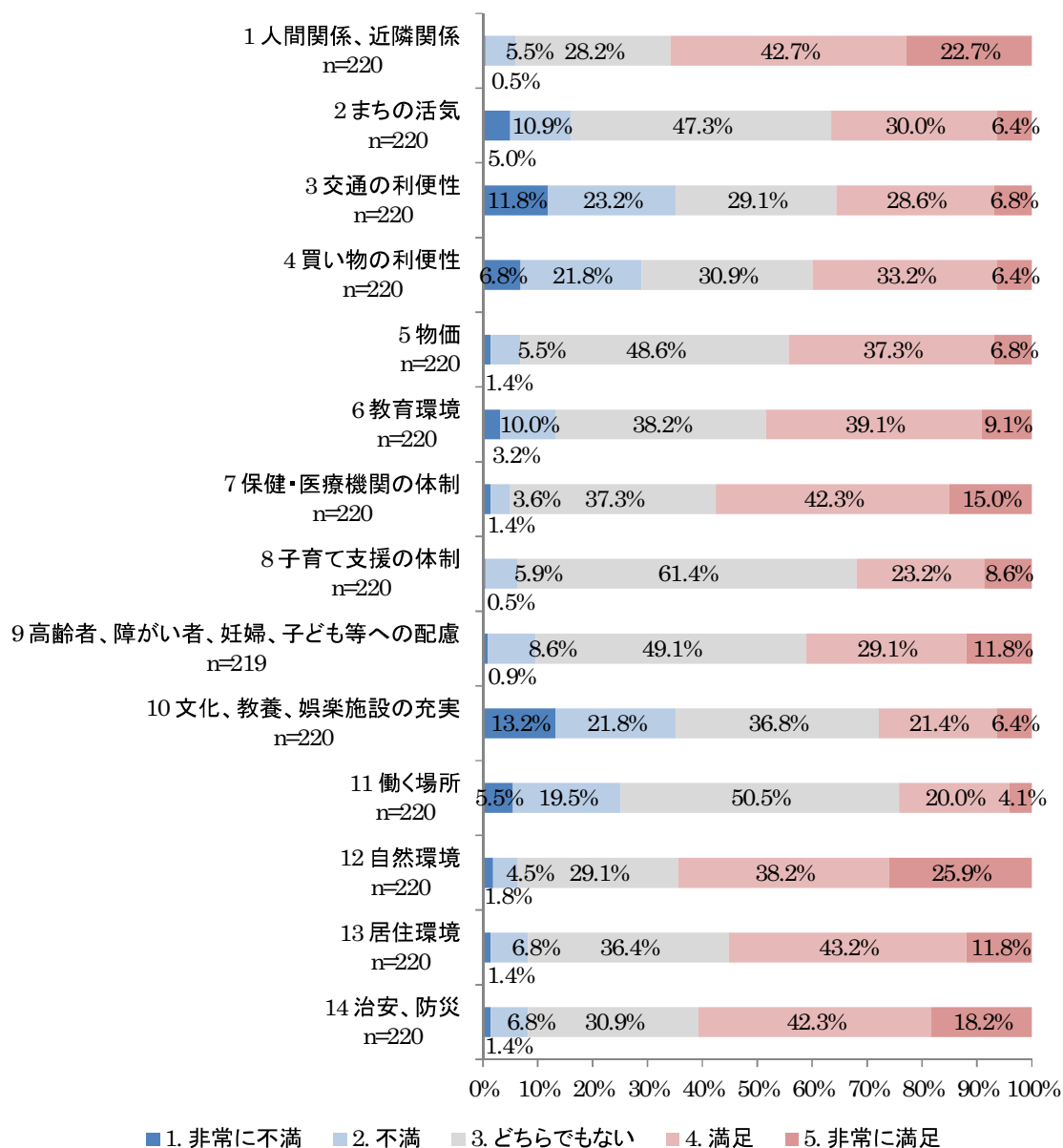
女性の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境（69.5%）」となっています。一方、不満度が高い項目は「買い物の利便性」（30.5%）」となっています。



②高校生

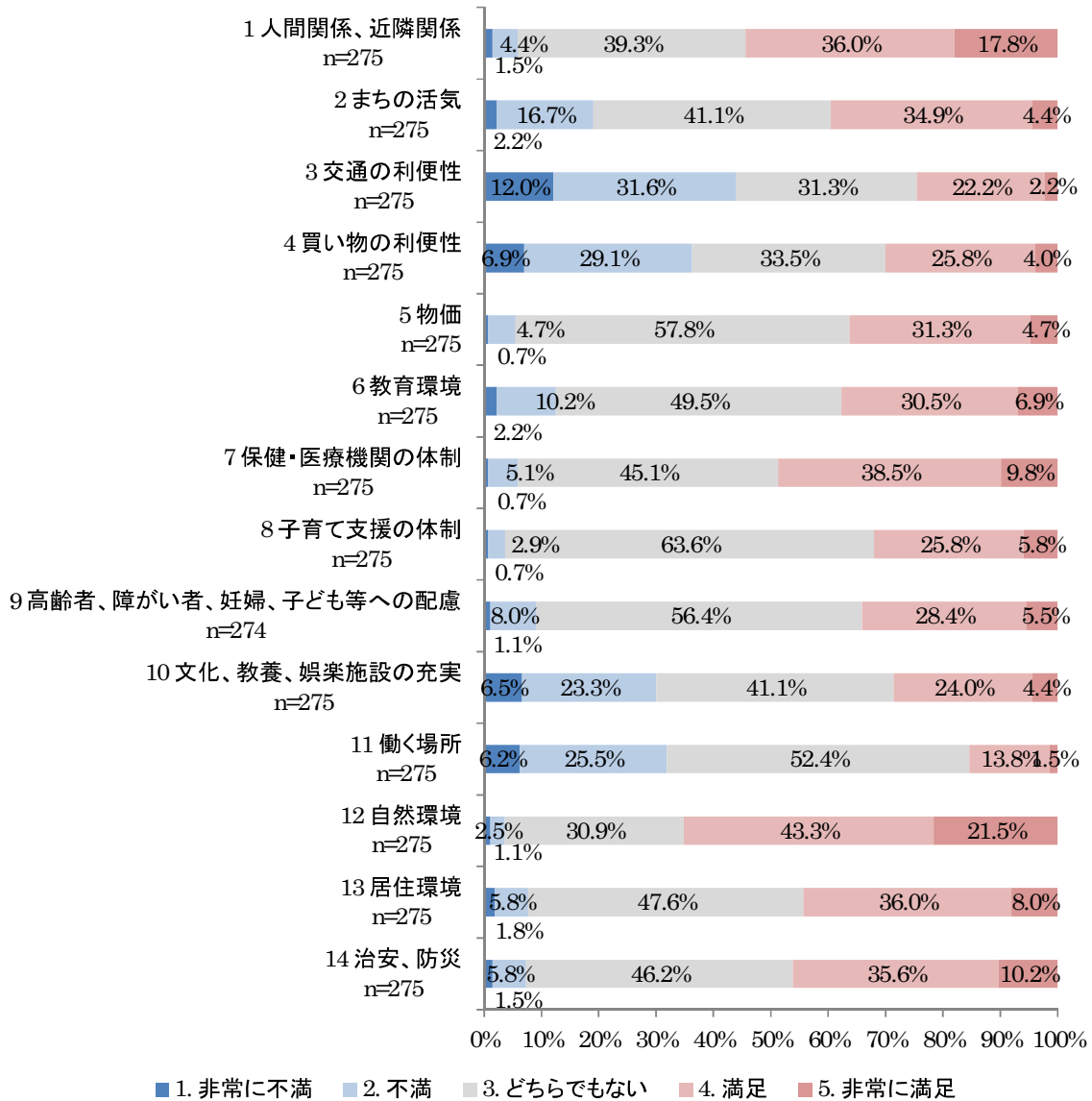
1) 男性

男性の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「人間関係、近隣関係」(65.4%)となっています。一方、不満度が高い項目は「文化、教養、娯楽施設の充実」(25.6%)となっています。



2) 女性

女性の結果を見ると、最も満足度が高い項目は「自然環境」(64.8%) となっています。一方、不満度が高い項目は「交通の利便性」(43.6%) となっています。

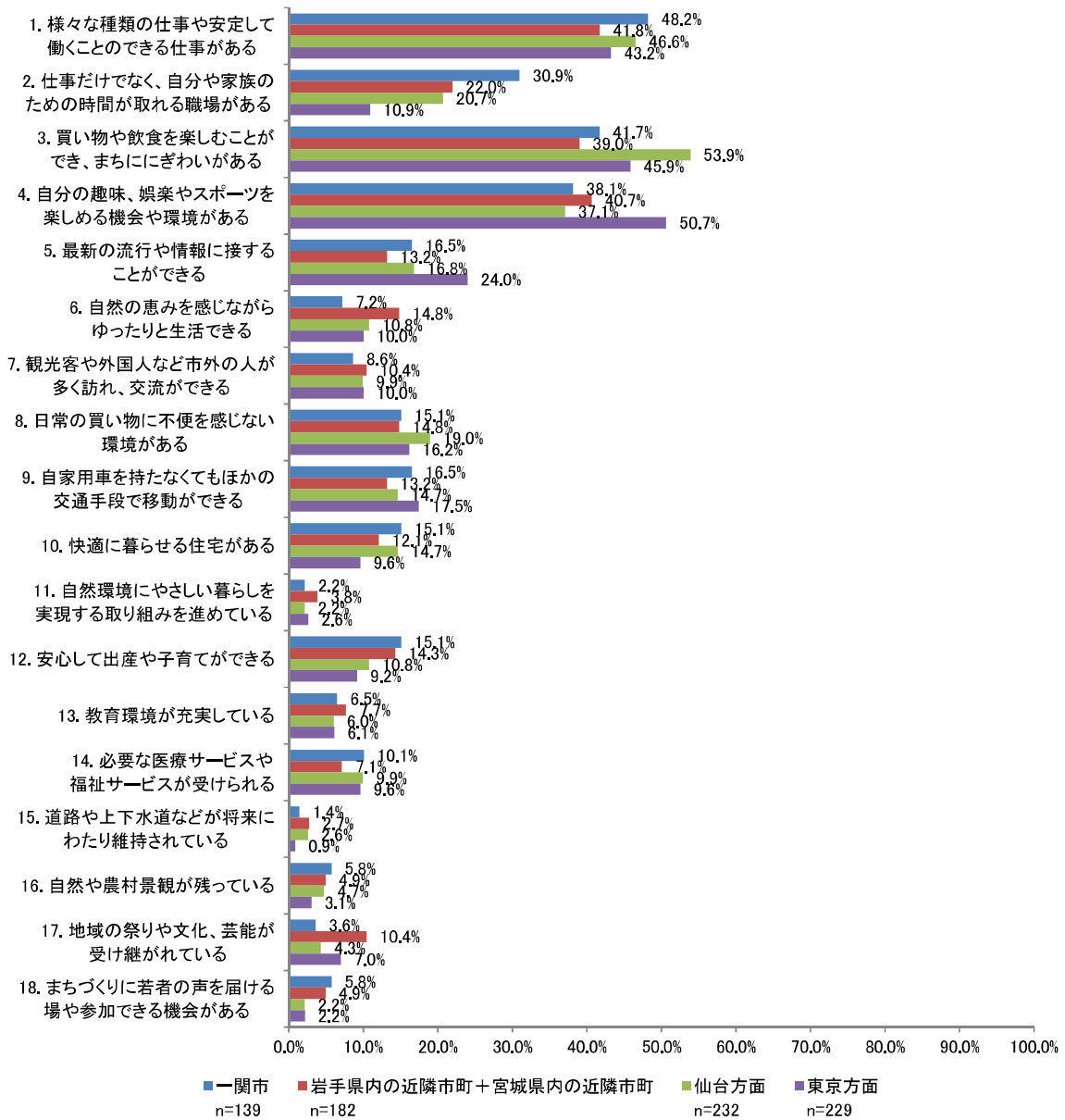


問 24 将来、どのようなまちになれば、一関市に住みたいと思う人が多くなると思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

一関市に住みたいと思う人を増やす方法について尋ねた結果を、問 11 の将来就職を希望する地域ごとに分け、全体、中学生（男女別）、高校生（男女別）ごとに示しています。

①全体

全体の結果を見ると、一関市での就職希望している方と岩手県内の近隣市町+宮城県内の近隣市町での就職を希望する方では共通して「様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある」と回答した割合が最も多くなっている一方、仙台方面を希望している方は「買い物や飲食を楽しむことができ、まちににぎわいがある」、東京方面を希望している方は「自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある」と回答した割合が最も多い結果となっています。

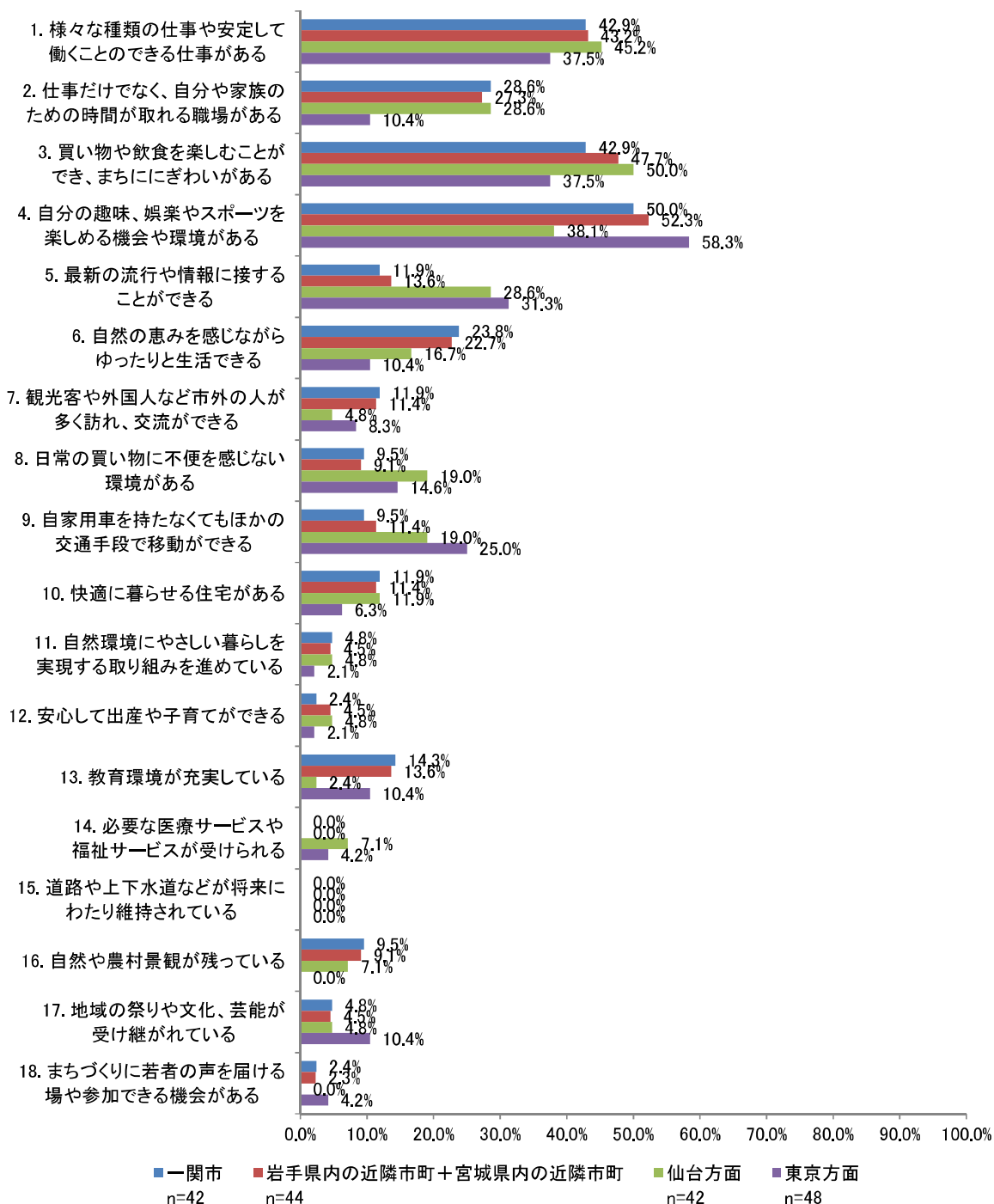


※複数回答のため、合計は100%にならない。

②中学生

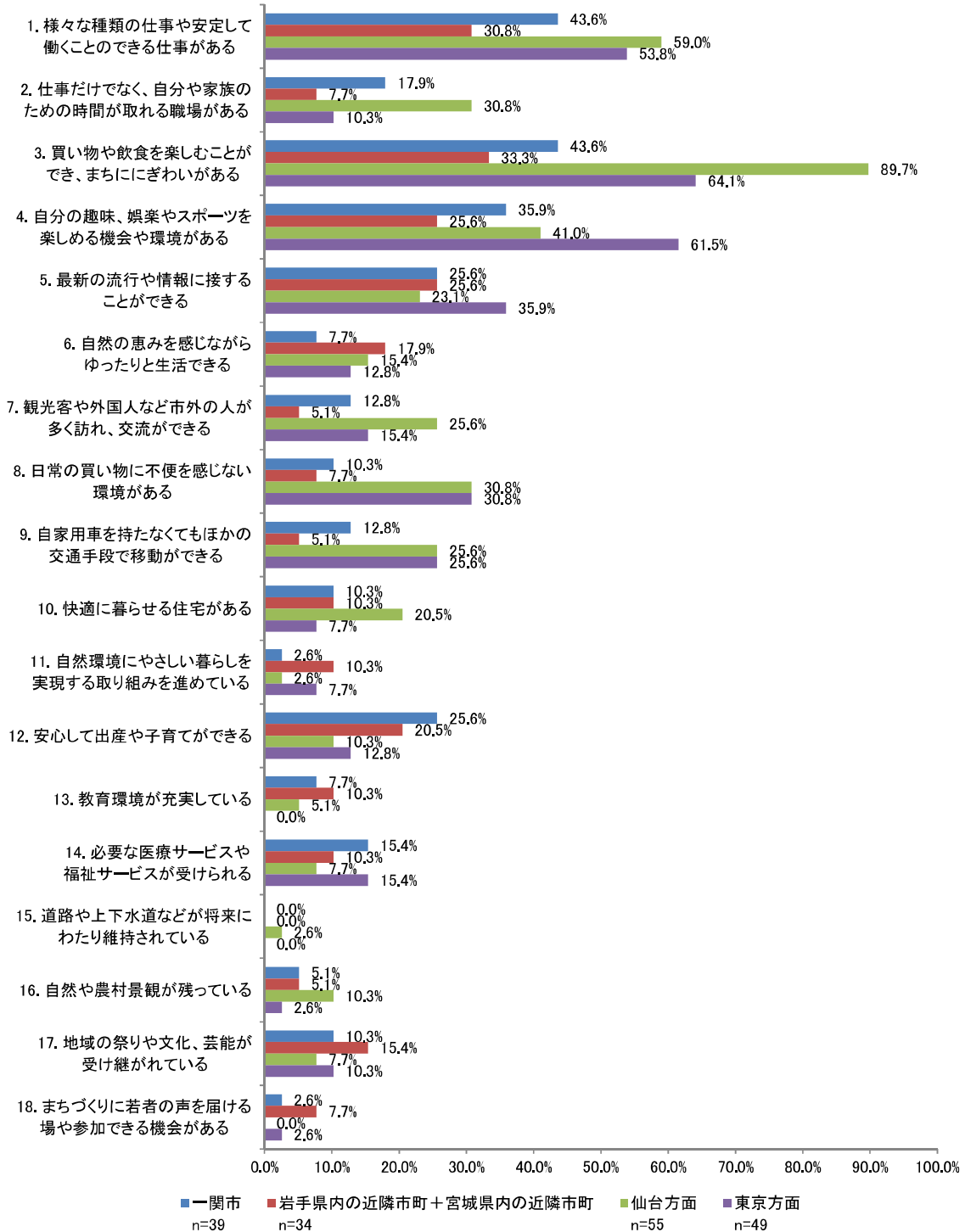
1) 男性

男性の結果を見ると、「一関市」、「岩手県内の近隣市町+宮城県内の近隣市町」、「東京方面」と共通して「自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある」と回答した割合が多い一方、仙台方面では「買い物や飲食を楽しむことができ、まちににぎわいがある」と回答された方が多い結果となっています。



2) 女性

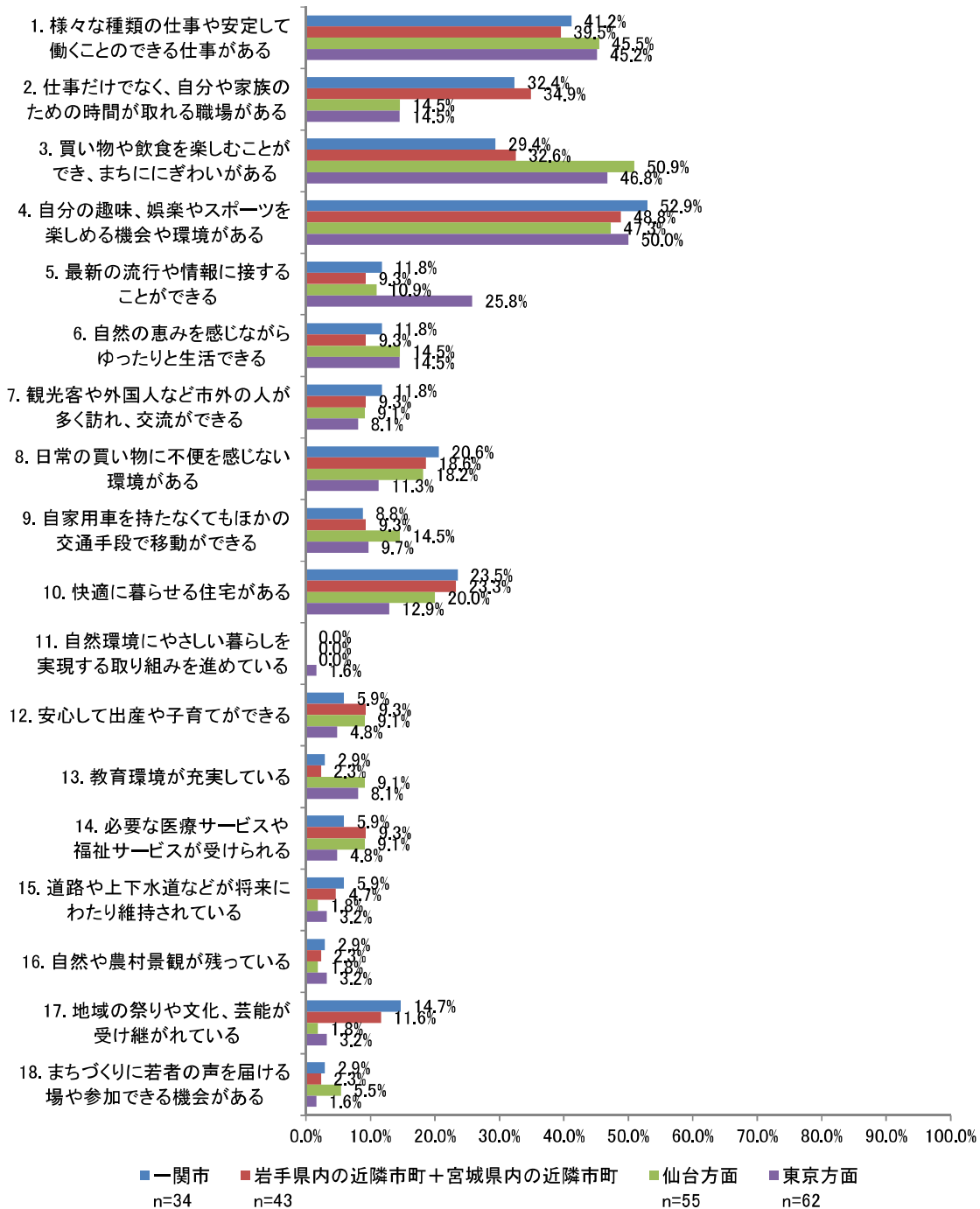
女性の結果を見ると、全ての就職希望地域で共通して「買い物や飲食を楽しむことができ、まちににぎわいがある」と回答された方が最も多い結果となっています。



③高校生

1) 男性

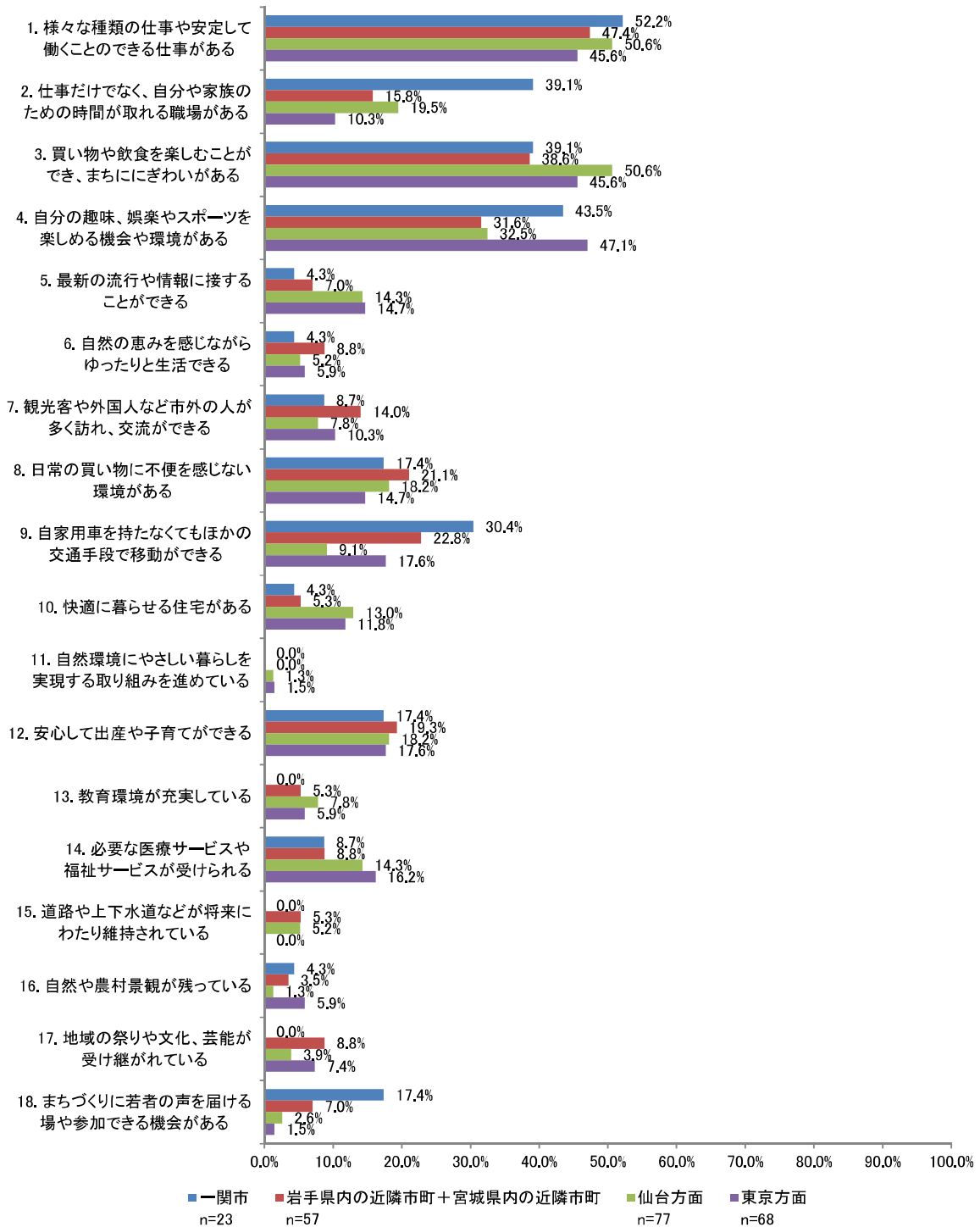
男性の結果を見ると、「一関市」、「岩手県内の近隣市町+宮城県内の近隣市町」、「東京方面」と共通して「自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある」と回答した割合が多い一方、仙台方面では「買い物や飲食を楽しむことができ、まちににぎわいがある」と回答された方が多い結果となっています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

2) 女性

女性の結果を見ると、「一関市」、「岩手県内の近隣市町+宮城県内の近隣市町」、「仙台市」で共通して「様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある」と回答された方が最も多い一方、東京方面では「自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある」と回答した割合が多い結果となっています。

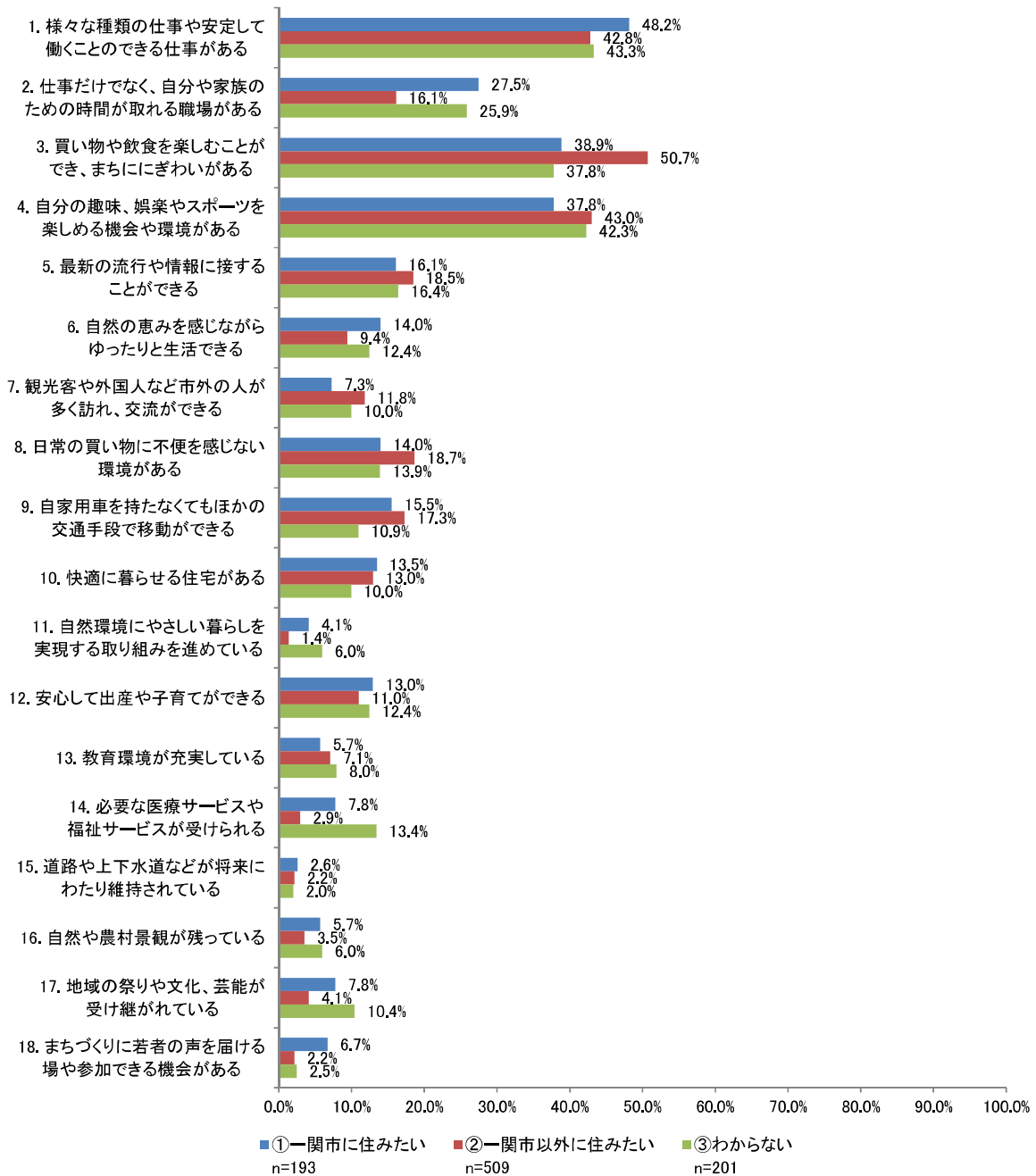


①全体

一関市に住みたいと思う人を増やす方法について尋ねた結果を、問13で回答された就職後に住みたい場所ごとに分け、全体、中学生（男女別）、高校生（男女別）ごとに示しています。

全体の結果を見ると、就職後、一関市に住みたいと回答されている方は「様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある」と回答した割合が最も多くなっている一方、一関市以外に住みたいと回答されている方は「買い物や飲食を楽しむことができ、まちなにぎわいがある」と回答された方が多い結果となっています。

1) 一関市に住みたい

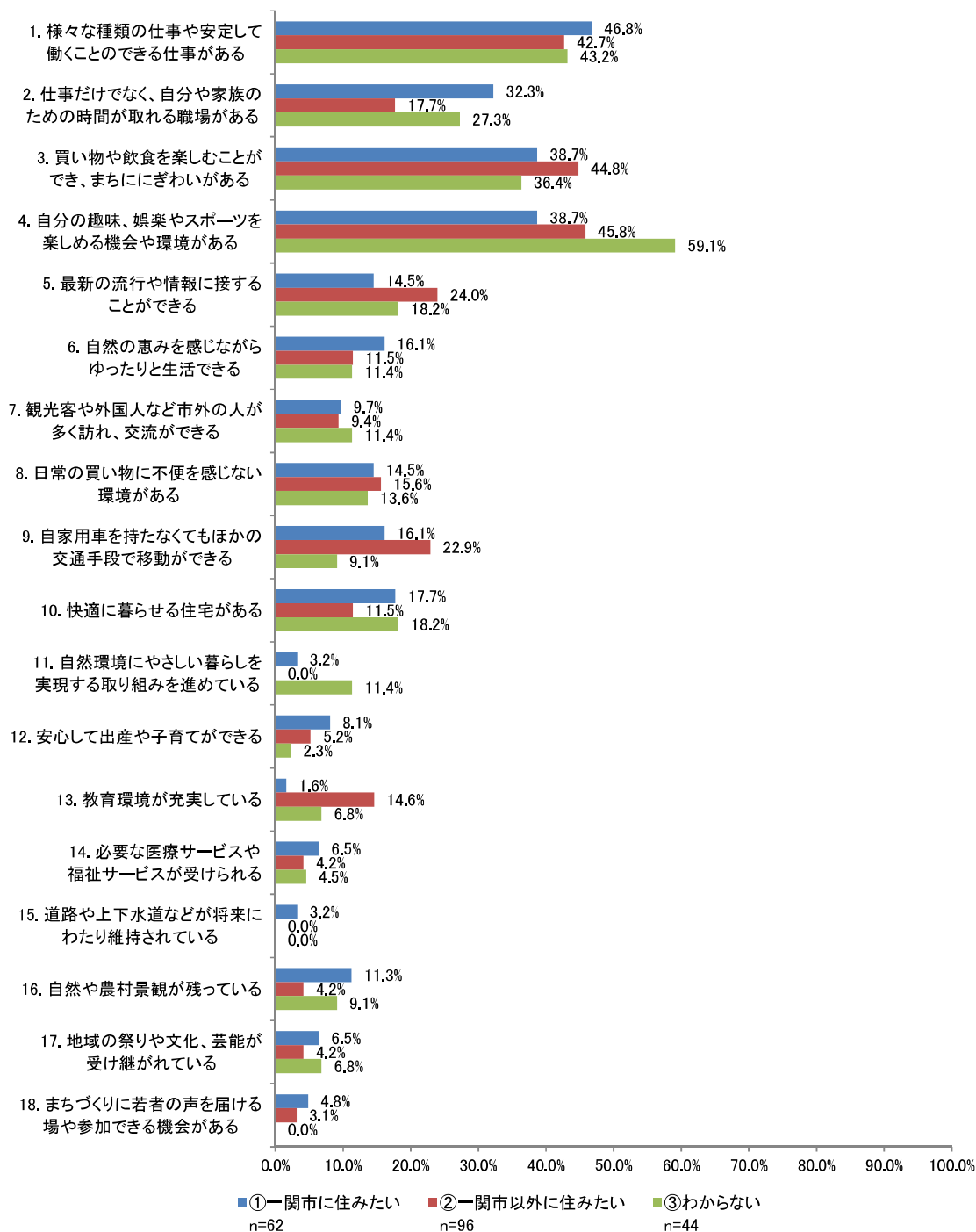


※複数回答のため、合計は100%にならない

②中学生

1) 男性

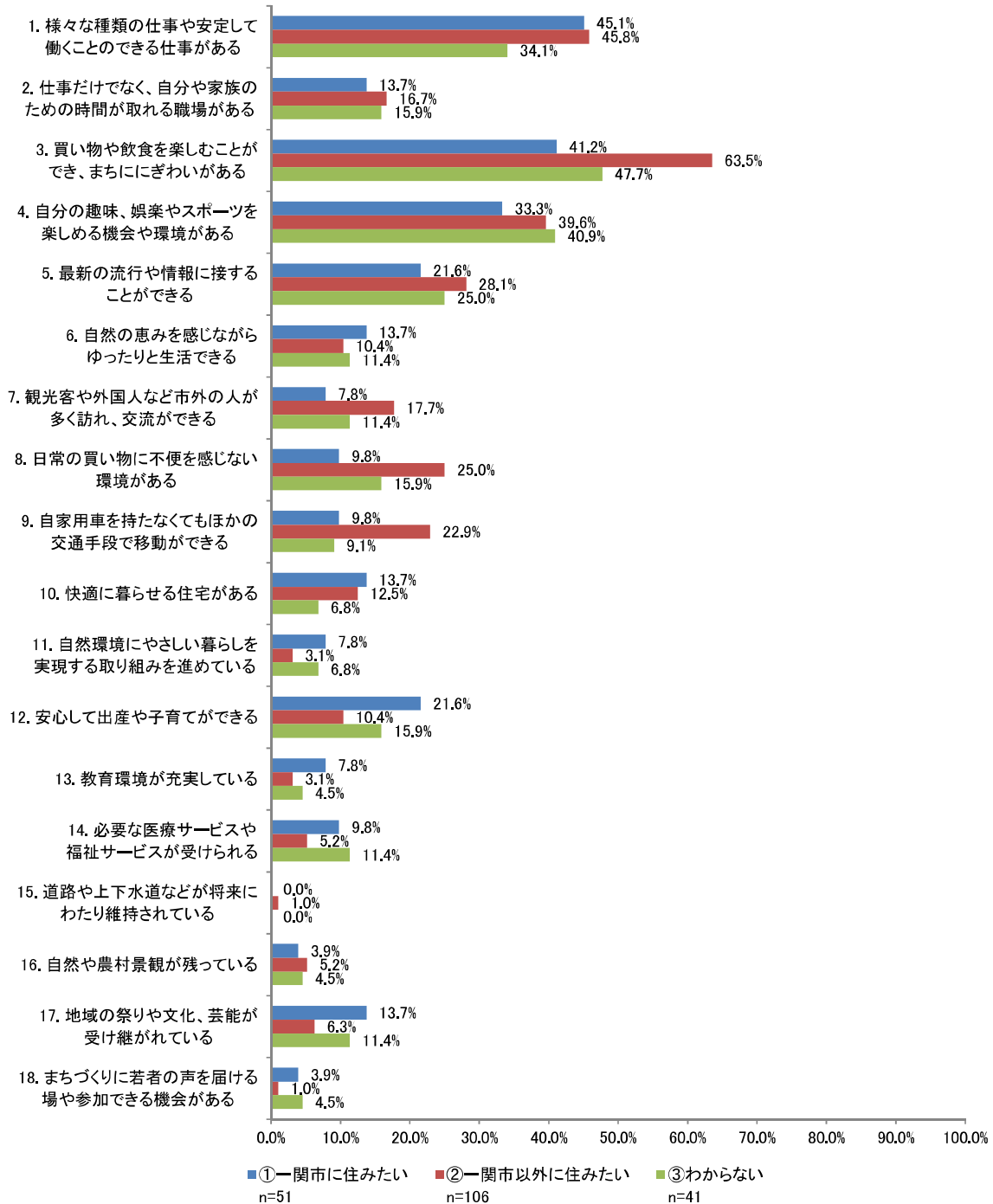
男性の結果を見ると、就職後、「一関市に住みたい」と回答されている方は「様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある」と回答した割合が最も多くなっている一方、「一関市以外に住みたい」と回答されている方は「自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある」と回答された方が多い結果となっています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

2) 女性

女性の結果を見ると、就職後、一関市に住みたいと回答されている方は「様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある」と回答した割合が最も多くなっている一方、一関市以外に住みたいと回答されている方は「自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある」と回答された方が多い結果となっています。

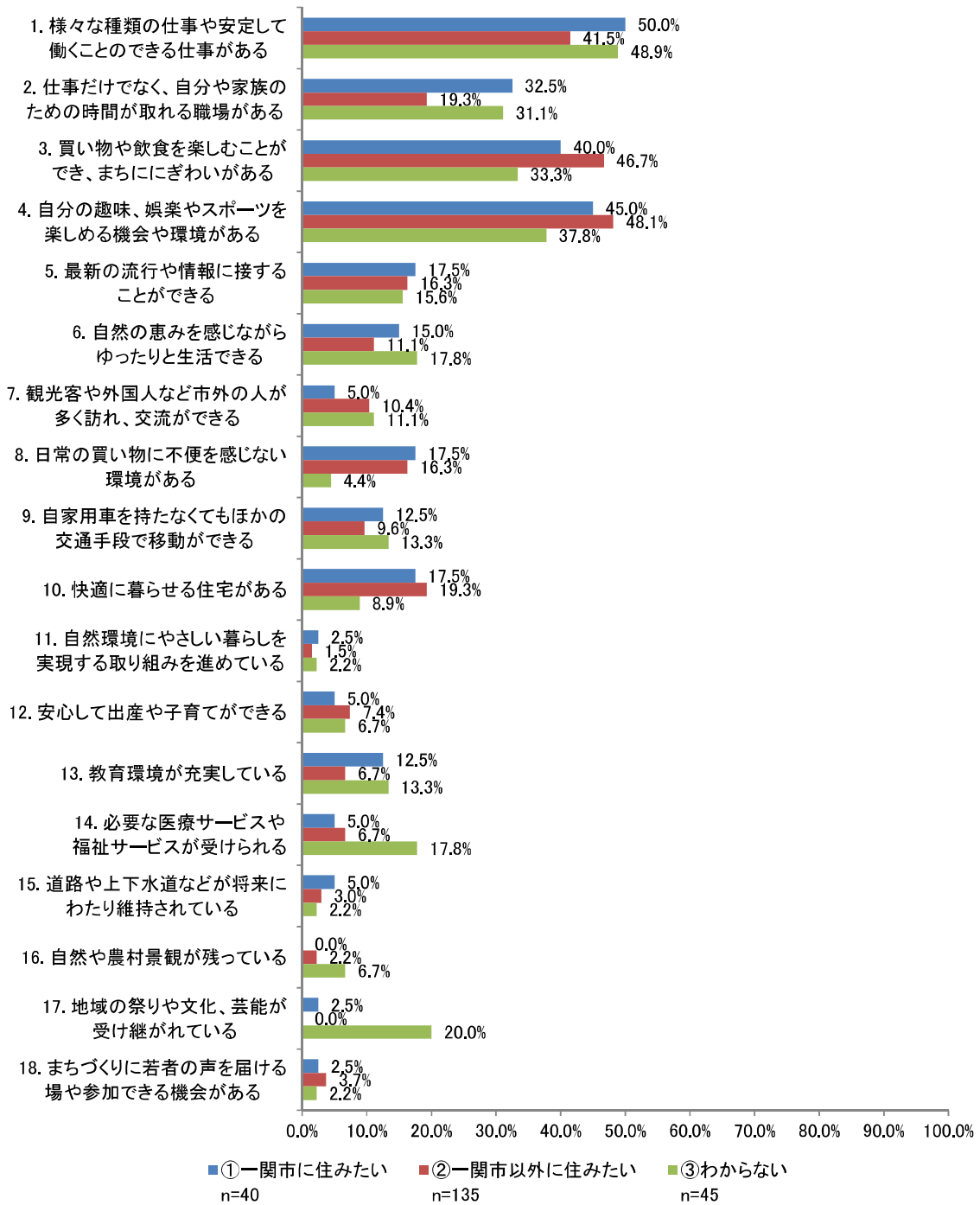


※複数回答のため、合計は100%にならない

③高校生

1) 男性

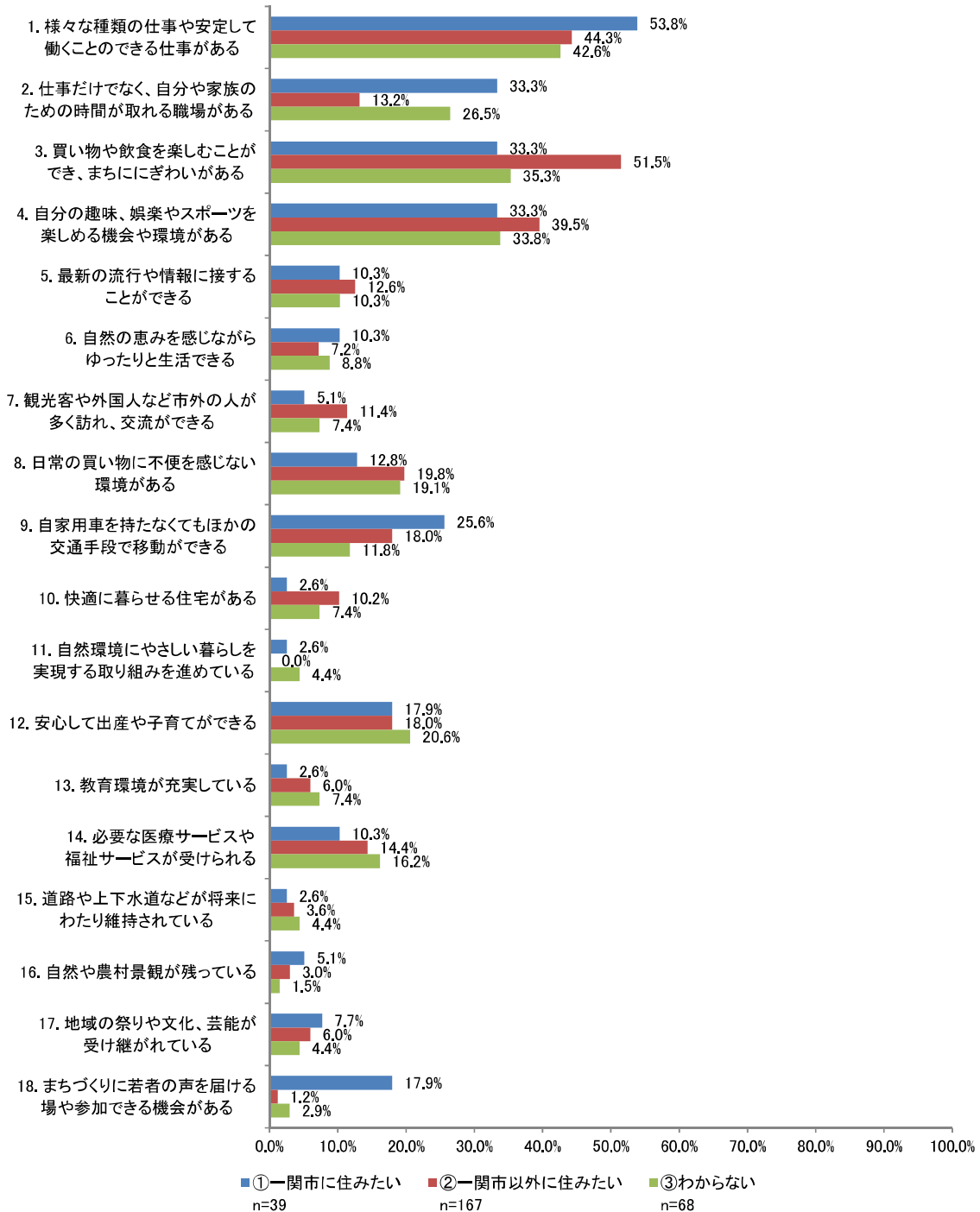
男性の結果を見ると、就職後、一関市に住みたいと回答されている方は「様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある」と回答した割合が最も多くなっている一方、一関市以外に住みたいと回答されている方は「自分の趣味、娯楽やスポーツを楽しめる機会や環境がある」と回答された方が多い結果となっています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

2) 女性

女性の結果を見ると、就職後、一関市に住みたいと回答されている方は「様々な種類の仕事や安定して働くことのできる仕事がある」と回答した割合が最も多くなっている一方、一関市以外に住みたいと回答されている方は「買い物や飲食を楽しむことができ、まちににぎわいがある」と回答された方が多い結果となっています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

【参考資料No.8】
令和5年度第3回総合計画審議会
令和6年3月15日(金)

一関市総合戦略策定に係る アンケート調査結果報告書

令和2年3月
一関市

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 回収結果	2
2. 結婚・出産・子育てに関するアンケート	3
(1) 設問別調査結果	3
(2) 回答者属性別調査結果	24
3. 転出者に関するアンケート	38
(1) 設問別調査結果	38
(2) 回答者属性別調査結果	51
4. 転入者に関するアンケート	56
(1) 設問別調査結果	56
(2) 回答者属性別調査結果	68

1. 調査概要

(1) 調査目的

①結婚・出産・子育てに関するアンケート

市民の結婚、出産、子育てに関する考えを調査し、令和3年度から5年間を計画期間とする「第2期総合戦略」を策定する際の参考とする。

②転出者に関するアンケート

転出者の転出の理由や転出前後の生活環境の変化などについて調査し、令和3年度から5年間を計画期間とする「第2期総合戦略」を策定する際の参考とする。

③転入者に関するアンケート

転入者の転入の理由や転入前後の生活環境の変化などについて調査し、令和3年度から5年間を計画期間とする「第2期総合戦略」を策定する際の参考とする。

(2) 調査の概要

①結婚・出産・子育てに関するアンケート

実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで

対象者 一関市民1,492人

(20歳から39歳まで(平成31年4月1日現在)の方の中から無作為に抽出)

調査方法 調査票によるアンケート調査(郵送法)

②転出者に関するアンケート

実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで

対象者 転出者453人

(平成30年に一関市から転出された方のうち、18歳から49歳まで(平成31年4月1日現在)の方の中から無作為に抽出)

調査方法 調査票によるアンケート調査(郵送法)

③転入者に関するアンケート

実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで

対象者 転入者466人

(平成30年に一関市に転入された方のうち、18歳から49歳まで(平成31年4月1日現在)の方の中から無作為に抽出)

調査方法 調査票によるアンケート調査(郵送法)

(3) 回収結果

①結婚・出産・子育てに関するアンケート

回答数 419 人 (回収率 28.1%)

②転入者に関するアンケート

回答数 108 人 (回収率 23.2%)

③転出者に関するアンケート

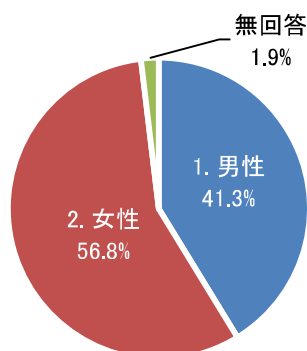
回答数 91 人 (回収率 20.1%)

2. 結婚・出産・子育てに関するアンケート

(1) 設問別調査結果

問1 あなたの性別を教えてください。(1つ選択)

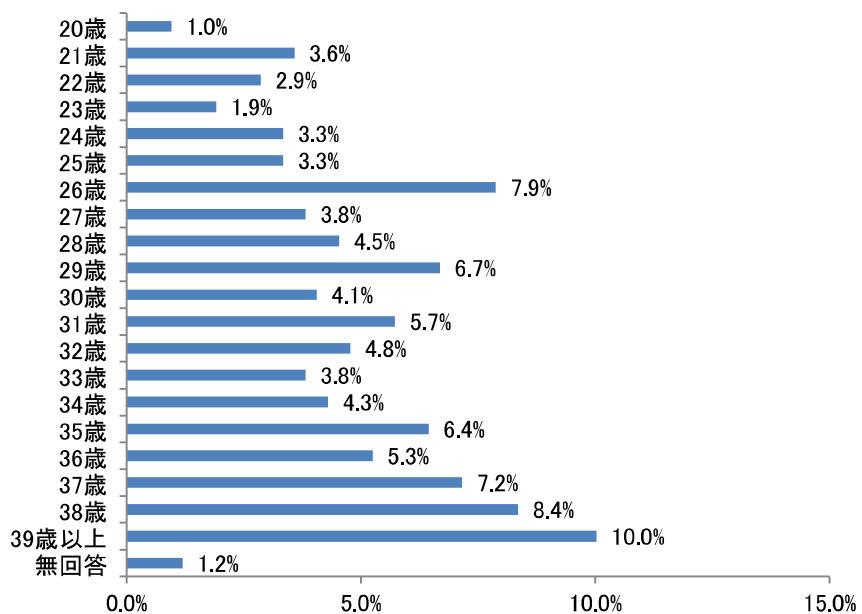
「女性」が56.8%、「男性」が41.3%となっています。



n=419

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(1つ選択)

「39歳以上」が10.0%と最も多く、次いで「38歳」が8.4%となっています。

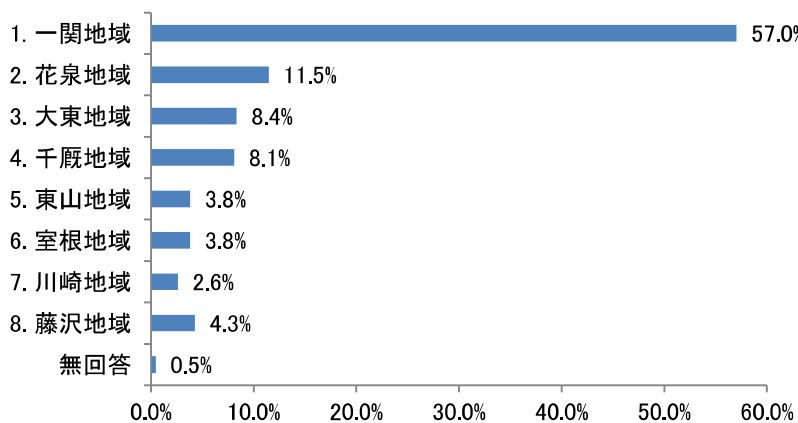


n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(1つ選択)

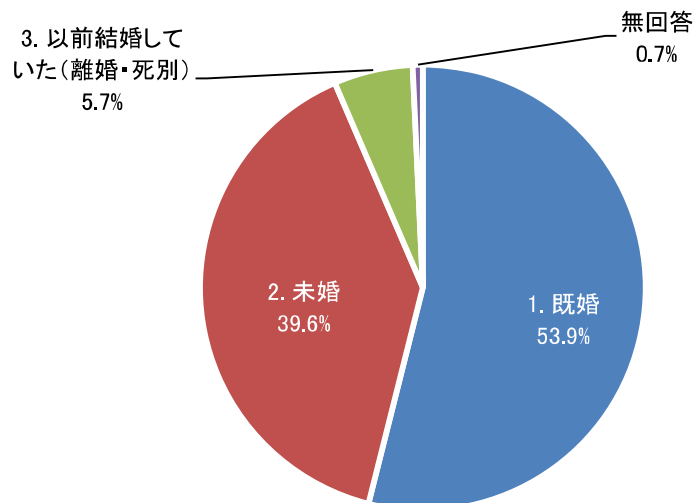
「一関地域」が 57.0%と最も多く、次いで「花泉地域」が 11.5%となっています。



n=419

問4 あなたは、現在結婚されていますか。(1つ選択)

「既婚」が 53.9%、「未婚」が 39.6%、「以前結婚していた(離婚・死別)」が 5.7%となっています。

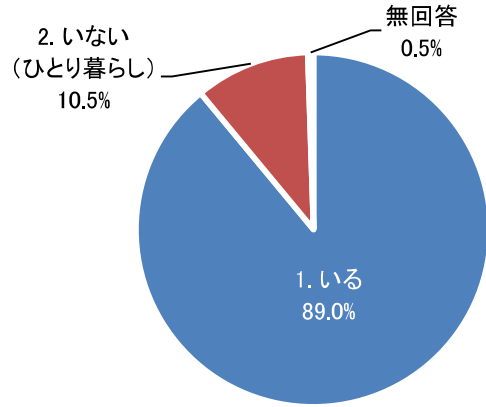


n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問5 現在、同居されている方がいらっしゃいますか。(1つ選択)

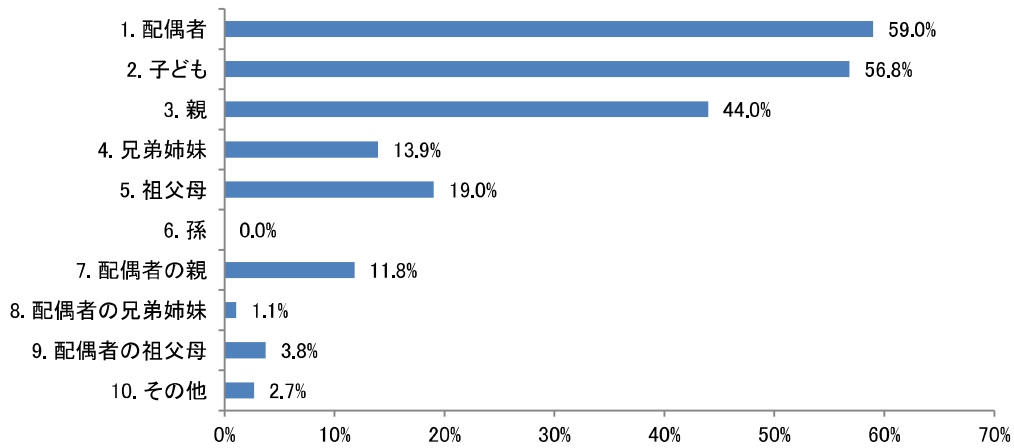
「いる」が89.0%、「いない(ひとり暮らし)」が10.5%となっています。



n=419

問6 問5で「1. いる」を選んだ方にうかがいます。現在どなたと同居されていますか。あなたからみた続柄をお答えください。(あてはまるものすべて選択)

「配偶者」が59.0%と最も多く、「子ども」が56.8%、「親」が44.0%と続いています。



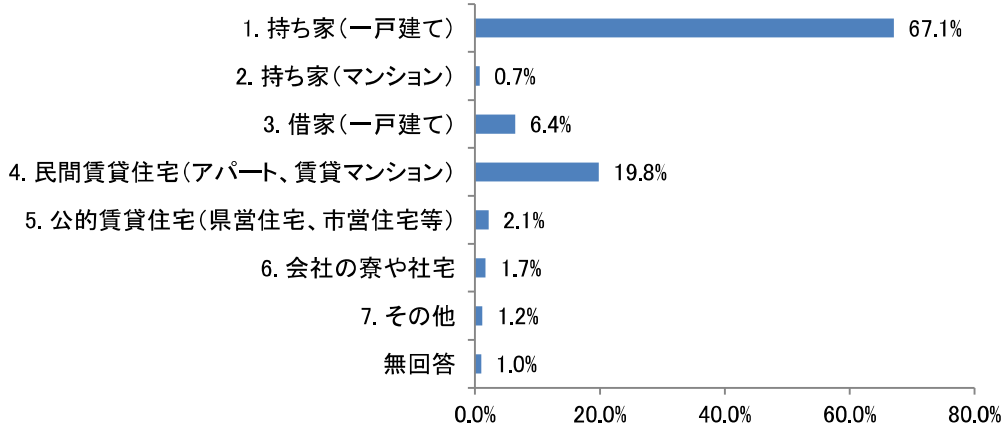
n=373

※複数回答のため、合計は100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問7 あなたの居住形態はどれですか。(1つ選択)

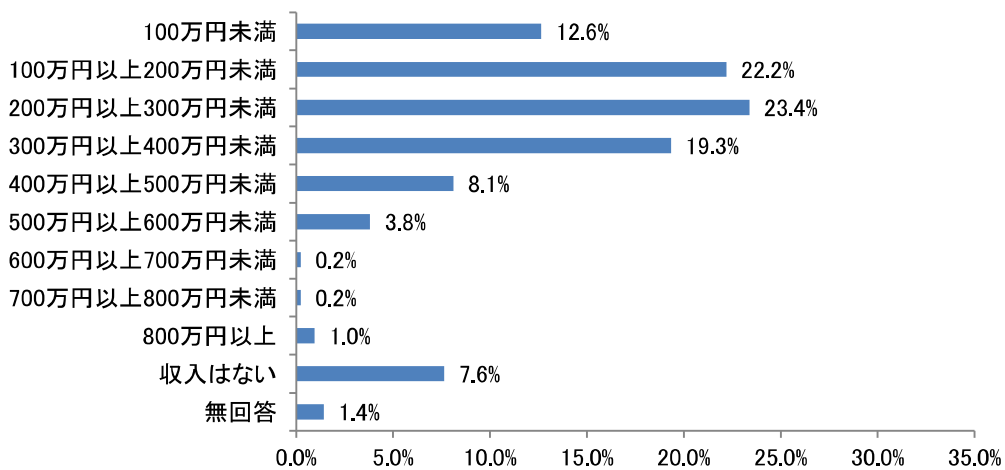
「持ち家(一戸建て)」が67.1%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅(アパート、賃貸マンション)」が19.8%となっています。



n=419

問9 あなたの年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)

「200万円以上300万円未満」が23.4%と最も多く、次いで「100万円以上200万円未満」が22.2%となっており、「100万円未満」の12.6%と合わせると約6割の方が300万円未満の収入となっています。

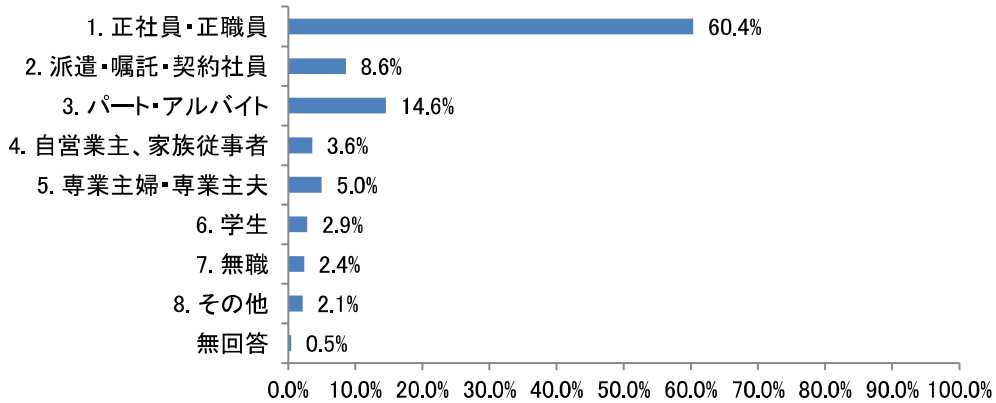


n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問10 あなたの就労状況を教えてください。(1つ選択)

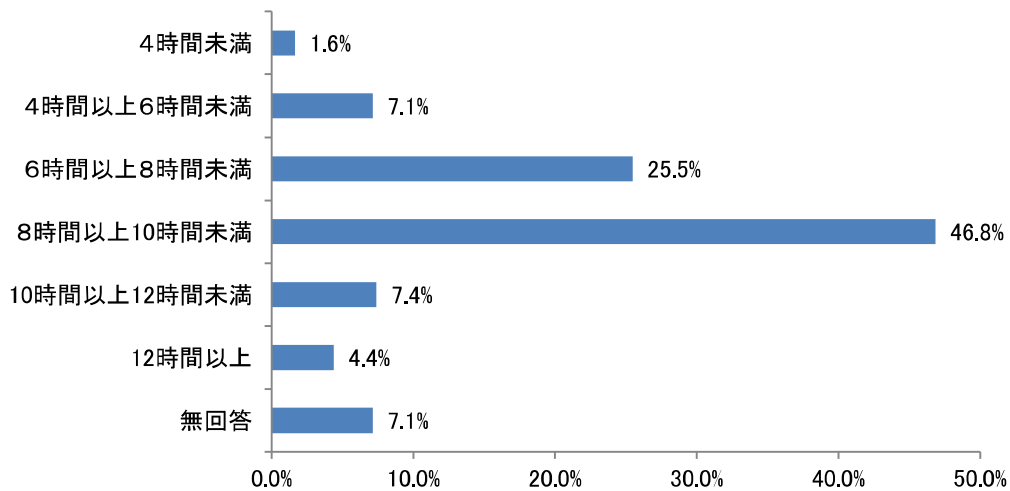
「正社員・正職員」が60.4%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が14.6%となっています。



n=419

問12 問10で「1. 正社員・正職員」～「4. 自営業主、家族従事者」を選んだ方いらっしゃいます。あなたの実労働時間は1日どれくらいですか。(1つ選択)

「8時間以上10時間未満」が46.8%と最も多く、次いで「6時間以上8時間未満」が25.5%となっています。

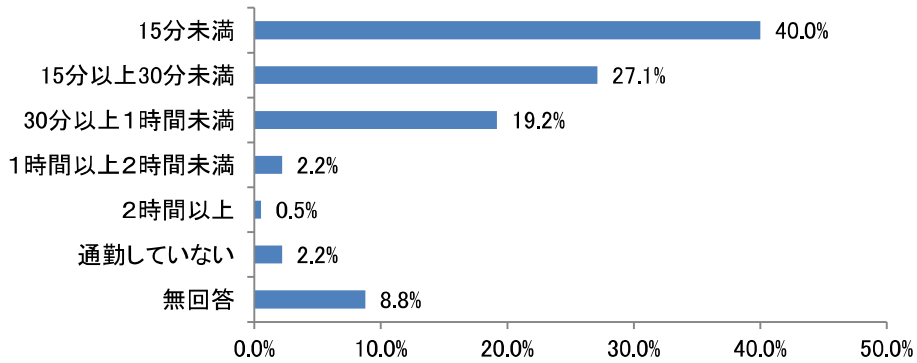


n=365

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 13 問 10 で「1. 正社員・正職員」～「4. 自営業主、家族従事者」を選んだ方にかがいます。あなたの通勤時間は片道どれくらいですか。（1つ選択）

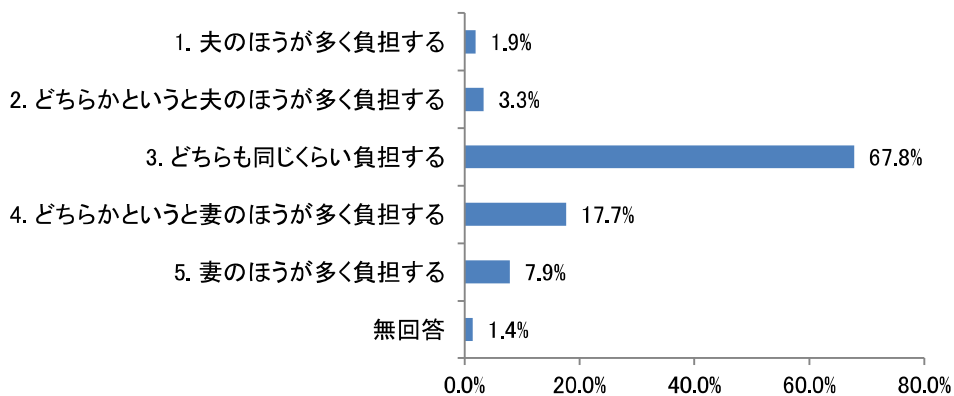
「15分未満」が40.0%と最も多く、次いで「15分以上30分未満」が27.1%となっており、「30分以上1時間未満」の19.2%と合わせると8割以上が1時間未満となっています。



n=365

問 14 **【★【全員】お答えください】**あなたは、夫婦間での家事や育児の負担は、どのようであればよいと思いますか。 ※配偶者がいない方は、いると仮定してお答えください。（1つ選択）

「どちらも同じくらい負担する」が67.8%と最も多く、次いで「どちらかというとな妻のほうが多く負担する」が17.7%となっており、約7割が「どちらも同じくらい負担するのがよい」と回答していますが、女性の負担がやや多い傾向がみられます。

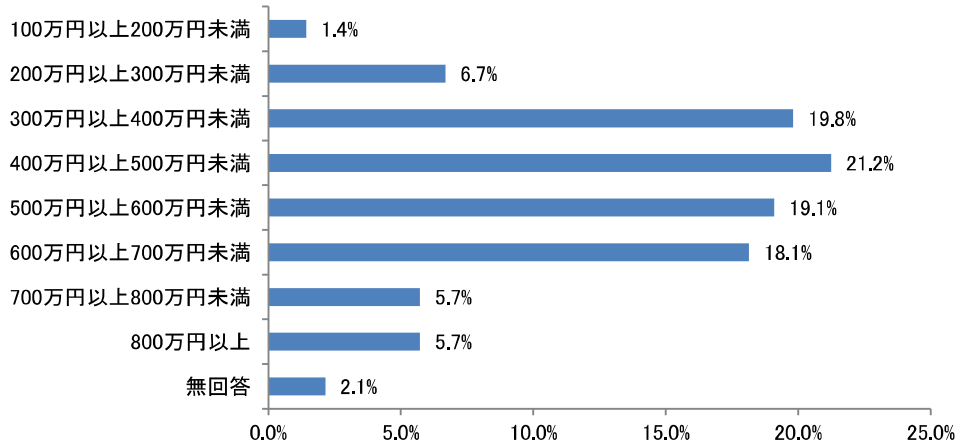


n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 15 [★【全員】お答えください] 結婚生活をスタートさせるにあたり、必要な夫婦の合計年収はどのくらいだと思いますか。(1つ選択)

「400万円以上500万円未満」が21.2%と最も多く、次いで「300万円以上400万円未満」が19.8%となっており、「400万円以上500万円未満」を中心に、約8割が300万円以上700万円未満の間で回答しています。



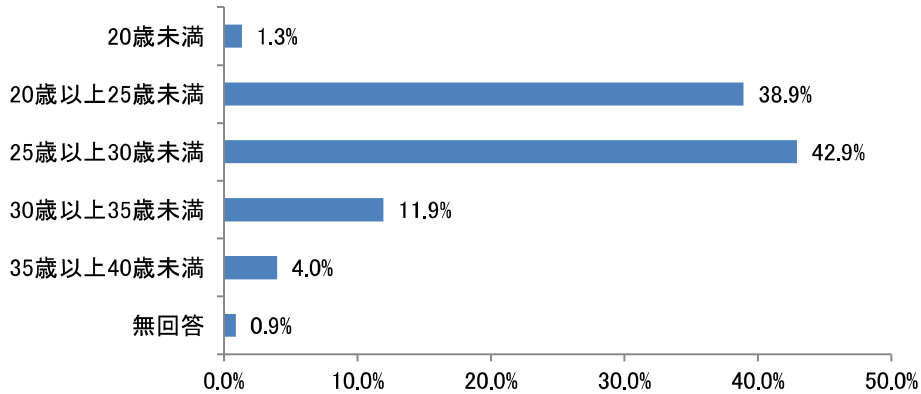
n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

★以下の問 16 から問 24 までの設問は、【既婚】の方のみお答えください。

問 16 結婚されたのは何歳のときですか。その年齢をお書きください。

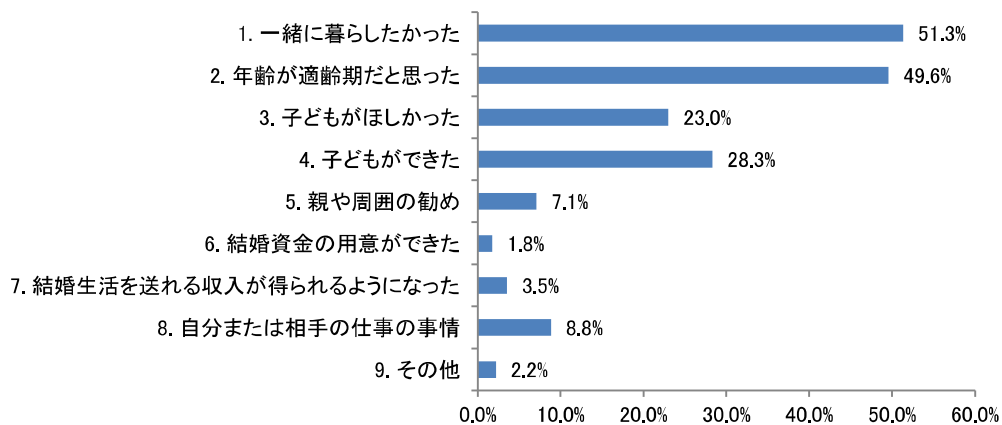
「25 歳以上 30 歳未満」が 42.9%と最も多く、次いで「20 歳以上 25 歳未満」が 38.9%となっており、20 歳代が全体の約 8 割を占めています。



n=226

問 17 結婚時期を決めた要因として大きかったものはどれですか。(あてはまるものすべて選択)

「一緒に暮らしたかった」が 51.3%と最も多く、次いで「年齢が適齢期だと思った」が 49.6%となっています。また、「子どもがほしかった」が 23.0%、「子どもができた」が 28.3%と結婚を決める要因として子どもに関する回答が多くみられます。



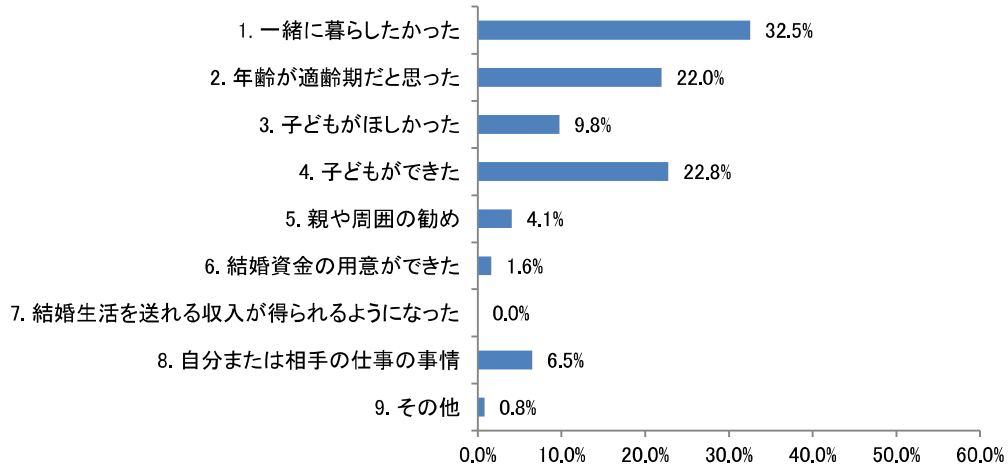
n=226

※複数回答のため、合計は 100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 19 問 17 で 2 つ以上選択された方にかがいます。選んだ選択肢の中で、最も大きな要因だったものはどれですか。選択肢の番号をお答えください。（1 つ選択）

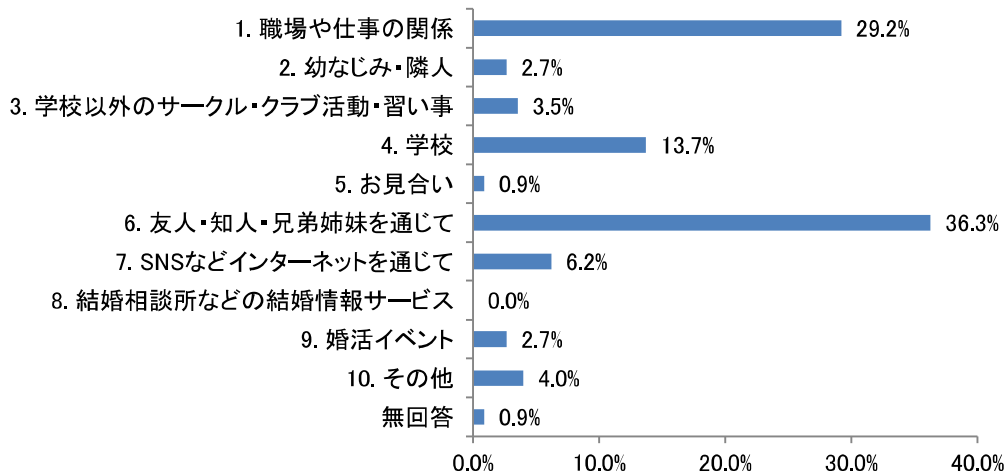
「一緒に暮らしたかった」が 32.5%と最も多く、次いで「子どもができた」が 22.8%となっています。



n=123

問 20 現在の配偶者とはどのようなきっかけで知り合いましたか。（1 つ選択）

「友人・知人・兄弟姉妹を通じて」が 36.3%と最も多く、次いで「職場や仕事の関係」が 29.2%となっています。

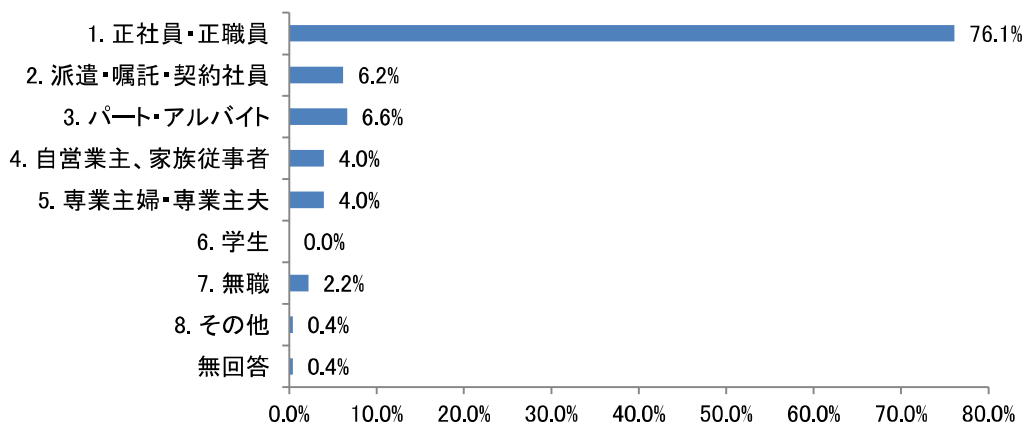


n=226

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 22 あなたの配偶者の就労状況を教えてください。(1つ選択)

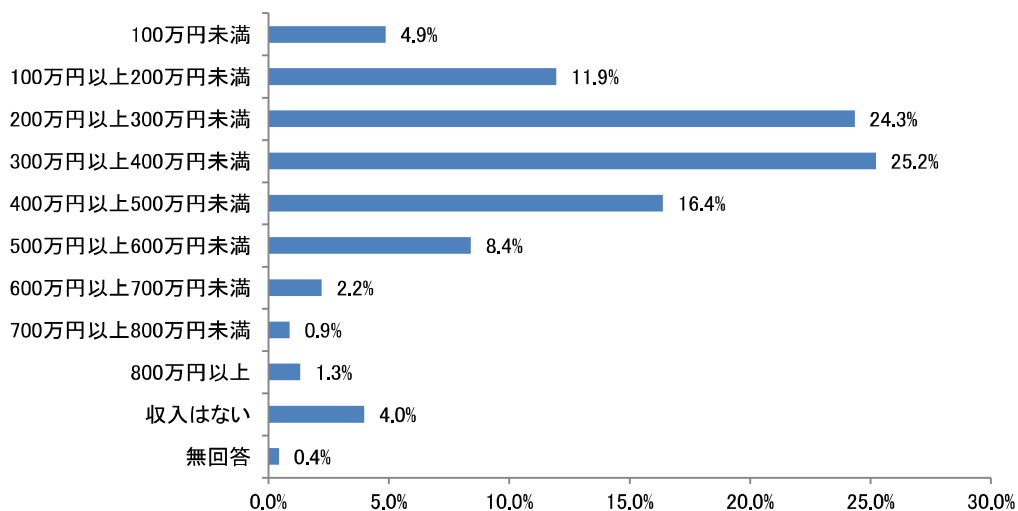
「正社員・正職員」が 76.1%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 6.6%となっています。



n=226

問 24 あなたの配偶者の年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)

「300万円以上400万円未満」が 25.2%と最も多く、次いで「200万円以上300万円未満」が 24.3%となっています。



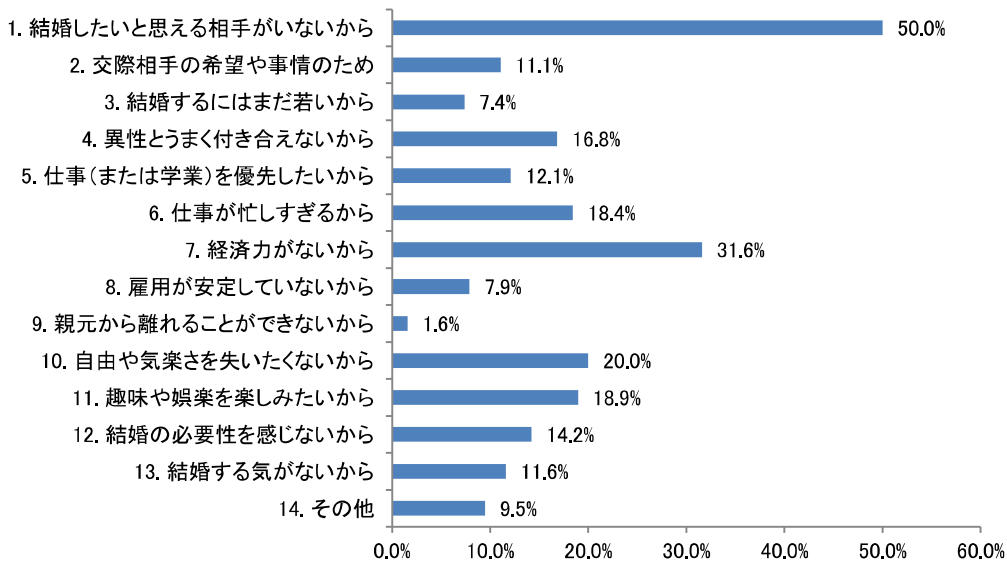
n=226

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

★以下の問 25 から問 32 までの設問は、【未婚】の方、または【以前結婚していた】方のみお答えください。

問 25 現在、あなたが結婚（再婚）していない理由を教えてください。（あてはまるものすべて選択）

「結婚したいと思える相手がないから」が 50.0%と最も多く、次いで「経済力がないから」が 31.6%となっています。また、「仕事（または学業）を優先したいから」が 12.1%、「仕事が忙しすぎるから」が 18.4%、「雇用が安定していないから」が 7.9%と、仕事に関する回答が多くみられます。



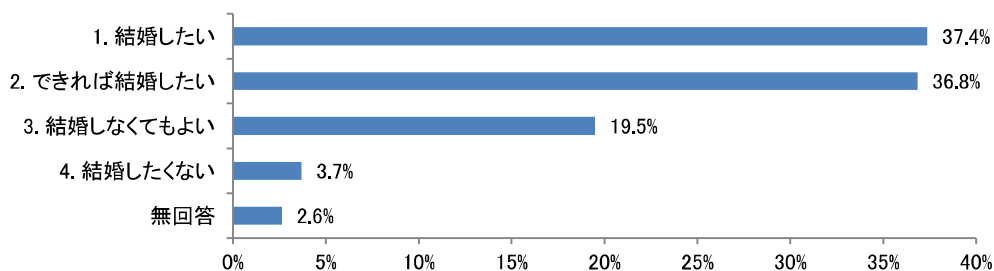
n=190

※複数回答のため、合計は 100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 27 あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。（1つ選択）

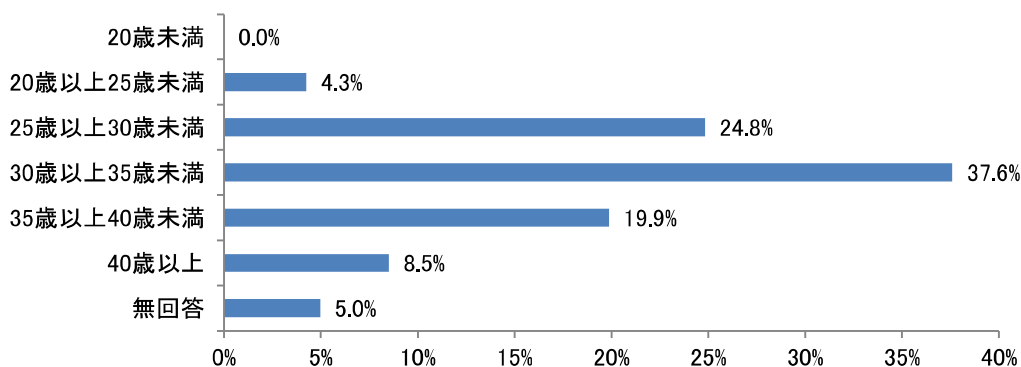
「結婚したい」が37.4%と最も多く、次いで「できれば結婚したい」が36.8%となっており、合わせて74.2%の方が結婚したいと考えています。



n=190

問 28 問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方いらっしゃいます。何歳くらいで結婚したいですか。その年齢をお書きください。

「30歳以上35歳未満」が37.6%と最も多く、次いで「25歳以上30歳未満」が24.8%となっており、約6割の方が20歳代後半から30歳代前半での結婚を希望しています。

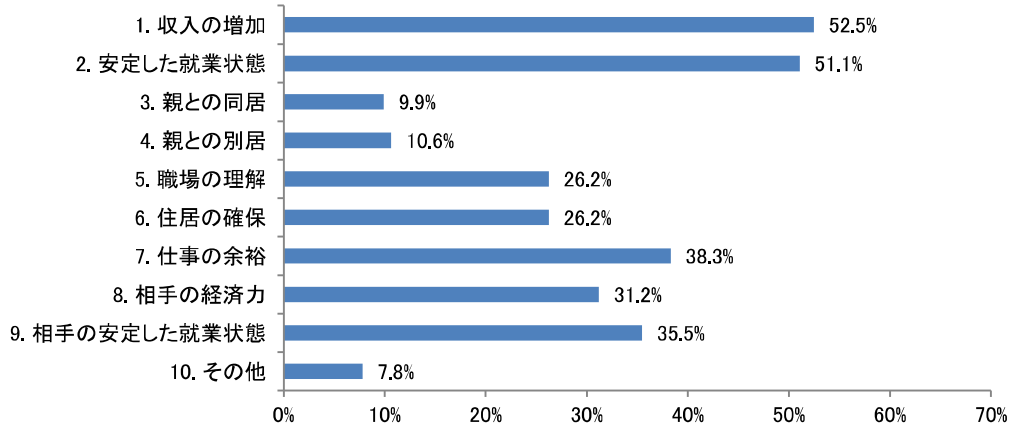


n=141

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 29 問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。今後結婚するとしたら、どのような条件が必要ですか。(あてはまるものすべて選択)

「収入の増加」が 52.5%と最も多く、次いで「安定した就業状態」が 51.5%となっています。また、「相手の経済力」が 31.2%、「相手の安定した就業状態」が 35.5%と、相手にも同様の条件を求める回答が多くみられます。

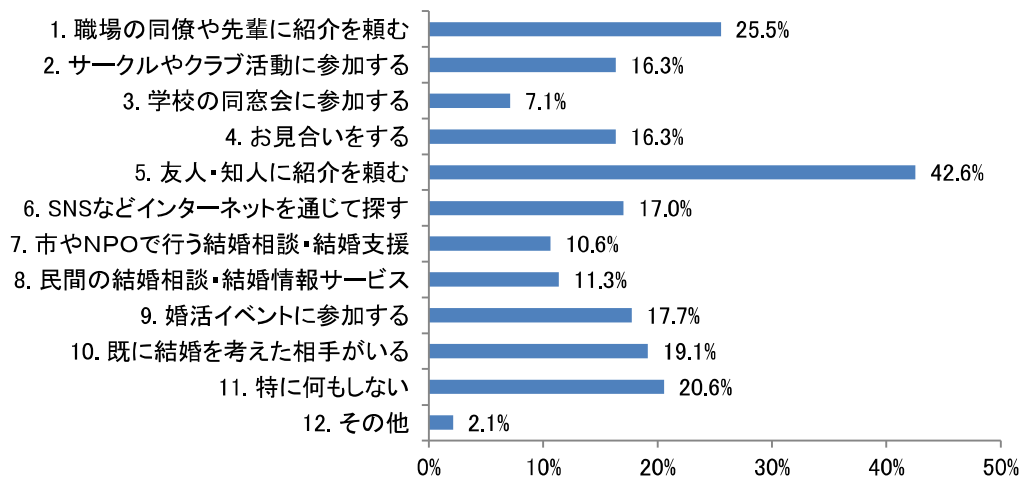


n=141

※複数回答のため、合計は 100%にならない

問 31 問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。結婚相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことに取り組みたいと思いますか。(あてはまるものすべて選択)

「友人・知人に紹介を頼む」が 41.7%と最も多く、次いで「職場の同僚や先輩を紹介を頼む」が 25.0%となっており、身近な人の紹介による出会いを求める傾向がみられます。

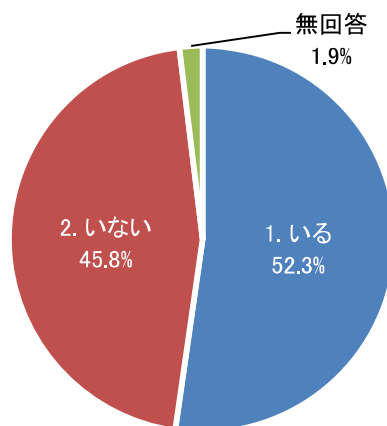


n=141 ※複数回答のため、合計は 100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 33 [★【全員】お答えください] あなたにお子さんはいらっしゃいますか。(1つ選択)

「いる」が52.3%、「いない」が45.8%となっています。

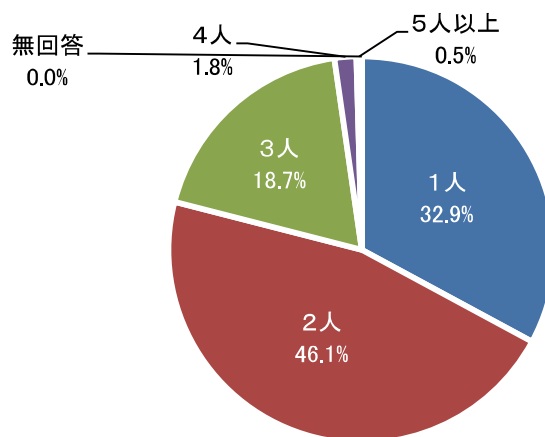


n=419

★以下の問 34 から問 44 までの設問は、【子どもがいる】方のみお答えください。

問 34 お子さんは何人いらっしゃいますか。(同居・別居は問いません) (1つ選択)

「2人」が46.1%と最も多く、次いで「1人」が32.9%となっています。

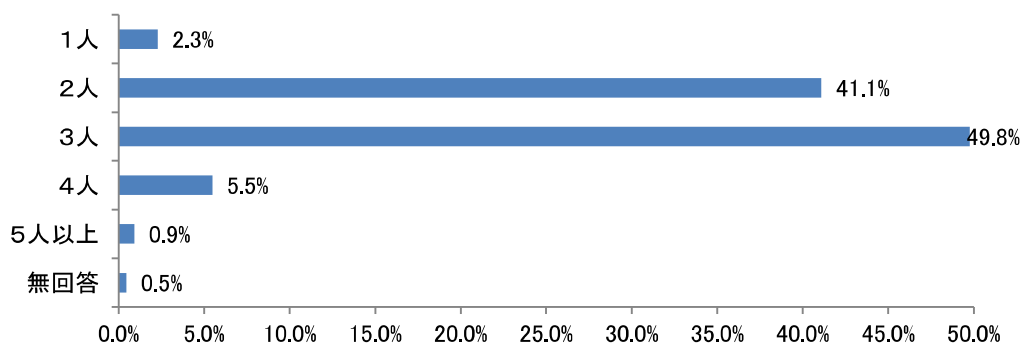


n=219

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 35 あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。(1つ選択)

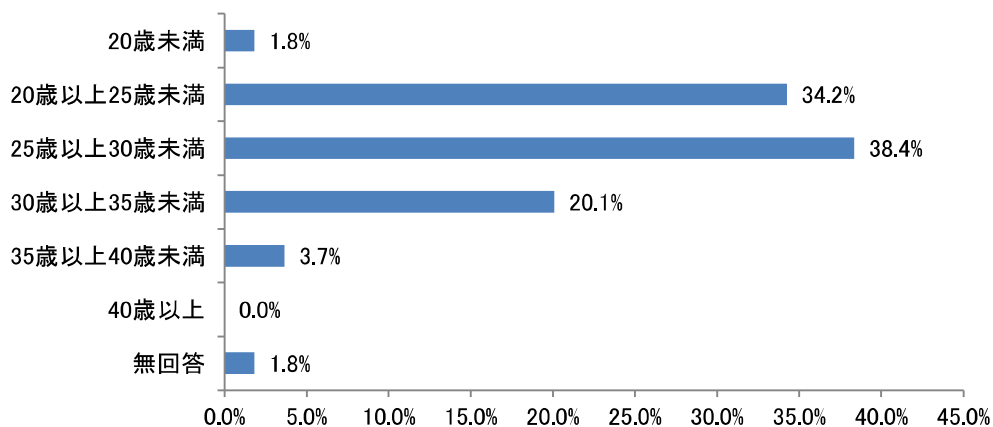
「3人」が49.8%と最も多く、次いで「2人」が41.1%となっており、問34の結果と比較すると実際の子どもの数より多い結果となっています。



n=219

問 36 初めてお子さんをお持ちになった年齢をお書きください。

「25歳以上30歳未満」が38.4%と最も多く、次いで「20歳以上25歳未満」が34.2%となっており、7割以上の方が20歳代となっています。

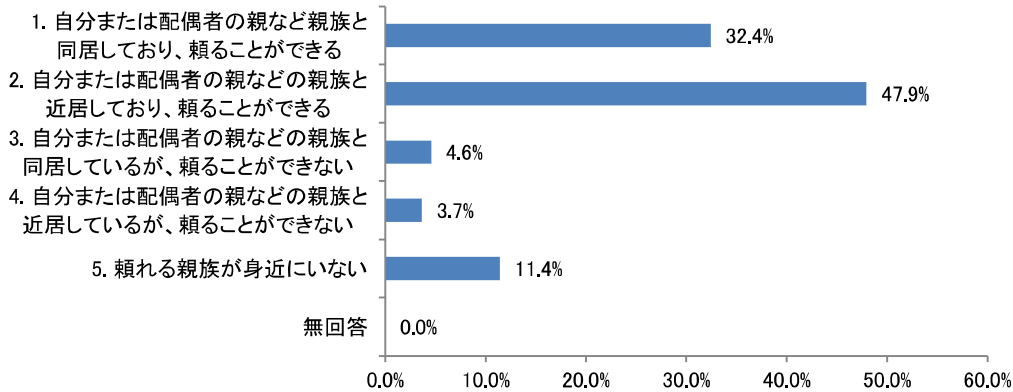


n=219

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 37 あなたが子育てをするにあたり、頼れる親族の方は身近にいますか。(1つ選択)

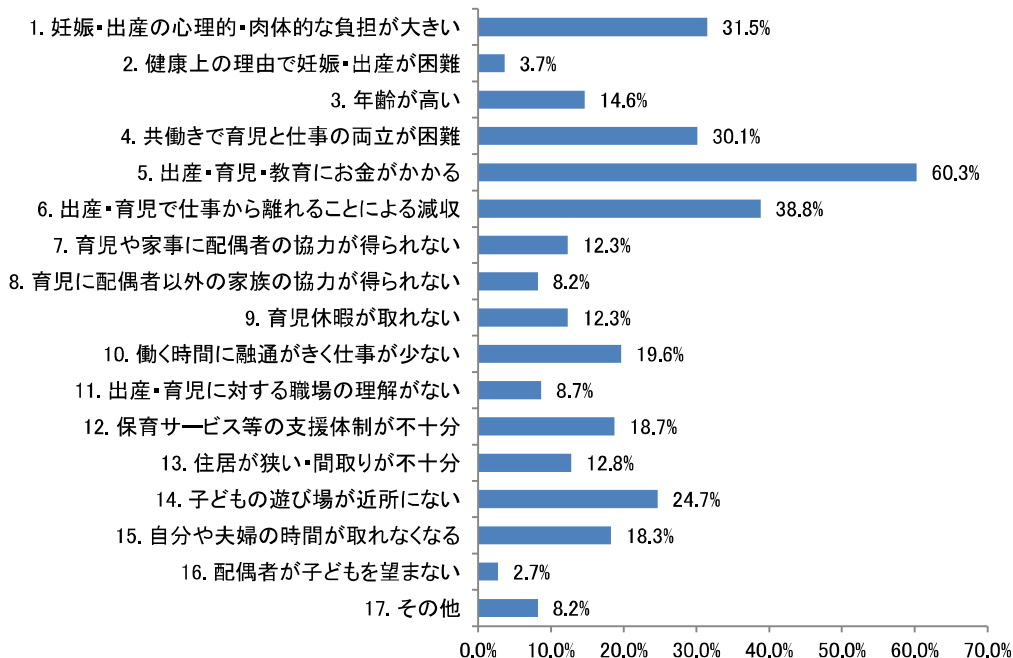
「自分または配偶者の親などの親族と同居しており、頼ることができる」が 47.9%と最も多く、次いで「自分または配偶者の親など親族と同居しており、頼ることができる」が 32.4%となっており、頼ることができると回答した方は8割を超えています。



n=219

問 38 2人目以降のお子さんについてうかがいます。お子さんが1人の方は2人目以降の出産について支障になると想定されること、2人以上お子さんがいる方は出産前に支障だと感じていたことはどのようなことですか。(あてはまるものすべて選択)

「出産・育児・教育にお金がかかる」が 60.3%と最も多く、次いで「出産・育児で仕事から離れることによる減収」が 38.8%となっており、経済的な理由が支障になっているとみられます。



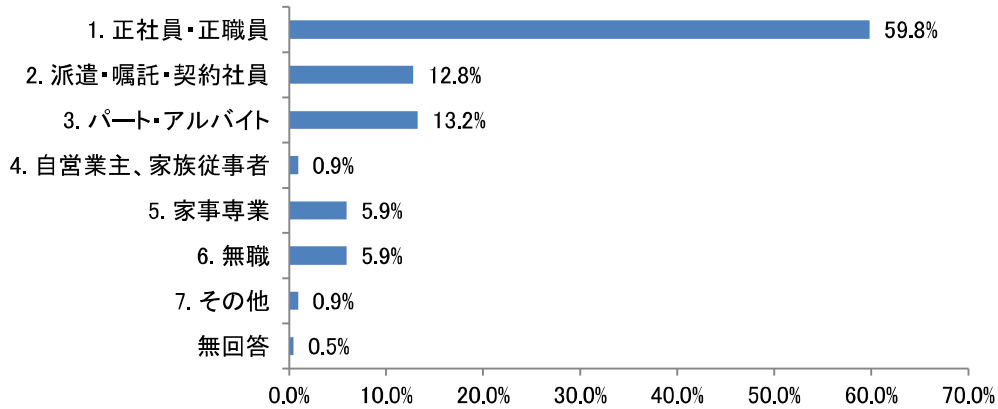
n=219

※複数回答のため、合計は100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 40 第1子出産前の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者の状況についてお答えください。(1つ選択)

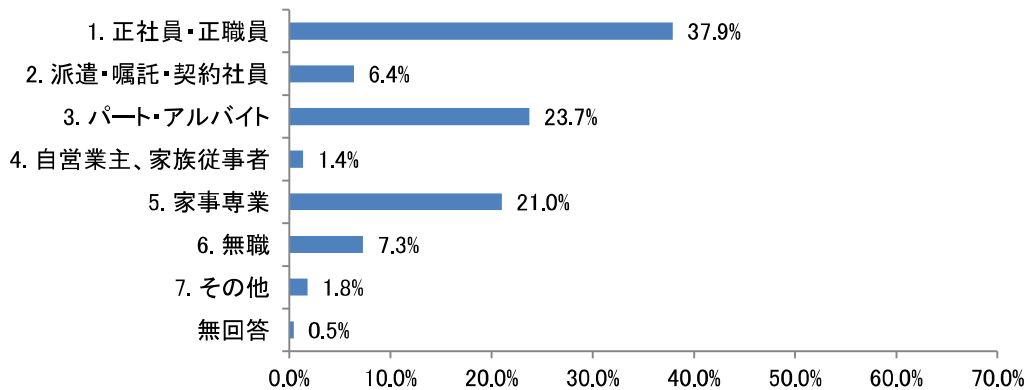
「正社員・正職員」が59.8%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が13.2%となっています。



n=219

問 42 第1子出産後の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者の状況についてお答えください。

「正社員・正職員」が37.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が23.7%となっています。また、問40の結果と比較すると「正社員・正職員」の割合が下がり、「パート・アルバイト」、「家事専業」の割合が上昇しています。

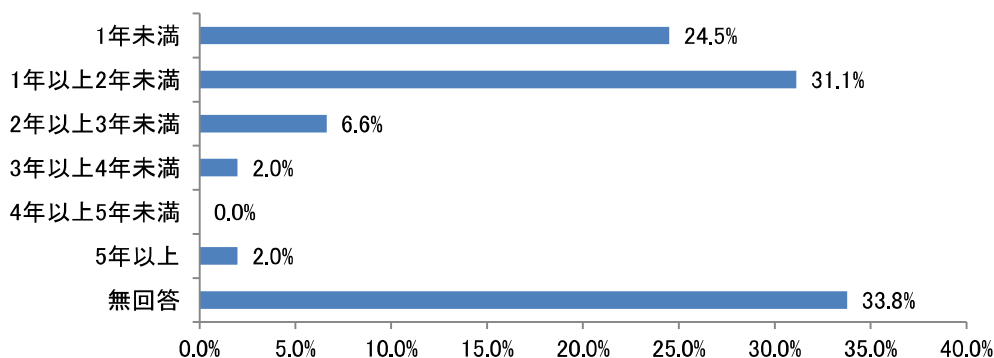


n=219

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 44 問 42 で「1. 正社員・正職員」から「4. 自営業主、家族従事者」を選んだ方にかかっています。出産後どのくらいの期間で就労されましたか。〇年〇か月のようにお書きください。

「1年以上2年未満」が31.1%と最も多く、次いで「1年未満」が24.5%となっており、半数以上の方が2年未満と回答しています。

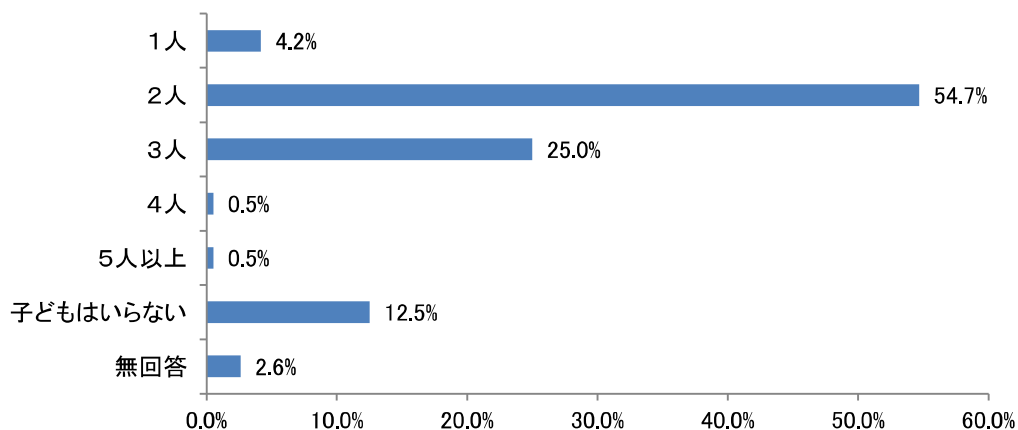


n=151

★以下の問 45 から問 52 までの設問は、【子どもがいない】方のみお答えください。

問 45 あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。(1つ選択)

「2人」が54.7%と最も多く、次いで「3人」が25.0%となっています。

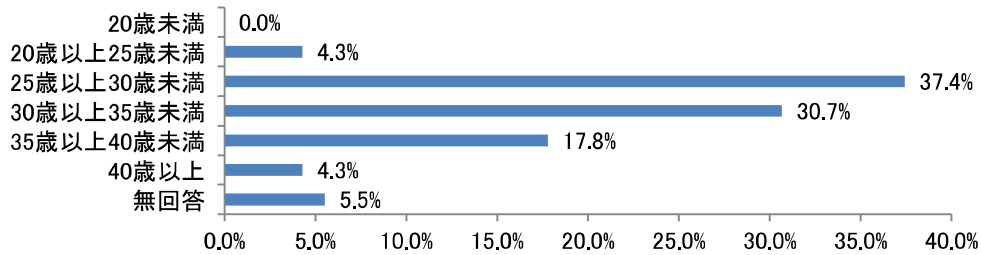


n=192

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 46 問 45 で「1人」から「5人以上」を選んだ方にうかがいます。理想的には何歳くらいで子ども（第1子）を持ちたいと思いますか。実際にどうであるかは別として、あなたにとって理想の年齢をお書きください。

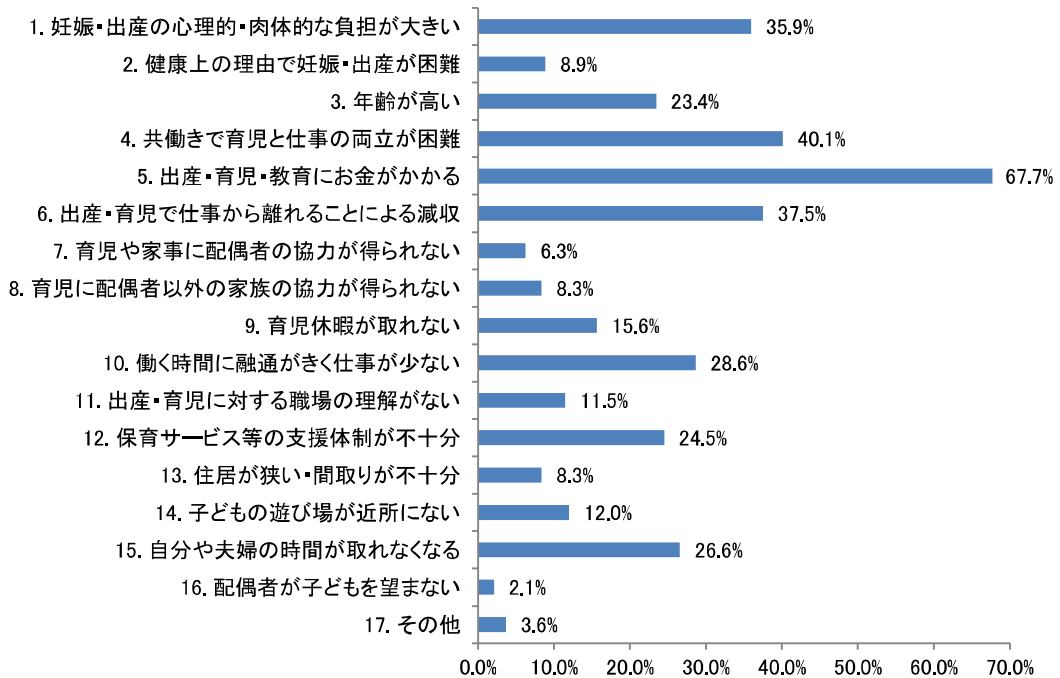
「25歳以上30歳未満」が37.4%と最も多く、次いで「30歳以上35歳未満」が30.7%となっており、20代後半から30代前半の回答が約7割となっています。



n=163

問 47 出産や子育てについて、支障になりそうだと感じることはどのようなことですか。(あてはまるものすべて選択)

「出産・育児・教育にお金がかかる」が67.7%と最も多く、次いで「共働きで育児と仕事の両立が困難」が40.1%となっています。

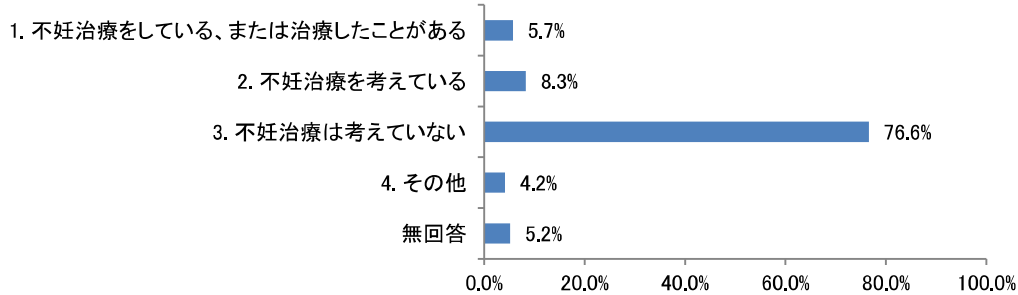


n=192

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 49 不妊治療についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)

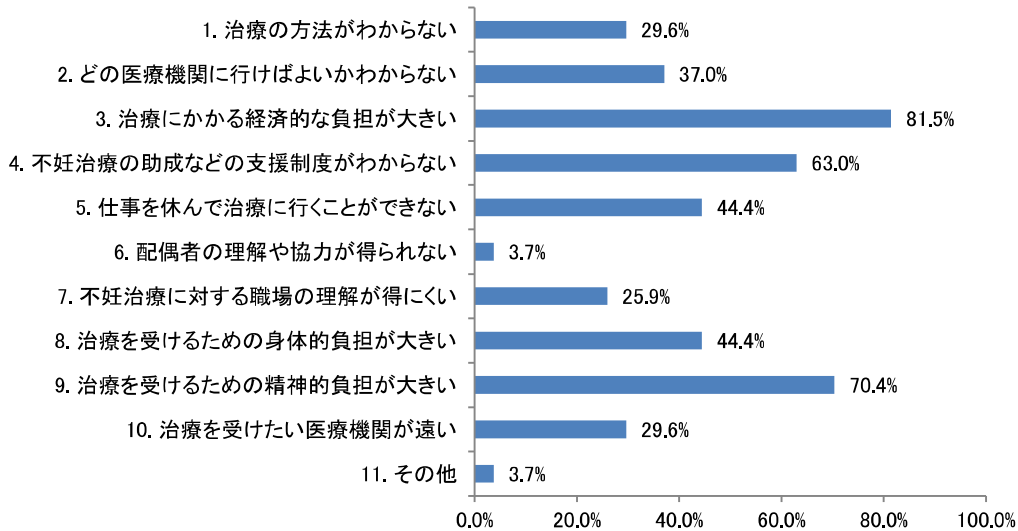
「不妊治療は考えていない」が 76.6%と最も多く、次いで「不妊治療を考えている」が 8.3%となっています。



n=192

問 51 問 49 で「1. 不妊治療をしている、または治療したことがある」または「2. 不妊治療を考えている」を選んだ方にうかがいます。不妊治療について、困っていること、心配していることは何ですか。(あてはまるものすべて選択)

「治療にかかる経済的な負担が大きい」が 81.5%と最も多く、次いで「治療を受けるための精神的負担が大きい」が 70.4%となっています。



n=27

※複数回答のため、合計は 100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 53 一関市が、結婚・出産・子育てしやすいまちになるためには、現在の状況からどのように変わっていけばよいと思いますか。お考えやご提案がありましたら、記入してください。

問 53（自由記載）では 287 人から意見があり、「保育サービス等の支援体制の充実」が 69 件と最も多く、次いで「公園や室内遊び場など子どもの遊び場の充実」が 63 件となっています。

なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

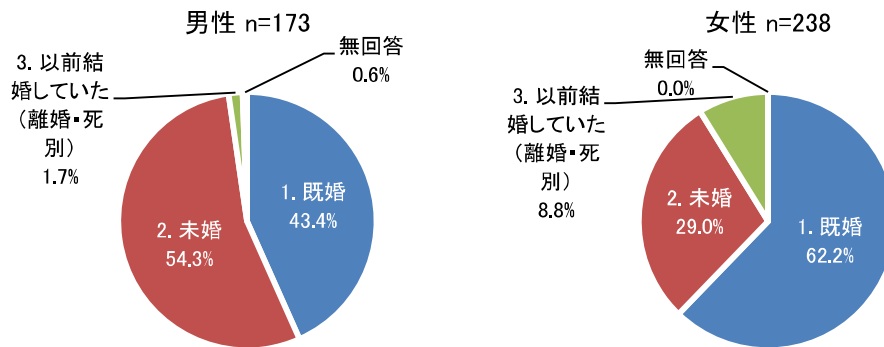
回答内容（要約）	件数
保育サービス等の支援体制の充実	69
公園や室内遊び場など子どもの遊び場の充実	63
医療費の助成・医療環境の充実(不妊治療助成含む)	56
出産・育児・教育への経済的支援	46
収入の増加	42
安定した就業状態	42
出産・育児と仕事が両立できる職場環境整備（育児休暇、職場の理解含む）	41
婚活イベント等の出会いの場の創出	28
市全体のにぎわいの創出や魅力の向上	27
住環境の交通環境の整備や支援	19
教育環境の充実	18
情報提供や相談機能の充実	14
子育てイベントの開催	12
育児への人的協力体制	8
職場の理解（仕事の余裕を含む）	4
その他	28
計	517

(2) 回答者属性別調査結果

問4 【全員】あなたは、現在結婚されていますか。(1つ選択)

1) 男女別

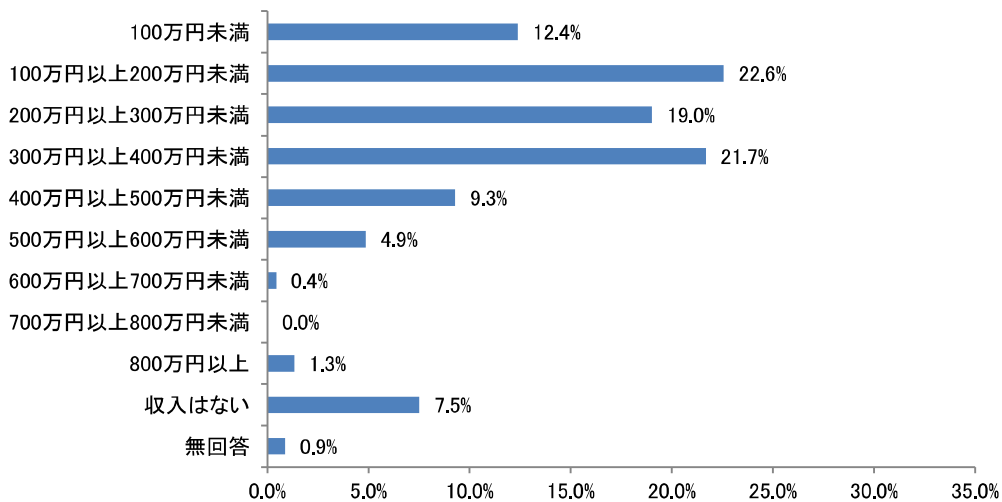
男性では未婚者の割合が既婚者を上回り、女性では既婚者の割合が未婚者を上回るという結果となっています。



問9 あなたの年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)

1) 問4で「既婚」を選択した方の年収

「100万円以上200万円未満」が22.6%と最も多く、次いで「300万円以上400万円未満」が21.7%となっています。



n=226

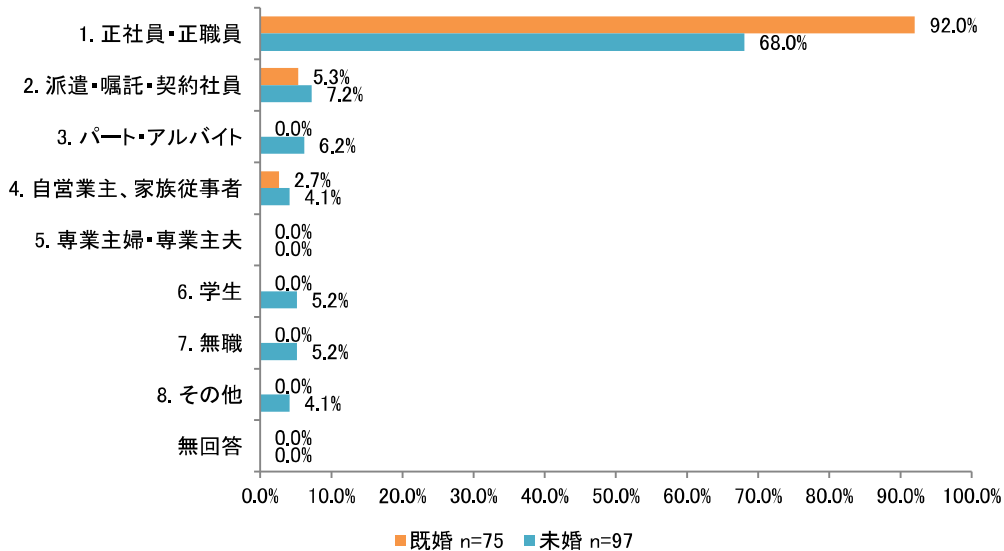
結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 10 【全員】 あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）

回答者の就労状況について、男女別、既婚・未婚別に示しています。

1) 男性

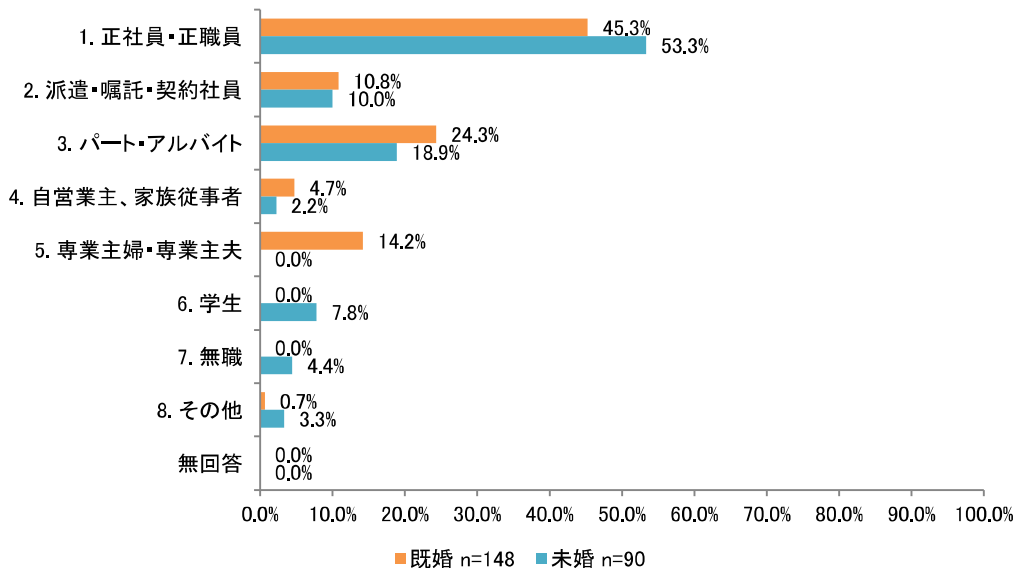
既婚者は、「正社員・正職員」の割合が多く、未婚者は、「派遣・嘱託・契約社員」、「パート・アルバイト」、「無職」の割合がやや多くなっています。



n=173

2) 女性

既婚者は、「パート・アルバイト」、「専業主婦・専業主夫」の割合が多く、未婚者は、「正社員・正職員」の割合が多くなっています。



n=238

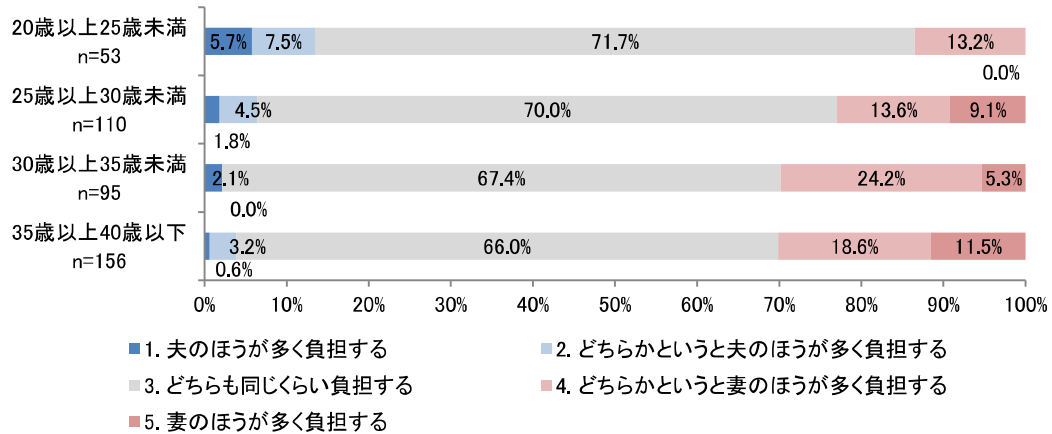
結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 14 【全員】あなたは、夫婦間での家事や育児の負担は、どのようであればよいと思いますか。 ※配偶者がいない方は、いると仮定してお答えください。（1つ選択）

夫婦間での家事や育児の負担の回答割合について、年齢別（5歳階級別）に示しています。

1) 年齢別（5歳刻み）

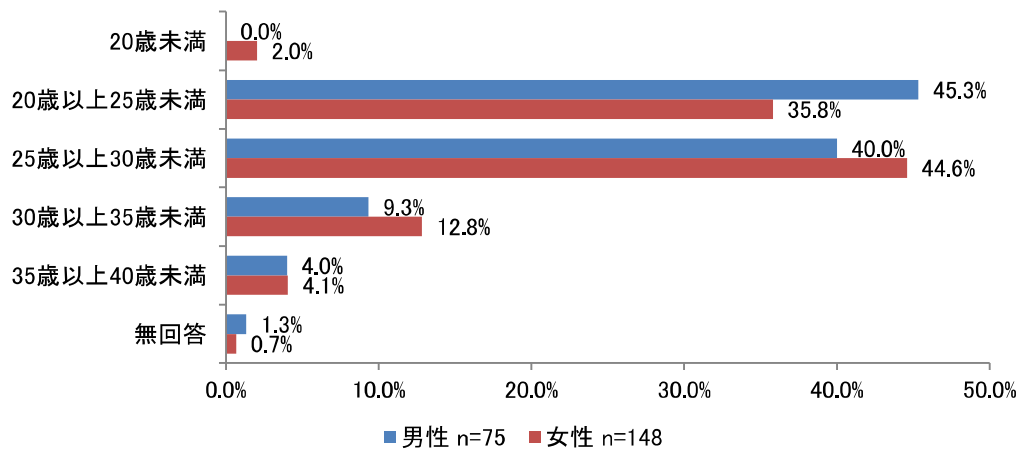
年代が上がるごとに、「夫の方が多く負担する」の割合が減り、「妻の方が多く負担する」の割合が増える傾向にあります。



問 16 【既婚者】結婚されたのは何歳のときですか。その年齢をお書きください。

回答者が結婚した年齢について、男女別に示しています。

男性では「20歳以上25歳未満」の割合が45.3%と最も多く、女性では「25歳以上30歳未満」が44.6%と最も多い結果となっています。



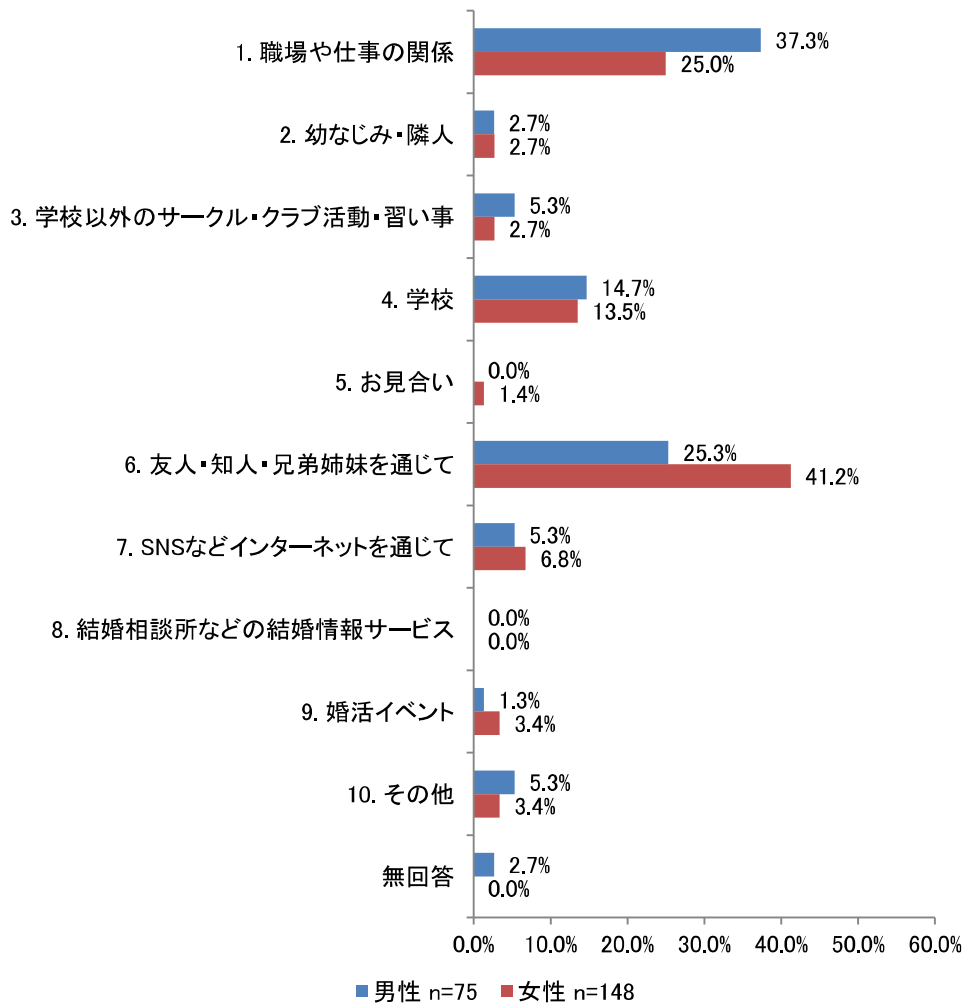
結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 20 【既婚者】現在の配偶者とはどのようなきっかけで知り合いましたか。（1つ選択）

回答者の現在の配偶者と知り合ったきっかけについて、男女別、年齢別（5歳階級別）に示しています。

1) 男女別

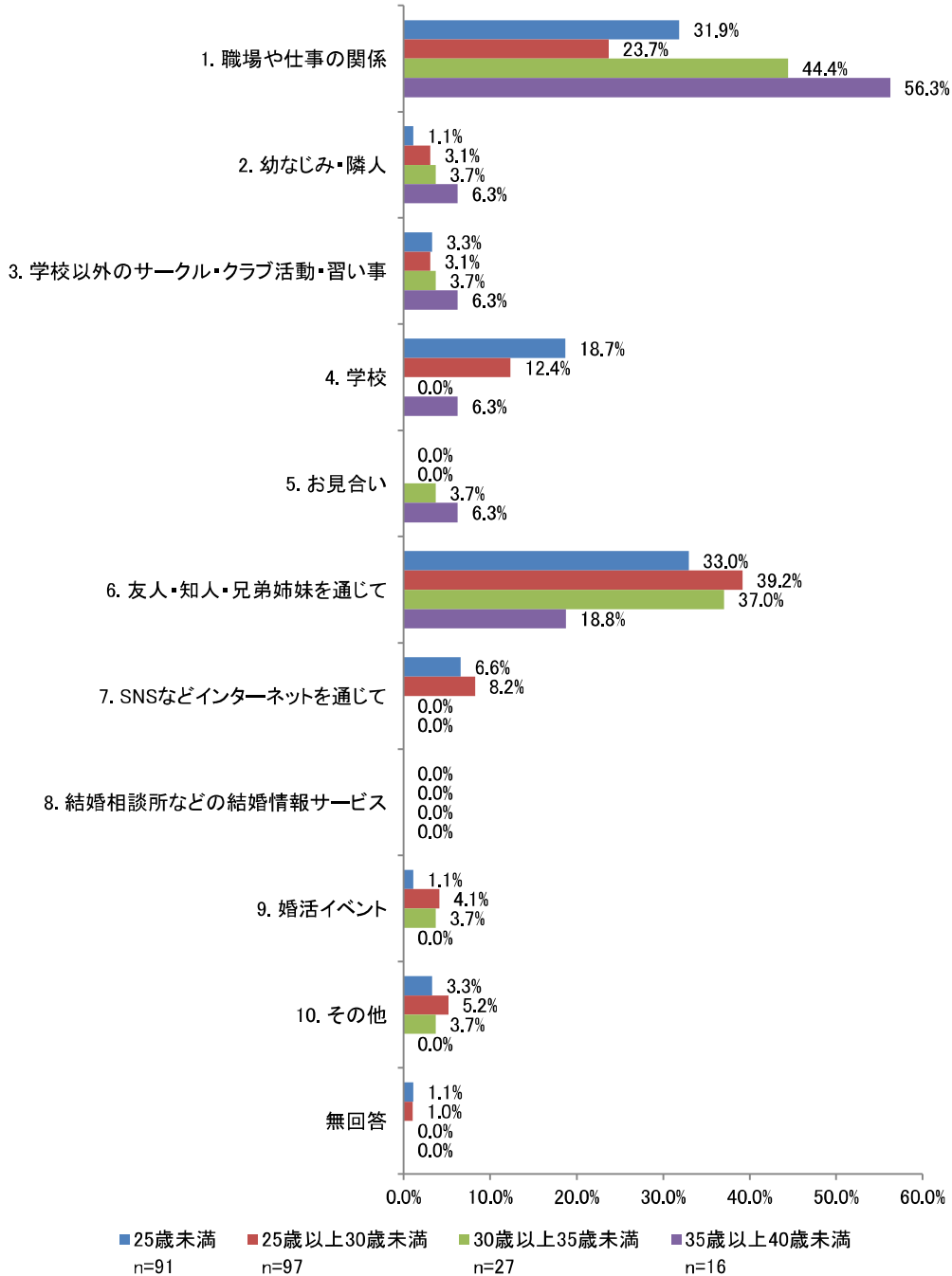
男性では「職場や仕事の関係」の割合が最も多く、女性では「友人・知人・兄弟姉妹を通じて」の割合が最も多い結果となっています。



結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

2) 5 歳階級別

いずれの年代でも「職場や仕事の関係」、「友人・知人・兄弟姉妹を通じて」が多く、20代では「学校」、「SNS などインターネットを通じて」と回答がみられます。

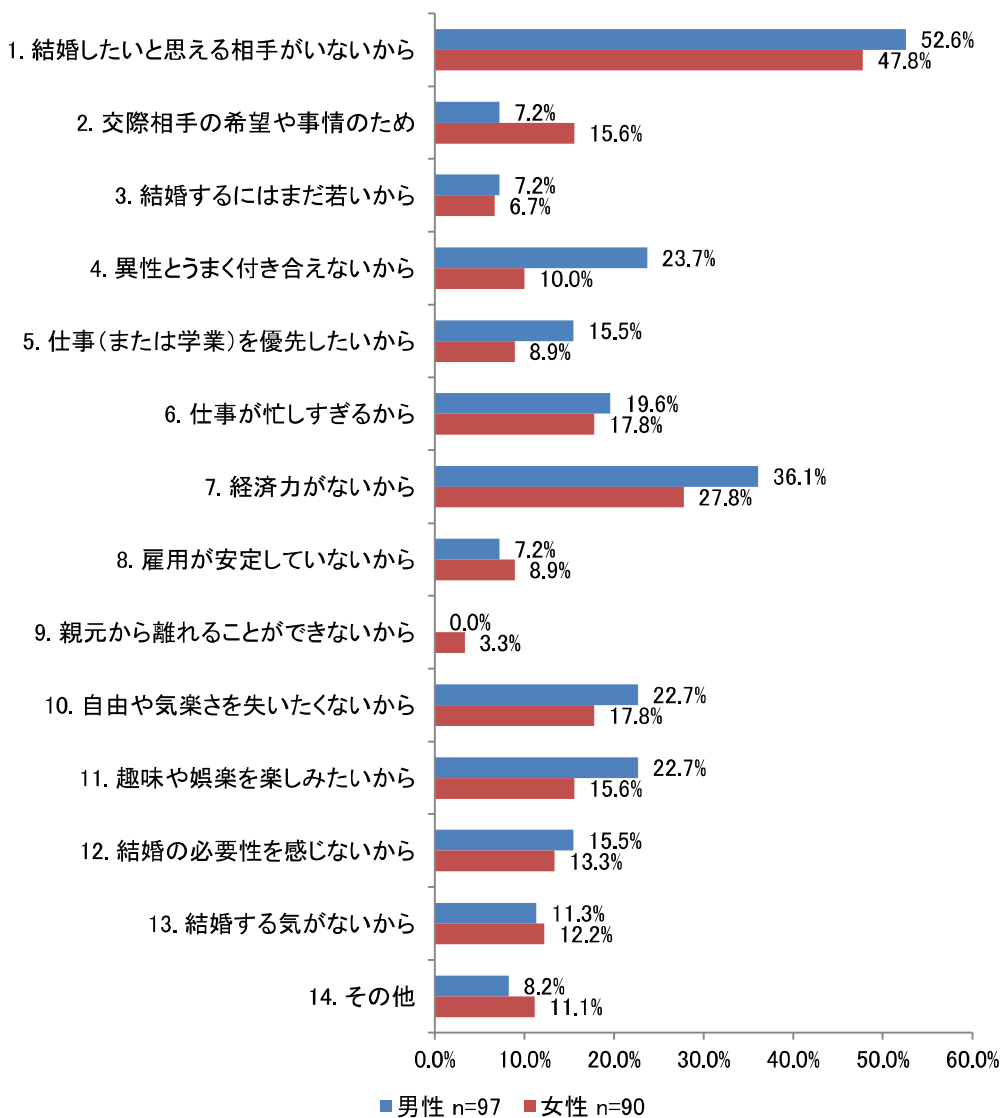


結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 25 【未婚者, 離婚・死別】 現在、あなたが結婚（再婚）していない理由を教えてください。（あてはまるものすべて選択）

1) 男女別

男女ともに「結婚したいと思える相手がないから」が最も多い結果となっています。また、男性では「異性とうまく付き合えないから」、「仕事（または学業）を優先したいから」、「経済力がないから」、「自由や気楽さを失いたくないから」、「趣味や娯楽を楽しみたいから」が多く、女性では「交際相手の希望や事情のため」が多い傾向がみられます。

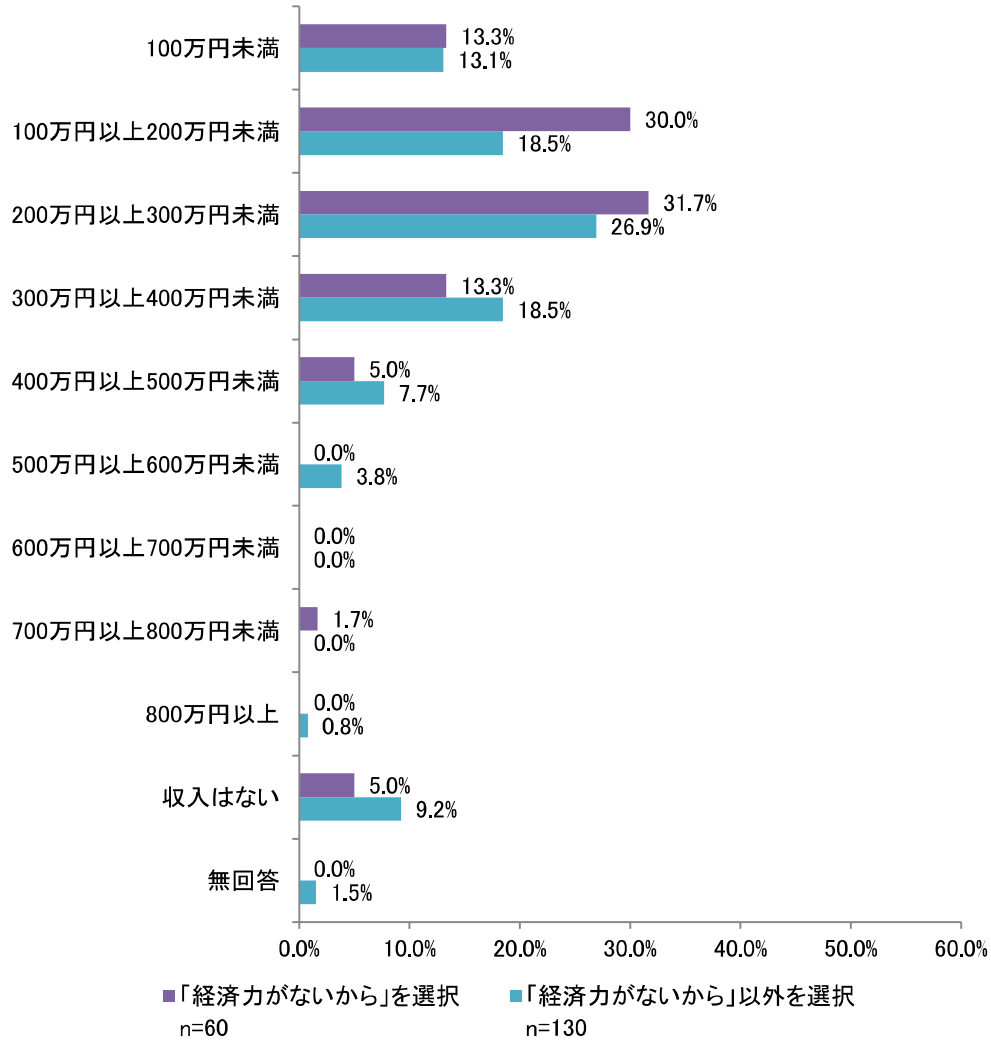


※複数回答のため、合計は100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

2) 問 25 で選択肢 7 「経済力がないから」を選択した・しない別の年収

問 25 で選択肢 7 「経済力がないから」を選択した方の年収は、300 万円未満が 7 割を超えている一方、選択していない方では 300 万円未満が約 5 割となっています。



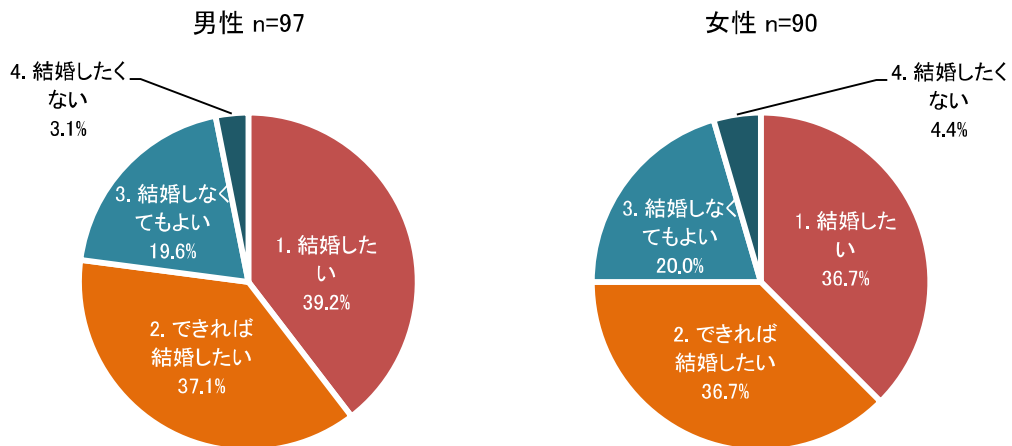
結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 27 【未婚者、離婚・死別】あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。
(1つ選択)

回答者の結婚に対する考えについて、男女別、年齢別（5歳階級別）分けた結果を示しています。

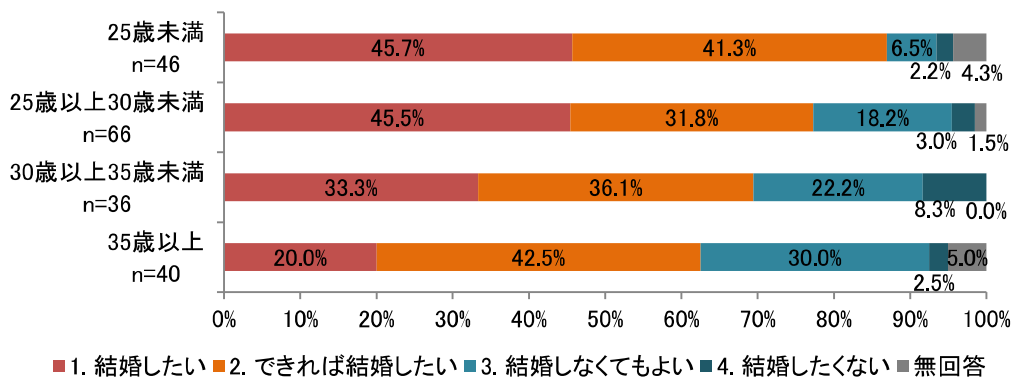
1) 男女別

男女ともに「結婚したい」「できれば結婚したい」と回答した方の割合が7割を超えています。



2) 年代別（5歳階級別）

20代の回答では「結婚したい」の割合が多い一方、30代の回答では「結婚しなくてもよい」の割合が増えている傾向がみられます。



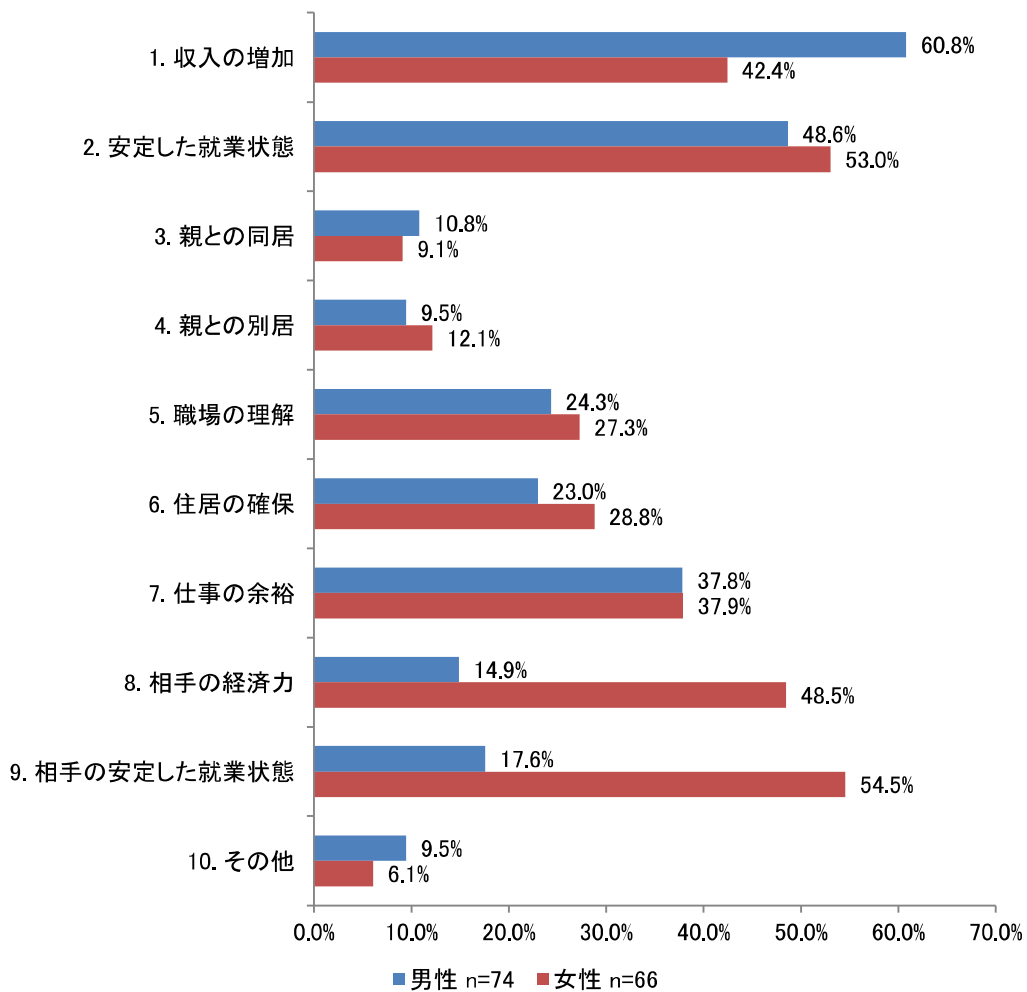
結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 29 【未婚者、離婚・死別】問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。今後結婚するとしたら、どのような条件が必要ですか。（あてはまるものすべて選択）

問 29 で尋ねた今後結婚するとしたらどのような条件が必要か、男女別に示しています。

1) 男女別

男女ともに、「安定した就業状態」の割合が多くなっています。また、男性は「収入の増加」と回答した方の割合が多くなっており、女性は「相手の経済力」や「相手の安定した就業状態」と回答した方の割合が多い結果となっています。



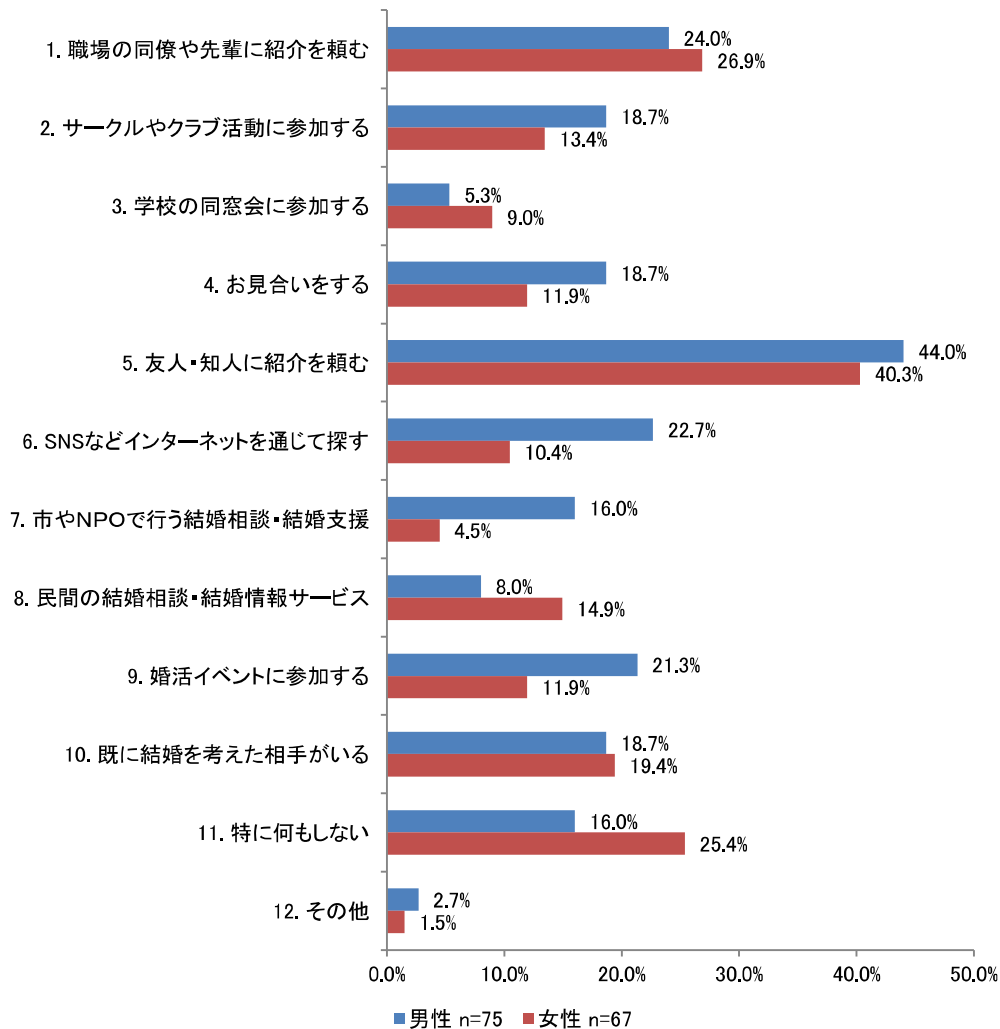
※複数回答のため、合計は100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 31 【未婚者, 離婚・死別】問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。結婚相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことに取り組みたいと思いますか。(あてはまるものすべて選択)

1) 男女別

男女ともに「友人・知人に紹介を頼む」が最も多く、次いで「職場の同僚や先輩に紹介を頼む」となっています。また、男性は「お見合いをする」、「SNS などインターネットを通じて探す」、「市やNPOで行う結婚相談・結婚支援」、「婚活イベントに参加する」の割合が多く、女性は「民間の結婚相談・結婚情報サービス」、「特に何もしない」の割合が多い結果となっています。



※複数回答のため、合計は100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

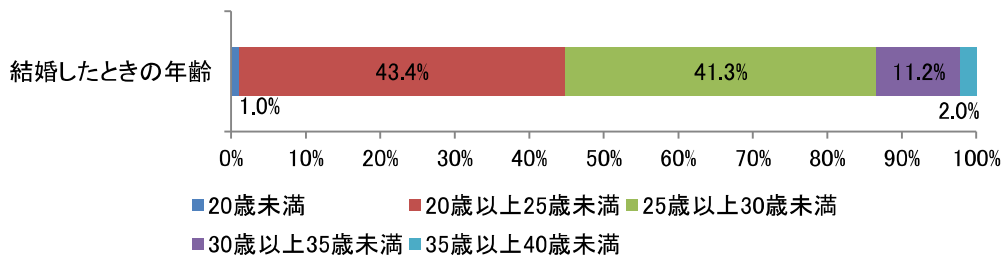
問 33 【全員】あなたにお子さんはいらっしゃいますか。（1つ選択）

回答者のお子さんの有無について、年齢別（5歳階級別）にみると、年齢が高くなるほど子どもがいる方が増えています。

n=419

1) 「子どもがいる」と回答した方の結婚した年齢（問 16）5歳階級別割合

子どもがいると回答した方の、問 16 で尋ねた結婚したときの年齢を示しています。



n=219

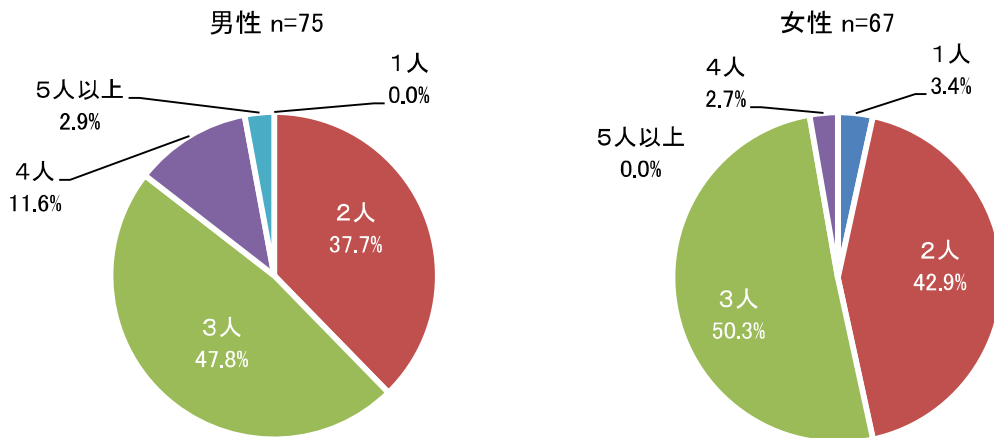
結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 35 【子どもがいる】あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。（1つ選択）

回答者の理想の子どもの数を、男女別、問 16 で尋ねた結婚時の年齢別、問 36 で尋ねた第 1 子出産時年齢別に示しています。

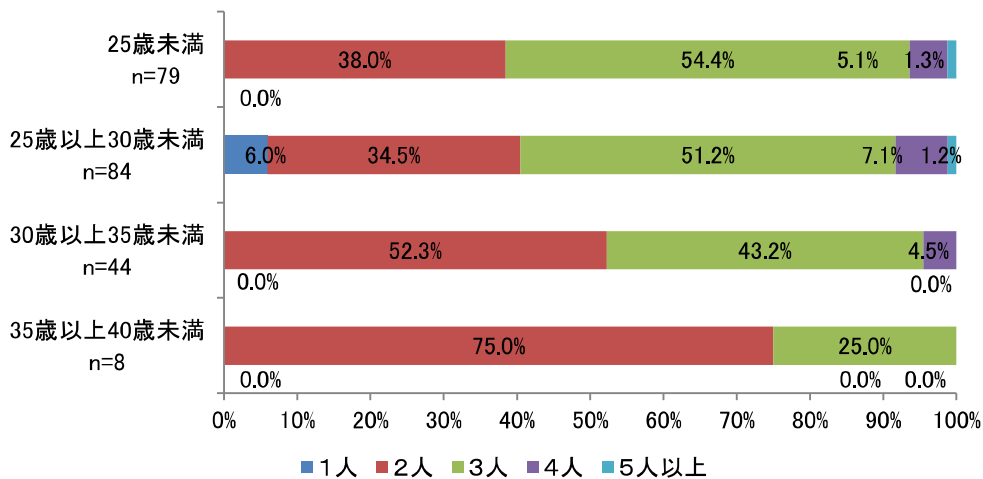
1) 男女別

男女別の結果を見ると、男女ともに「3人」と回答した割合が最も高い結果となっています。男性では「4人」と回答した方が 11.6%に対し、女性では 2.7%と差があります。



2) 第 1 子出産時年齢別

30歳未満の年齢では「3人」と回答した割合が多い一方、30歳以上の年齢では、「2人」と回答した割合が多い結果となっています。

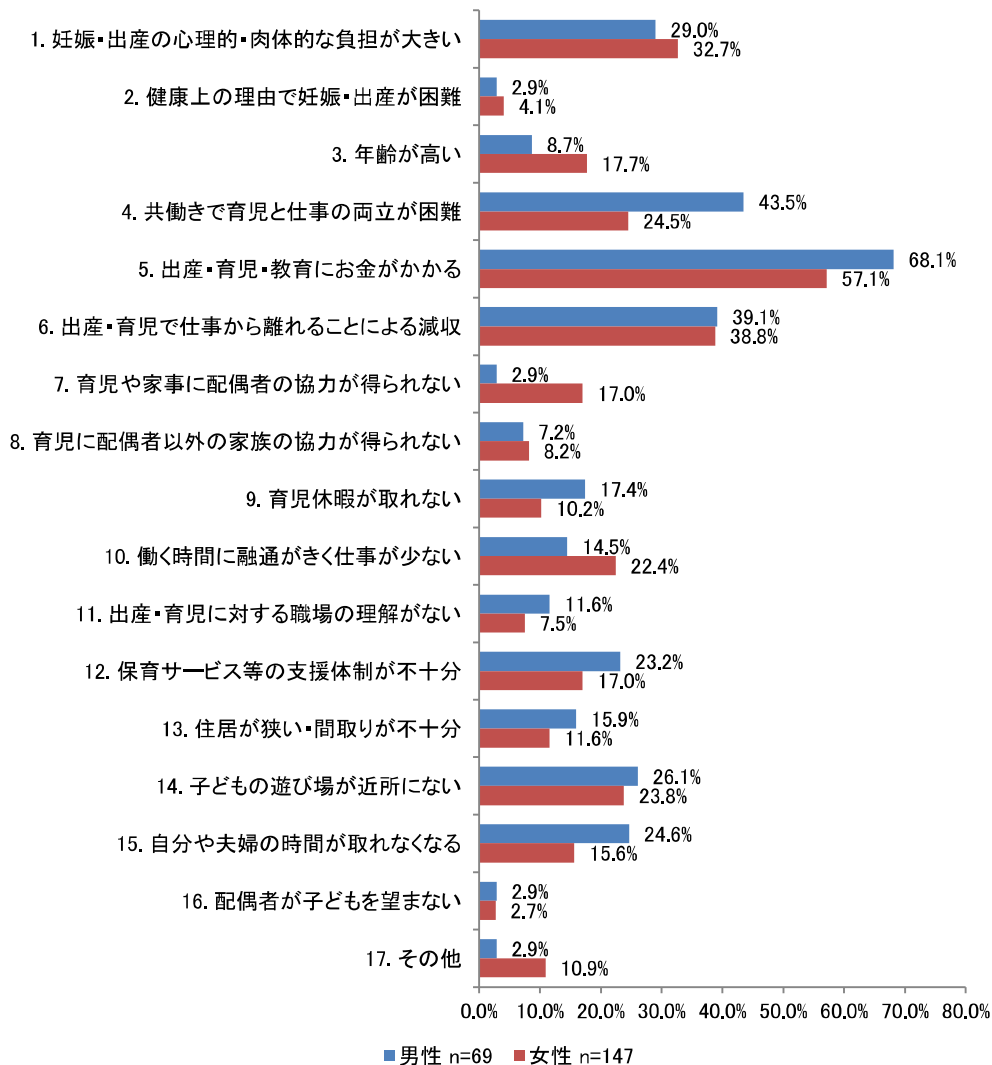


結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 38 【子どもがいる】 2人目以降のお子さんについてうかがいます。お子さんが1人の方は2人目以降の出産について支障になると想定されること、2人以上お子さんがいる方は出産前に支障だと感じていたことはどのようなことですか。(あてはまるものすべて選択)

回答者のお子さんが1人の方は2人目以降の出産について支障になると想定されること、2人以上お子さんがいる方は出産前に支障だと感じていたことについて男女別に示しています。

男女ともに「出産・育児・教育にお金がかかる」が最も多い結果となっています。また、「共働きで育児と仕事の両立が困難」では男性が多く、「育児や家事に配偶者の協力が得られない」では女性が多い結果となっています。



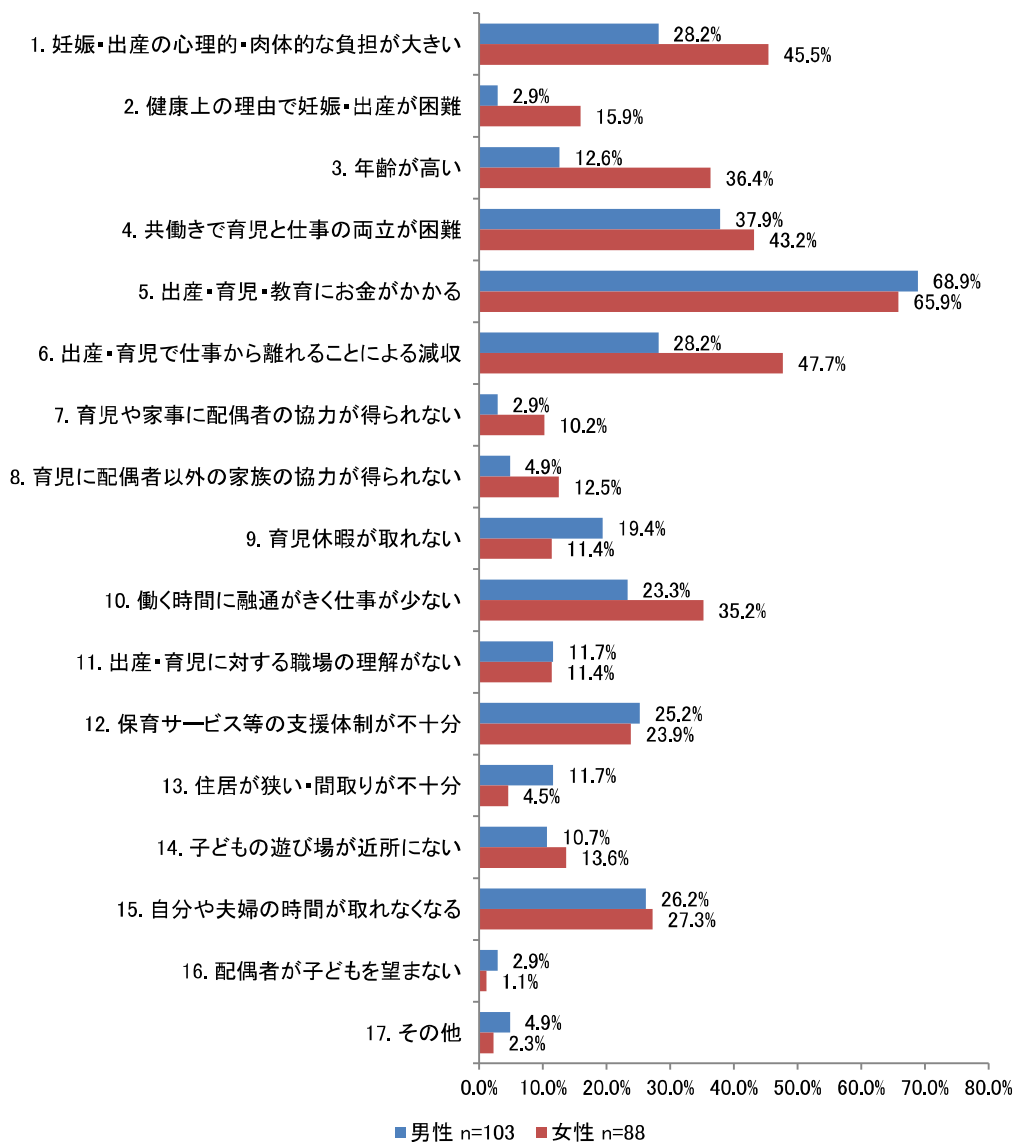
※複数回答のため、合計は100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 47 【子どもがいない】 出産や子育てについて、支障になりそうだと感じることはどのようなことですか。(あてはまるものすべて選択)

回答者が出産や子育てにおいて支障になりそうだと感じることについて、男女別に示しています。

男女ともに「出産・育児・教育にお金がかかる」が最も多い結果となっています。また、男性では「育児休暇が取れない」、「住居が狭い・間取りが不十分」の割合が多く、女性では「妊娠・出産の心理的・肉体的な負担が大きい」、「健康上の理由で妊娠・出産が困難」、「出産・育児で仕事から離れることによる減収」、「育児や家事に配偶者の協力が得られない」、「育児に配偶者以外の家族の協力が得られない」、「働く時間に融通がきく仕事が少ない」の割合が多い結果となっています。



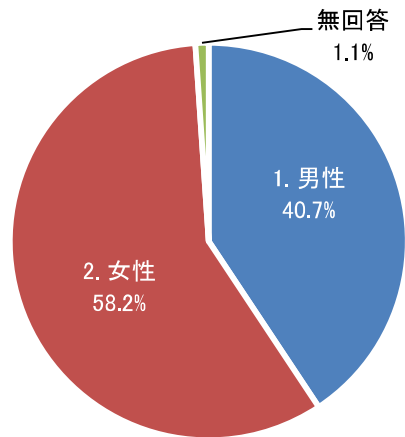
※複数回答のため、合計は100%にならない

3. 転出者に関するアンケート

(1) 設問別調査結果

問1 あなたの性別を教えてください。(1つ選択)

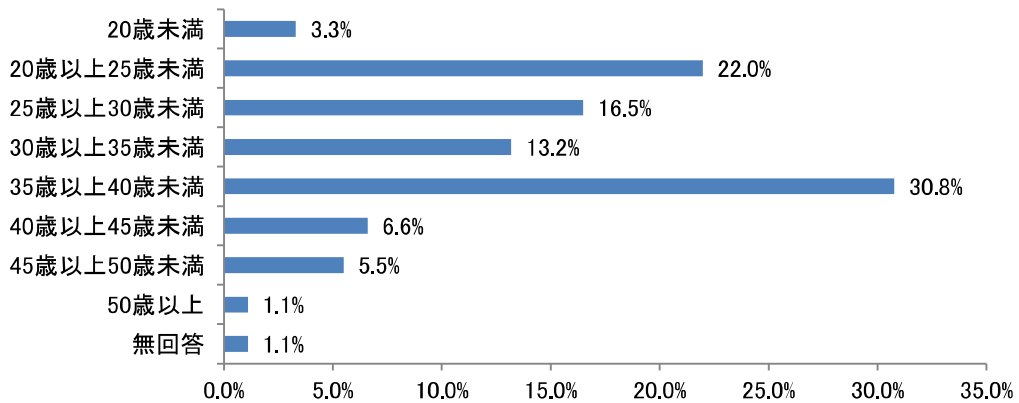
「女性」が58.2%、「男性」が40.7%となっています。



n=91

問2 あなたの年齢をお書きください。

5歳年齢階級別にみると、「35歳以上40歳未満」が30.8%と最も多く、次いで「20歳以上25歳未満」の22.0%となっています。

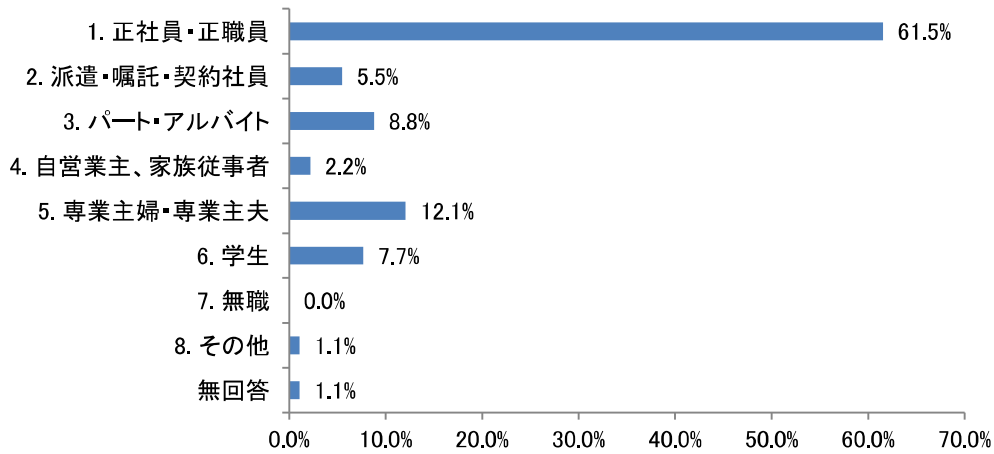


n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問3 あなたの就労状況を教えてください。(1つ選択)

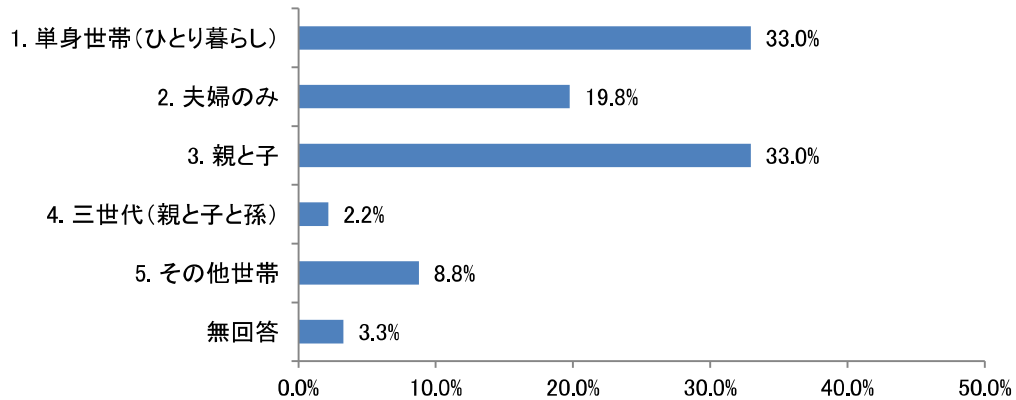
「正社員・正職員」が61.5%と最も多く、次いで「専業主婦・専業主夫」が12.1%となっています。



n=91

問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。(1つ選択)

「単身世帯(ひとり暮らし)」と「親と子」が33.0%と最も多くなっています。

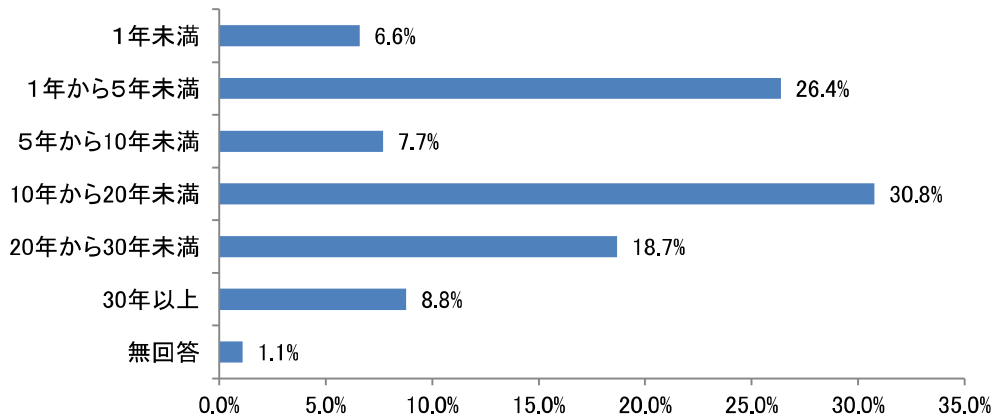


n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問7 一関市にはおおむね何年、お住まいになりましたか。(1つ選択)

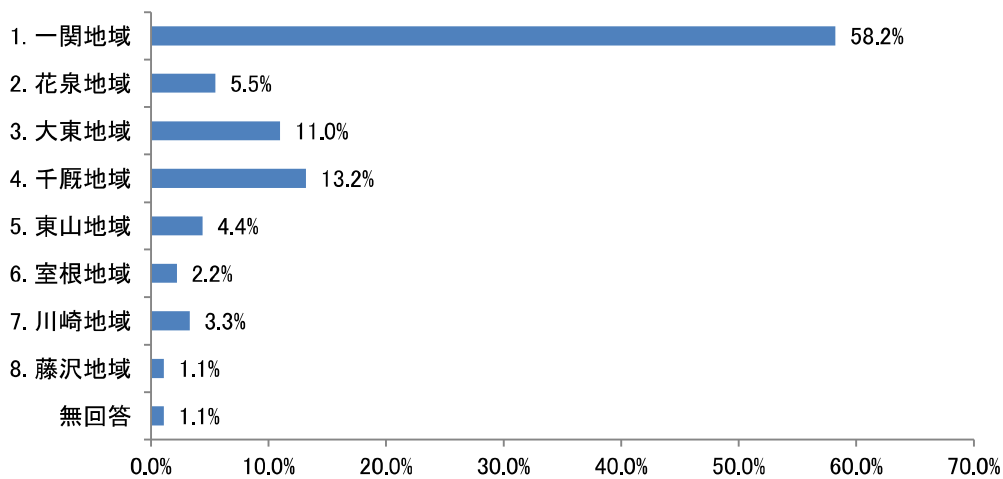
「10年から20年未満」が30.8%と最も多く、次いで「1年から5年未満」が26.4%となっています。



n=91

問8 一関市でお住まいになられていた地域を教えてください。(1つ選択)

「一関地域」が58.2%と最も多く、次いで「千厩地域」が13.2%となっています。



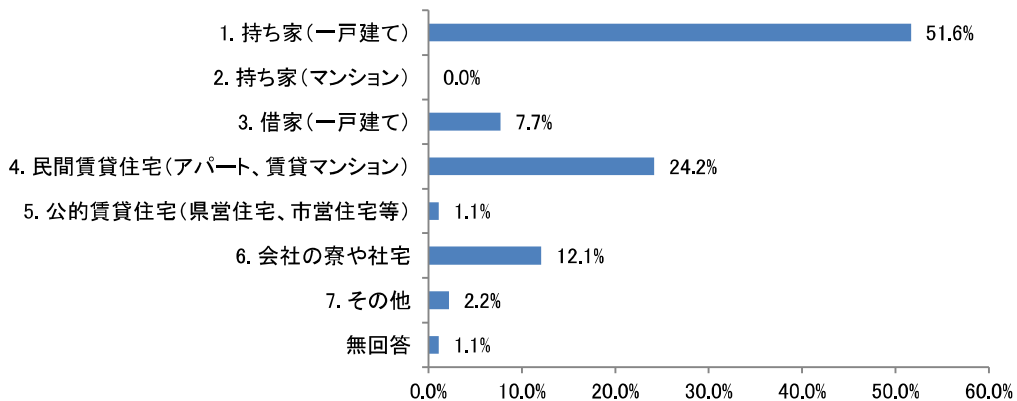
n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問9 一関市でお住まいになられていたときの居住形態について教えてください。

(1つ選択)

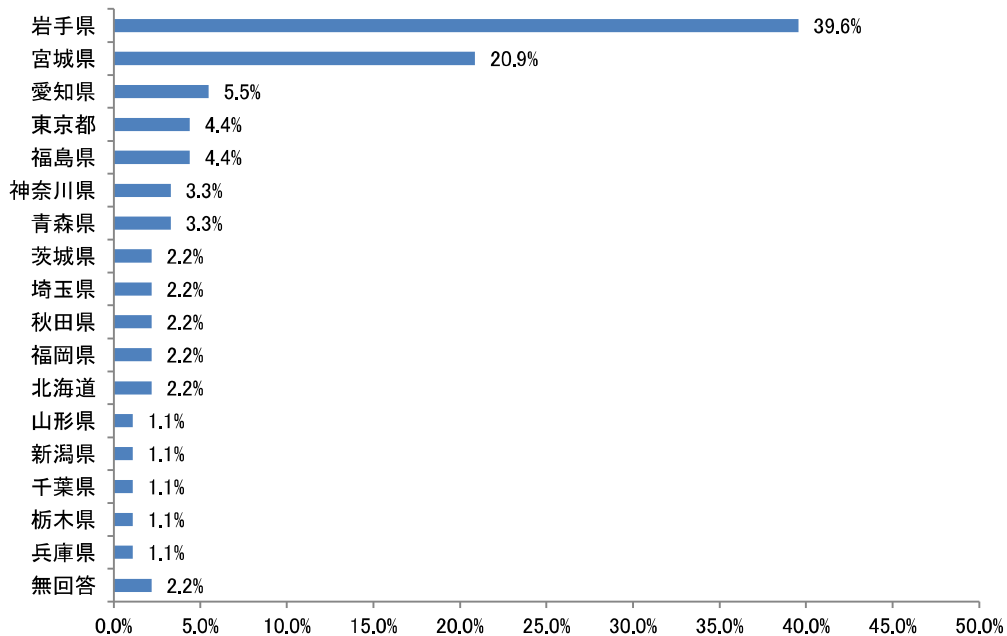
「持ち家(一戸建て)」が51.6%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅(アパート、賃貸マンション)」が24.2%となっています。



n=91

問11 転出先の都道府県名と市区町村名をお書きください。

都道府県別にみると、「岩手県内」が39.6%と最も多く、次いで「宮城県内」が20.9%となっています。

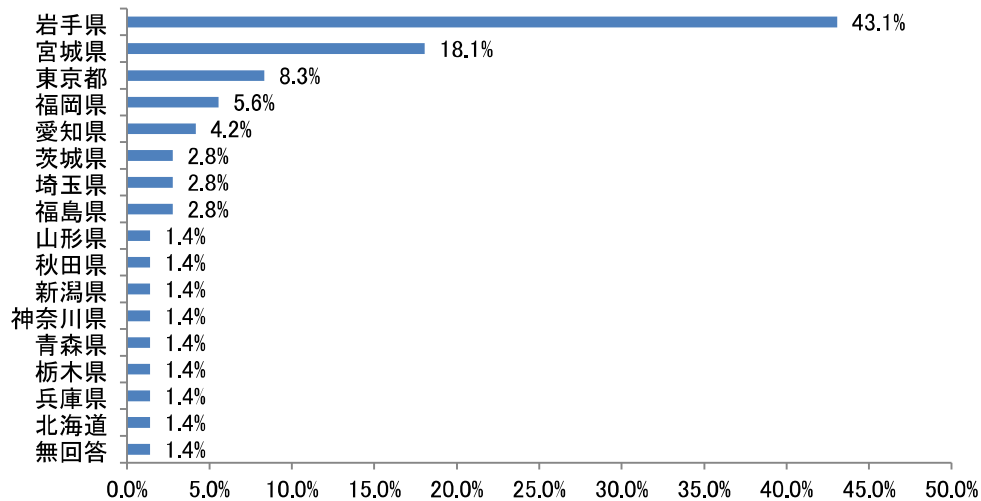


n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問 12 勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。(勤務されている方のみお書きください)

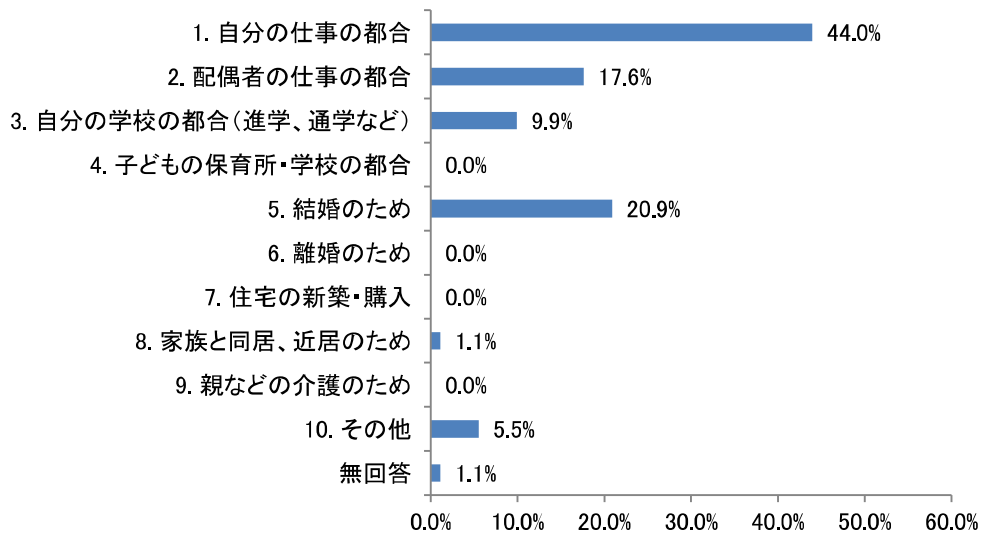
都道府県別にみると、「岩手県内」が 43.1%と最も多く、次いで「宮城県内」が 18.1%となっています。



n=72

問 13 一関市から転出された主な理由は何ですか。(1つ選択)

「自分の仕事の都合」が 44.0%と最も多く、次いで「結婚のため」が 20.9%となっています。また、「自分の仕事の都合」と「配偶者の仕事の都合」を合わせると6割を超えています。

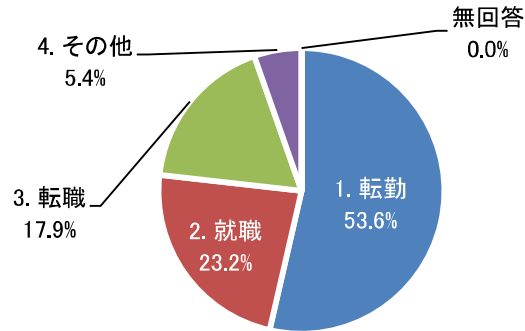


n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問 15 問 13 で「1. 自分の仕事の都合」または「2. 配偶者の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何ですか。（1つ選択）

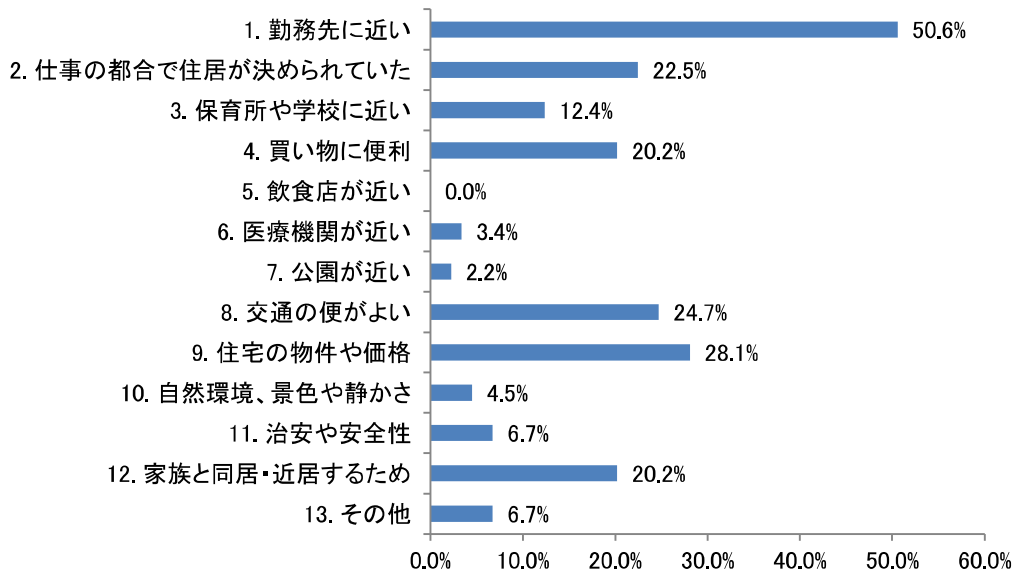
「転勤」が 53.6%と最も多く、次いで「就職」が 23.2%となっています。



n=56

問 17 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）

「勤務先に近い」が 50.6%と最も多く、次いで「住宅の物件や価格」が 28.1%となっています。



n=89

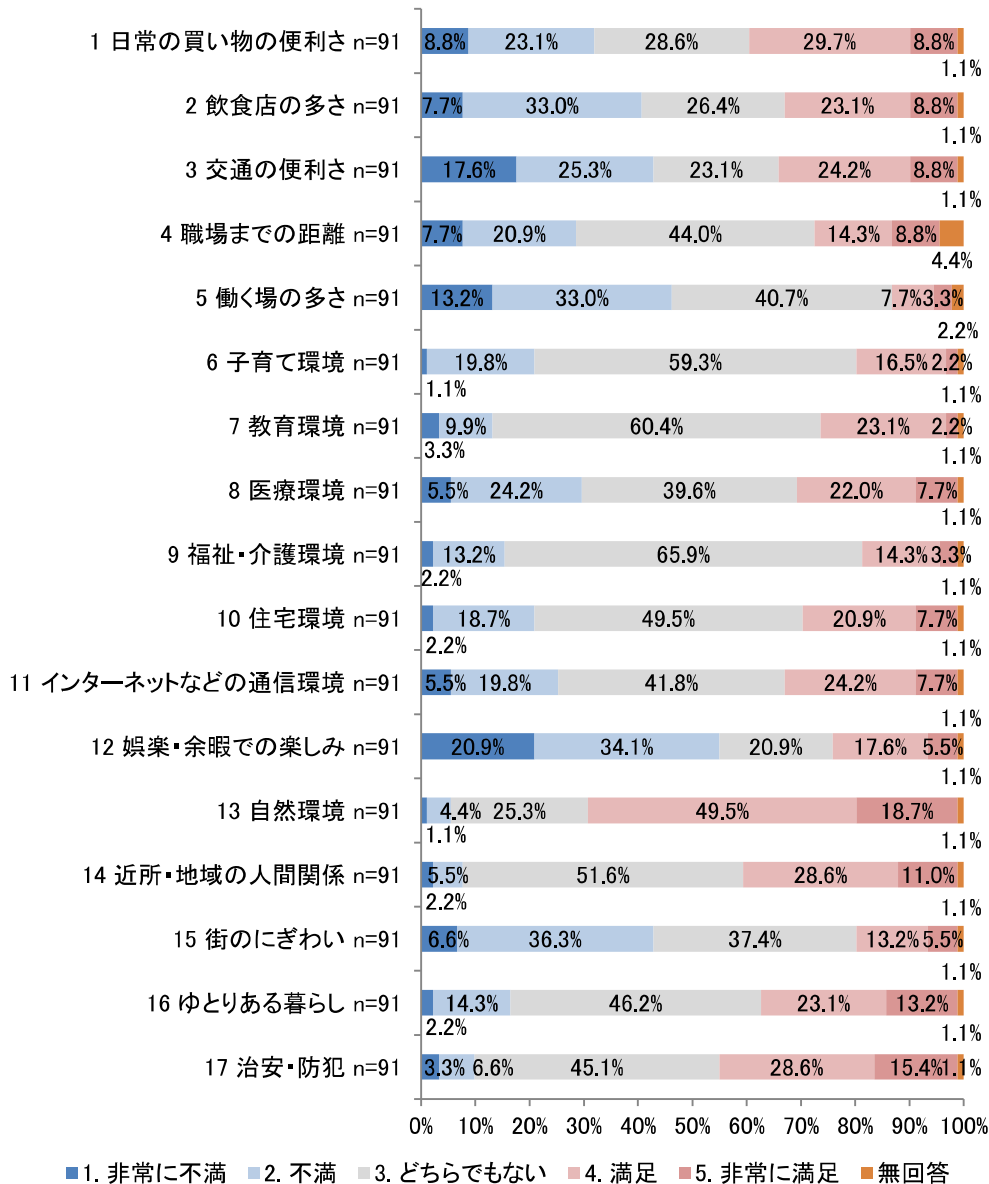
※複数回答のため、合計は 100%にならない

転出者に関するアンケート【設問別】

問 19 現在お住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が55.0%と最も多く、「働く場の多さ」が46.2%と続いています。

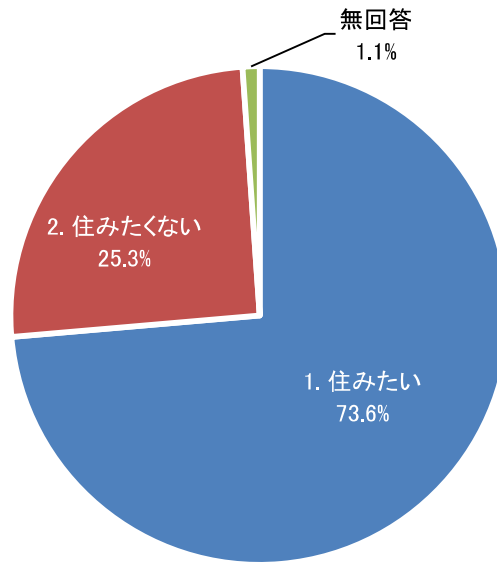
「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が68.2%と最も多く、「治安・防犯」が44.0%と続いています。



転出者に関するアンケート【設問別】

問 20 機会があれば、もう一度一関市に住みたいと思いますか。(1つ選択)

「住みたい」が73.6%、「住みたくない」が25.3%となっています。



n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問 21 問 20 で「1. 住みたい」を選んだ方は住みたいと思う理由を、「2. 住みたくない」を選んだ方は住みたくないと思う理由をお書きください。

問 21 (自由記載) では、一関市に住みたいと思う理由について 64 人から意見があり、「実家・地元・住み慣れている」が 29 件と最も多く、次いで「商業・サービス業の状況」が 12 件となっています。

なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

住みたいと思う理由

回答内容 (要約)	件数
実家・地元・住み慣れている	29
商業・サービス業の状況	12
交通の利便性	11
自然環境	11
住みやすさ	10
子育てしやすい環境	9
ゆとりある暮らし	8
近所・地域の人間関係	5
医療・福祉環境	4
日常の生活の利便性	4
観光の状況	2
治安・防犯	2
気候	2
住環境	1
娯楽・余暇での楽しみ	1
その他	7
計	118

転出者に関するアンケート【設問別】

問 21 (自由記載) では、一関市に住みたくないと思う理由について 20 人から意見があり、「日常の生活の利便性」が 7 件と最も多く、次いで「商業・サービス業の状況」が 6 件となっています。

なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

住みたくないと思う理由

回答内容 (要約)	件 数
日常の生活の利便性	7
商業・サービス業の状況	6
交通の利便性	4
住環境	3
娯楽・余暇での楽しみ	3
雇用の状況	2
就職・就業の状況	2
飲食店の多さ	2
近所・地域の人間関係	2
労働条件	2
医療・福祉環境	1
自然環境	1
転勤・就職・転職	1
気候	1
その他	7
計	44

転出者に関するアンケート【設問別】

問 22 あなたは、どのような状況になれば、または、どのようなことが満たされれば、一関市に住むことを検討すると思いますか。その内容をお書きください。

問 22（自由記載）では 74 人から意見があり、「転勤・就職・転職」が 20 件と最も多く、次いで「雇用の創出」、「就職・就業支援」が 15 件となっています。

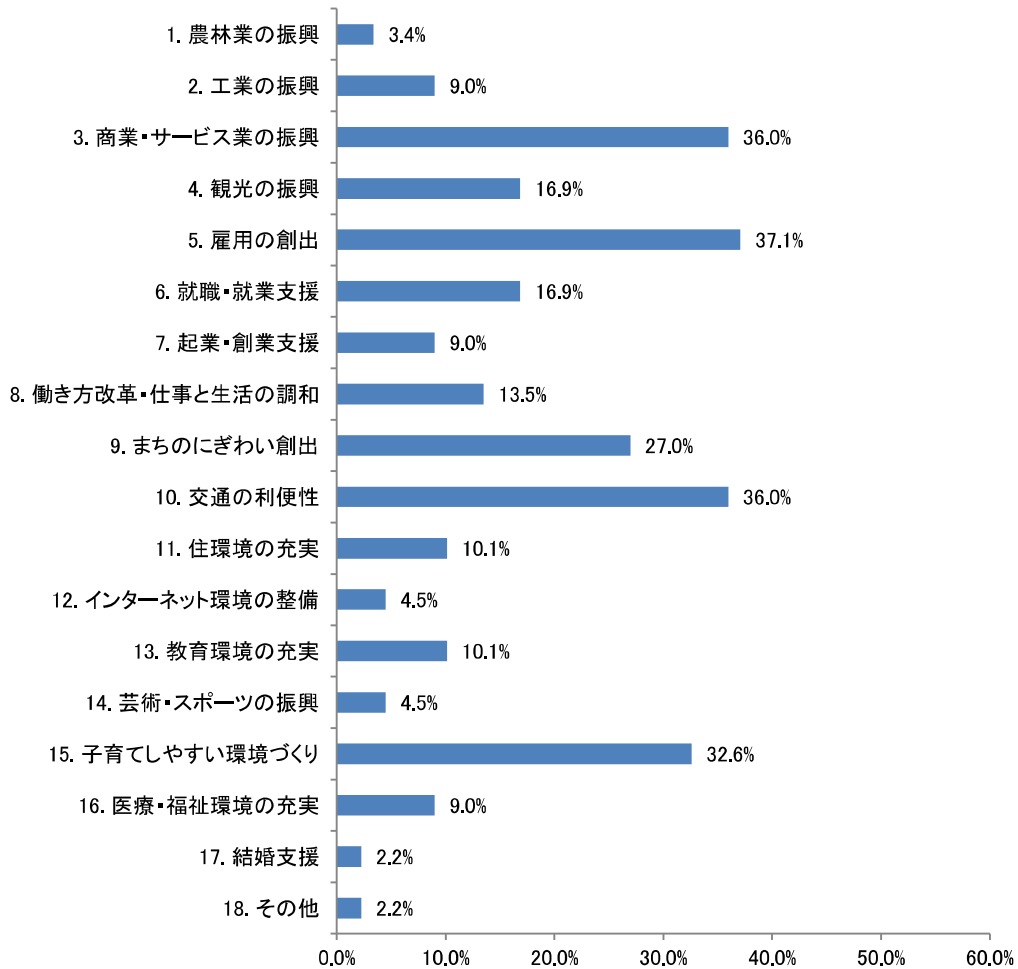
なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

回答内容（要約）	件 数
転勤・就職・転職	20
雇用の創出	15
就職・就業支援	15
交通の利便性	13
商業・サービス業の振興	10
娯楽・余暇での楽しみ	9
労働条件の改善	8
医療・福祉環境の充実	6
日常の生活の便利さ	6
子育てしやすい環境づくり	5
まちのにぎわい創出	4
職場・学校までの距離	4
住環境の充実	3
近所・地域の人間関係の良さ	2
観光の振興	1
教育環境の充実	1
結婚支援	1
自然環境の良さ	1
移住者に対する支援	1
その他	10
計	135

転出者に関するアンケート【設問別】

問 23 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「雇用の創出」が37.1%と最も多く、次いで「商業・サービス業の振興」と「交通の利便性」が36.0%となっています。



n=89

※複数回答のため、合計は100%にならない

転出者に関するアンケート【設問別】

問 25 若者が多く暮らすようになるには、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。

問 25（自由記載）では 60 人から意見があり、「雇用の創出」、「就職・就業支援」が 19 件と最も多く、次いで「娯楽・余暇での楽しみ」が 17 件となっています。

なお、一人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

回答内容（要約）	件 数
雇用の創出	19
就職・就業支援	19
娯楽・余暇での楽しみ	17
商業・サービス業の振興	11
子育てしやすい環境づくり	9
交通の利便性	8
労働条件の改善	8
観光の振興	6
まちのにぎわい創出	4
公園等の整備	4
起業・創業支援	3
住環境の充実	3
近所・地域の人間関係治安の良さ	3
移住者に対する支援	3
行事・イベントの充実	3
医療・福祉環境の充実	2
農林業の振興	1
工業の振興	1
教育環境の充実	1
職場・学校までの距離	1
ゆとりある暮らし	1
広報・PR活動の充実	1
その他	9
計	137

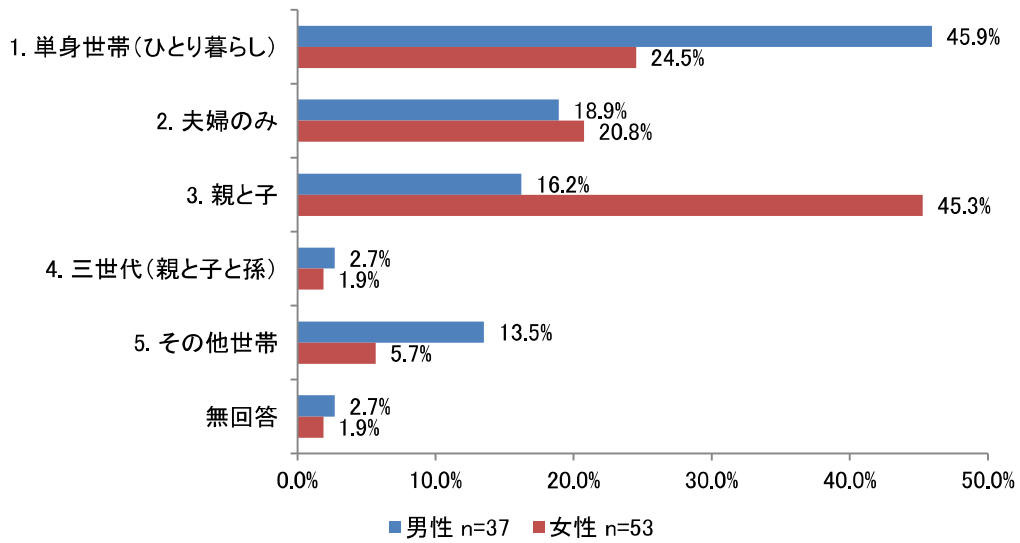
(2) 回答者属性別調査結果

問5 あなたの家族構成を教えてください。(1つ選択)

問5で尋ねた家族構成について、男女別に示しています。

男性では「単身世帯(ひとり暮らし)」が最も割合が高く、女性では「親と子」の割合が最も高い結果となっています。

1) 男女別



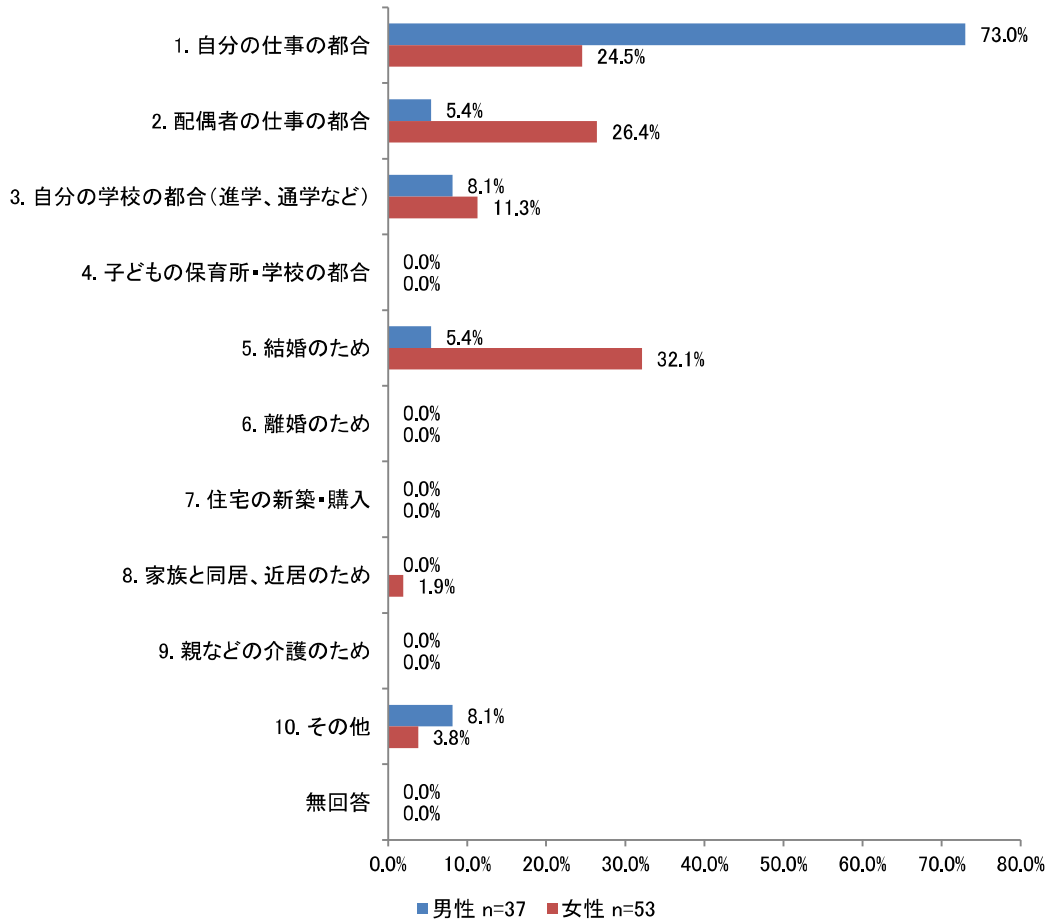
転出者に関するアンケート【属性別】

問 13 一関市から転出された主な理由は何ですか。(1つ選択)

問 13 で尋ねた転出理由について、男女別に示しています

1) 男女別

男性は「自分の仕事の都合」が多い一方、女性は「配偶者の仕事の都合」が多い結果となっています。また、「結婚のため」では女性が突出して多くなっています。



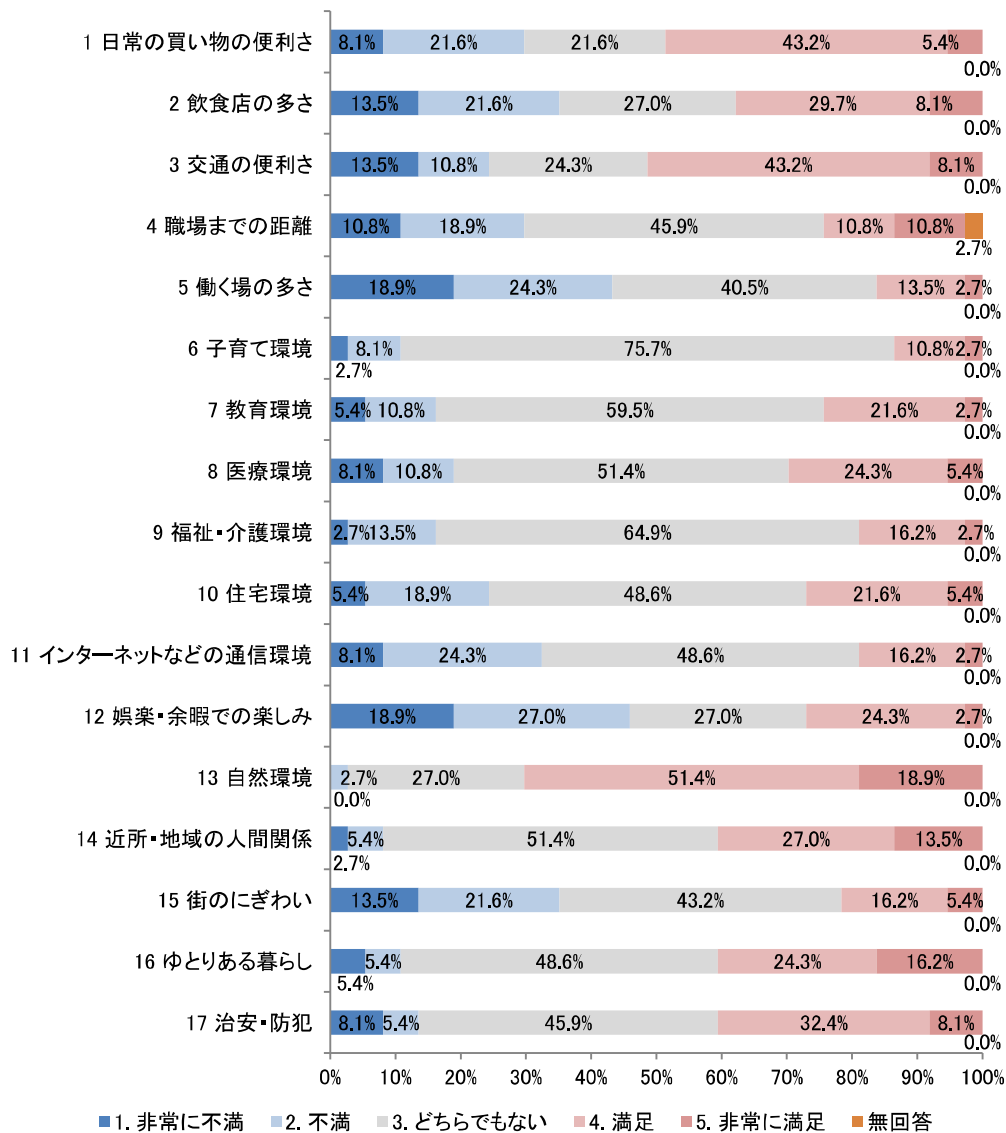
転出者に関するアンケート【属性別】

問 19 一関市の満足度 現在お住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。

1) 男性

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が45.9%と最も多く、「働く場の多さ」が43.2%と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が70.3%と最も多く、「交通の便利さ」が51.3%と続いています。



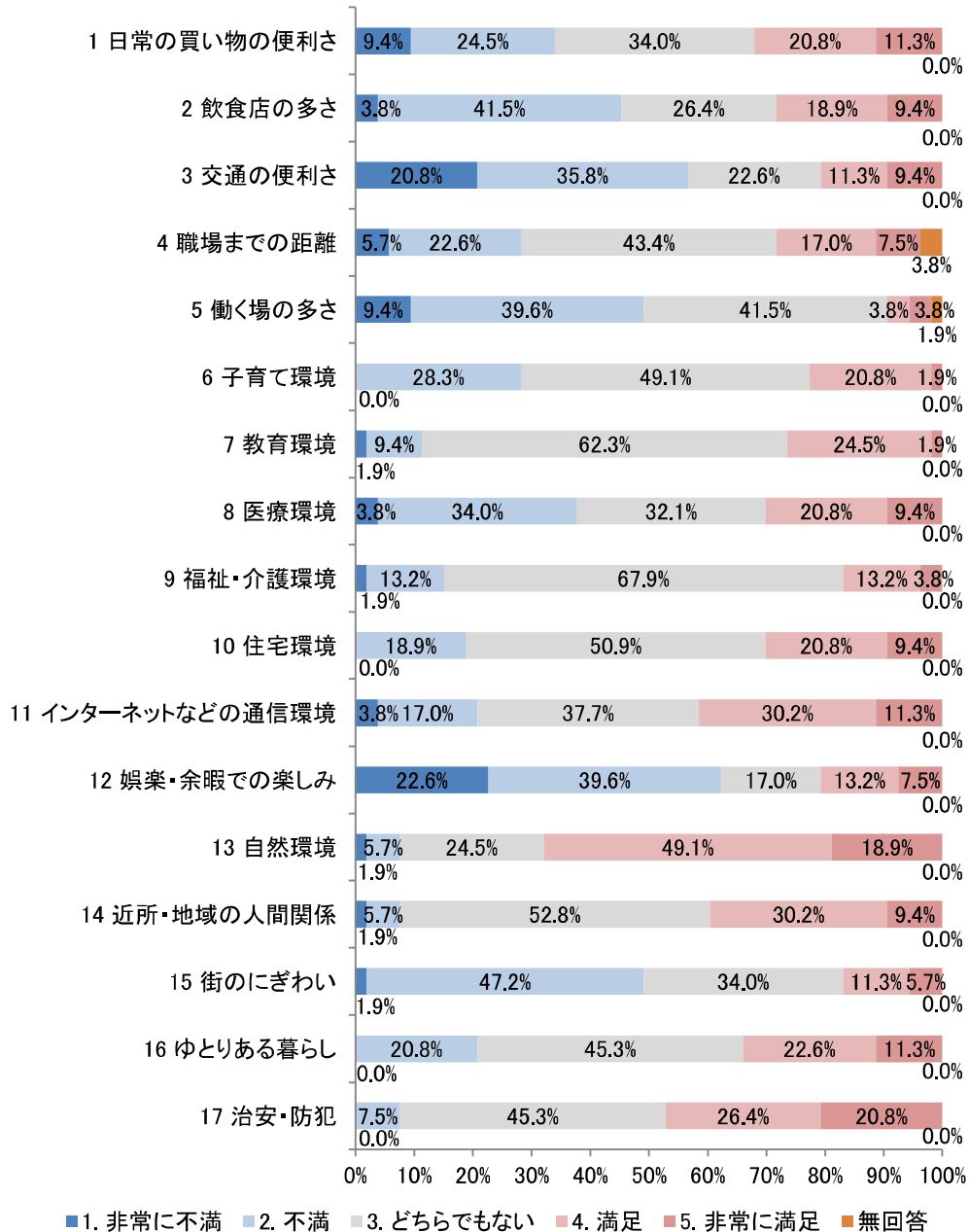
n=37

転出者に関するアンケート【属性別】

2) 女性

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が 62.2%と最も多く、「交通の便利さ」が 56.6%と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が 68.0%と最も多く、「治安・防犯」が 47.2%と続いています。



n=53

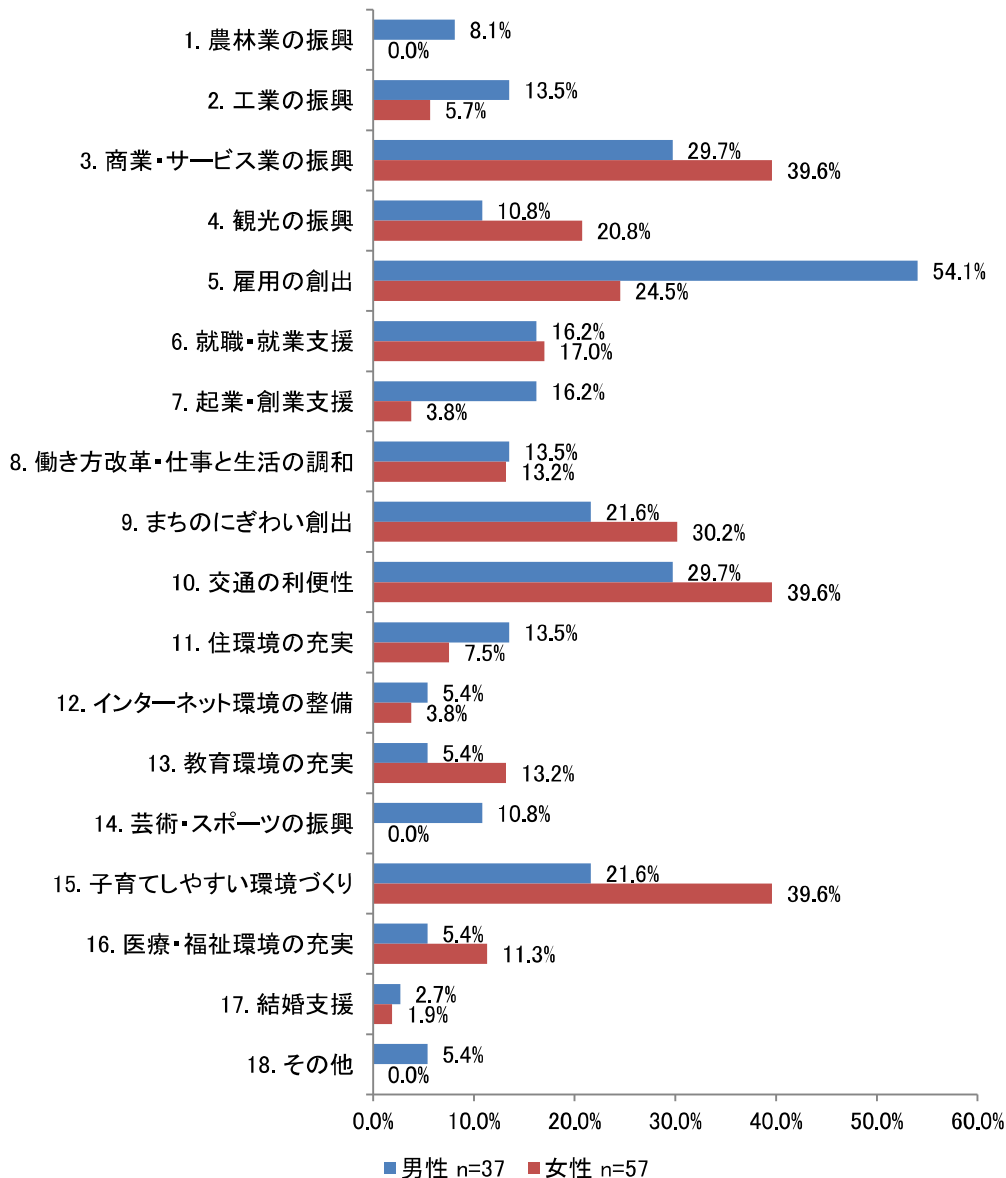
転出者に関するアンケート【属性別】

問 23 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

問 23 で尋ねた若者から住んでみたいと思われるまちになるために力を入れたほうがよい分野について、男女別に示しています。

1) 男女別

男性では「雇用の創出」が最も多く、女性では「商業・サービス業の振興」、「交通の利便性」、「子育てしやすい環境づくり」が同率で最も多い結果となっています。



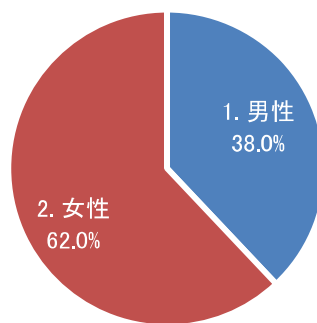
※複数回答のため、合計は100%にならない

4. 転入者に関するアンケート

(1) 設問別調査結果

問1 あなたの性別を教えてください。(1つ選択)

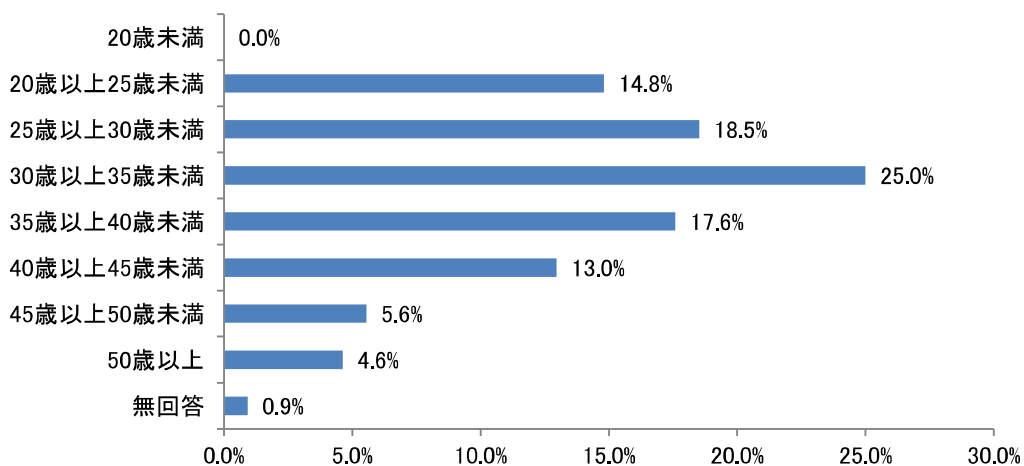
「女性」が62.0%、「男性」が38.0%となっています。



n=108

問2 あなたの年齢をお書きください。

5歳年齢階級別にみると、「35歳以上40歳未満」が25.0%と最も多く、次いで「20歳以上25歳未満」が18.5%となっています。

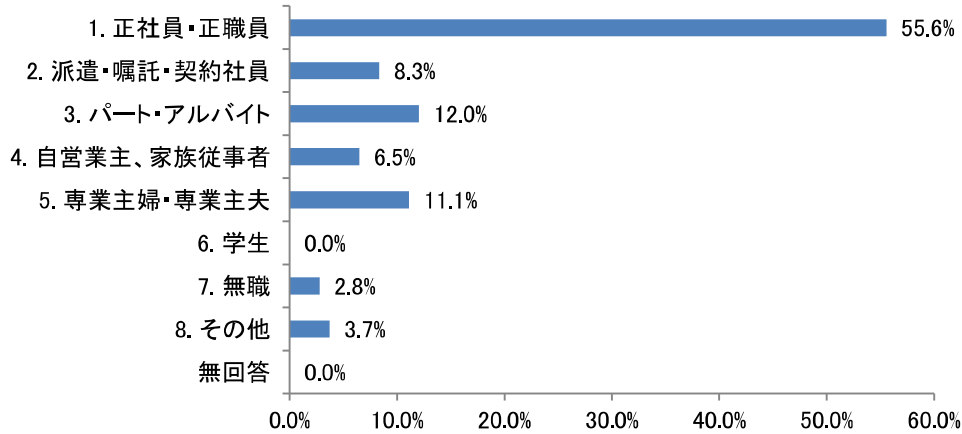


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問3 あなたの就労状況を教えてください。(1つ選択)

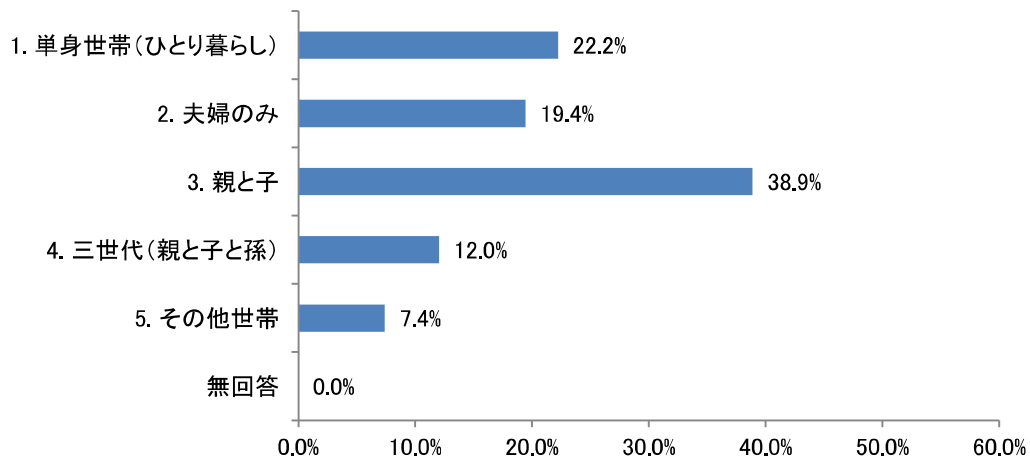
「正社員・正職員」が55.6%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が12.0%となっています。



n=108

問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。(1つ選択)

「親と子」が38.9%と最も多く、次いで「単身世帯(ひとり暮らし)」が22.2%となっています。

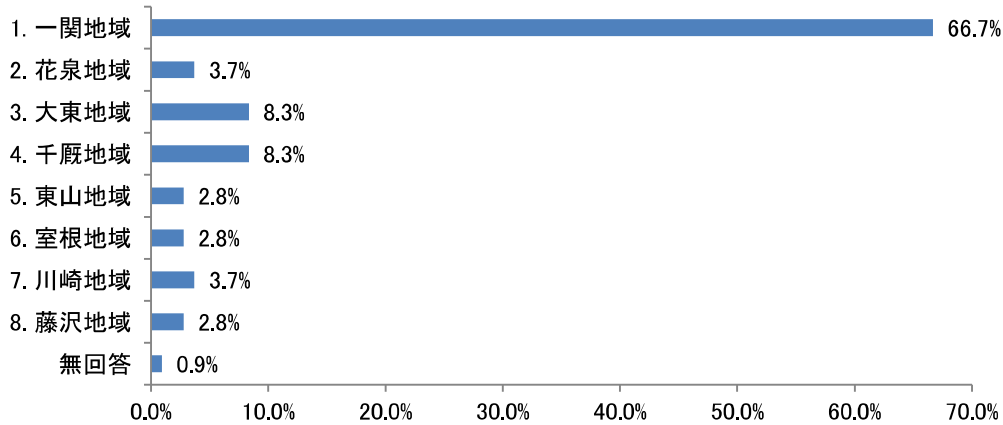


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問7 一関市でお住まいになられていた地域を教えてください。(1つ選択)

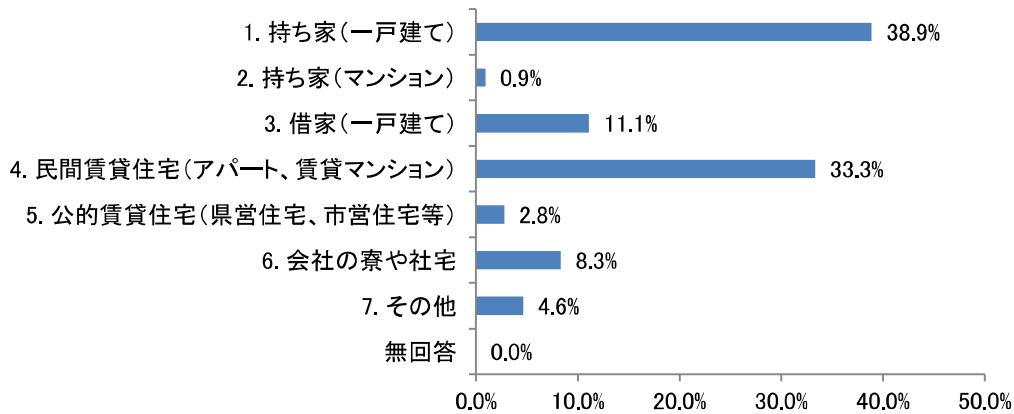
「一関地域」が66.7%と最も多く、次いで「大東地域」と「千厩地域」が8.3%となっています。



n=108

問8 現在の居住形態について教えてください。(1つ選択)

「持ち家(一戸建て)」が38.9%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅(アパート、賃貸マンション)」が33.3%となっています。

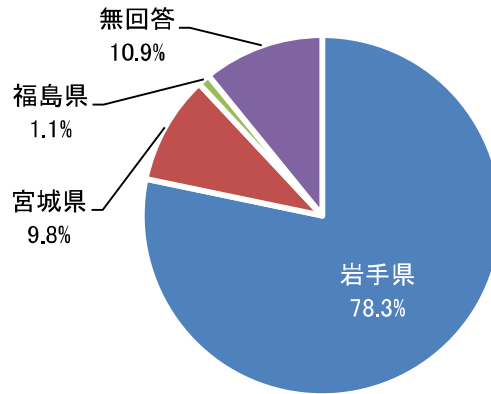


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問 10 勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。(勤務されている方のみお書きください)

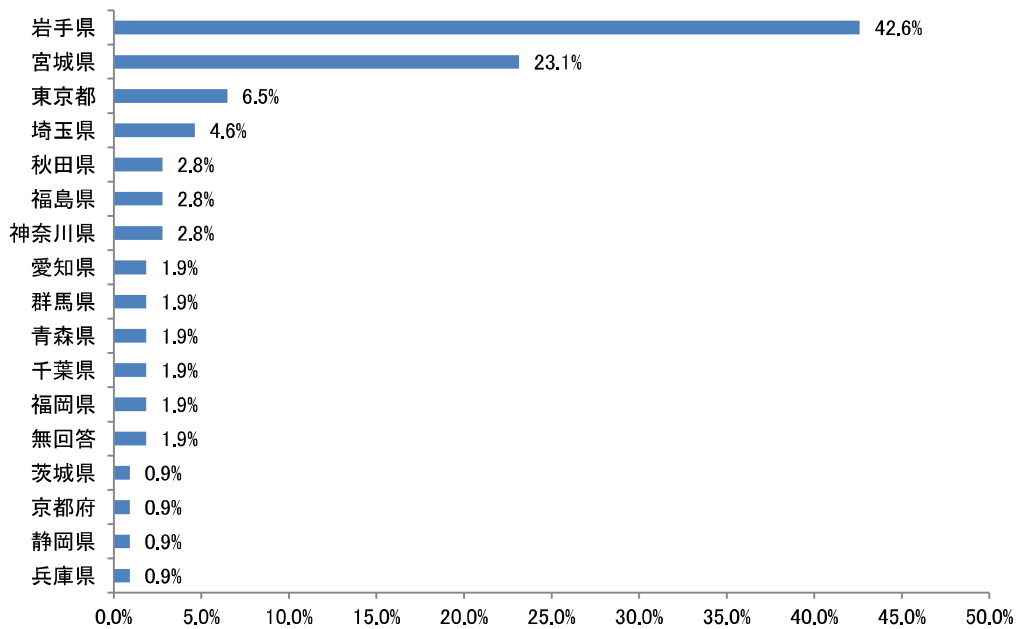
「岩手県内」が 78.3%と最も多く、次いで「宮城県内」が 9.8%となっています。



n=92

問 11 転入前のお住まいの都道府県名と市区町村名をお書きください。

「岩手県内」が 42.6%と最も多く、次いで「宮城県内」が 23.1%となっています。

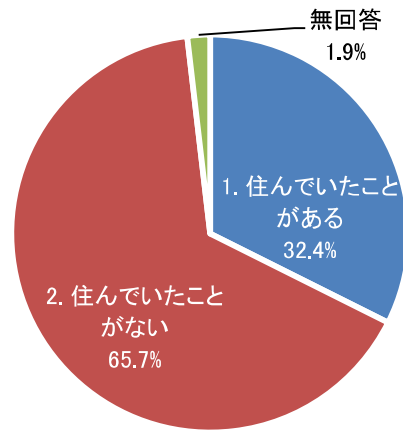


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問12 転入前に一関市（合併した現在の一関市）に住んでいたことがありますか。（1つ選択）

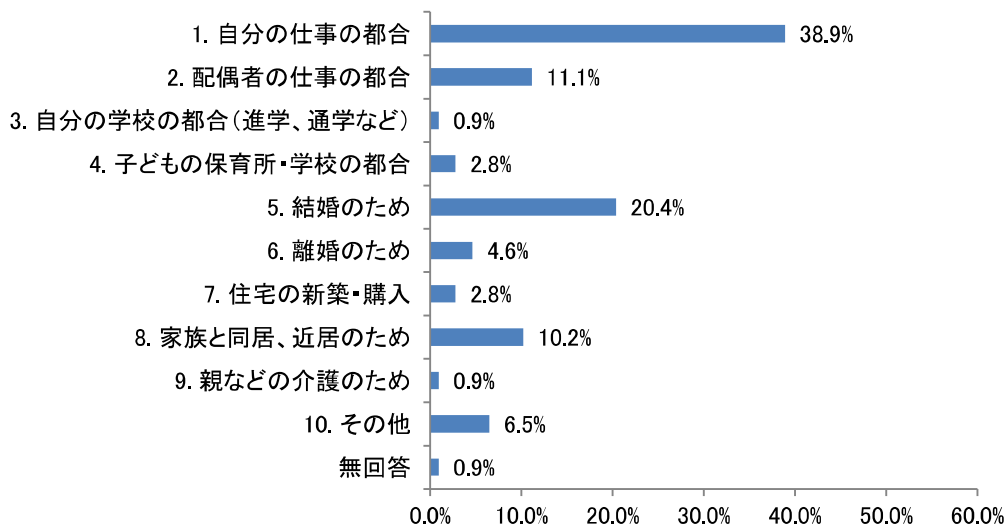
「住んでいたことがない」が 65.7%、「住んでいたことがある」が 32.4%となっています。



n=108

問13 一関市に転入された主な理由は何ですか。（1つ選択）

「自分の仕事の都合」が 38.9%と最も多く、「結婚のため」が 20.4%となっています。また、「配偶者の仕事の都合」と、「自分の仕事の都合」を合わせると仕事の都合に関する回答が半数を占めています。

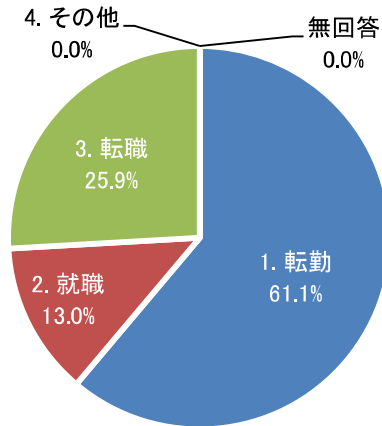


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問 15 問 13 で「1. 自分の仕事の都合」または「2. 配偶者の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何ですか。（1つ選択）

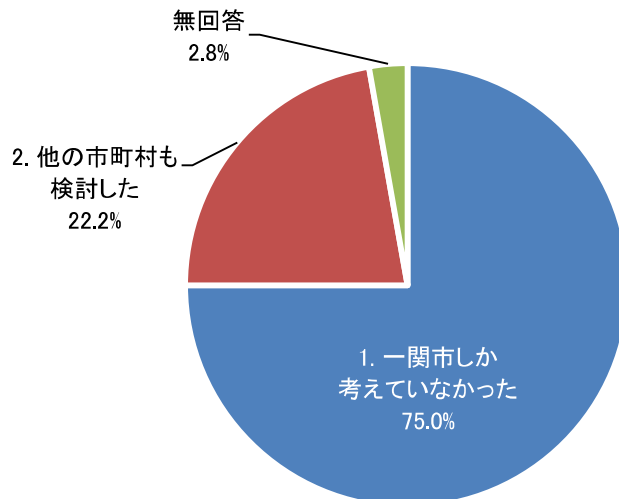
「転勤」が 61.1% と最も多く、次いで「転職」が 25.9% となっています。



n=54

問 17 転居先として一関市以外の市町村を検討していましたか。（1つ選択）

「一関市しか考えていなかった」が 75.0%、「他の市町村も検討した」が 22.2% となっています。

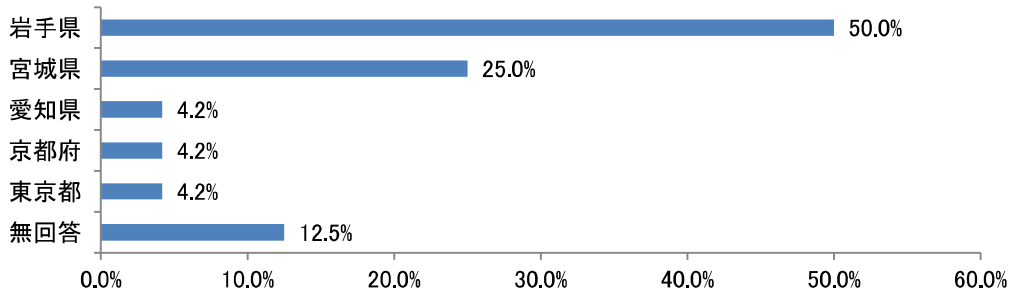


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問 18 問 17 で「2. 他の市町村も検討した」を選んだ方にうかがいます。他にどちらの市町村を検討されていましたか。

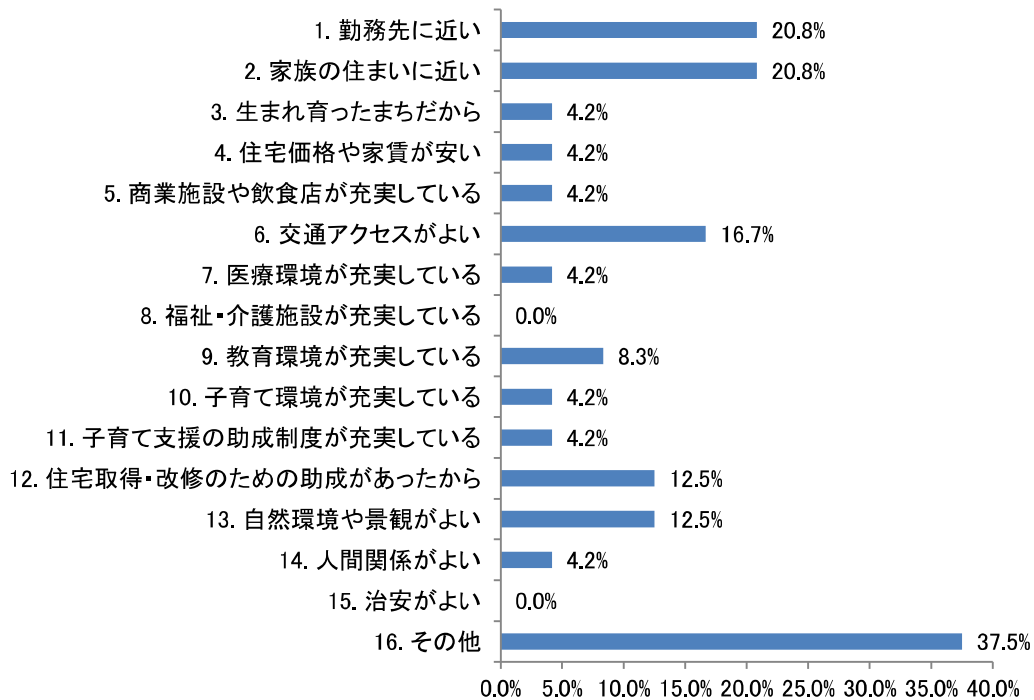
「岩手県内」が 50.0%と最も多く、次いで「宮城県内」が 25.0%となっています。



n=24

問 19 問 17 で「2. 他の市町村も検討した」を選んだ方におうかがいします。他の市町村と検討した結果、一関市に決めた理由として大きかったものは何ですか。(あてはまるもの3つまで選択)

「勤務先に近い」と「家族の住まいに近い」が 20.8%と最も多くなっています。



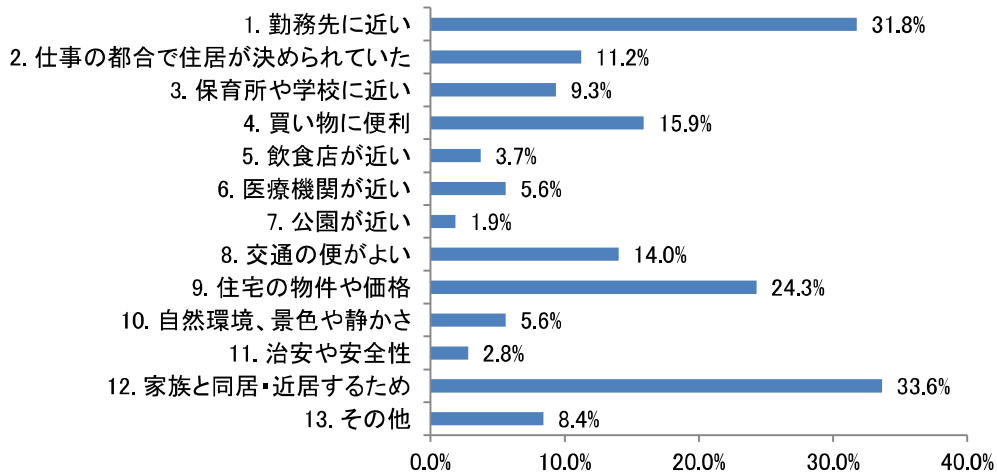
n=24

※複数回答のため、合計は 100%にならない。

転入者に関するアンケート【設問別】

問 21 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。(あてはまるもの3つまで選択)

「家族と同居・近居するため」が33.6%と最も多く、次いで「勤務先に近い」が31.8%となっています。

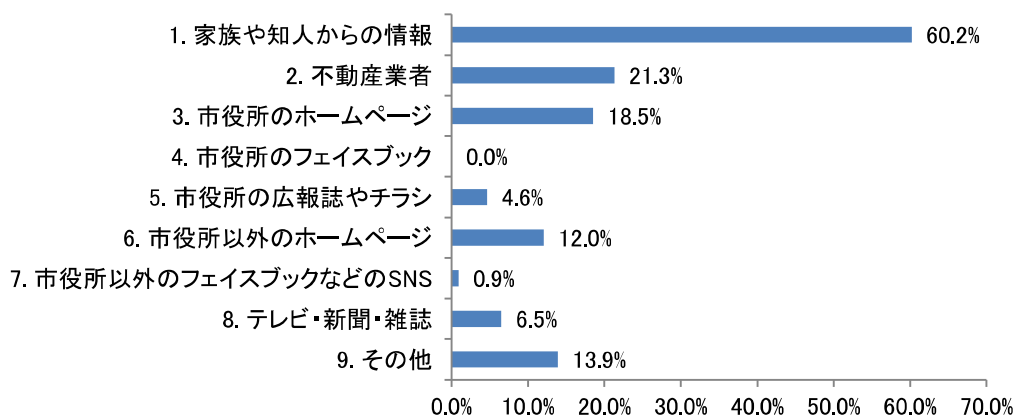


n=107

※複数回答のため、合計は100%にならない

問 23 転入前に、一関市での生活環境に関する情報はどのような手段で得ていましたか。(あてはまるもの3つまで選択)

「家族や知人からの情報」が60.2%と最も多く、次いで「不動産業者」が21.3%となっています。また、「市役所のホームページ」が18.5%、「市役所以外のホームページ」が12.0%と、インターネットを利用した情報収集がみられました。



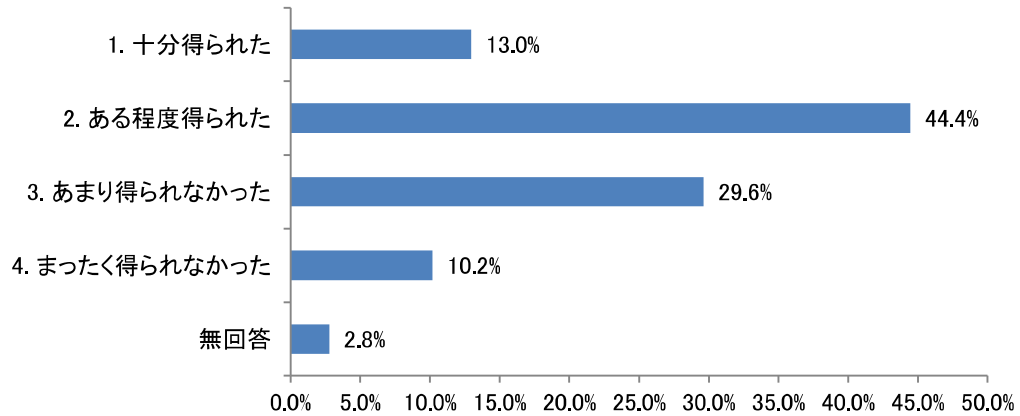
n=108

※複数回答のため、合計は100%にならない

転入者に関するアンケート【設問別】

問 25 転入前に、一関市の生活環境に関する情報は十分得られていましたか。(1つ選択)

「ある程度得られた」が44.4%と最も多く、次いで「あまり得られなかった」が29.6%となっています。「十分得られた」と「ある程度得られた」を合わせると半数を超える方が情報を得られたと回答している一方で、「あまり得られなかった」、「まったく得られなかった」という否定的な回答も4割近くに達しています。



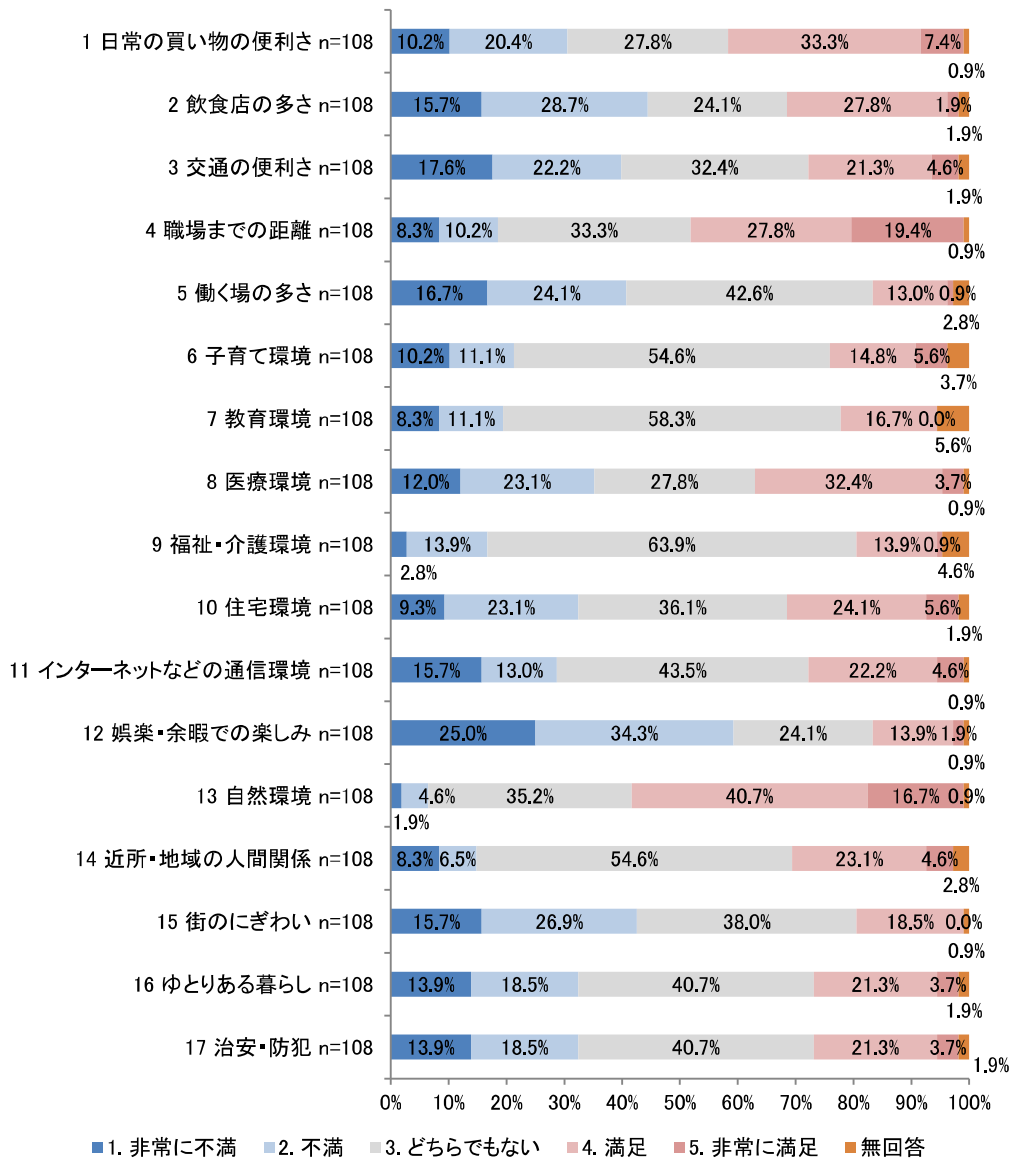
n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問 26 以前にお住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が 59.3%と最も多く、「飲食店の多さ」が 44.4%と続いています。

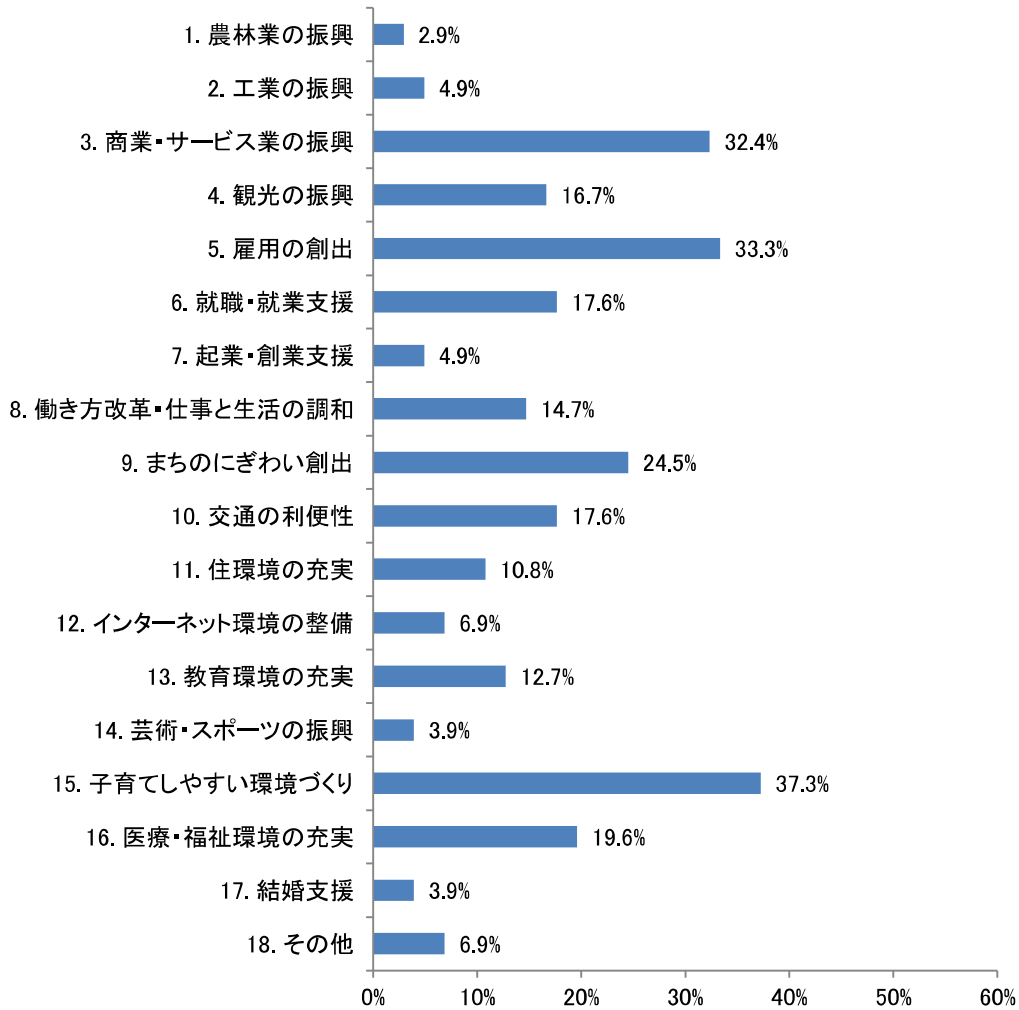
「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が 57.4%と最も多く、「職場までの距離」が 47.2%と続いています。



転入者に関するアンケート【設問別】

問 27 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「子育てしやすい環境づくり」が37.3%と最も高く、「雇用の創出」の33.3%、「商業・サービス業の振興」の32.4%が続いています。



n=102

※複数回答のため、合計は100%にならない

転入者に関するアンケート【設問別】

問 29 若者が多く暮らすようになるには、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。

問 29（自由記載）では 69 人から意見があり、「子育てしやすい環境づくり」が 19 件と最も多く、次いで「商業・サービス業の振興」、「雇用の創出」が 17 件となっています。

なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

回答内容（要約）	件数
子育てしやすい環境づくり	19
商業・サービス業の振興	17
雇用の創出	17
労働条件の改善	13
医療・福祉環境の充実	12
娯楽・余暇での楽しみ	10
就職・就業支援	9
近所・地域の間関係の良さ	8
まちのにぎわい創出	7
交通の利便性	7
観光の振興	6
教育環境の充実	6
行事・イベントの充実	6
公園等の整備	6
広報・PR活動の充実	5
結婚支援	4
飲食店の多さ	4
移住者に対する支援	4
住環境の充実	3
インターネット環境の整備	2
日常の生活の便利さ	2
自然環境の良さ	2
起業・創業支援	1
芸術・スポーツの振興	1
ゆとりある暮らし	1
その他	23
計	195

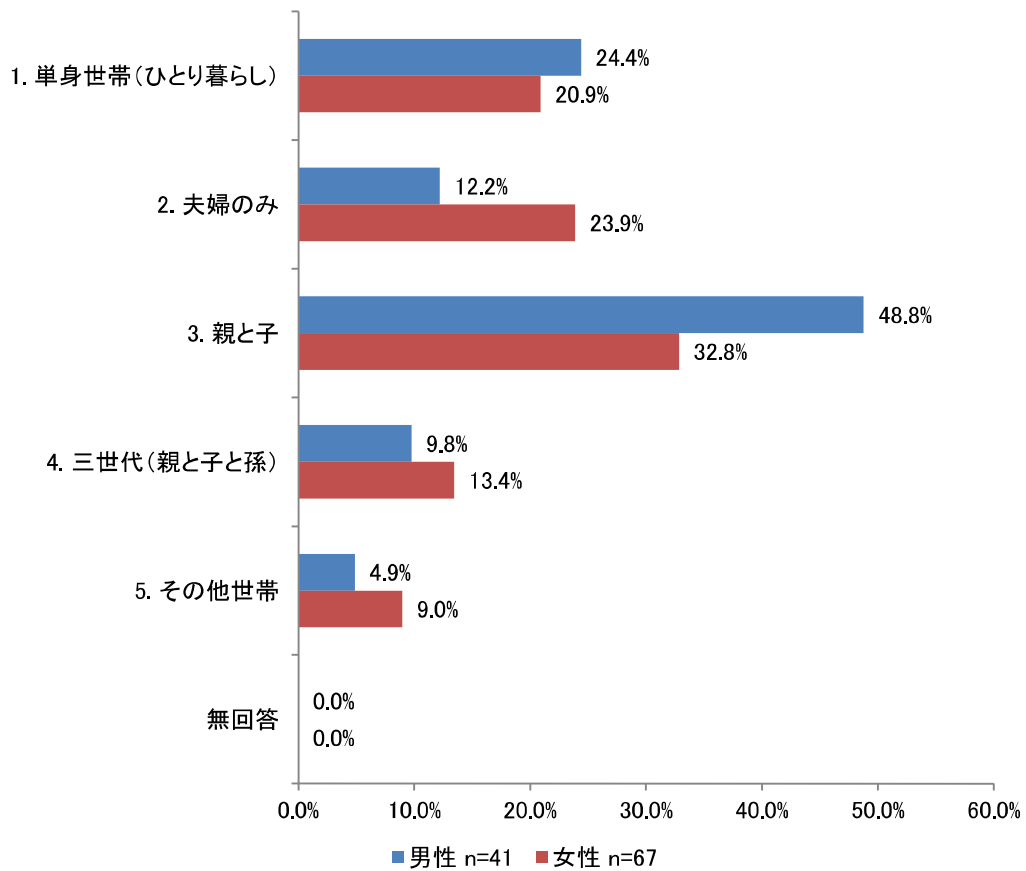
(2) 回答者属性別調査結果

問5 あなたの家族構成を教えてください。(1つ選択)

問5で尋ねた家族構成について、男女別に示しています。

男女ともに「親と子」の割合が最も高い結果となっています。

1) 男女別

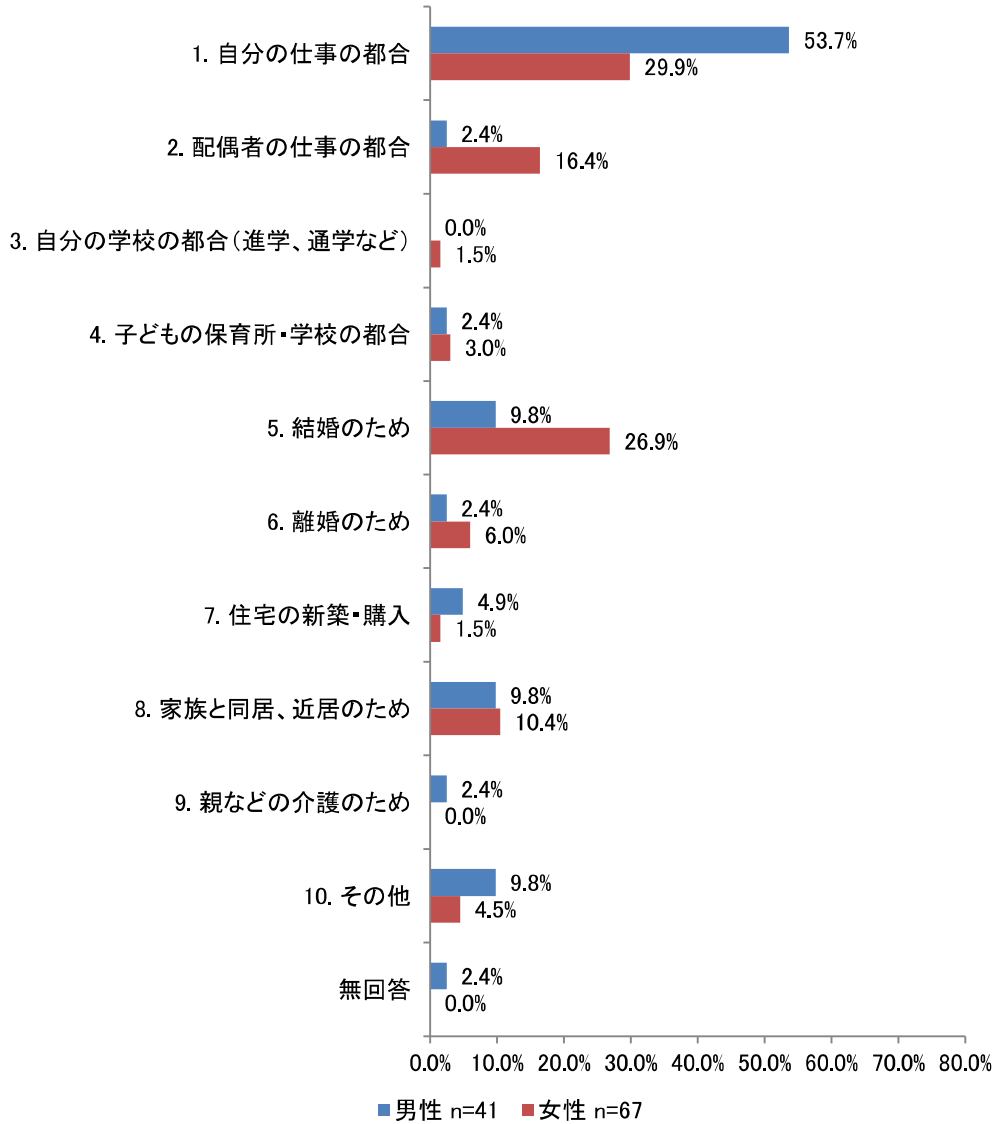


転入者に関するアンケート【属性別】

問 13 一関市に転入された主な理由は何ですか。(1つ選択)

1) 男女別

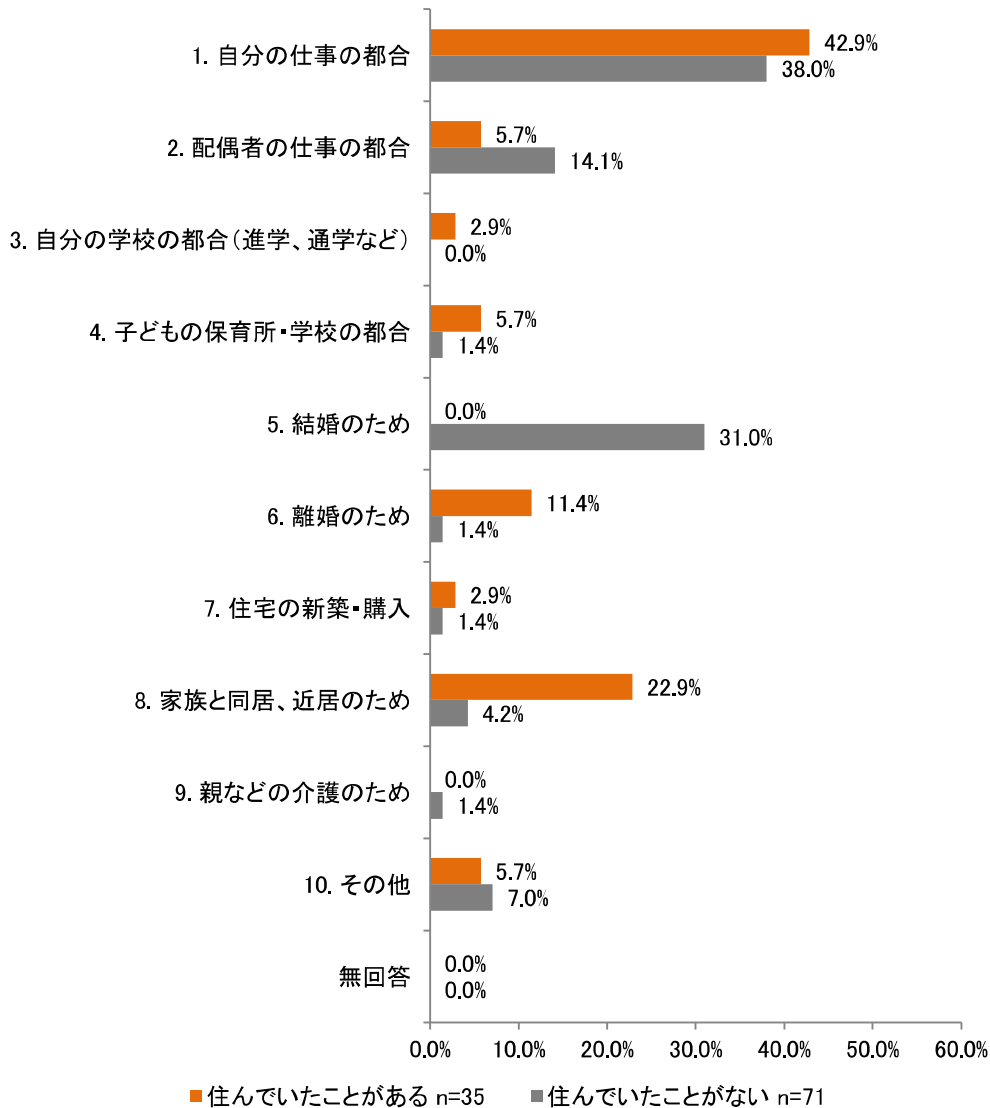
男女ともに「自分の仕事の都合」が最も多い結果となっています。また、「自分の仕事の都合」では男性が多く、「配偶者の仕事の都合」では女性が多い結果となっています。



転入者に関するアンケート【属性別】

2) 問 12 の一関市に転入する前の一関市居住経験の有無

住んでいたことがある人、ない人ともに「自分の仕事の都合」の割合が転入理由で最も高い結果となっています。住んでいたことがある人では、「家族と同居、近居のため」が転入理由で多く、住んでいない人では、「結婚のため」が転入理由で多い結果となっています。



転入者に関するアンケート【属性別】

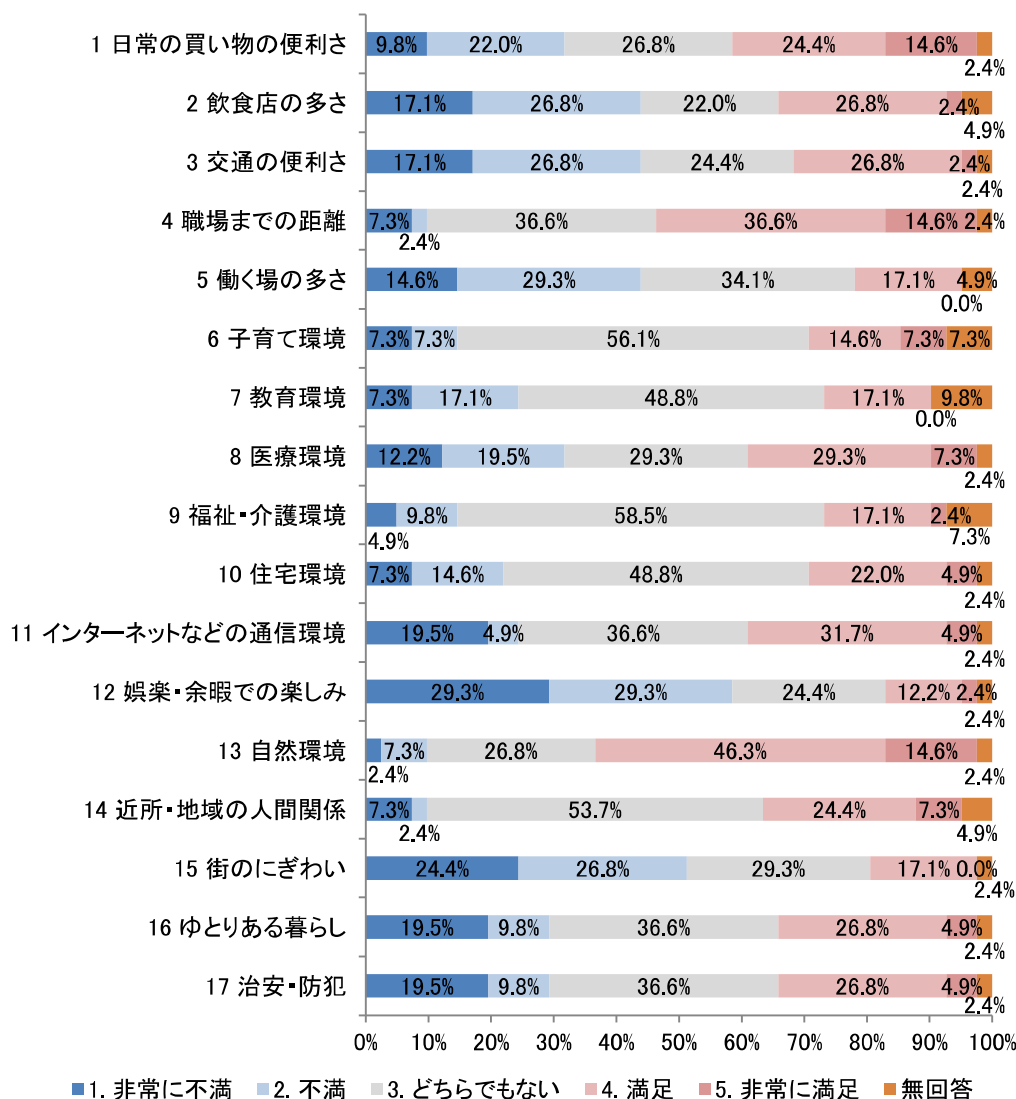
問 26 以前にお住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。

問 28 の満足度について尋ねた結果について、男女別に示しています。

1) 男性

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が 58.6% と最も多く、「街のにぎわい」が 51.2% と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が 60.9% と最も多く、「職場までの距離」が 51.2% と続いています。



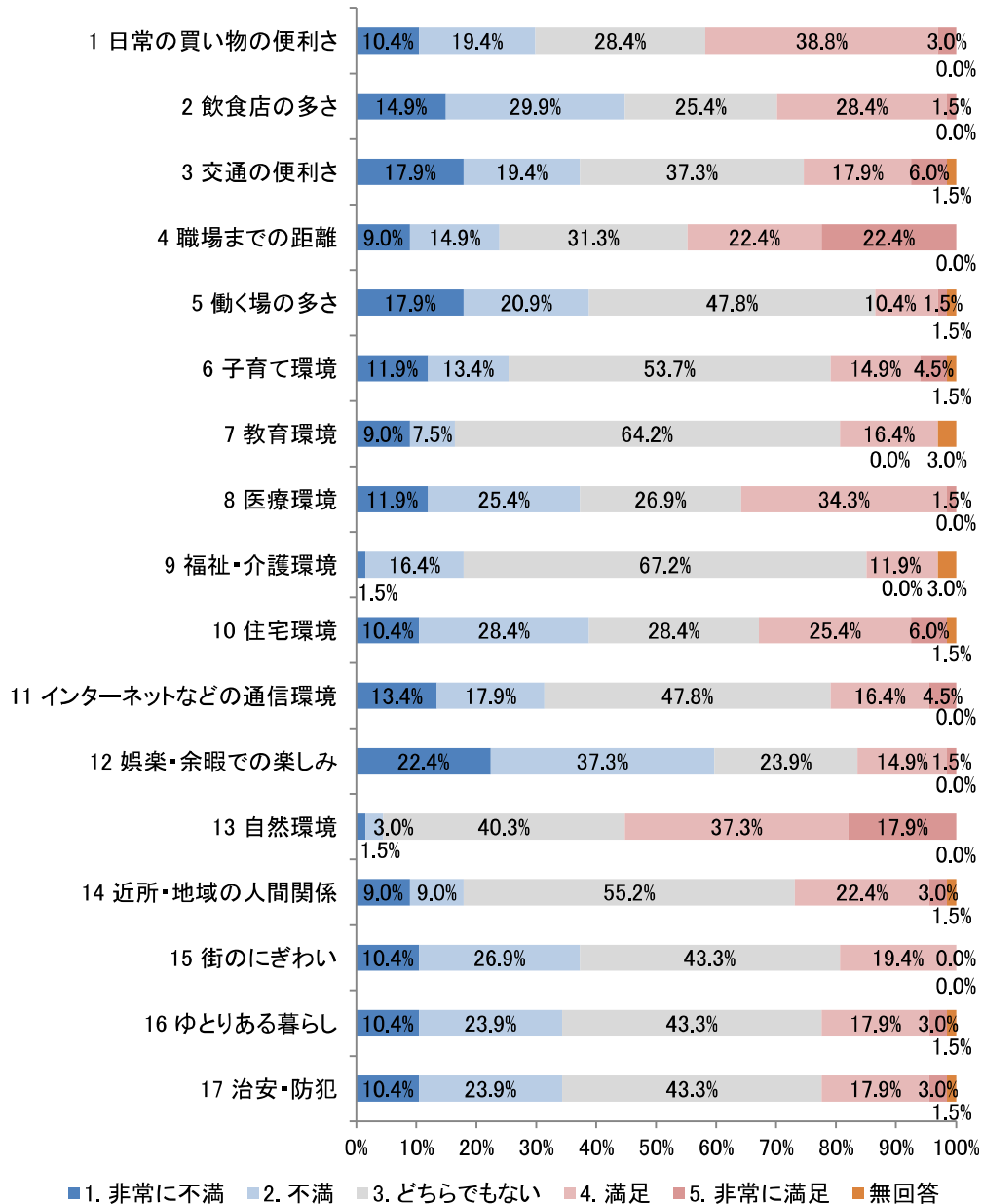
n=41

転入者に関するアンケート【属性別】

2) 女性

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が 59.7%と最も多く、「飲食店の多さ」が 44.8%と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が 55.2%と最も多く、「職場までの距離」が 44.8%と続いています。



n=67

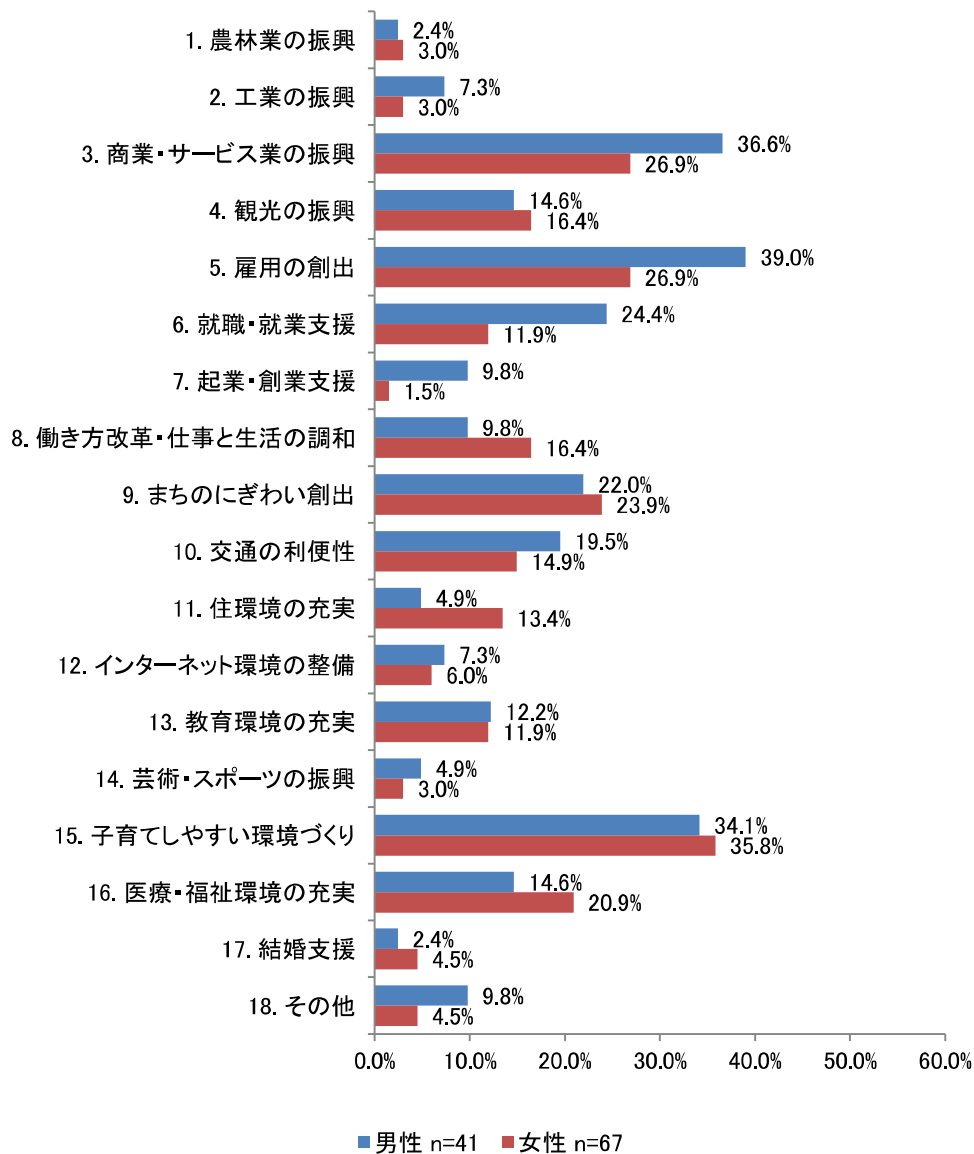
転入者に関するアンケート【属性別】

問 27 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

問 23 で尋ねた若者から住んでみたいと思われるまちになるために力を入れたほうがよい分野について、男女別に示しています。

1) 男女別

男女ともに「子育てしやすい環境づくり」の割合が多い結果となっています。また、「雇用の創出」、「就職・就業支援」、「起業・創業支援」といった職に関係する項目は男性の割合が多い傾向にあります。



※複数回答のため、合計は100%にならない